

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
(公印省略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 89 号。以下「算定告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

記

第 1 DPC 対象患者について

- 1 DPC 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの
 - ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
 - イ K014-2 皮膚移植術（死体）
 - ウ K514-4 同種死体肺移植術
 - エ K514-6 生体部分肺移植術
 - オ K605-2 同種心移植術
 - カ K605-4 同種心肺移植術
 - キ K697-5 生体部分肝移植術
 - ク K697-7 同種死体肝移植術
 - ケ K709-3 同種死体膵移植術
 - コ K709-5 同種死体膵腎移植術
 - サ K716-4 生体部分小腸移植術
 - シ K716-6 同種死体小腸移植術
 - ス K780 同種死体腎移植術
 - セ K780-2 生体腎移植術
 - ソ K922 造血幹細胞移植
- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者
 - ア A106 障害者施設等入院基本料
 - イ A306 特殊疾患入院医療管理料
 - ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
 - エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
 - オ A309 特殊疾患病棟入院料
 - カ A310 緩和ケア病棟入院料
 - キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）
- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者
- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者
 - ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
 - イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
 - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
 - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、喀血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

- 一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。
- ① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。
- ② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロン β の「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。
- また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあつては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO₂ 90%以下（PaO₂ 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第 3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が

あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月 1 日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数 I の算定については、係数告示に定める病院の D P C 算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数 I の適用日は、他の機能評価係数 I の適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号 A204 に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第 4 条第 1 項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月 1 日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号 A204-2 に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号 A245 に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第 1 章第 2 部第 1 節 入院基本料
- イ 第 1 章第 2 部第 2 節 入院基本料等加算
- ウ 第 1 章第 2 部第 4 節 短期滞在手術等基本料
- エ 第 2 章第 1 部 医学管理等の費用
- オ 第 2 章第 3 部 検査の費用
- カ 第 2 章第 4 部 画像診断の費用
- キ 第 2 章第 5 部 投薬の費用
- ク 第 2 章第 6 部 注射の費用
- ケ 第 2 章第 7 部第 2 節 薬剤料
- コ 第 2 章第 8 部第 2 節 薬剤料
- サ 第 2 章第 9 部 処置の費用
- シ 第 2 章第 13 部第 1 節 病理標本作製料

② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

- ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注 4 重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E 003 造影剤注入手技（3 のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G 020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J 001 熱傷処置（５に限る。）、J 003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J 010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J 017 エタノールの局所注入、J 017-2 リンパ管腫局所注入、J 027 高気圧酸素治療、J 034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J 038 人工腎臓から J 042 腹膜灌流まで、J 043-6 人工膵臓療法、J 045-2 一酸化窒素吸入療法、J 047 カウンターショック、J 047-2 心腔内除細動、J 049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J 052-2 熱傷温浴療法、J 054-2 皮膚レーザー照射療法、J 062 腎盂内注入、J 116-5 酵素注射療法、J 122 四肢ギプス包帯（４から 6 までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 123 体幹ギプス包帯から J 128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びに J 129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びに J 038 に掲げる人工腎臓（１から 3 までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びに J 042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N 003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V 感染症の患者に使用する抗 H I V 薬に係る費用

サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅶ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300 救命救急入院料、A301 特定集中治療室管理料、A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4 小児特定集中治療室管理料、A302 新生児特定集中治療室管理料、A303 総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料、A305 一類感染症患者入院医療管理料又はA307 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① A300 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、A300 救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A234-3 患者サポート体制充実加算

エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

キ A247 認知症ケア加算

ク A248 精神疾患診療体制加算

② A301 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算

エ A232 がん拠点病院加算

オ A234-3 患者サポート体制充実加算

カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

キ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

ク A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

ケ A247 認知症ケア加算

コ A248 精神疾患診療体制加算

③ A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 入退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料1又は2を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A226-2 緩和ケア診療加算
 - カ A232 がん拠点病院加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

- ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(6) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限り。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(7) 同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にDPC算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっております、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（７）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のD P C算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（７）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(10) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(11) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(12) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(13) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「D I C」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがD I Cであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・D I Cの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省D I C基準によるD I Cスコア又は急性期D I C診断基準（日本救急医学会D I C特別委員会）によるD I Cスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（D I C及びD I Cの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(14) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(13)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

① DPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、DPC算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

② DPC算定対象となる病棟以外の病棟からDPC算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、DPC算定対象となる病棟からDPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、DPC算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。

ただし、1の(7)に該当する場合はこの限りではない。

(4) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。

(5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

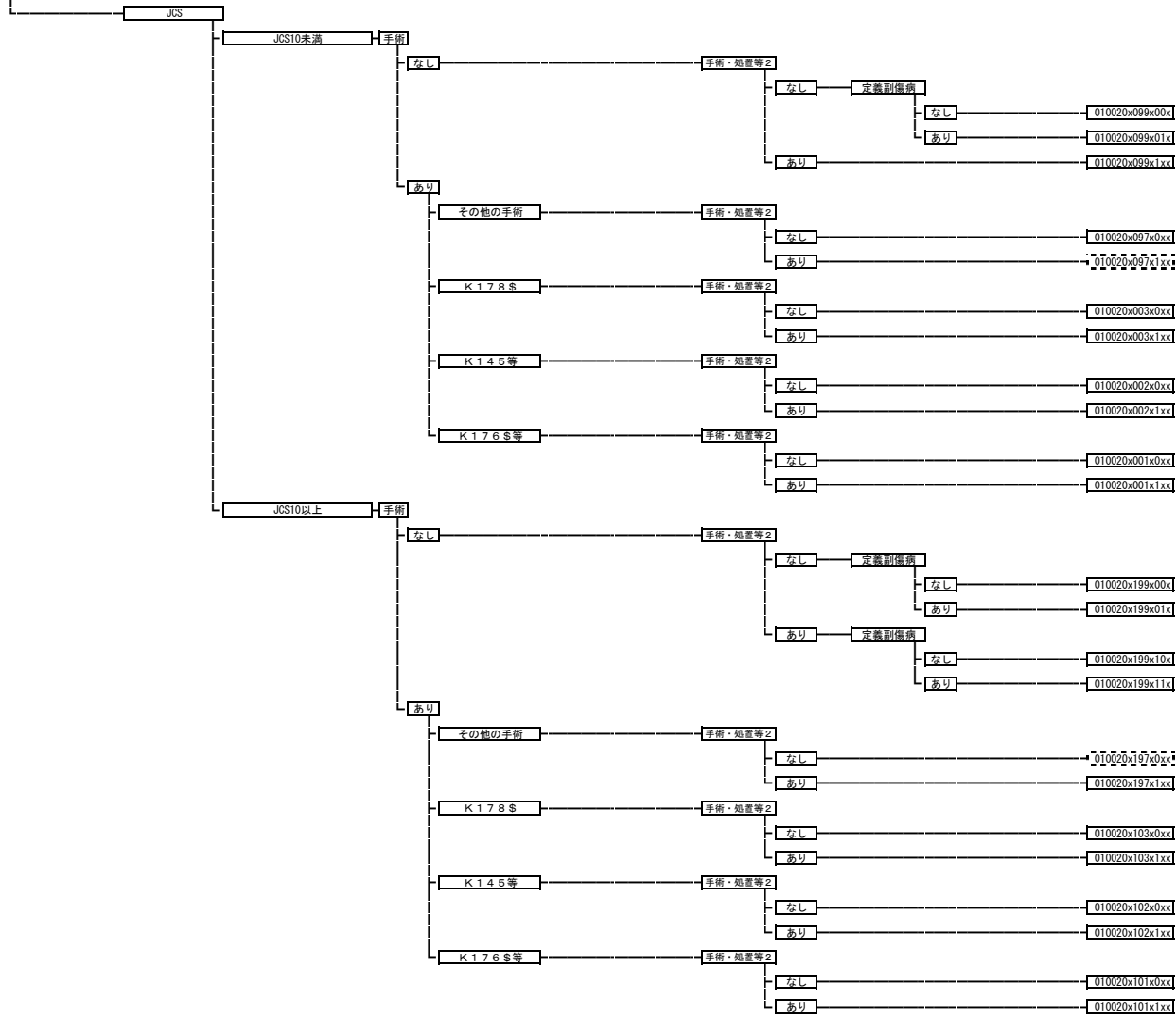
3 その他

(1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

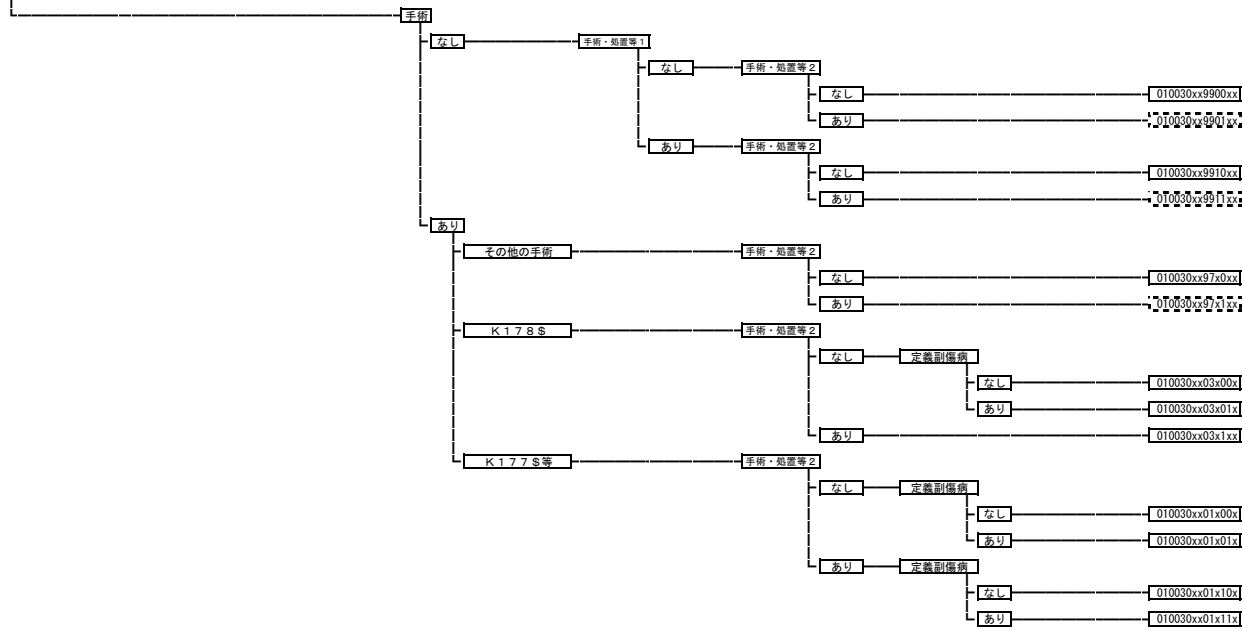
(2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理

由を診療録に記載すること。)

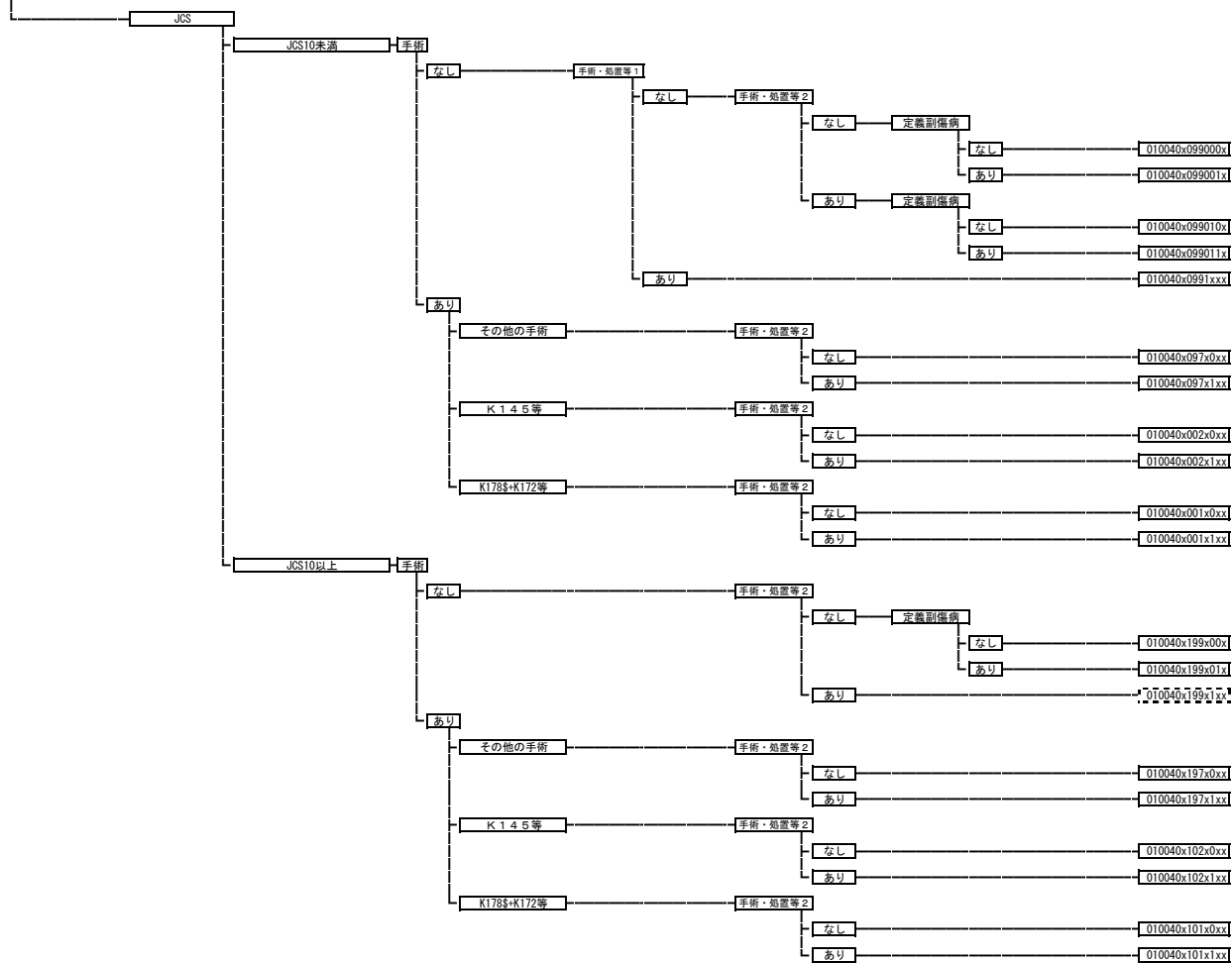
010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤



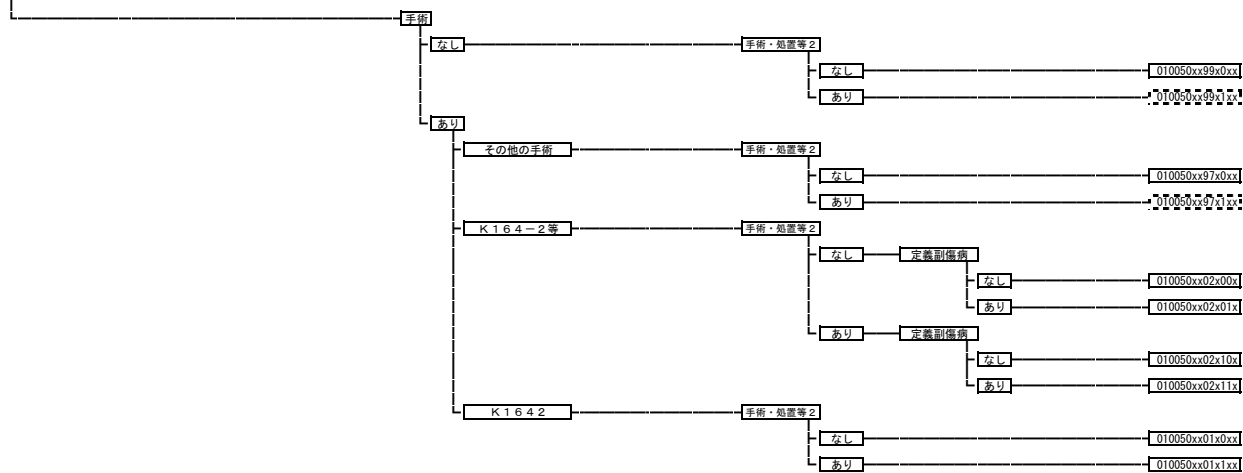
010030 未破裂脳動脈瘤



010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



脳卒中の発症時期
JCS

手術・処置等1
1: 胃腸抜去術など
2: 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法
主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 廃用症候群リハビリテーション料、
脳血管疾患等リハビリテーション料
3: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など
4: エタラボン
5: tPA

定義副傷病
1: 水頭症など
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990000

1

010060:0990001

あり

1

重症度等

0

010060:0990010

1

010060:0990011

2

重症度等

0

010060:0990020

1

010060:0990021

あり

1

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990100

1

010060:0990101

あり

1

重症度等

0

010060:0990110

1

010060:0990111

2

重症度等

0

010060:0990120

1

010060:0990121

2

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990200

1

010060:0990201

あり

1

重症度等

0

010060:0990210

1

010060:0990211

2

重症度等

0

010060:0990220

1

010060:0990221

3

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990300

1

010060:0990301

あり

1

重症度等

0

010060:0990310

1

010060:0990311

2

重症度等

0

010060:0990320

1

010060:0990321

4

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990400

1

010060:0990401

あり

1

重症度等

0

010060:0990410

1

010060:0990411

2

重症度等

0

010060:0990420

1

010060:0990421

5

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990500

1

010060:0990501

あり

1

重症度等

0

010060:0990510

1

010060:0990511

2

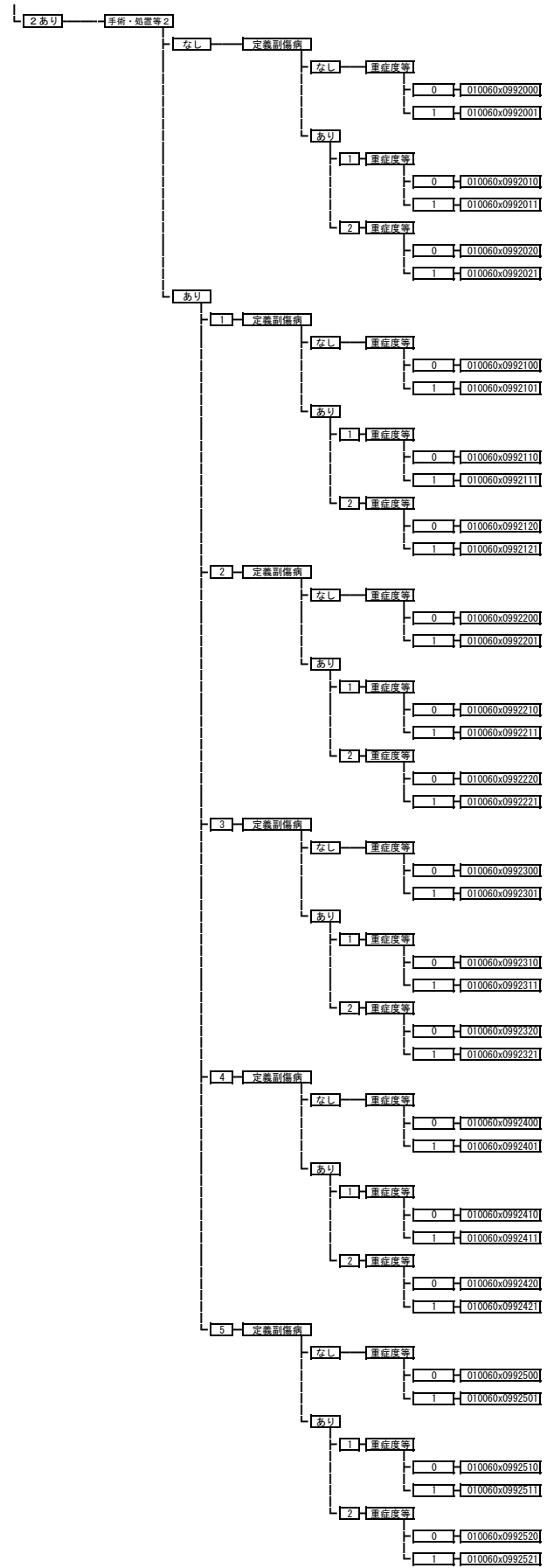
重症度等

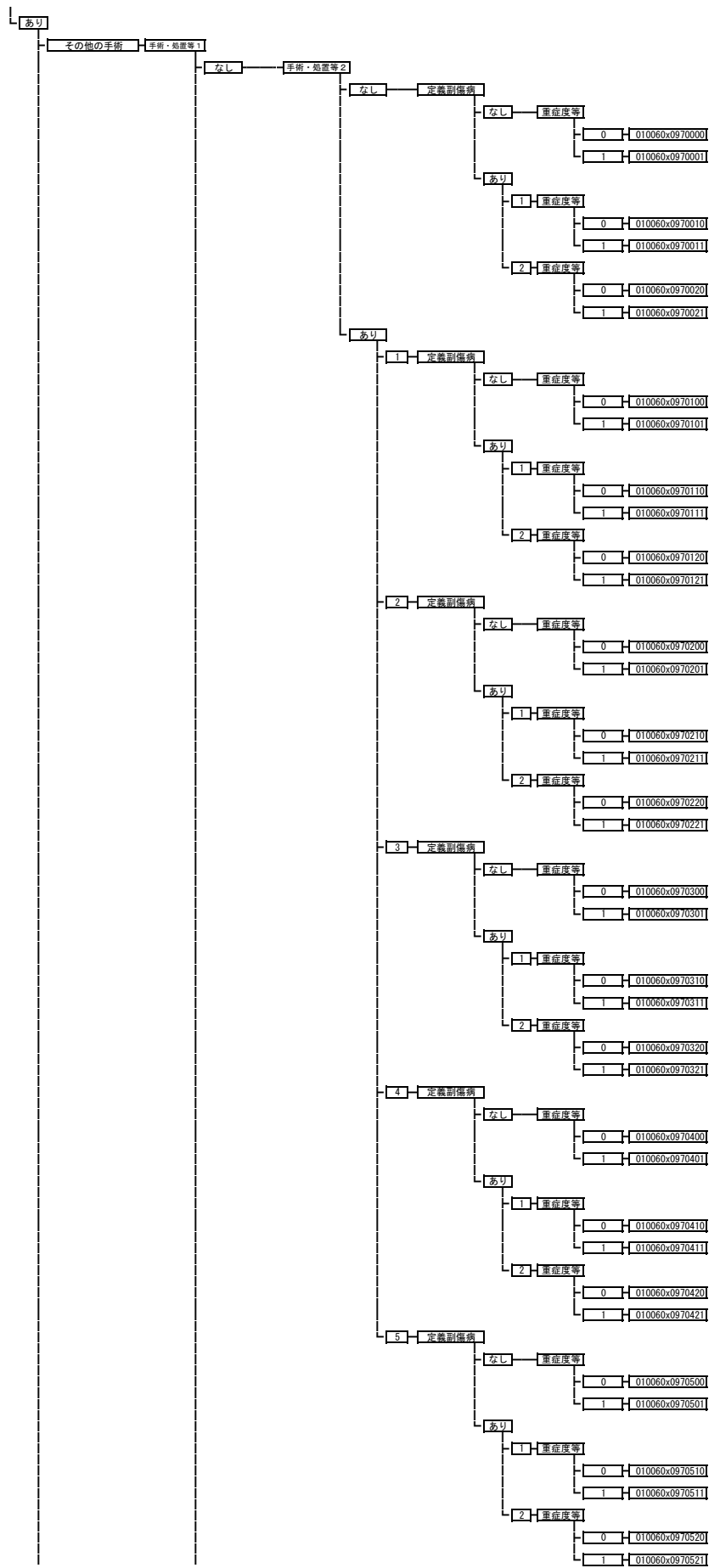
0

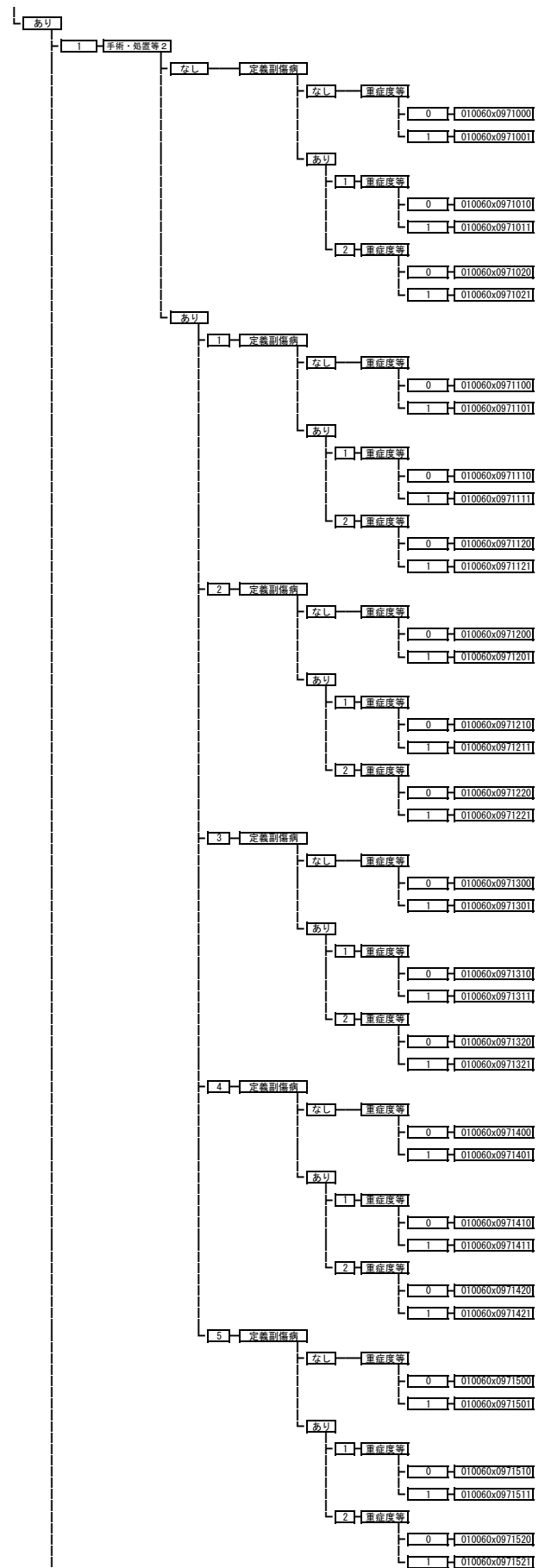
010060:0990520

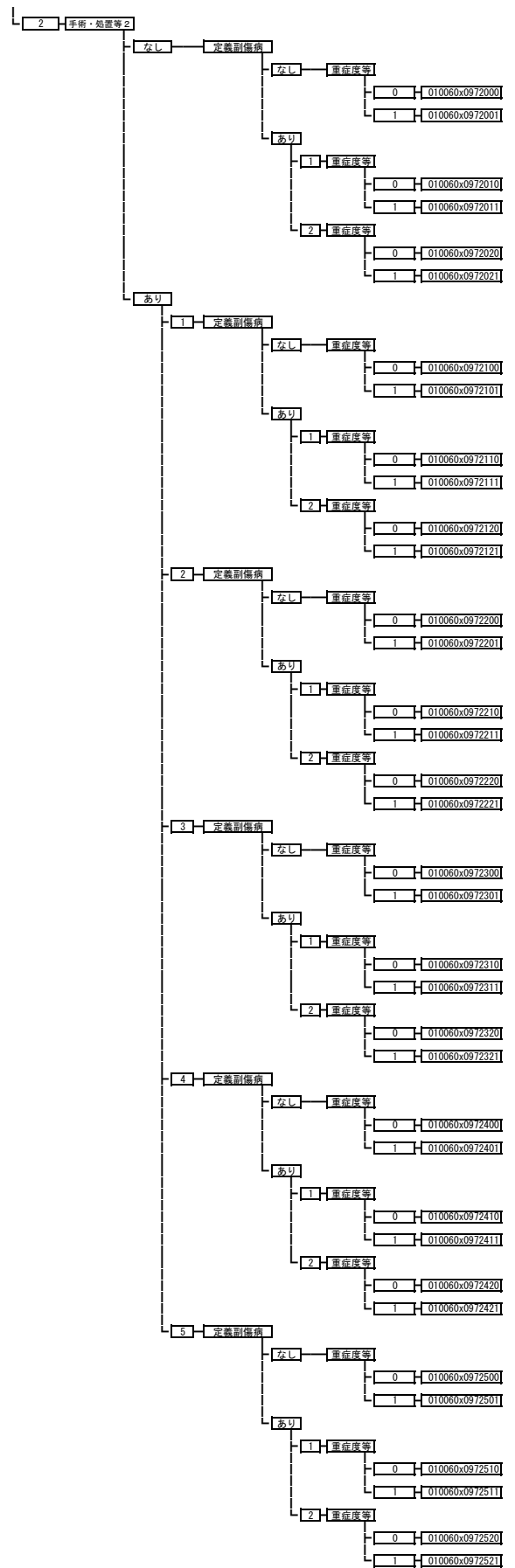
1

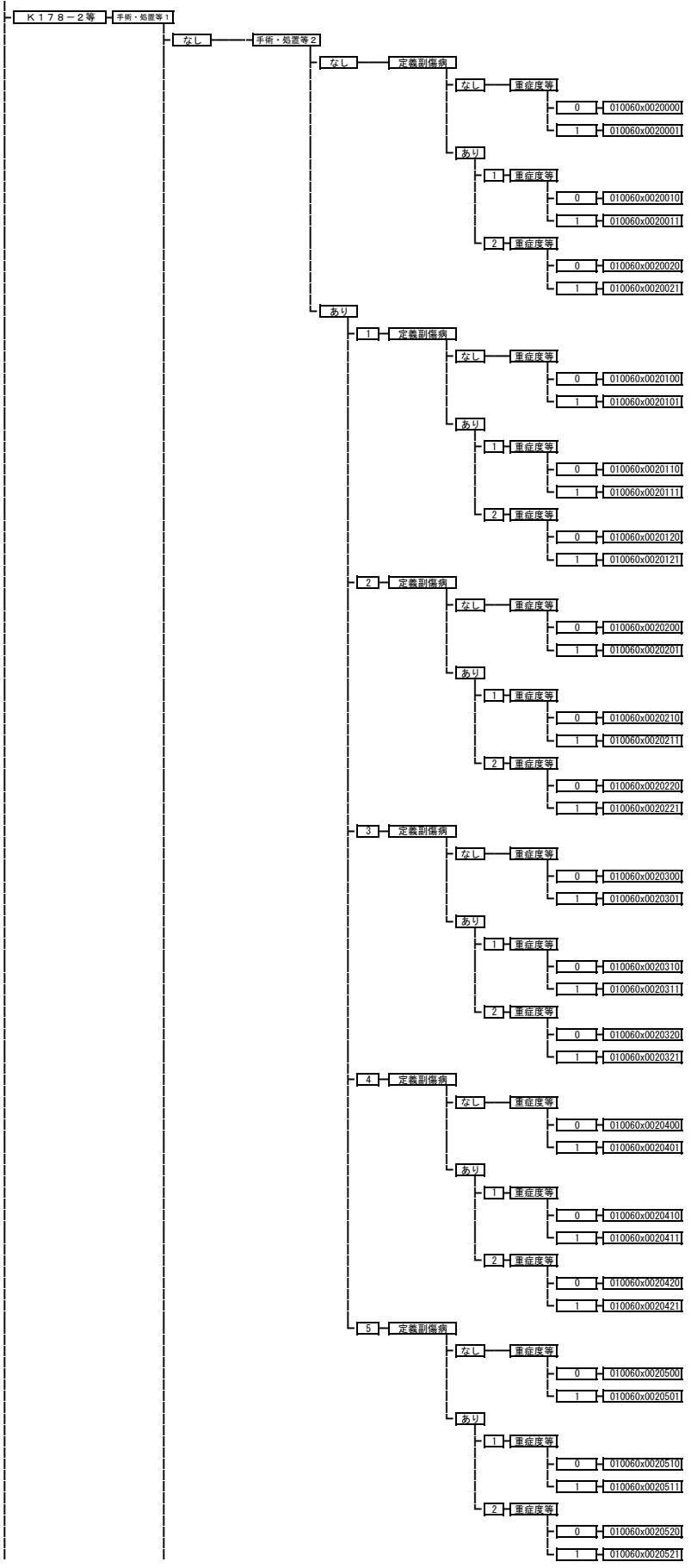
010060:0990521

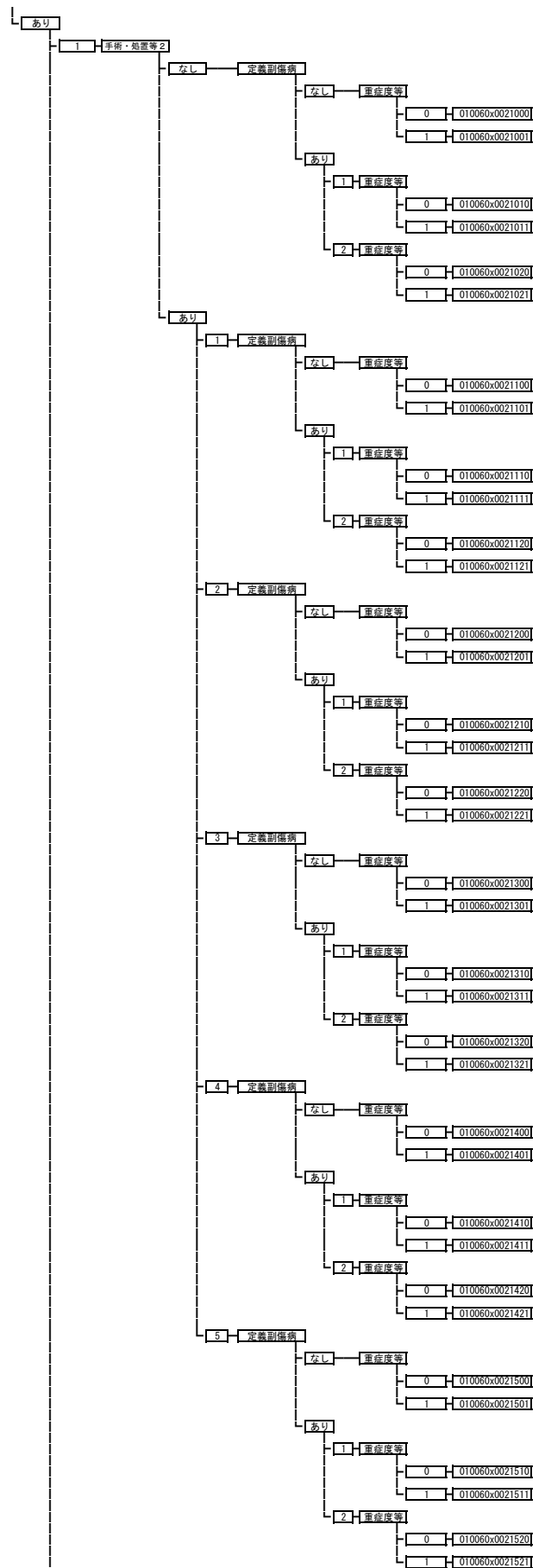


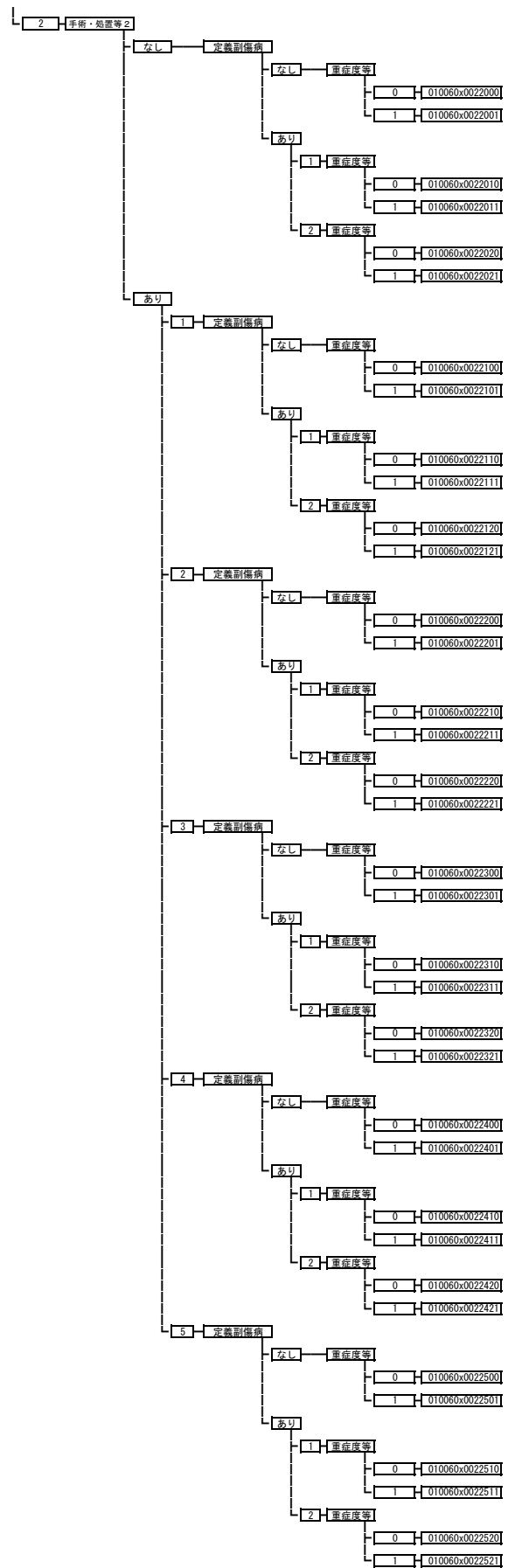


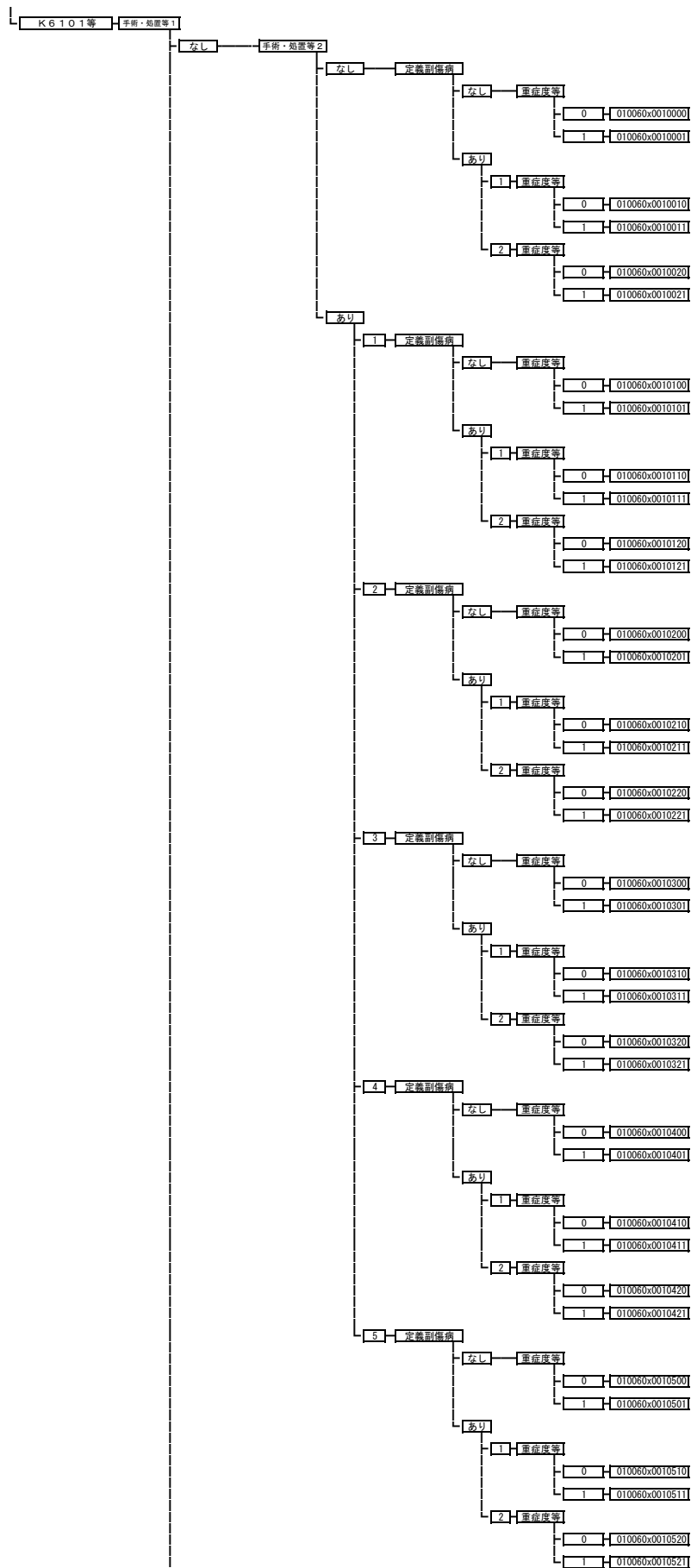


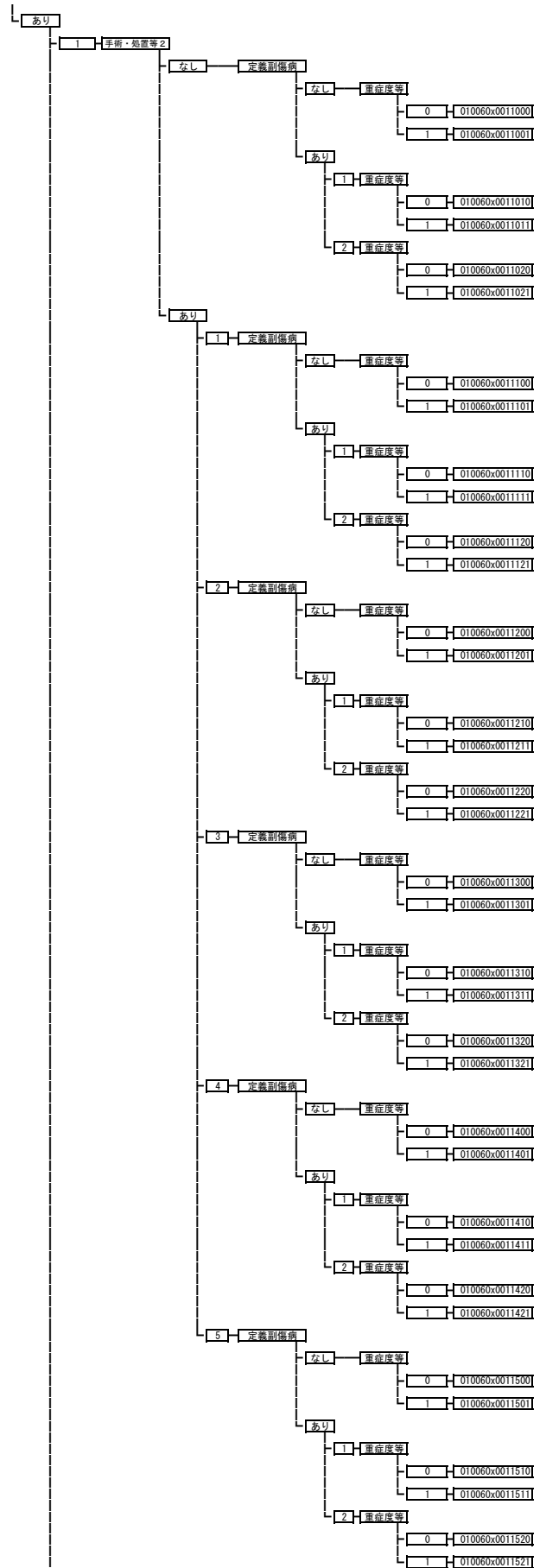


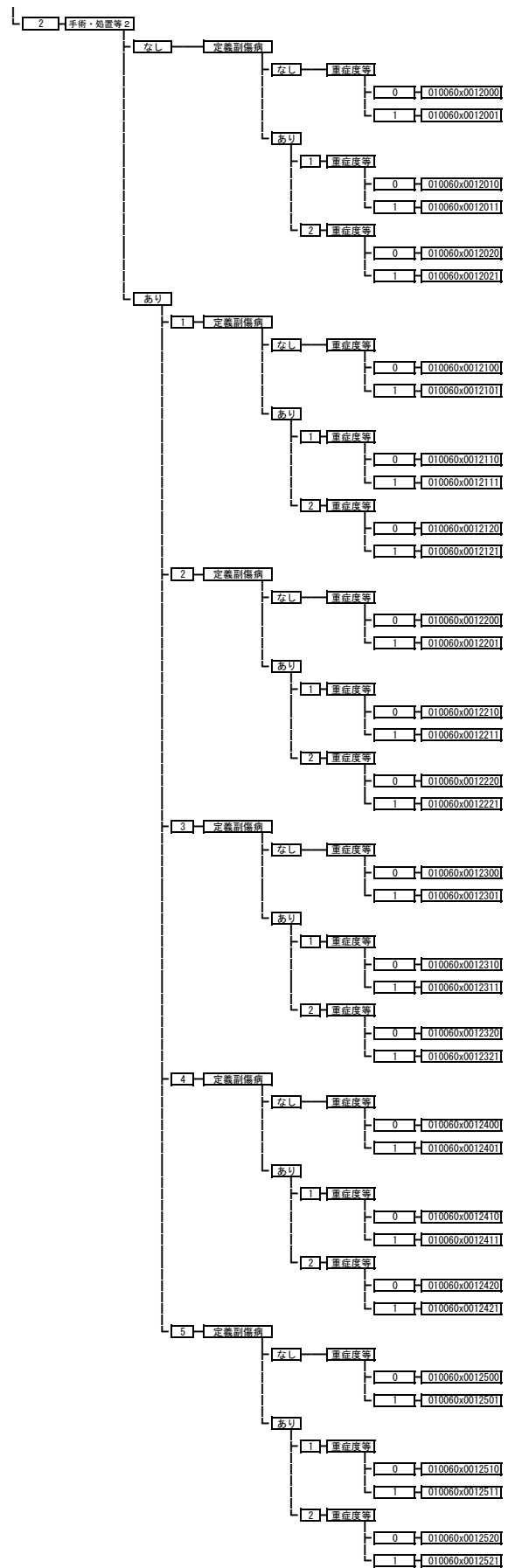


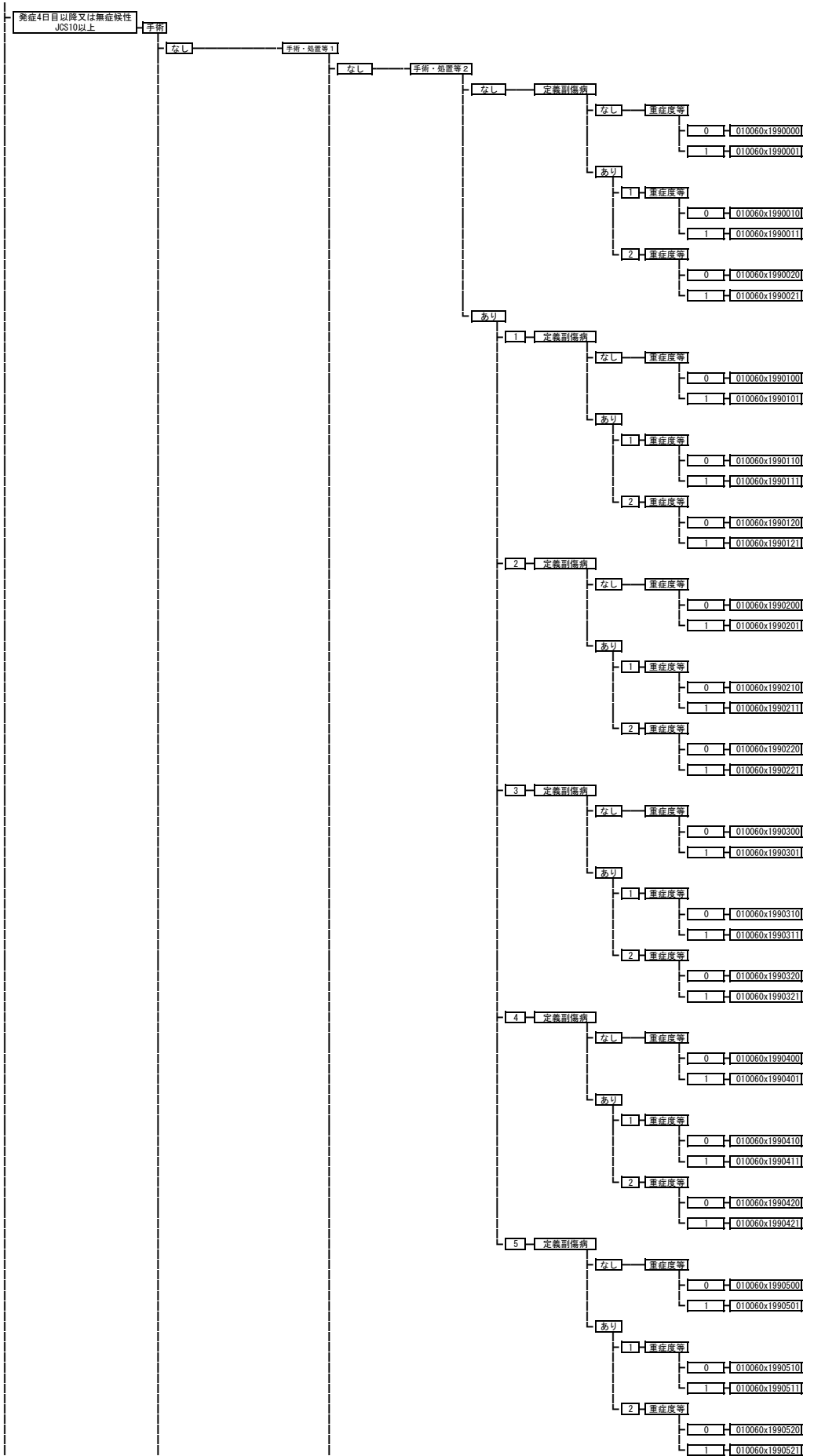


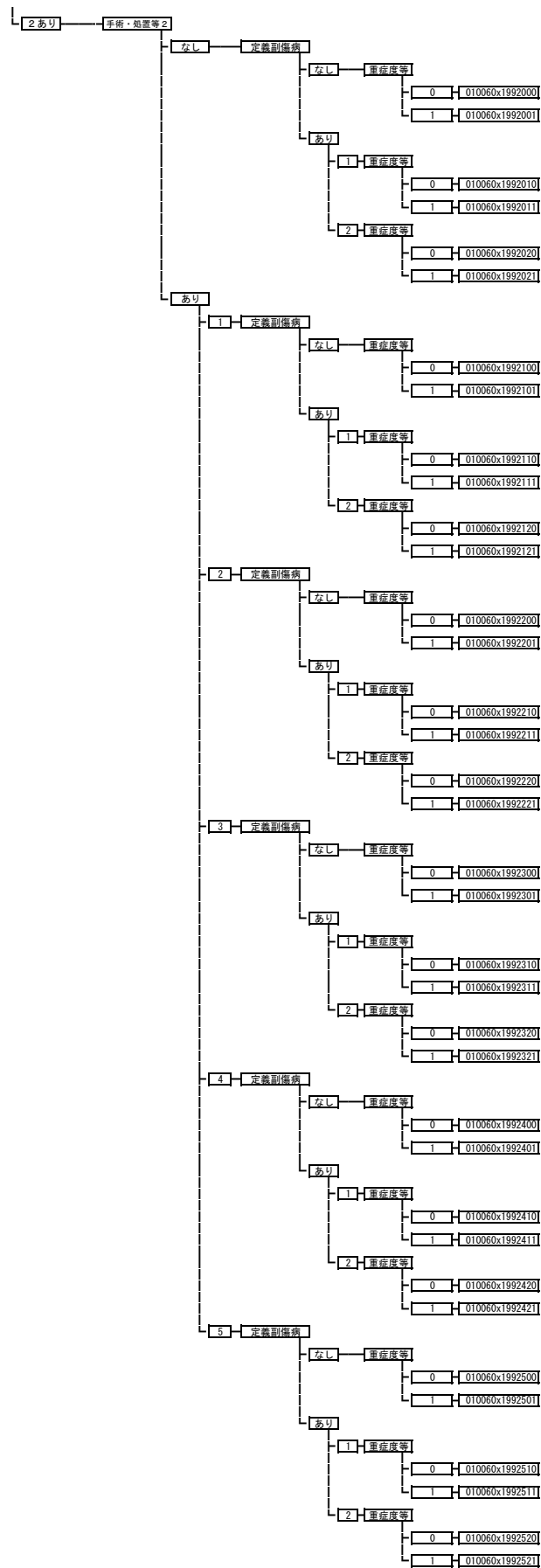


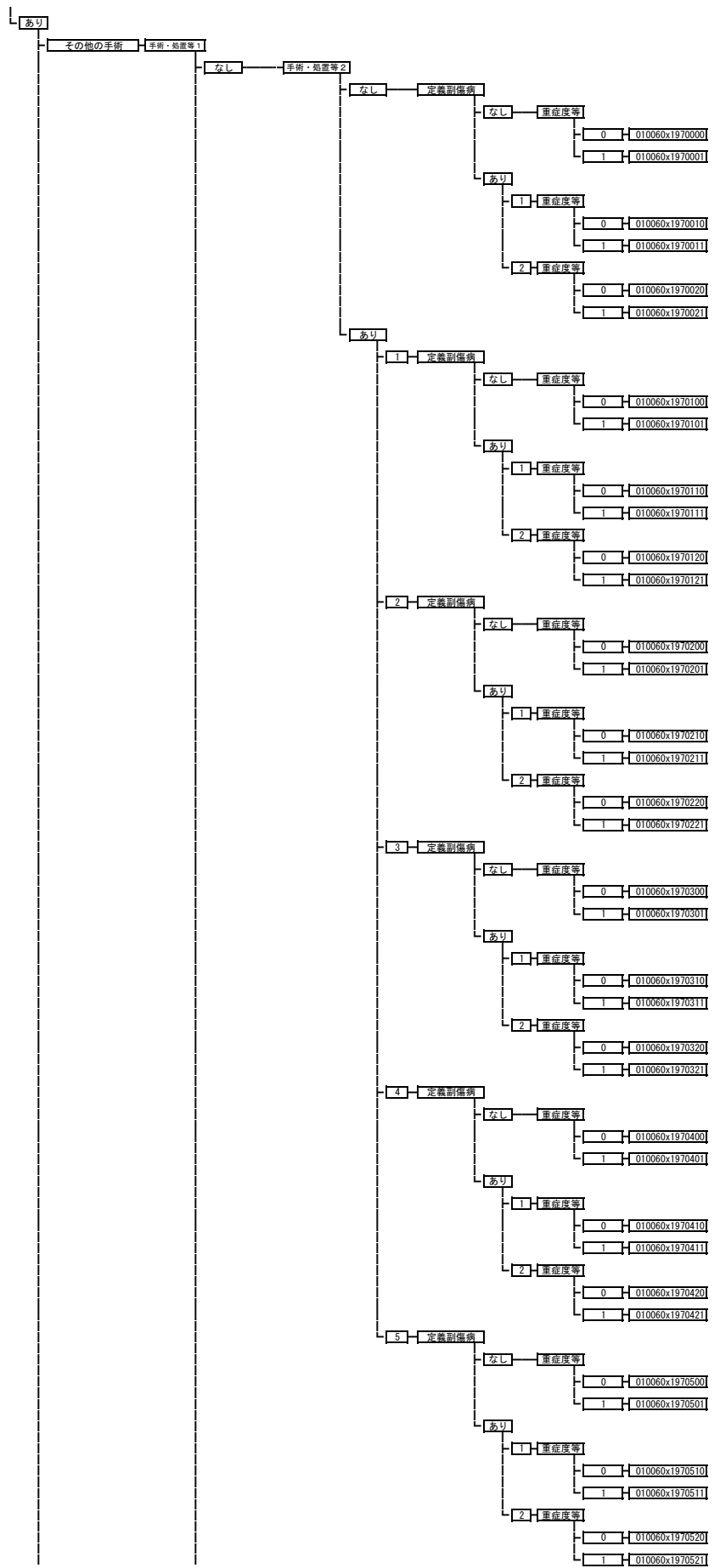


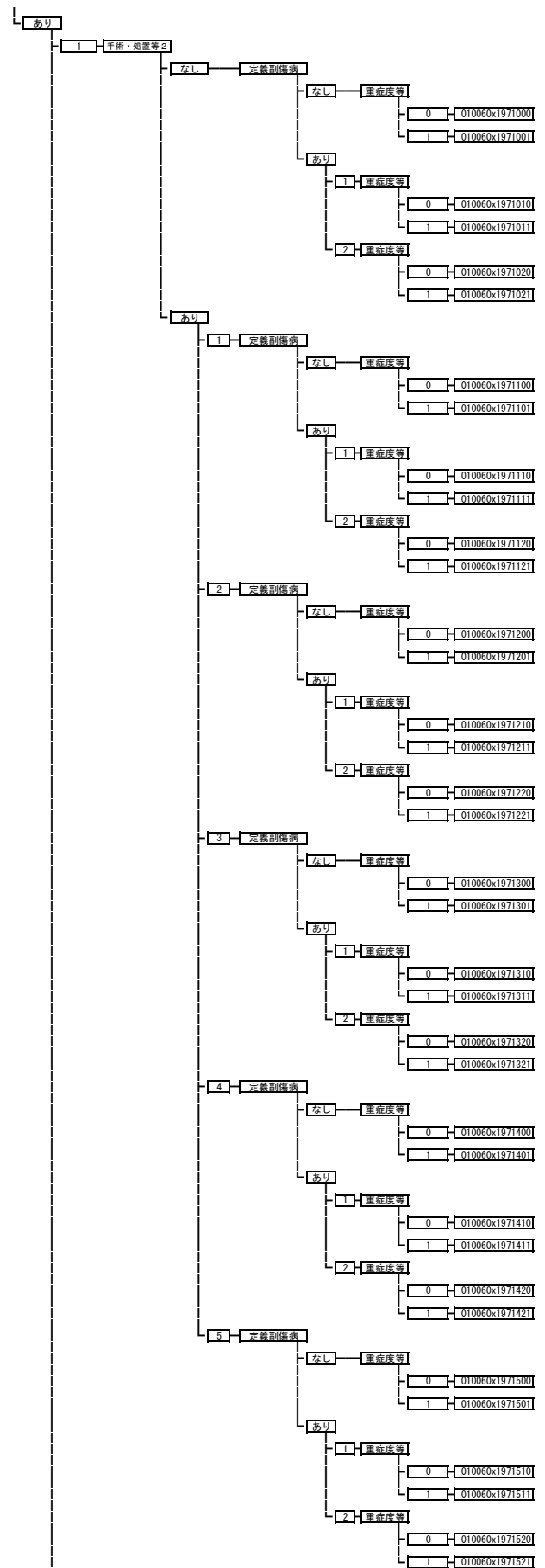


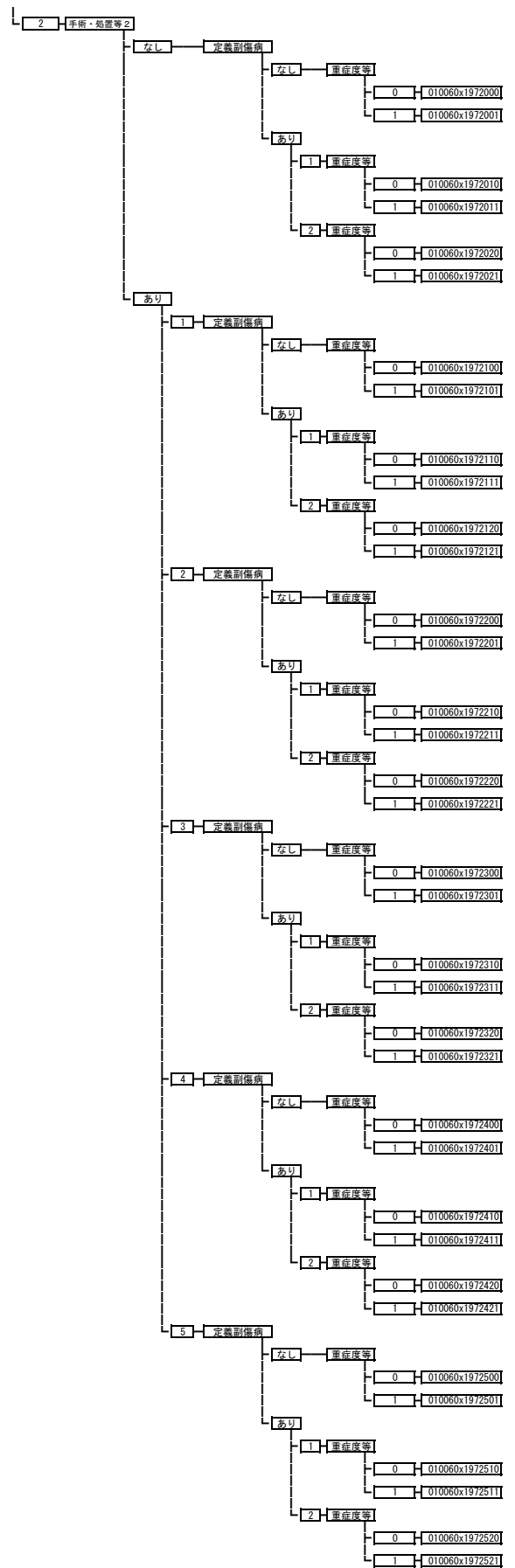


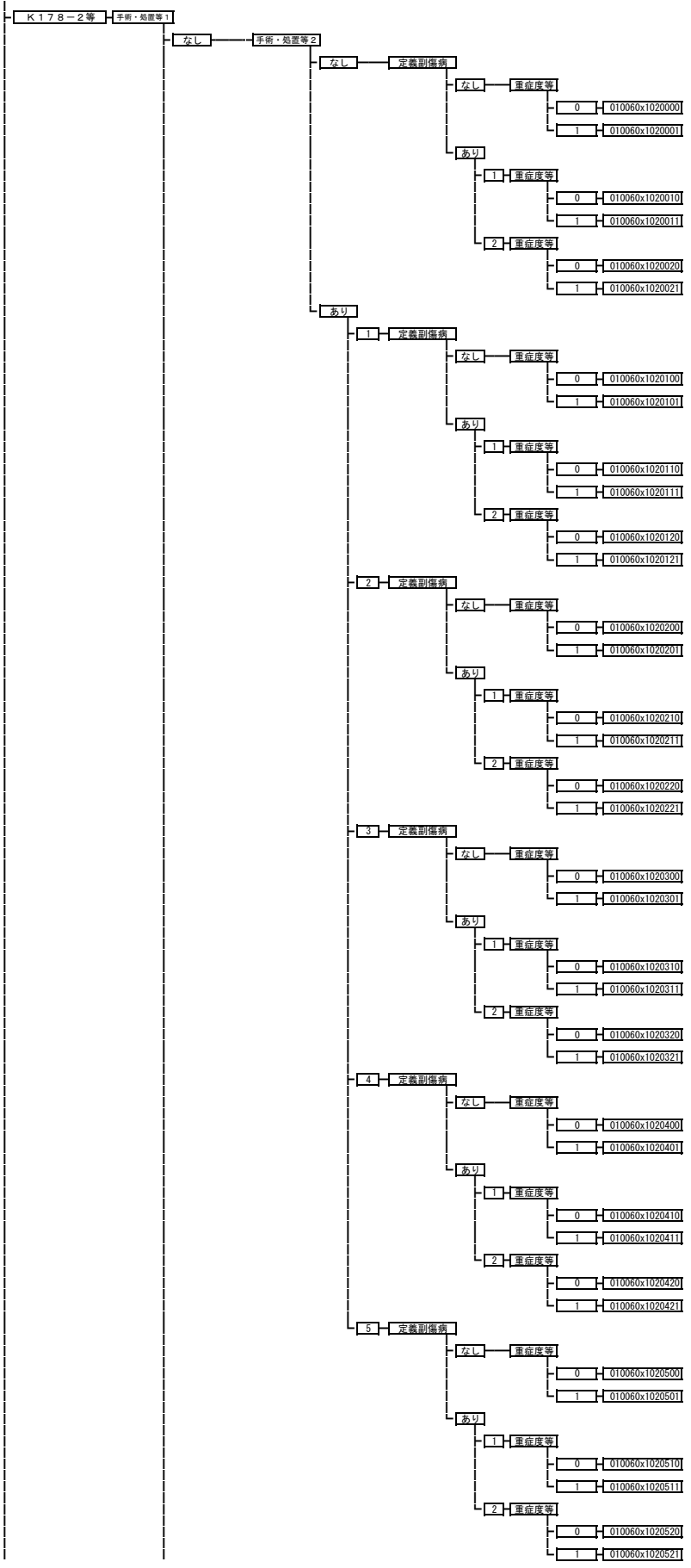


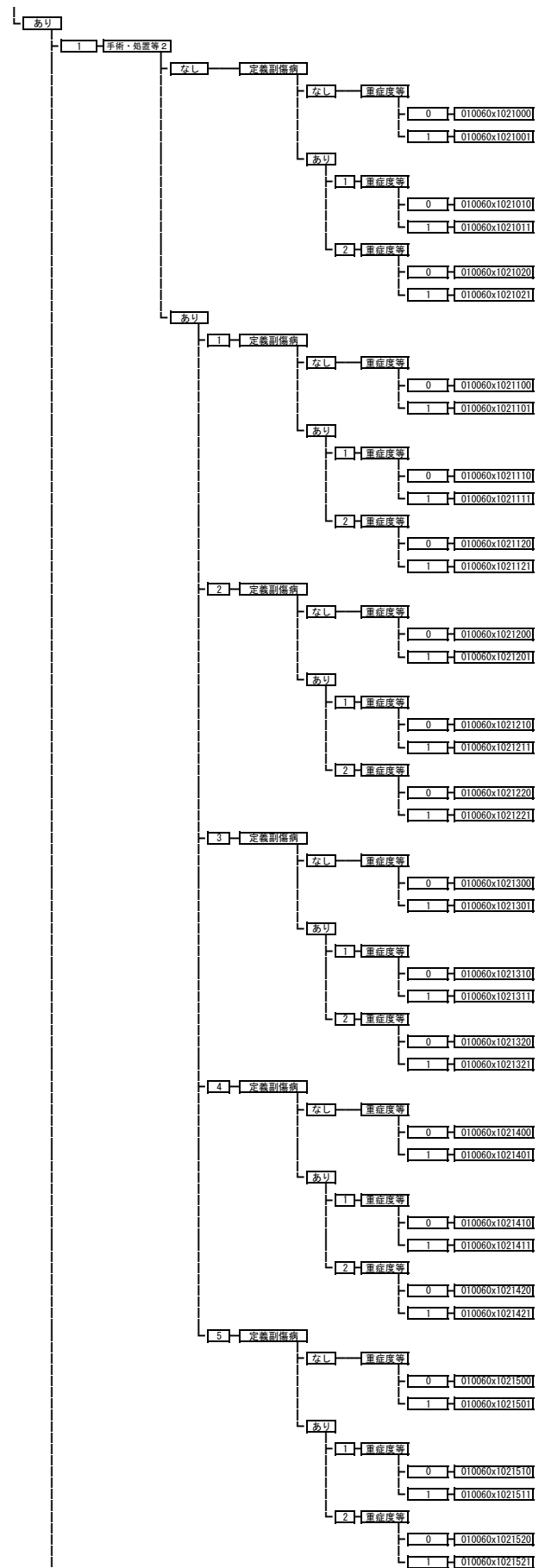


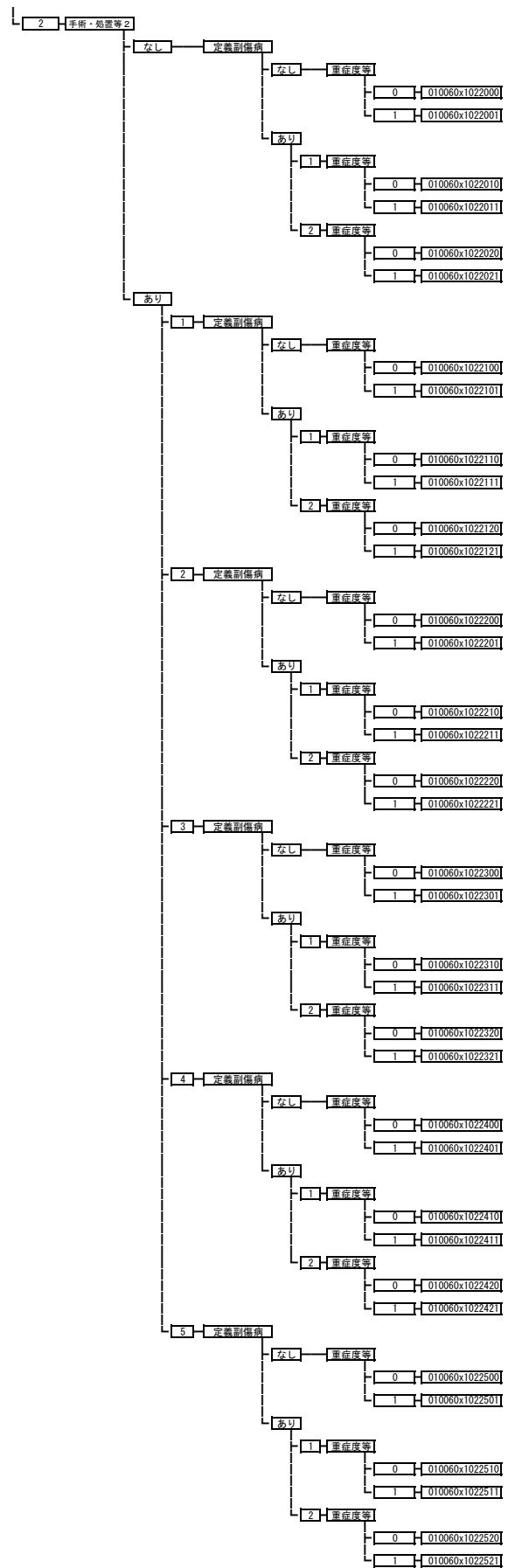


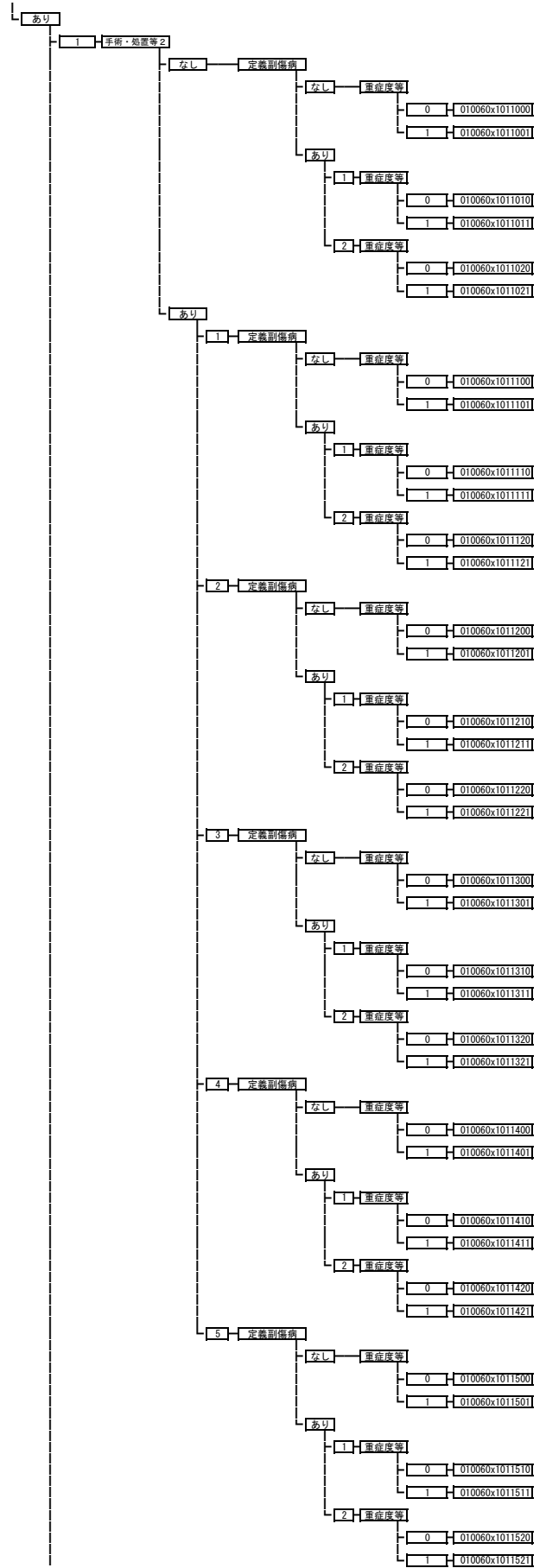


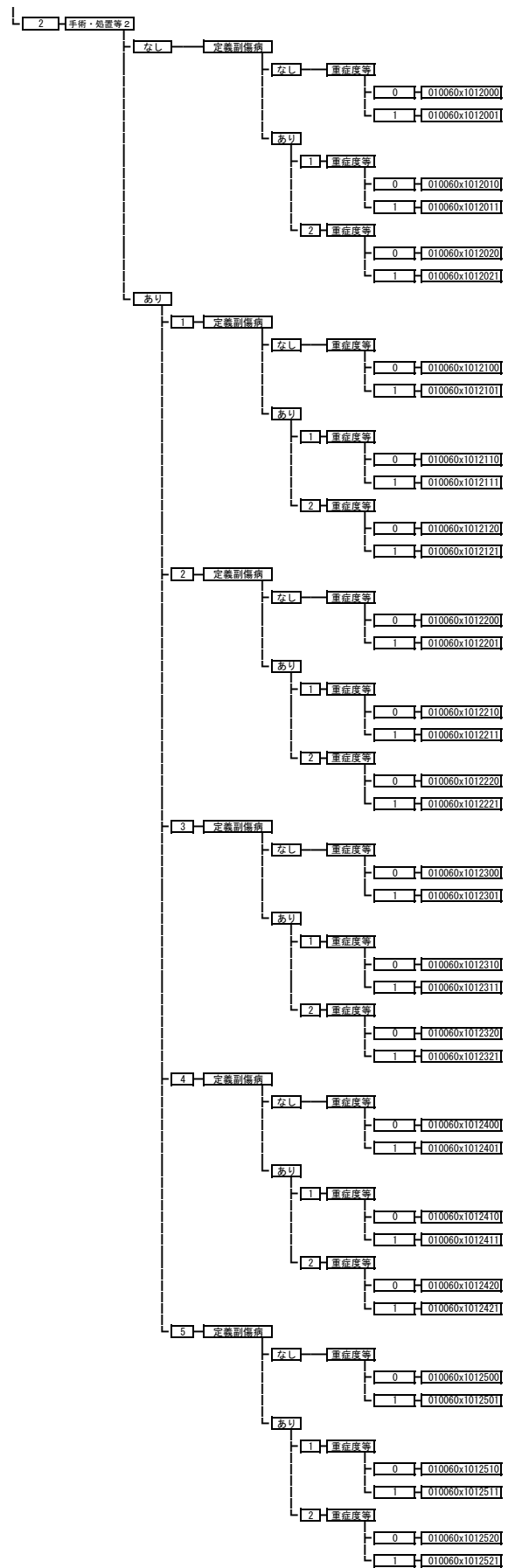


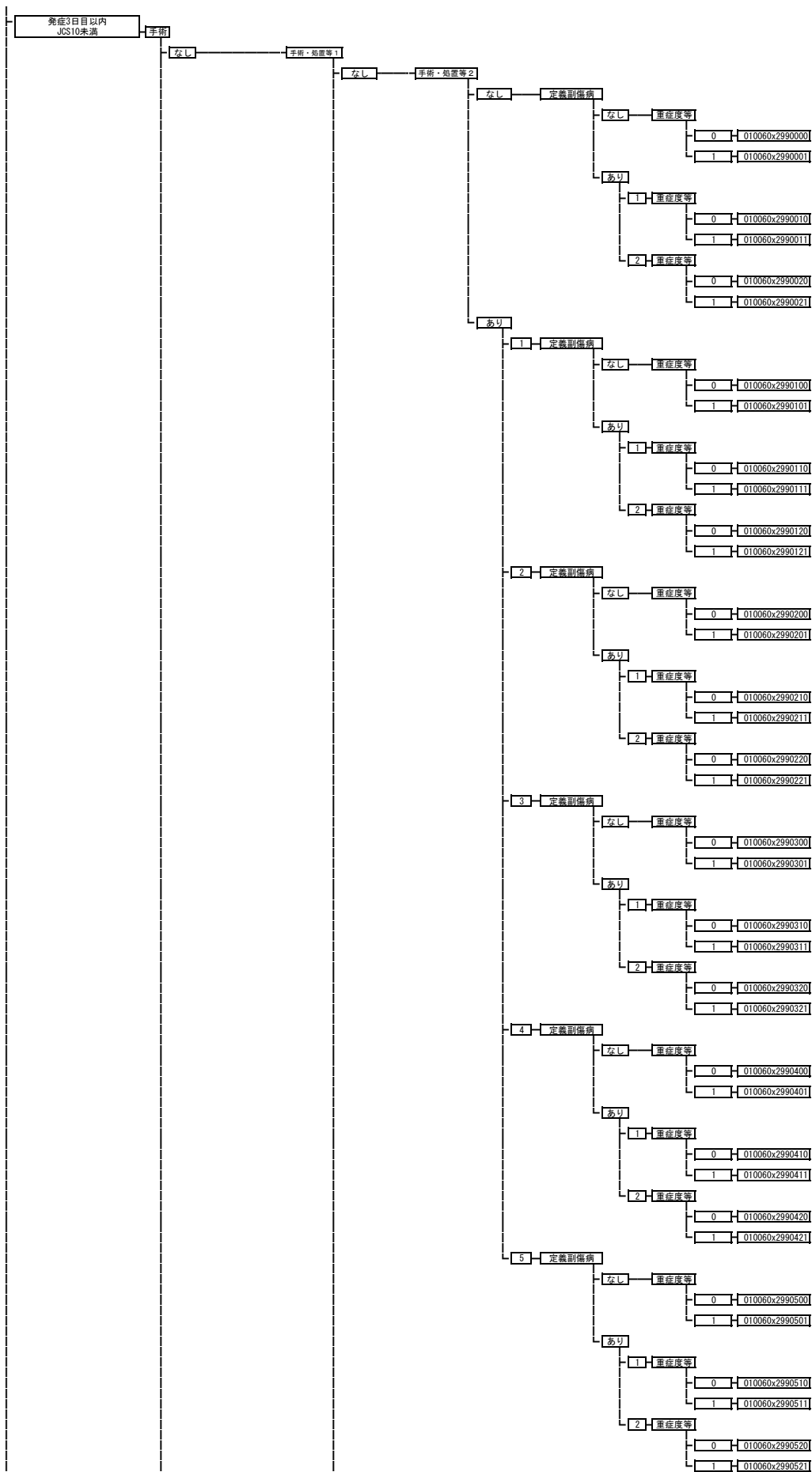


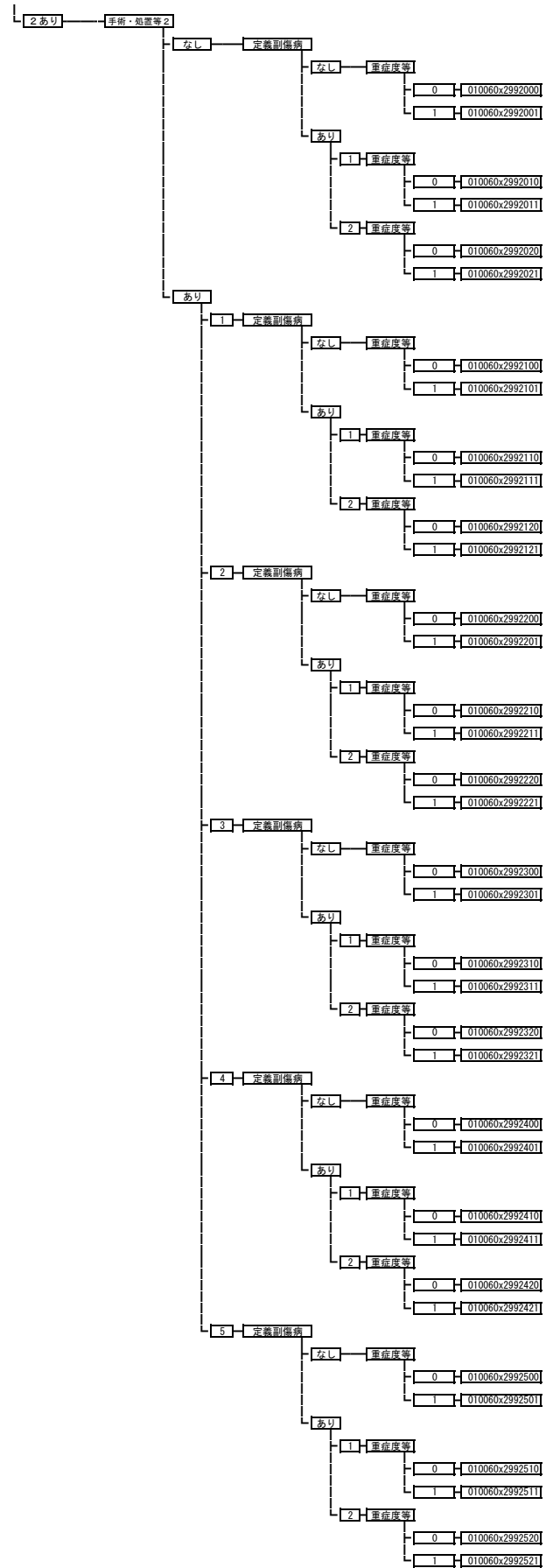


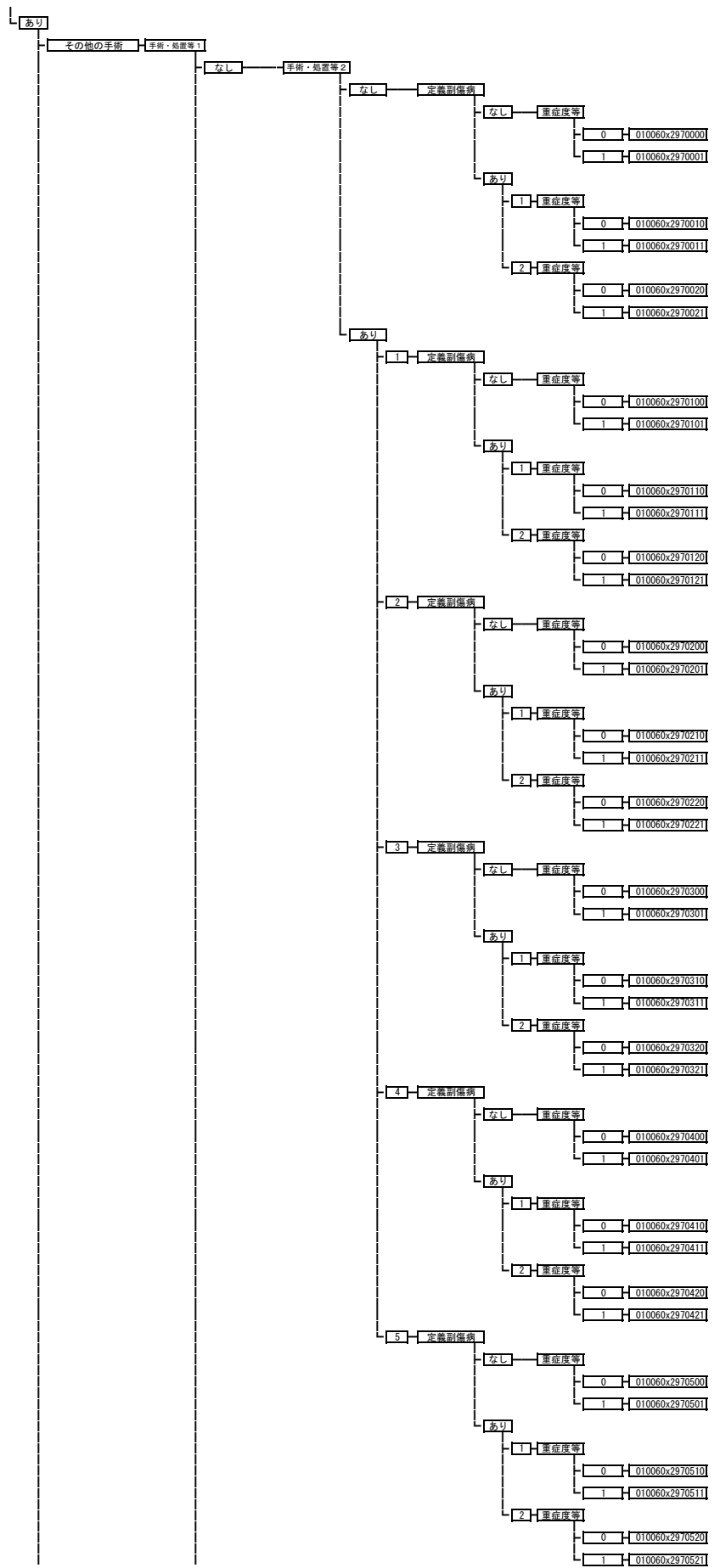


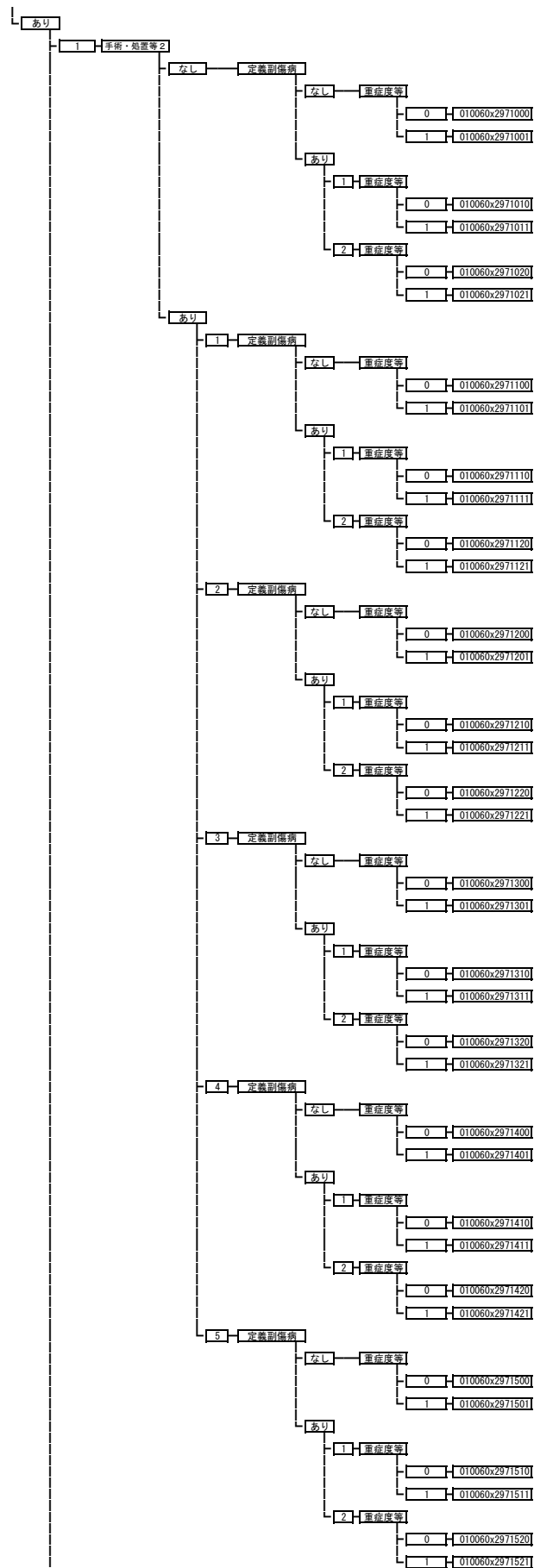


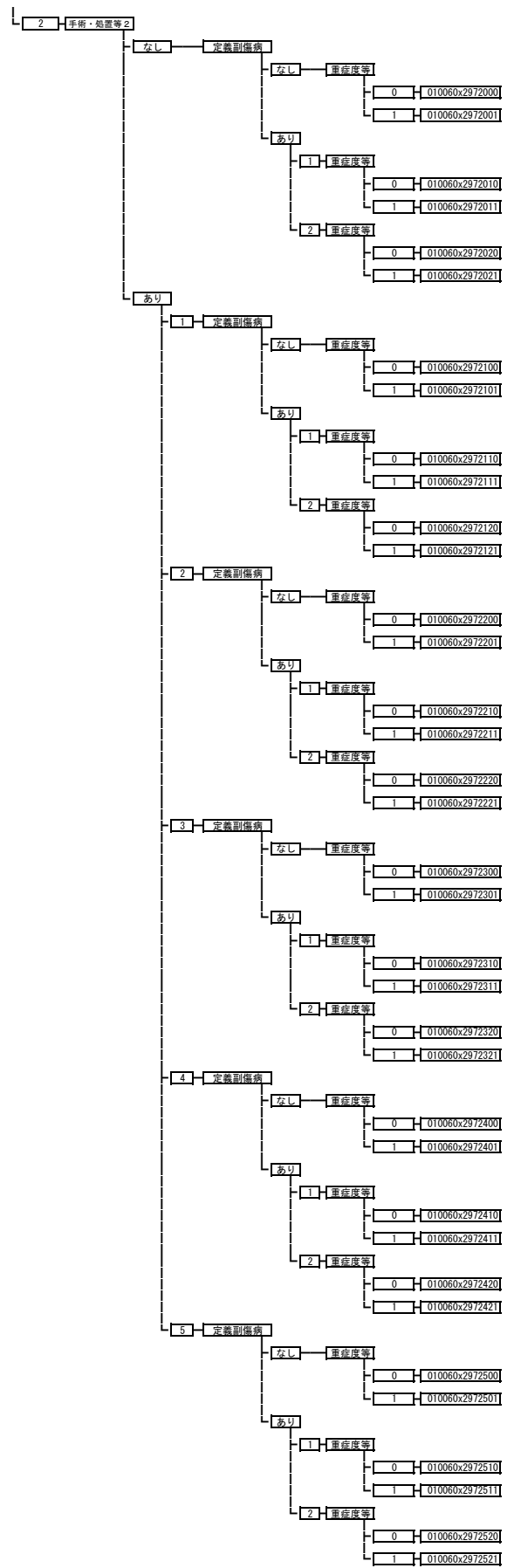


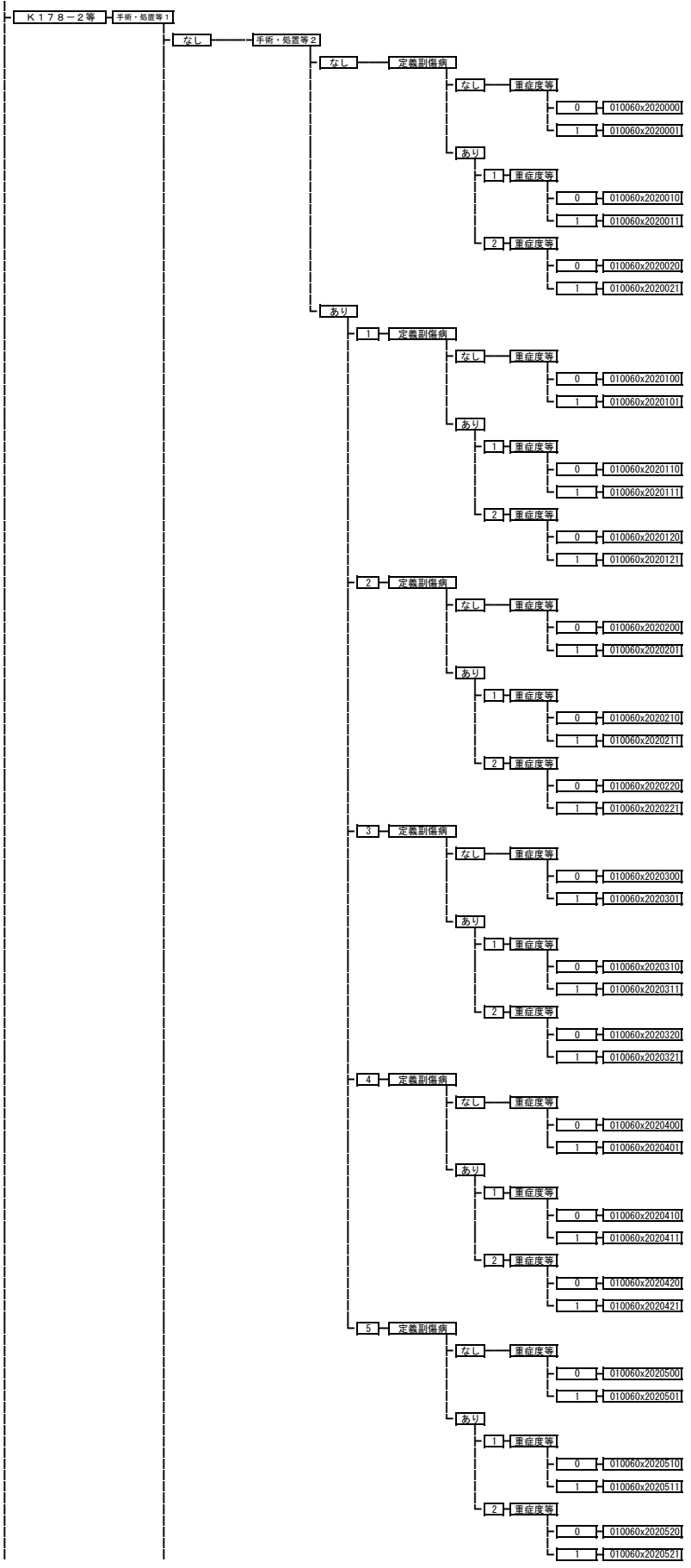


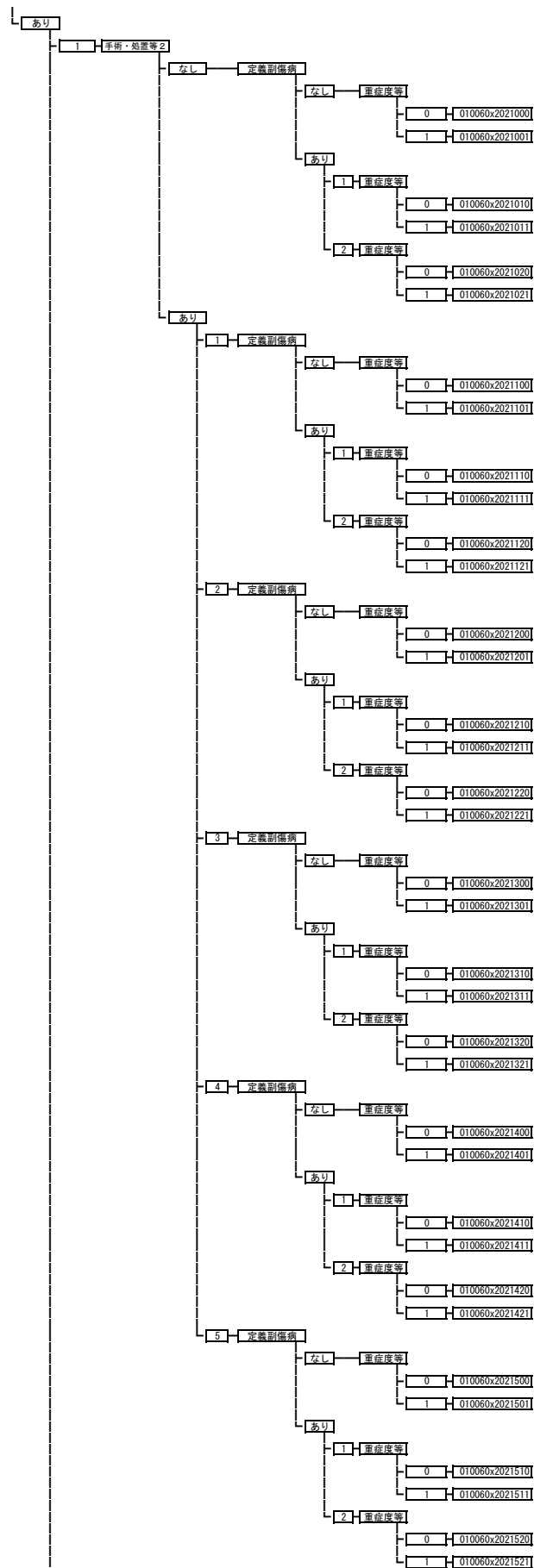


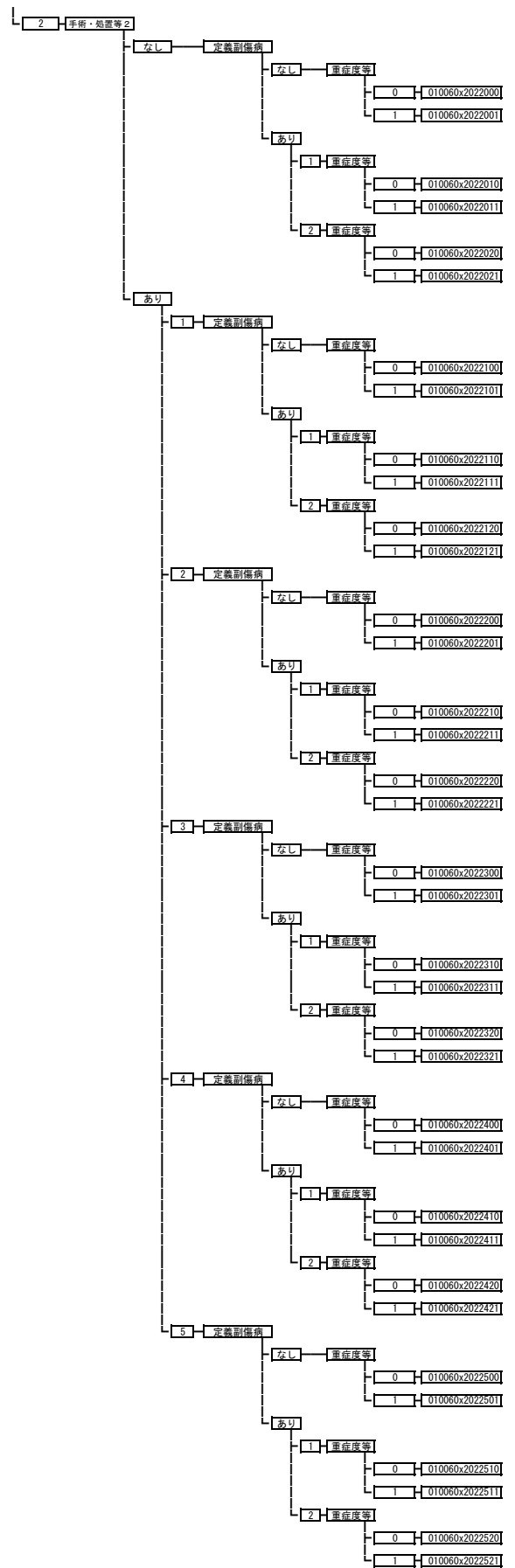


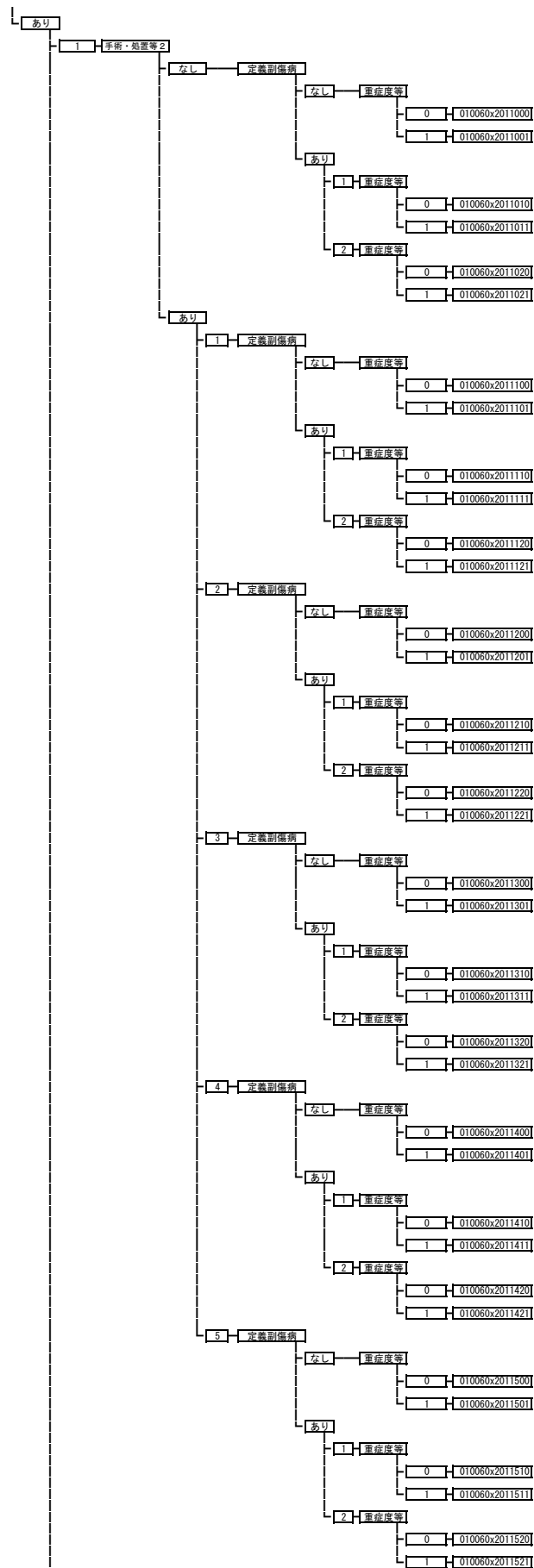


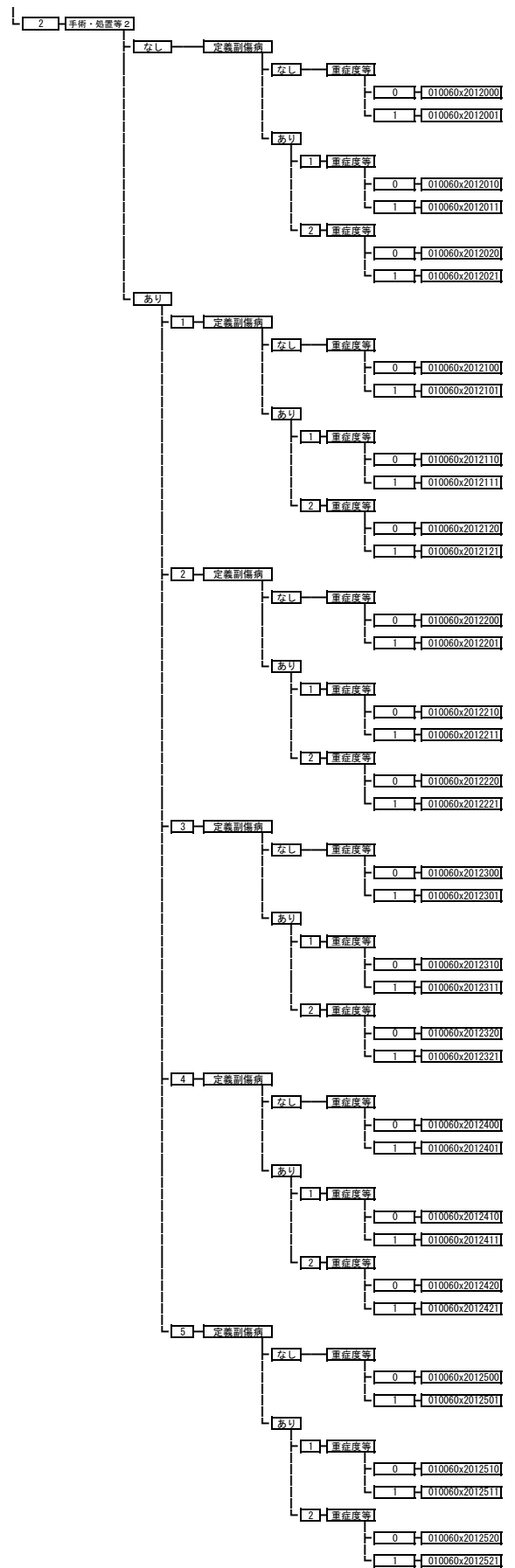


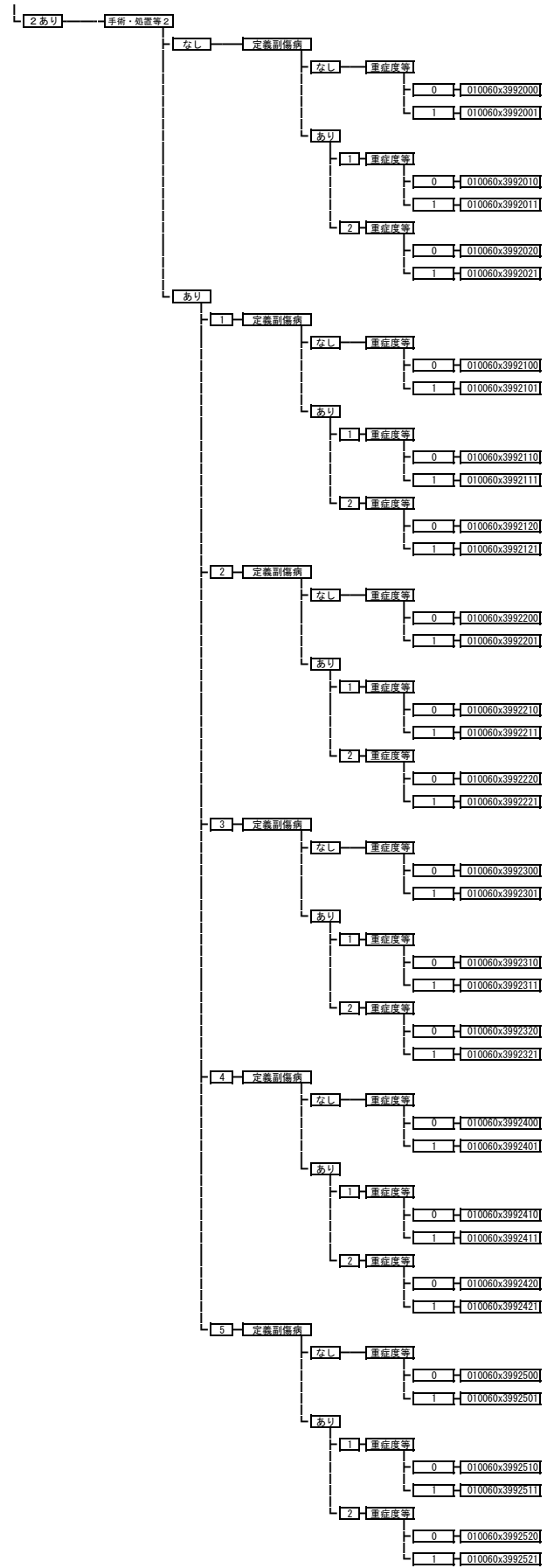


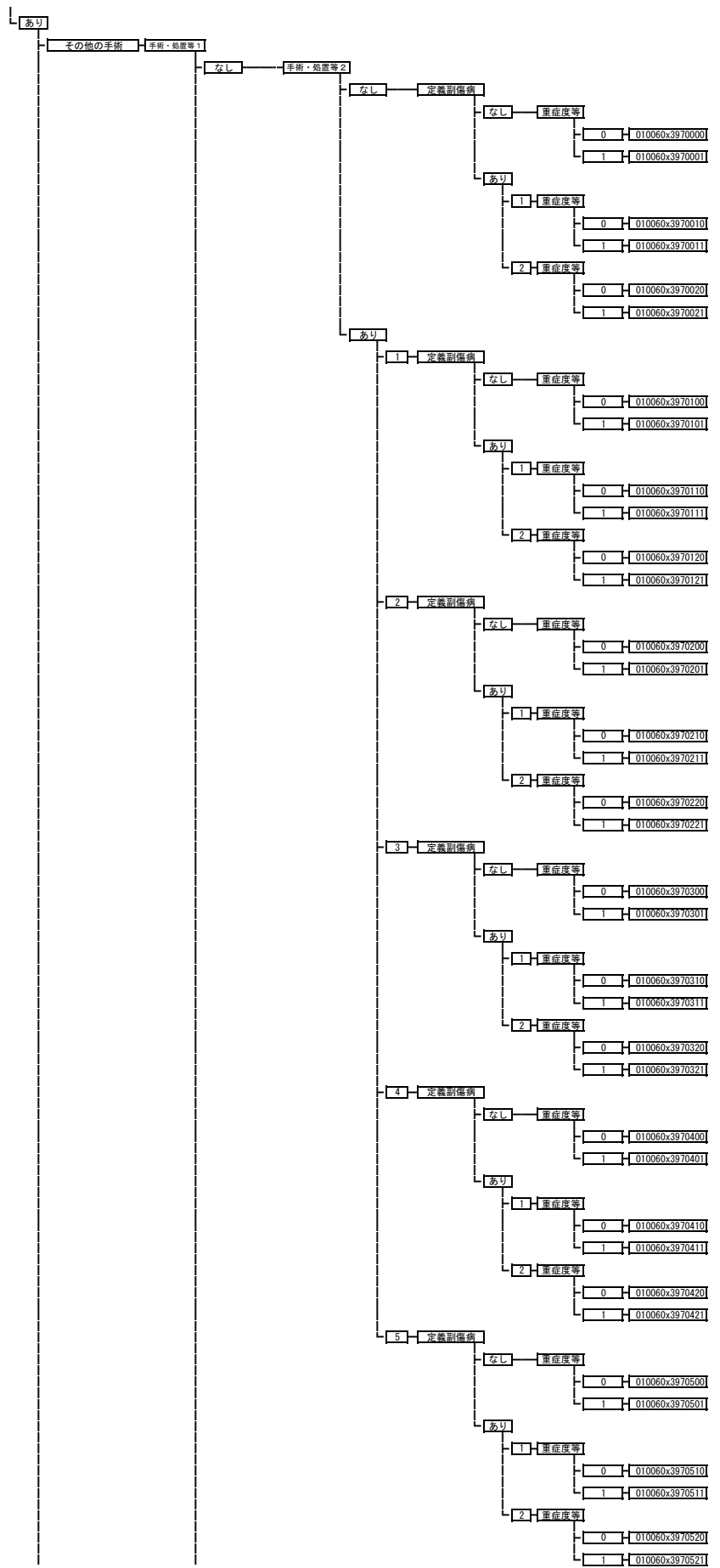


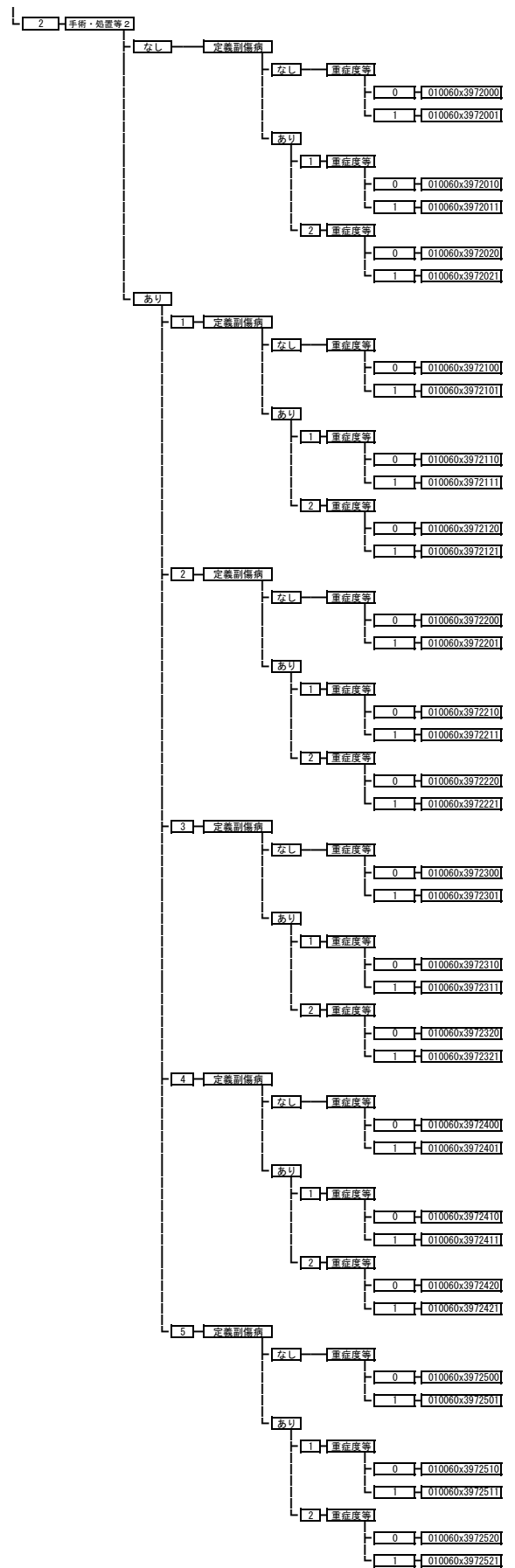


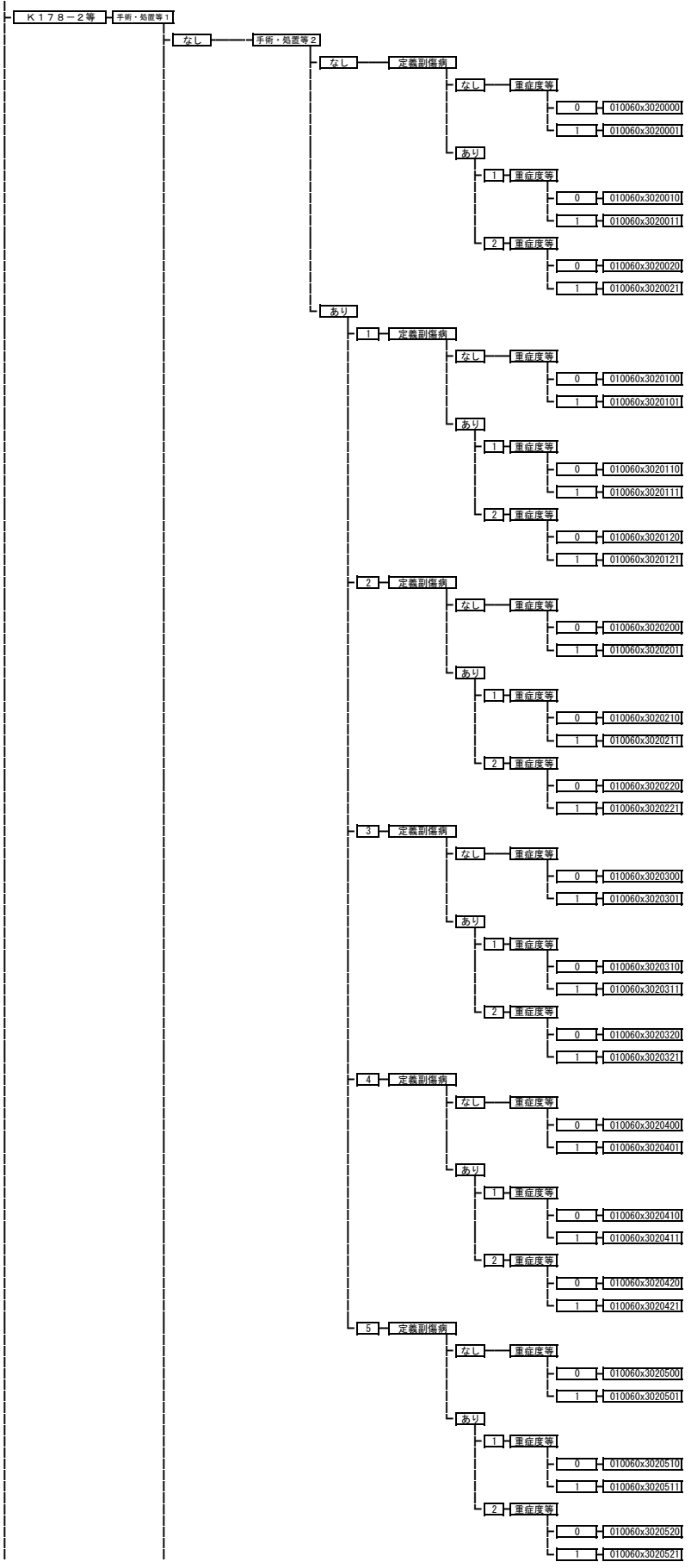


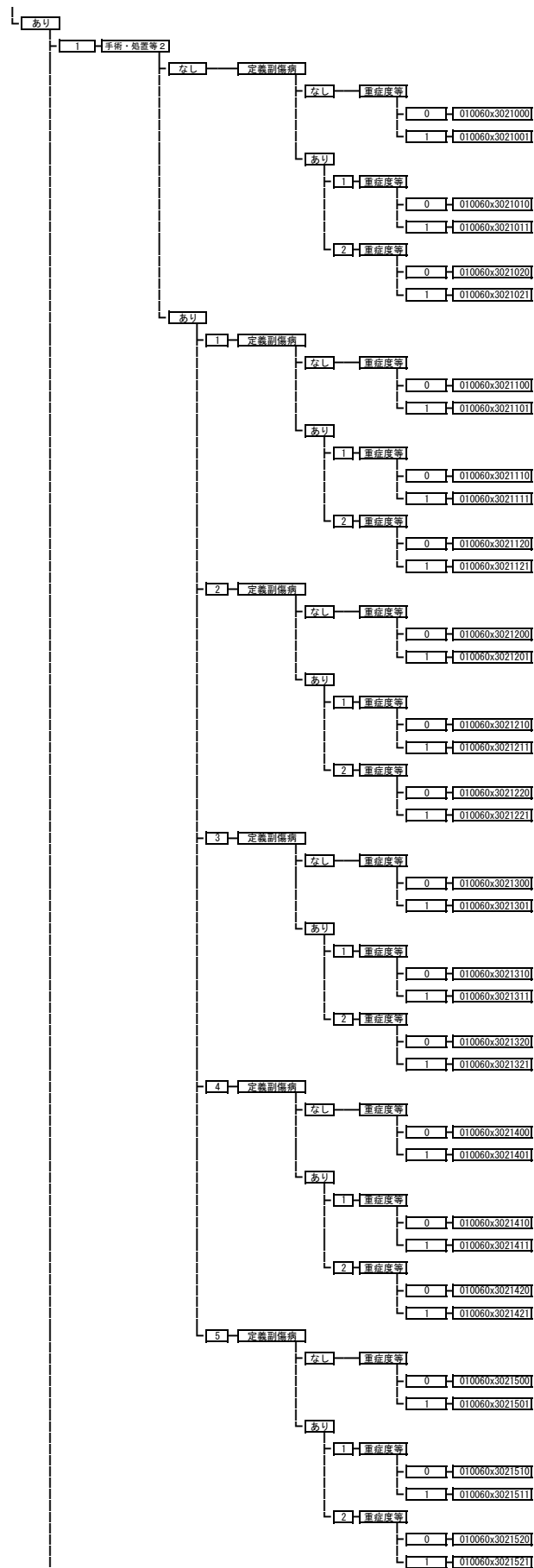


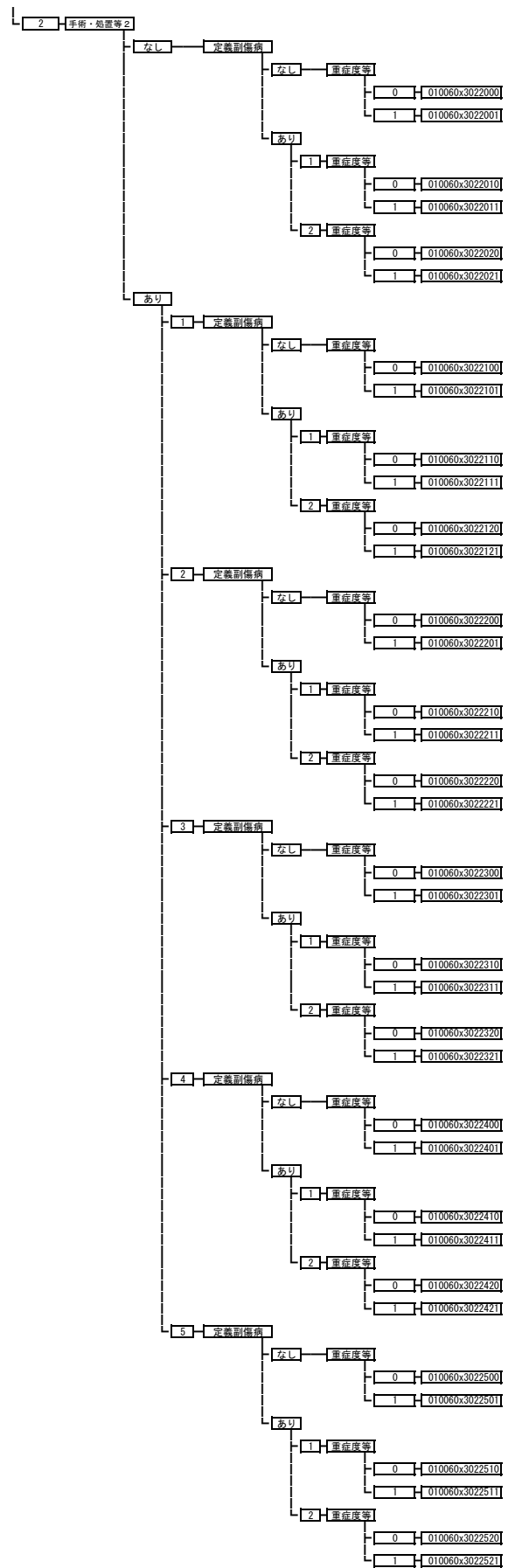


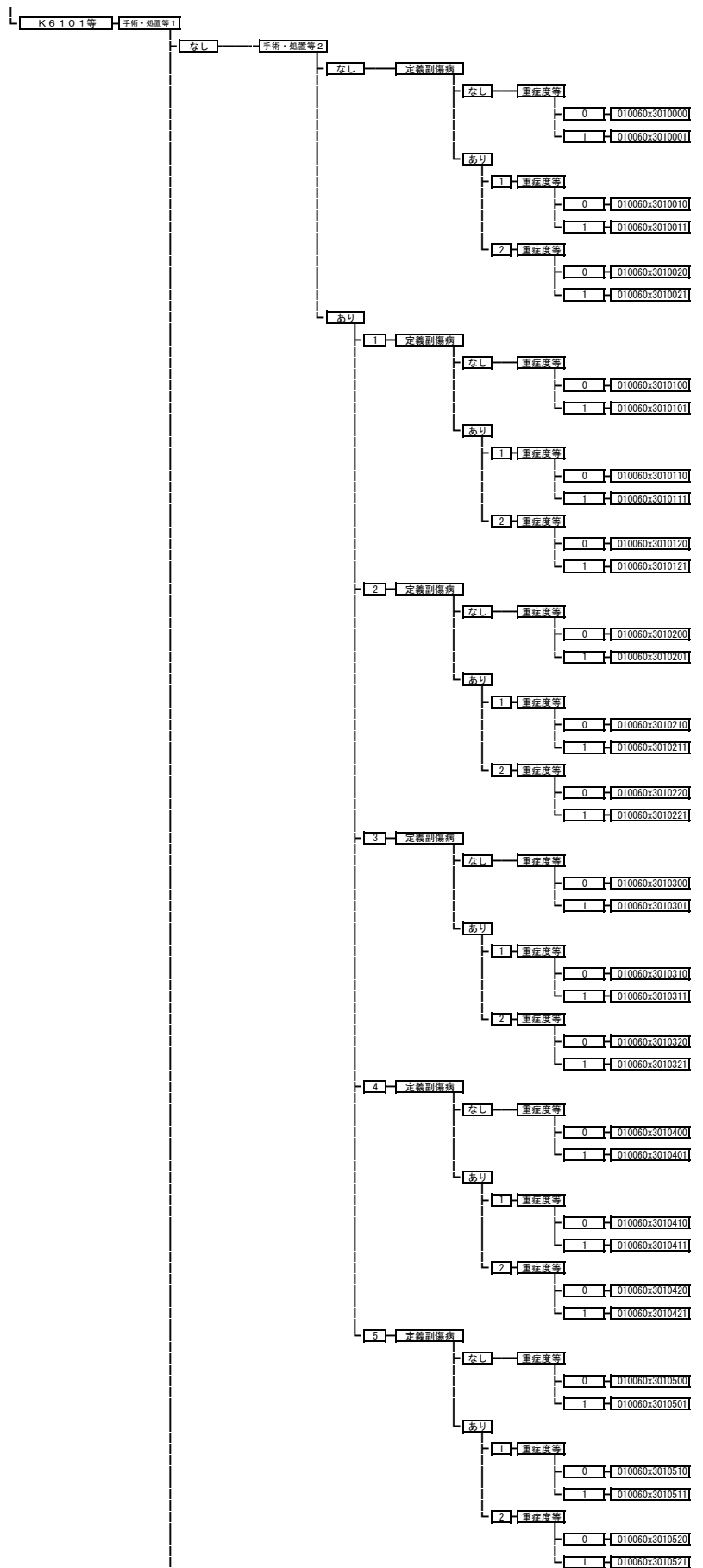


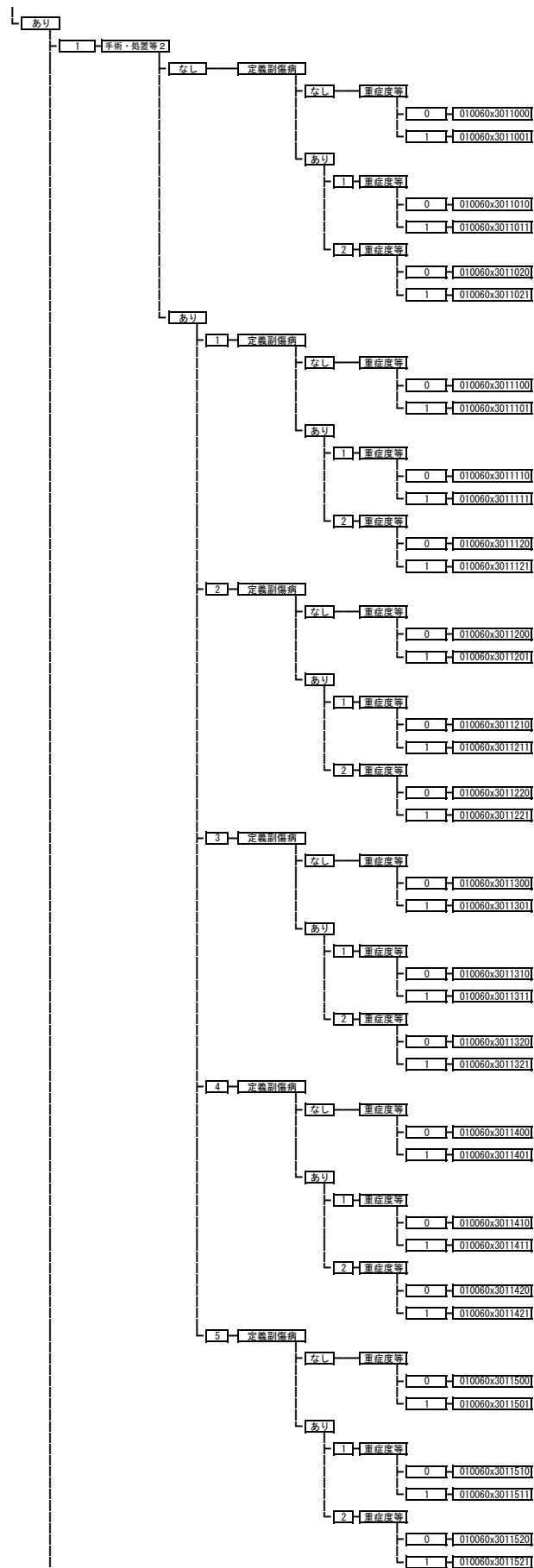


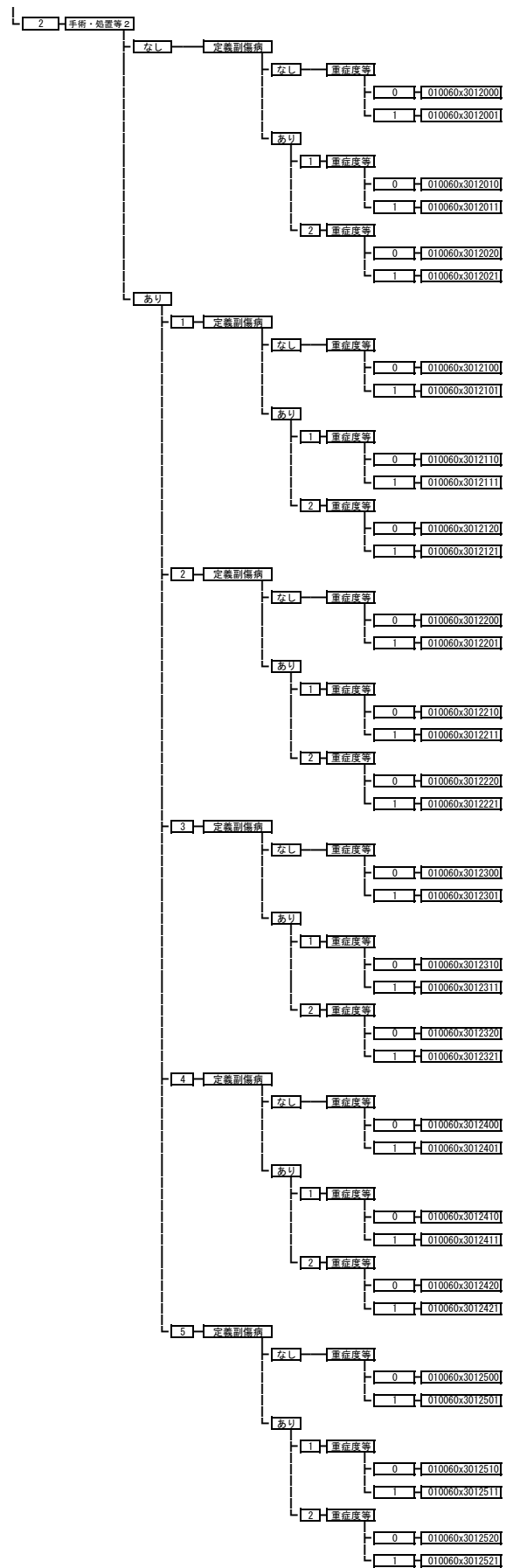








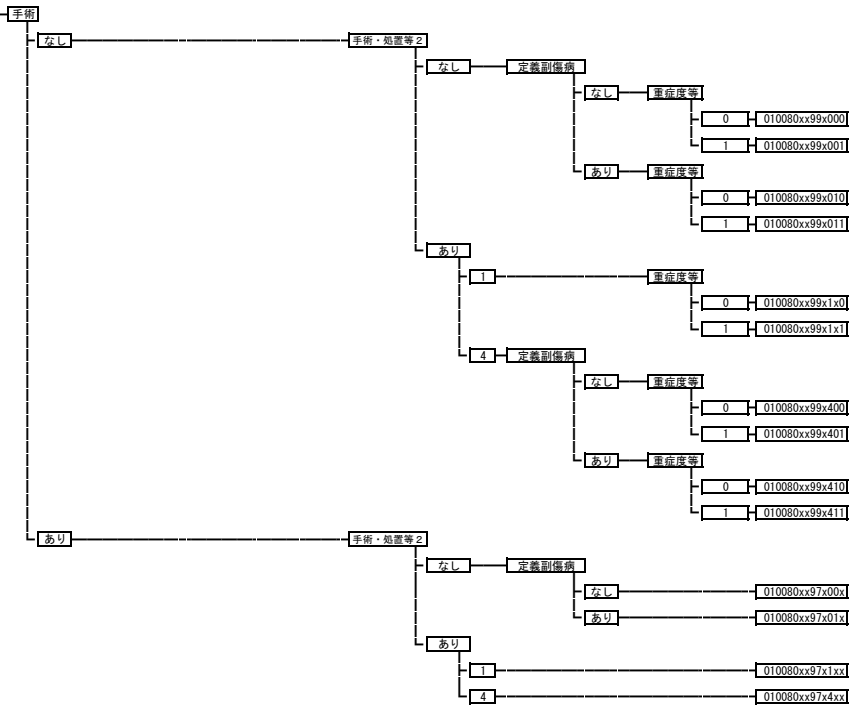




010061 一過性脳虚血発作	
手術・処置等2	
なし	010061xxxx0xx
あり	010061xxxx1xx

010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2
1:人工呼吸など
4:ガンマグロブリン



010083 結核性髄膜炎、髄膜脳炎

010083xxxxxxxx

010086 フリオン病

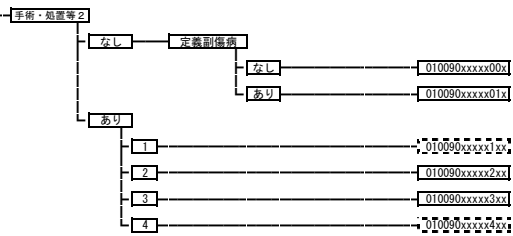
010086xxxxxxxx

010089 亜急性硬化性全脳炎

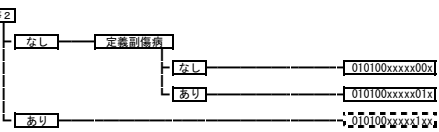
010089xxxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:血漿交換療法
3:インターフェロン、グラチラマー酢酸塩
4:ナタリズマブ

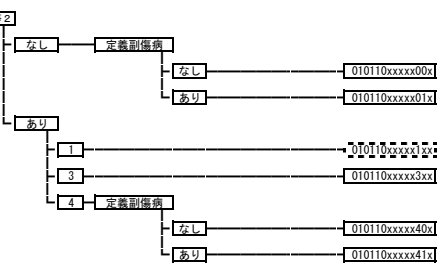


010100 脱髄性疾患（その他）

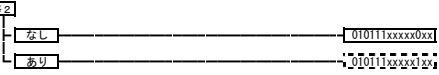


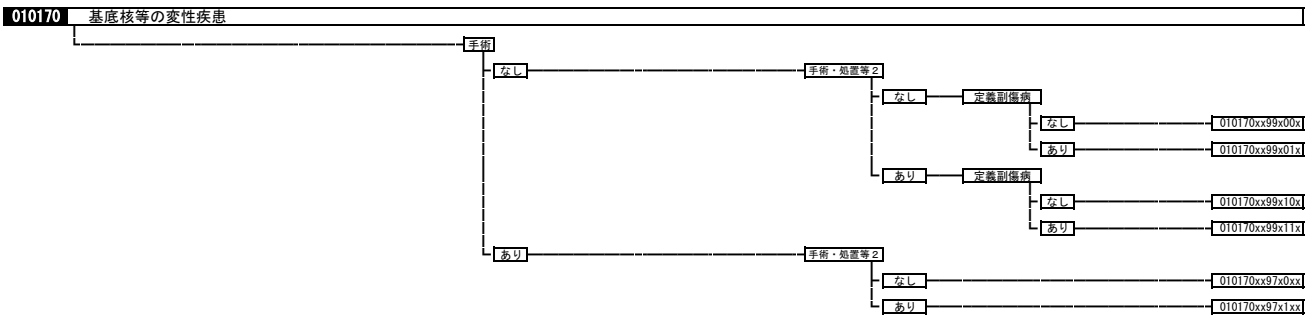
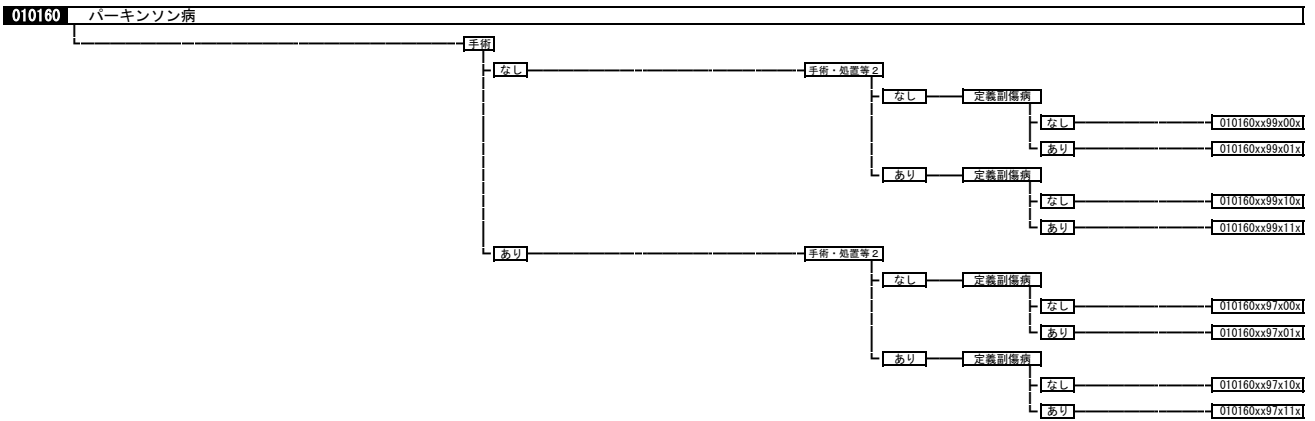
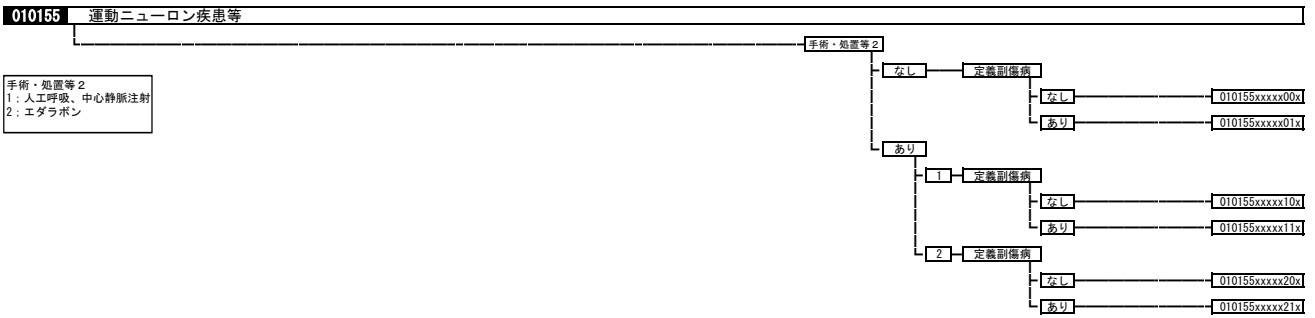
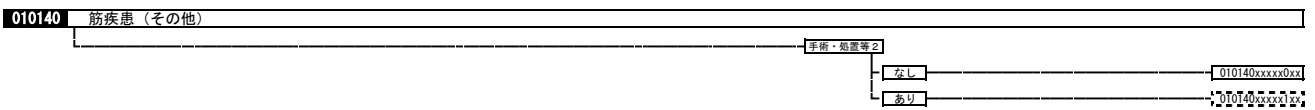
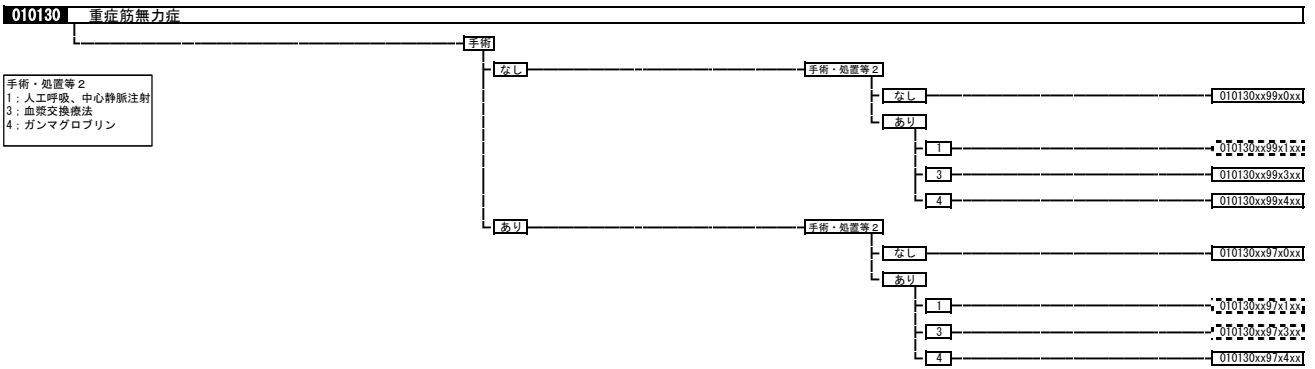
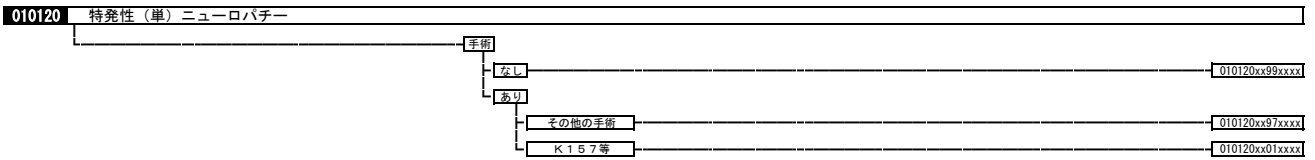
010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

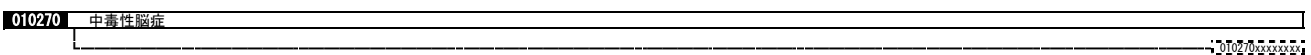
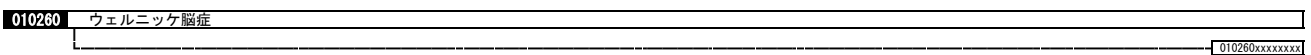
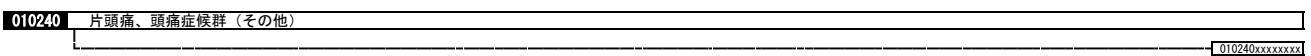
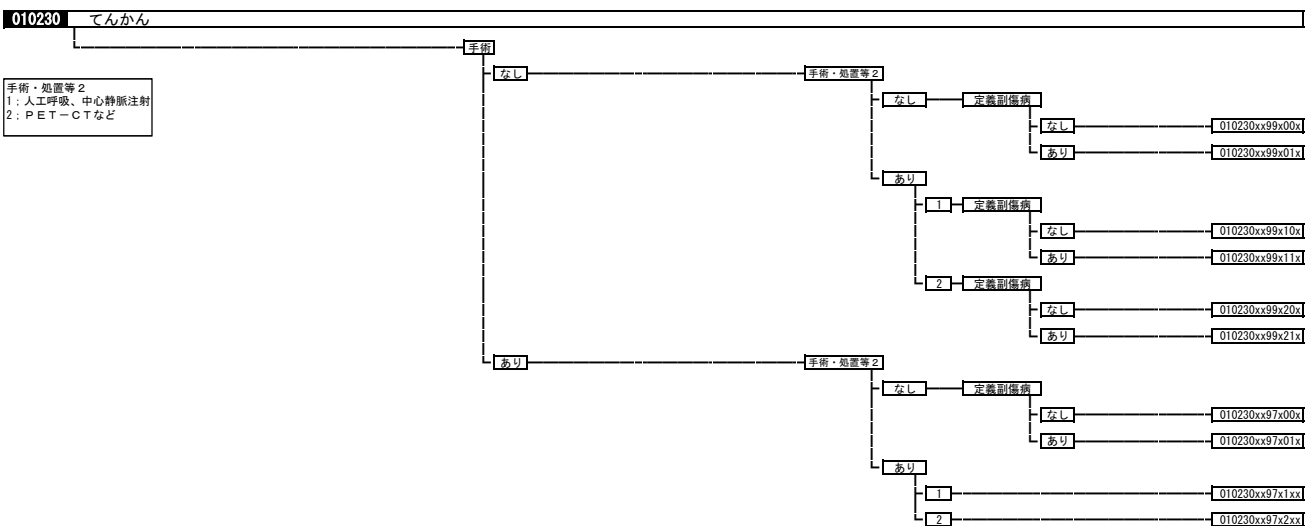
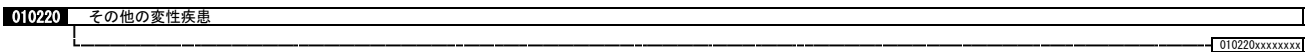
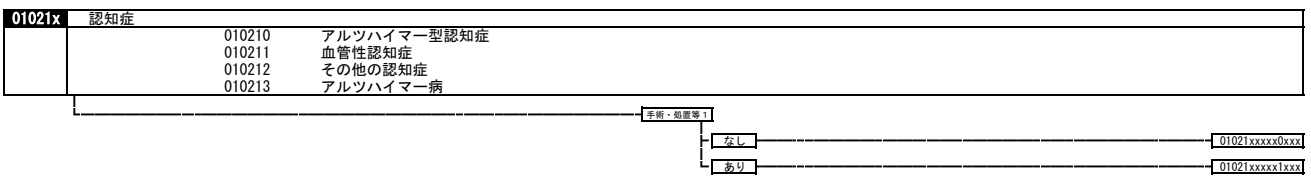
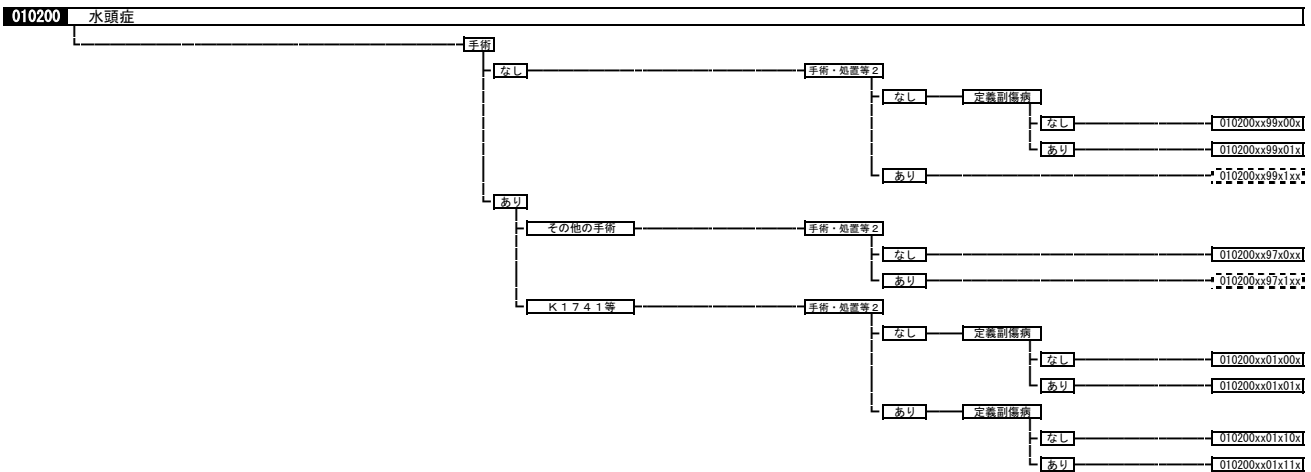
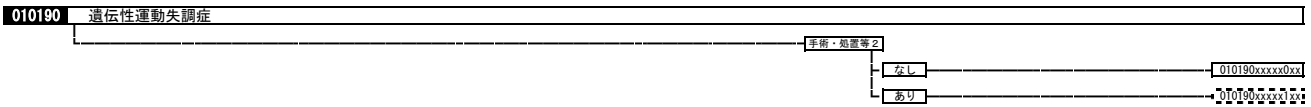
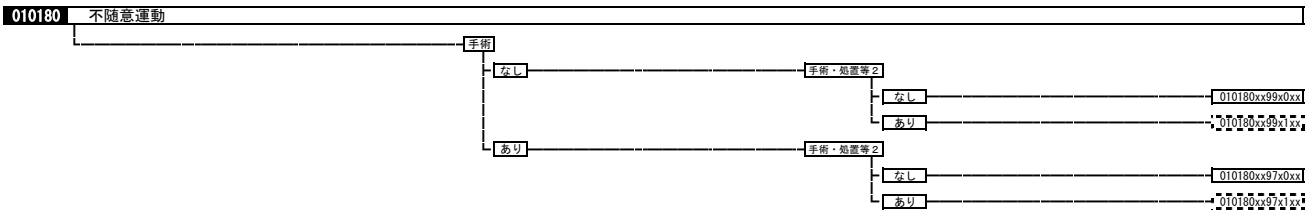
手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
3:血漿交換療法
4:ガンマグロブリン

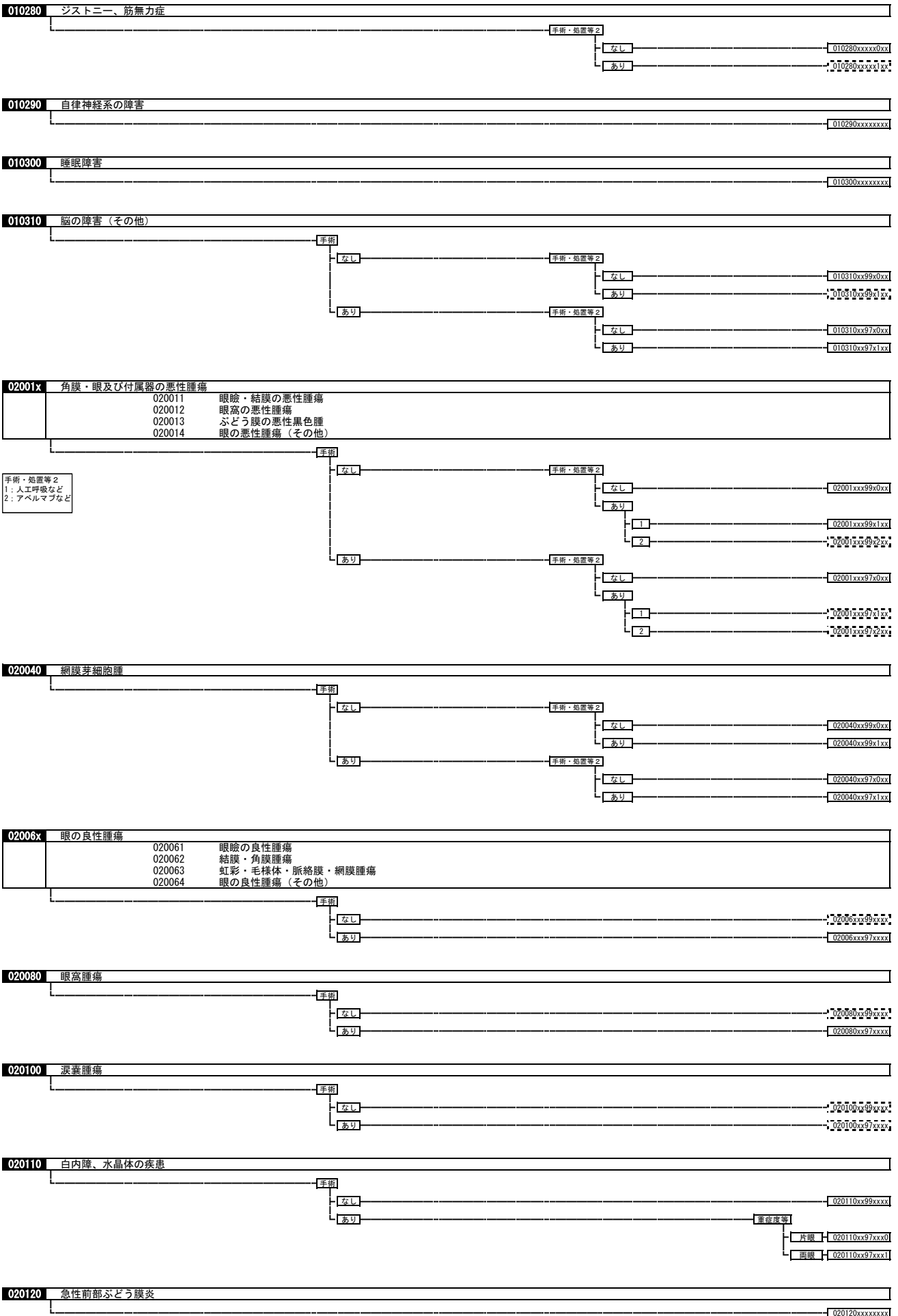


010111 遺伝性ニューロパチー









手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:アベルマブなど

020130 原田病

020130xxxxxxx

020140 網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死

020140xxxxxxx

020150 斜視（外傷性・癒着性を除く。）

手術

なし
あり

020150xx99xxxx
020150xx97xxxx

020160 網膜剥離

手術

なし
あり

020160xx99xxxx
重傷度等
片眼 020160xx97xxx0
両眼 020160xx97xxx1

020180 糖尿病性増殖性網膜症

手術

手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合、全身麻酔
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等2

なし

あり

1

2

020180xx990xxx
020180xx972xxx
重傷度等
片眼 020180xx97x0x0
両眼 020180xx97x0x1
重傷度等
片眼 020180xx97x1x0
両眼 020180xx97x1x1
重傷度等
片眼 020180xx97x2x0
両眼 020180xx97x2x1

020190 未熟児網膜症

手術

なし
あり

020190xx99xxxx
020190xx97xxxx

020200 黄斑、後極変性

手術

手術・処置等2
1:ベガブタニブナトリウム
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等1

なし

あり

1

2

手術・処置等2

手術・処置等2

なし

あり

1

2

なし

あり

1

2

020200xx990xxx
020200xx991xxx
020200xx992xxx
020200xx9700xx
020200xx9701xx
020200xx9702xx
020200xx9710xx
020200xx9711xx
020200xx9712xx

020210 網膜血管閉塞症

手術

なし

手術・処置等2

あり

手術・処置等2

なし

あり

その他の手術

手術・処置等2

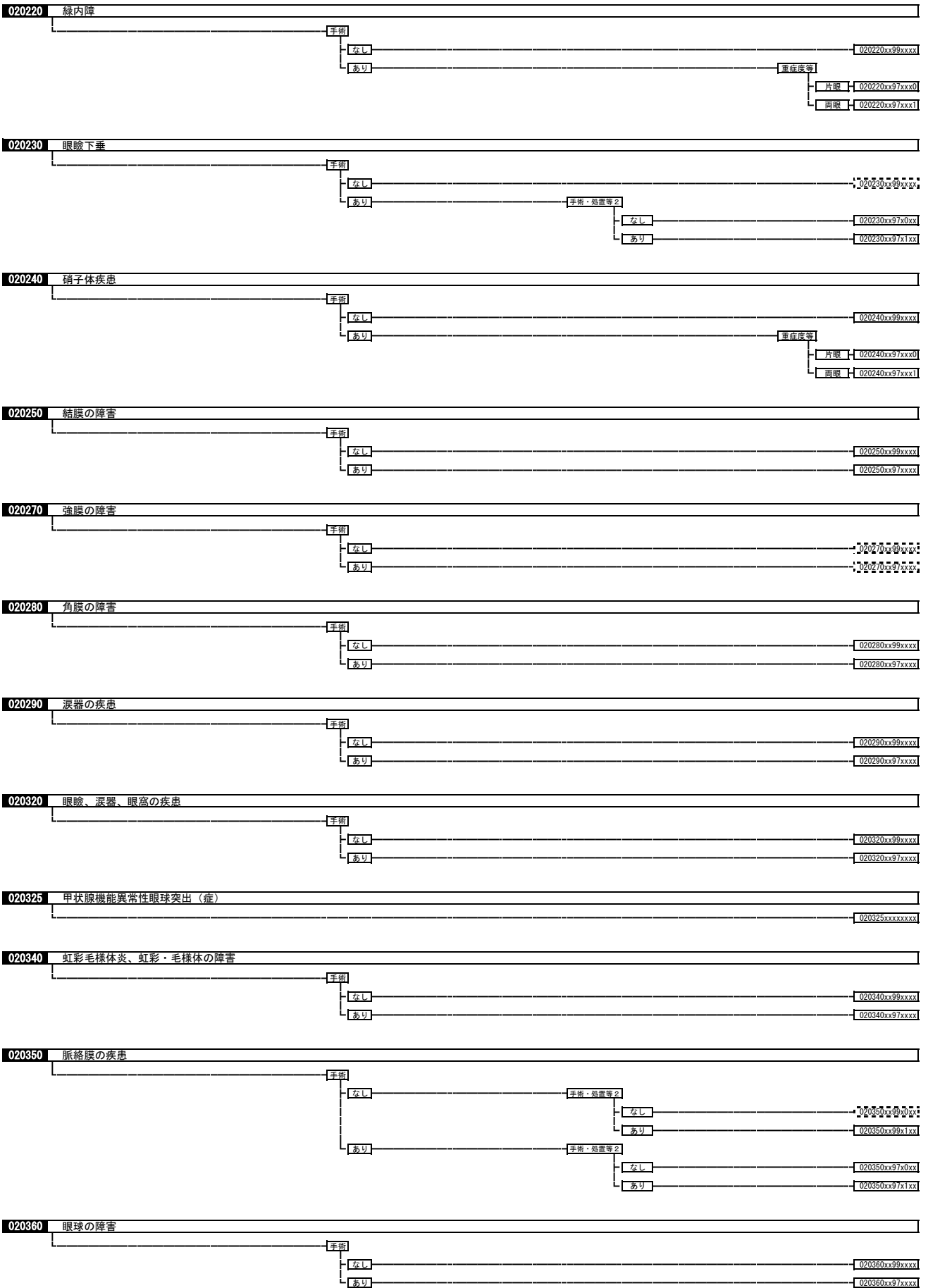
K281

手術・処置等2

なし

あり

020210xx990xxx
020210xx991xxx
020210xx970xxx
020210xx971xxx
020210xx010xxx
020210xx011xxx



020370 視神経の疾患

手術

なし

020370xx99xxxx

あり

020370xx97xxxx

020380 眼球運動障害

手術

なし

020380xx99xxxx

あり

020380xx97xxxx

020390 視覚・視野障害

020390xxxxxxxx

020400 眼、付属器の障害

手術

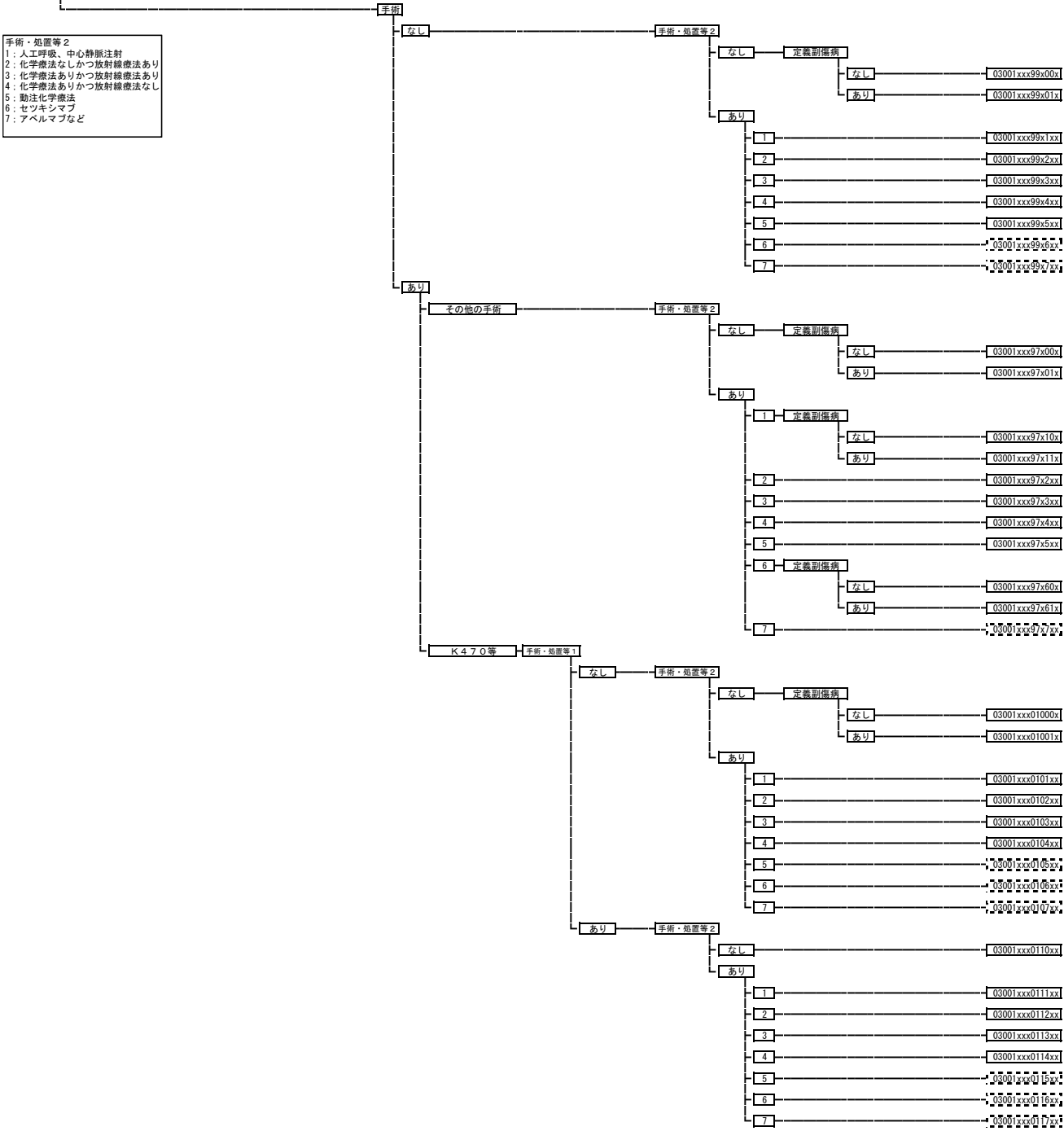
なし

020400xx99xxxx

あり

020400xx97xxxx

03001x	頭頸部悪性腫瘍		
	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍	
	030011	唾液腺の悪性腫瘍	
	030012	上咽頭の悪性腫瘍	
	030013	中咽頭の悪性腫瘍	
	030014	下咽頭の悪性腫瘍	
	030015	喉頭の悪性腫瘍	
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍	
	030017	転移性頭頸部悪性腫瘍	
	030018	聴器の悪性腫瘍	
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）	



030150	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍		
		手術	
		なし	030150xx99xxxxx
		あり	030150xx97xxxxx

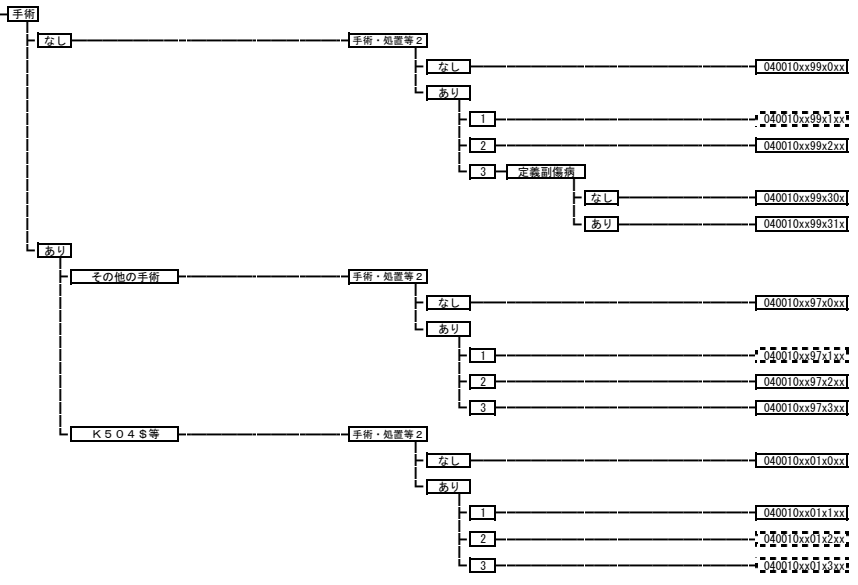
030180	口内炎、口腔疾患		
		手術	
		なし	030180xx99xxxxx
		あり	030180xx97xxxxx

030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍			
		手術		
		なし		030190xx99xxxx
		あり		030190xx97xxxx
030200	腺内唾石			030200xxxxxxxx
030220	ガマ腫			030220xxxxxxxx
030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患			030230xxxxxxxx
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎			
		手術		
		なし		030240xx99xxxx
		あり		
		その他の手術		030240xx97xxxx
		K36B等		030240xx01xxxx
030245	伝染性単核球症			030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸			
		手術		
		なし		
		手術・処置等1		
		なし		030250xx990xxx
		あり		030250xx991xxx
		あり		
		手術・処置等1		
		なし		030250xx970xxx
		あり		030250xx971xxx
030270	上気道炎			030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節			030280xxxxxxxx
030290	声帯麻痺			
		手術		
		なし		030290xx99xxxx
		あり		030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）			
		手術		
		なし		030300xx99xxxx
		あり		
		その他の手術		030300xx97xxxx
		K38S等		030300xx01xxxx
030320	鼻中隔弯曲症			030320xxxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎			
		手術		
		なし		030330xx99xxxx
		あり		030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>			030340xxxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎			030350xxxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞			030360xxxxxxxx
030370	鼻ポリープ			030370xxxxxxxx

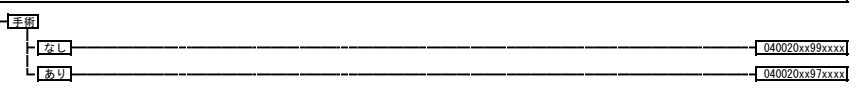
030380	鼻出血				030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1	
				なし	030390xx970xxx
				あり	030390xx971xxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxx
			あり		030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxx
			あり		030425xx97xxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし		030430xx99xxxx
			あり		030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし		030440xx99xxxx
			あり	その他の手術	030440xx97xxxx
				K31B	030440xx02xxxx
				K319S	030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし		030450xx99xxxx
			あり		030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし		030460xx99xxxx
			あり	その他の手術	030460xx97xxxx
				K319S	030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）				030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症				030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）				030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）				030500xxxxxxxx

040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍

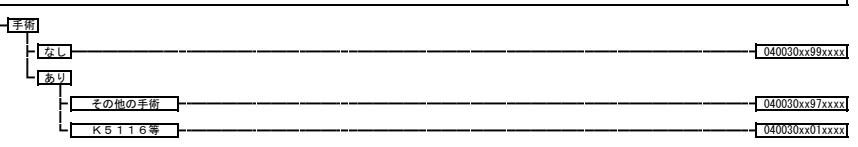
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし



040020 縦隔の良性腫瘍

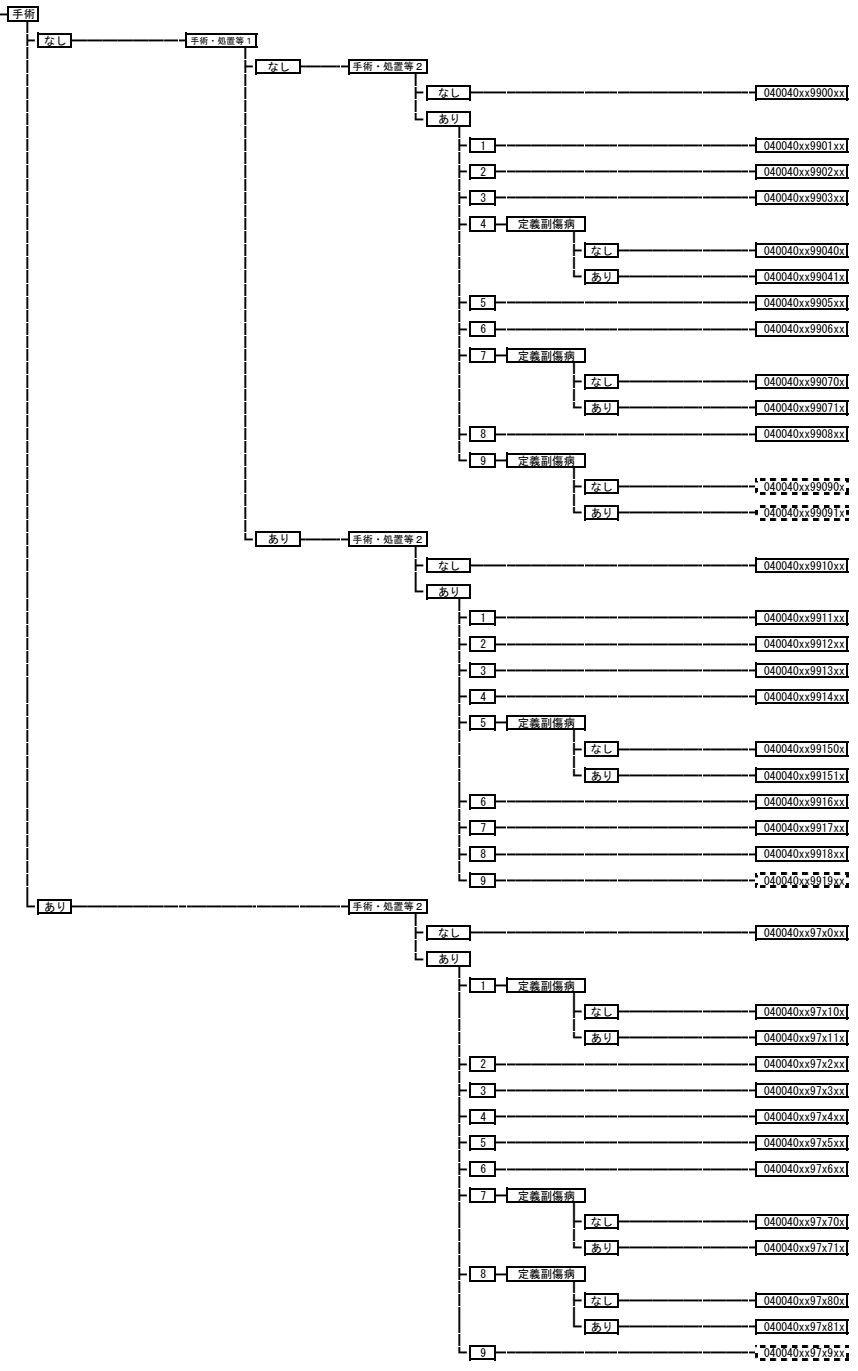


040030 呼吸器系の良性腫瘍



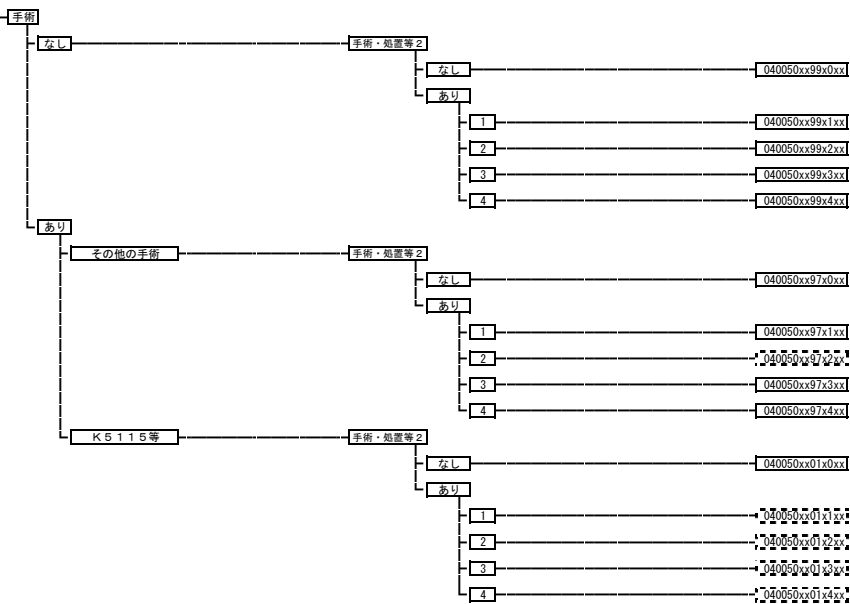
040040 肺の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルありなど
 6: オシメルチニブ/シムルニブなど
 7: ペメトレキセド/ナトリウム水和物
 8: ペバシズマブ、ラムシルマブ
 9: ベムプロリズマブなど

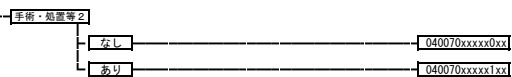


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物



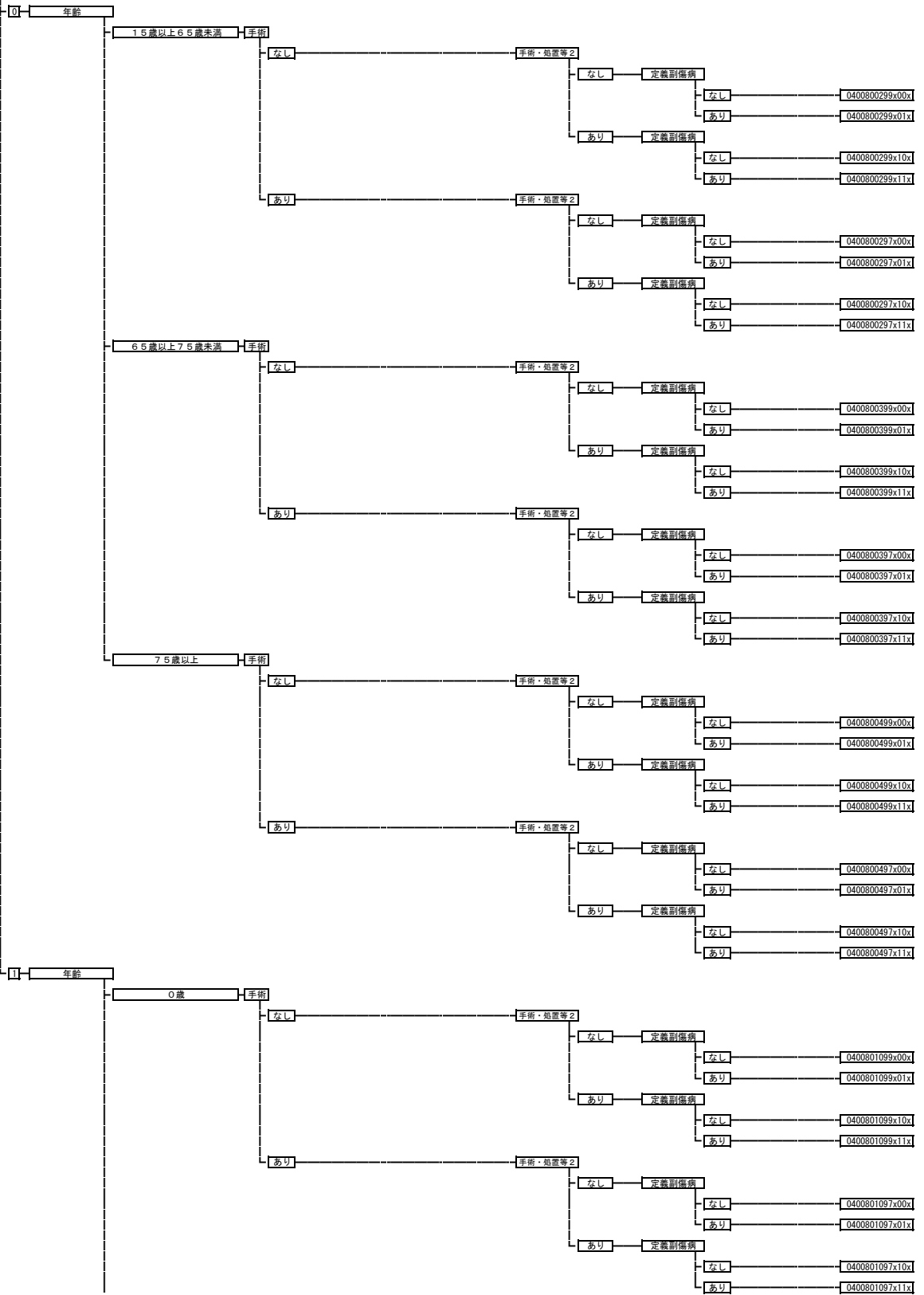
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

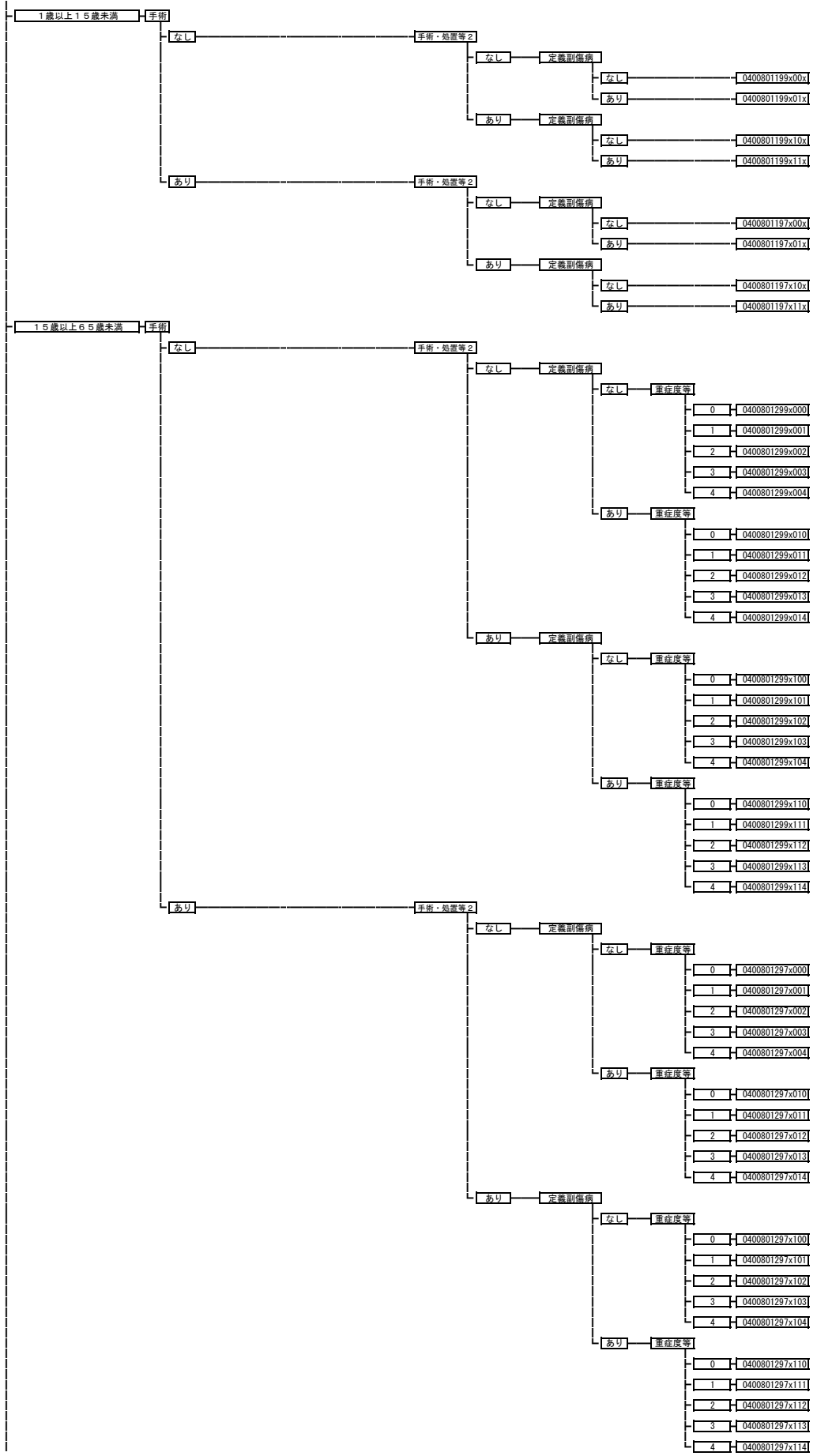


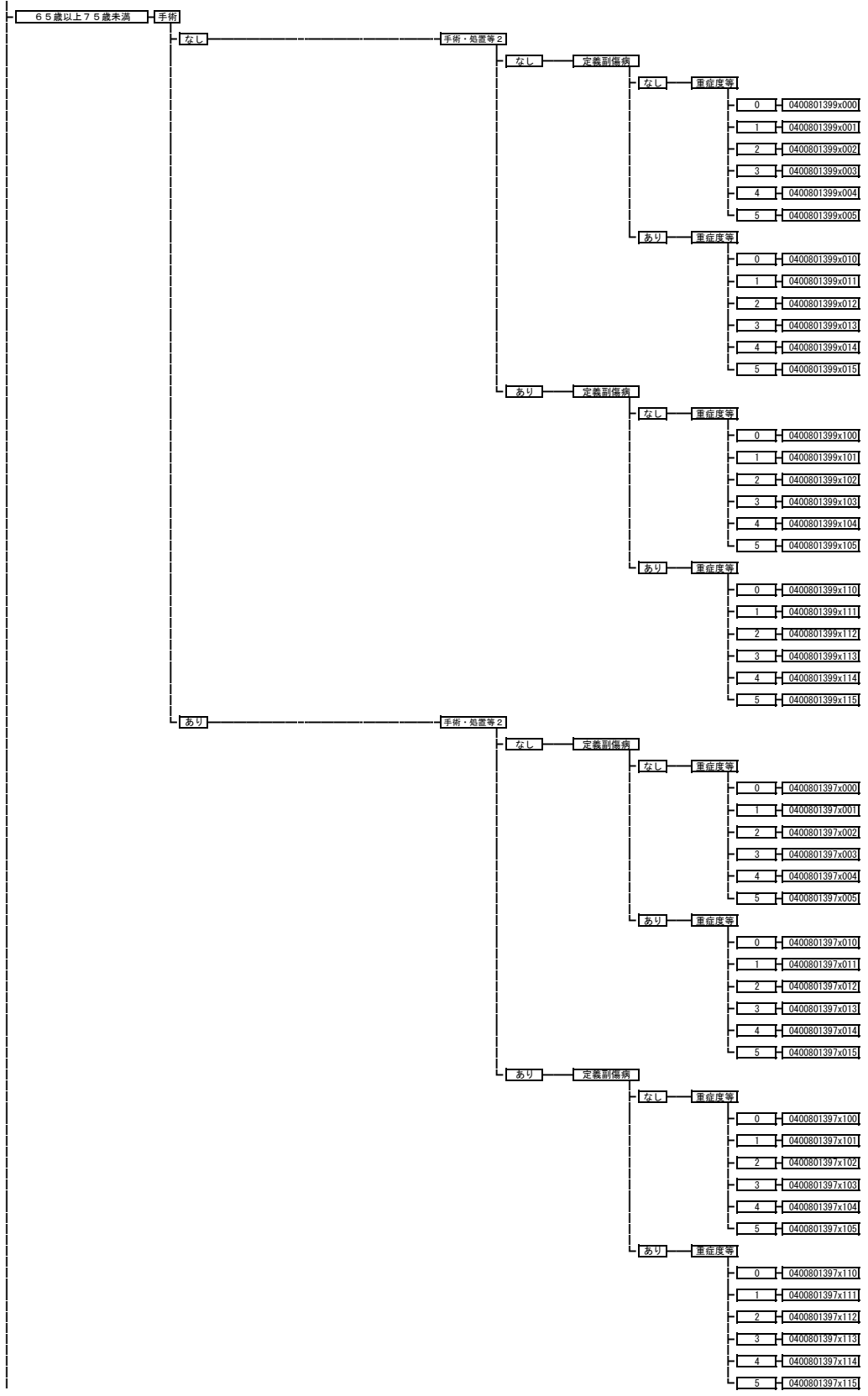
040080 肺炎等

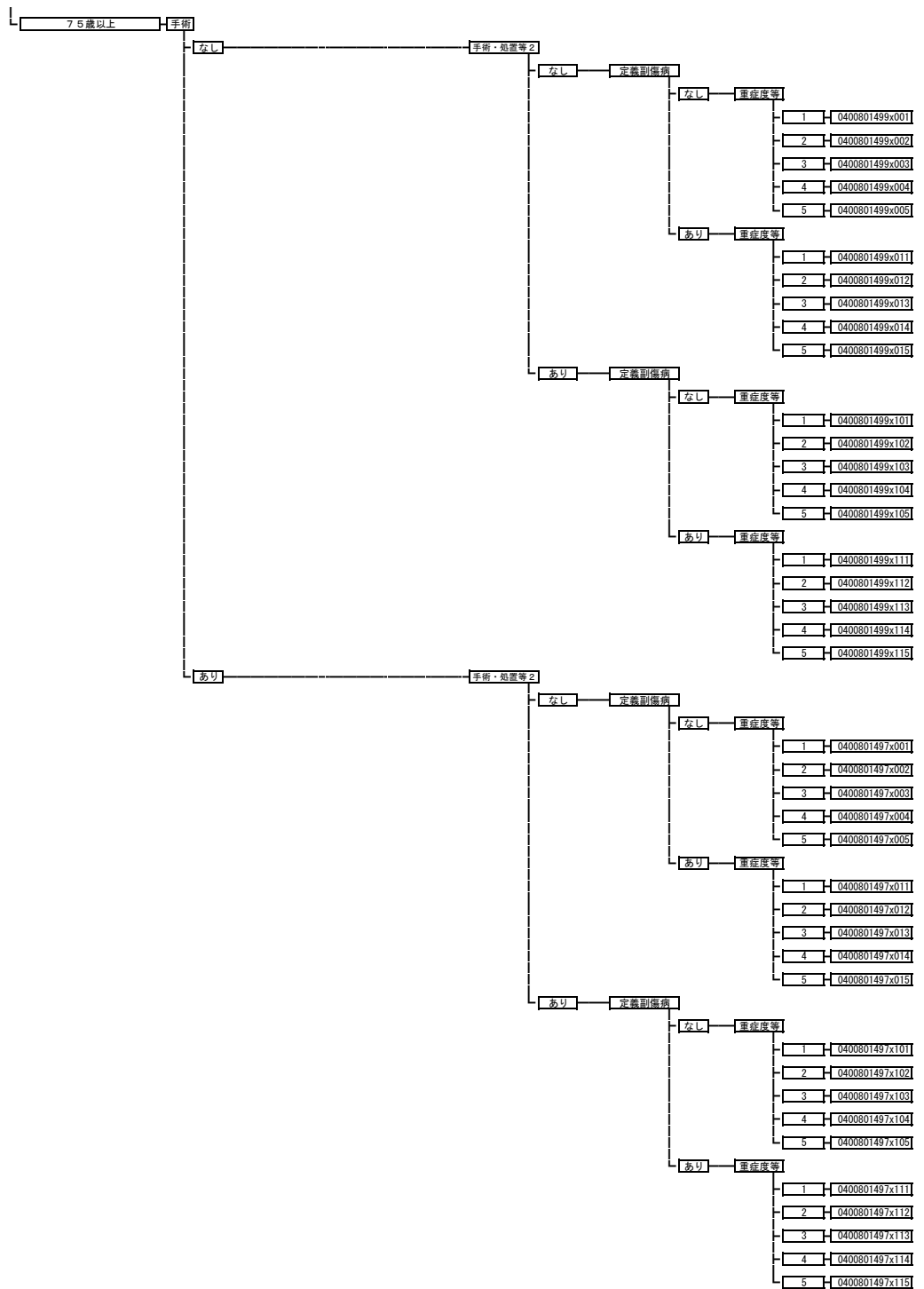
病態等分類

- 重症度等
 0: A-DROP スコア0
 1: A-DROP スコア1
 2: A-DROP スコア2
 3: A-DROP スコア3
 4: A-DROP スコア4
 5: A-DROP スコア5

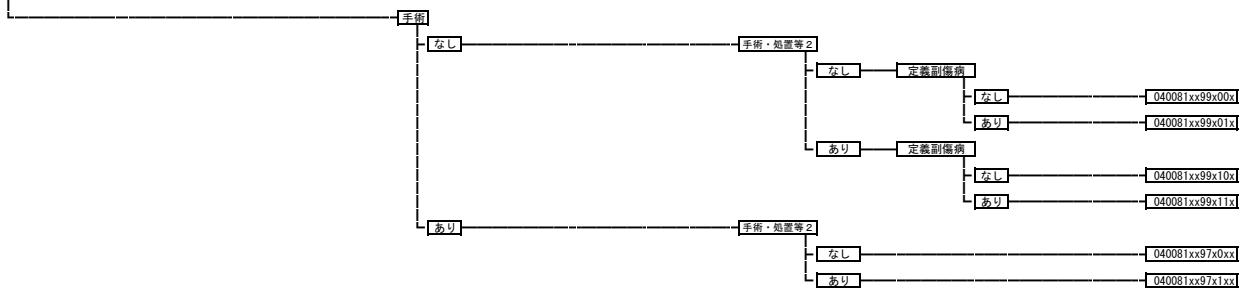






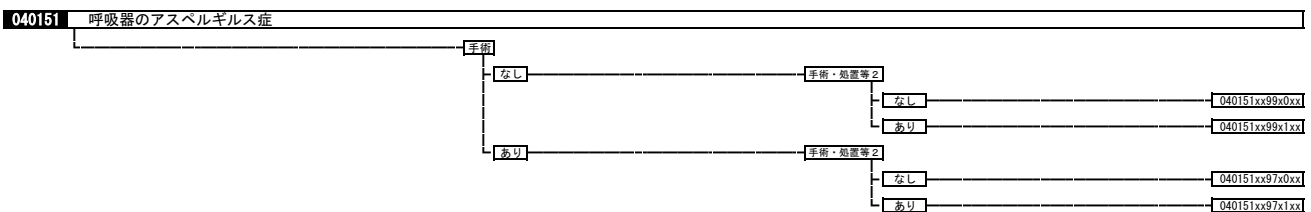
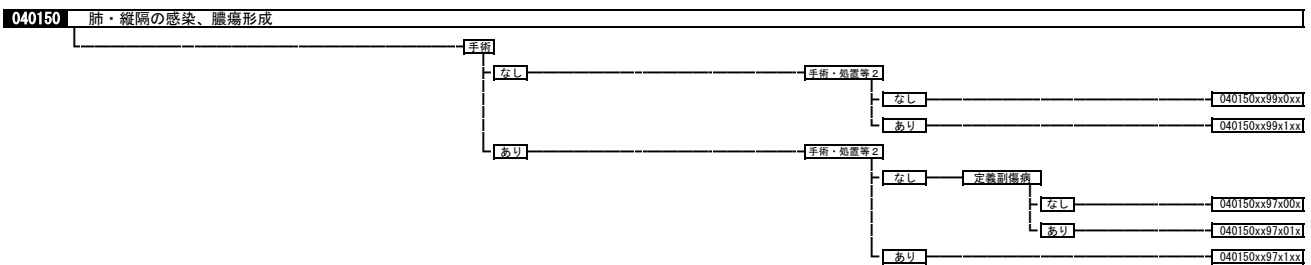
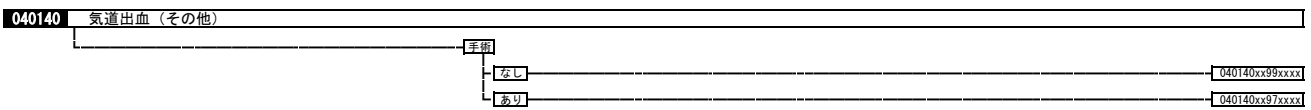
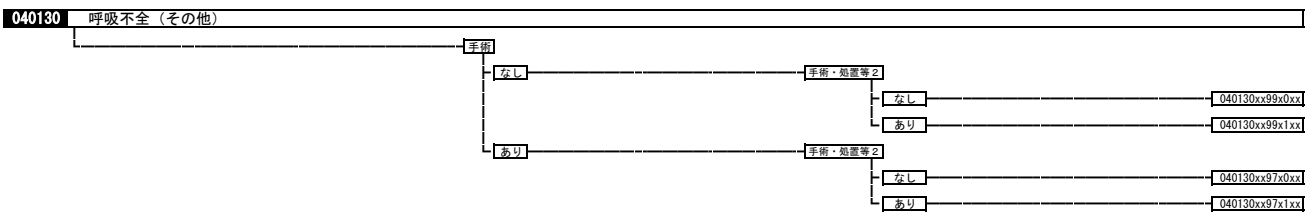
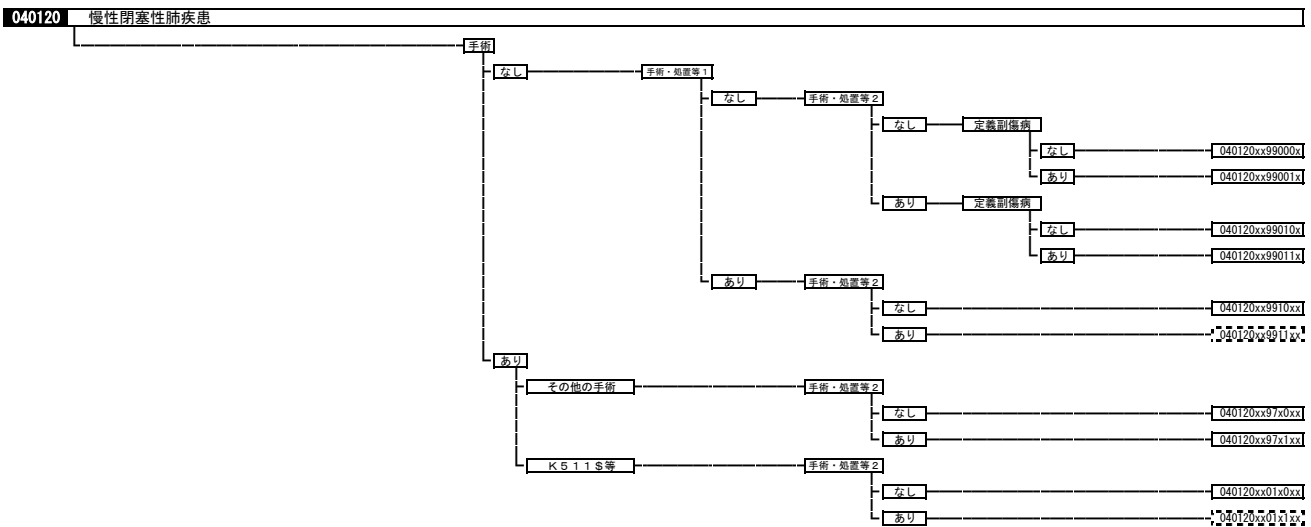
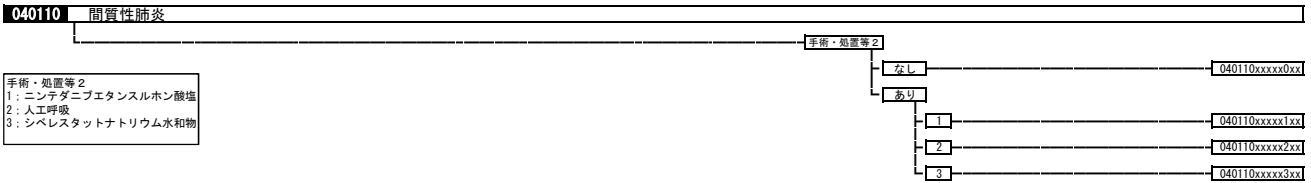
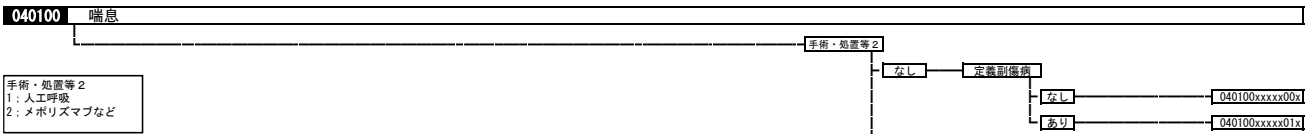


040081 誤嚥性肺炎



040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）





040160 呼吸器の結核
040160xxxxxx

040170 抗酸菌関連疾患（肺結核以外）
定義副傷病
なし 040170xxxx0x
あり 040170xxxx1x

040180 気管支狭窄など気管通過障害
手術
なし 040180xx99xxxx
あり 040180xx97xxxx

040190 胸水、胸膜の疾患（その他）
手術
なし 040190xx99xxxx
あり 040190xx97xxxx

040200 気胸
手術
なし
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx99x00x
あり 040200xx99x01x
あり 定義副傷病
なし 040200xx99x10x
あり 040200xx99x11x
あり
他の手術
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx97x00x
あり 040200xx97x01x
あり 040200xx97x1xx
K511S等
手術・処置等2
なし 定義副傷病
なし 040200xx01x00x
あり 040200xx01x01x
あり 040200xx01x1xx

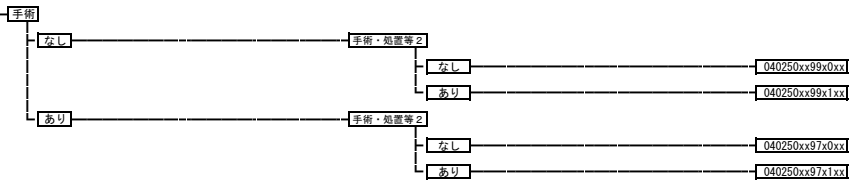
040210 気管支拡張症
手術
なし 040210xx99xxxx
あり 040210xx97xxxx

040220 横隔膜腫瘍・横隔膜疾患（新生児を含む。）
手術
なし
手術・処置等2
なし 040220xx99x0xx
あり 040220xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 040220xx97x0xx
あり 040220xx97x1xx

040230 血胸、血気胸、乳び胸
手術
なし 040230xx99xxxx
あり 040230xx97xxxx

040240 肺循環疾患
手術
なし
手術・処置等2
なし 040240xx99x0xx
あり 040240xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 040240xx97x0xx
あり 040240xx97x1xx

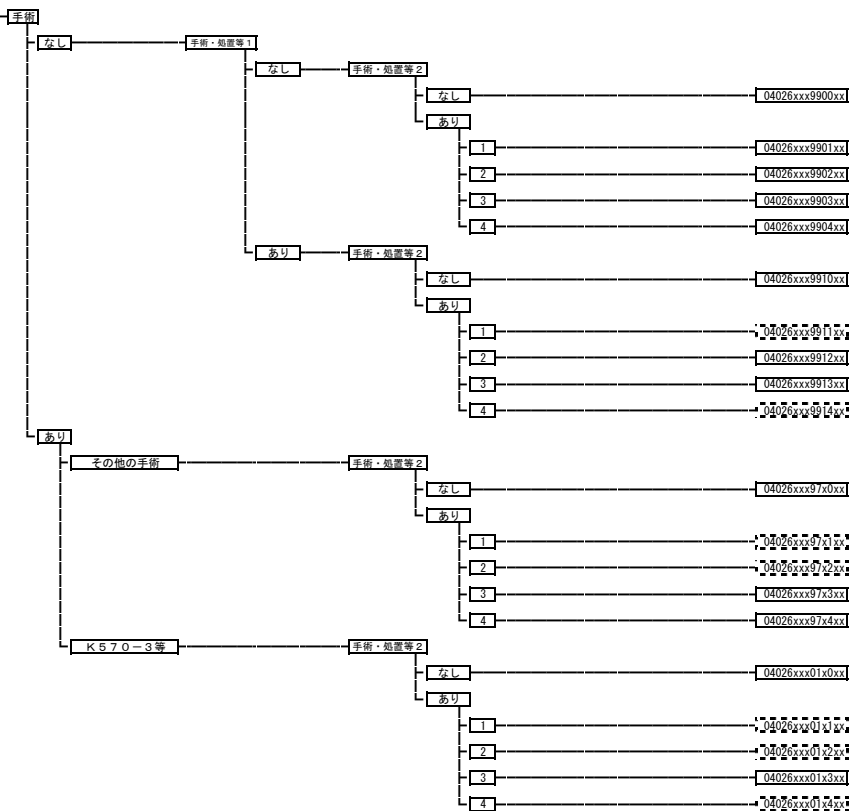
040250 急性呼吸窮乏症候群



04026x 肺高血圧性疾患

040261 肺動脈性肺高血圧症
040262 その他の二次性肺高血圧症

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩
3: セレキシバグなど
4: イプロprostなど



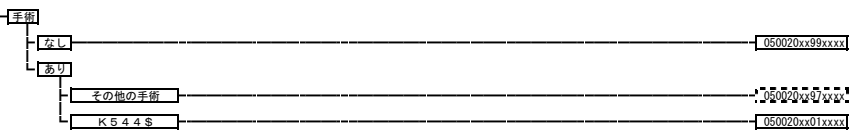
040310 その他の呼吸器の障害

040310xxxxxxxx

050010 心臓の悪性腫瘍

050010xxxxxxxx

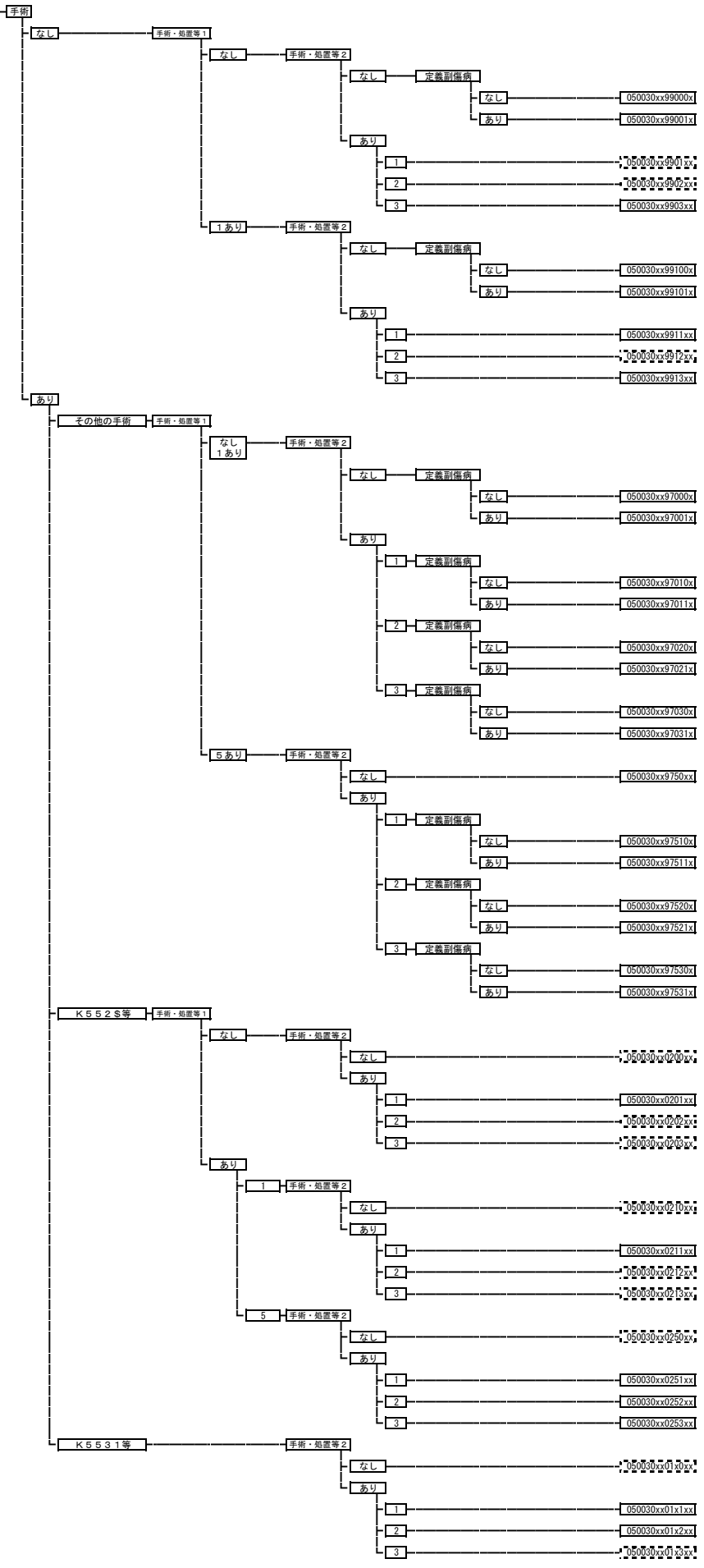
050020 心臓の良性腫瘍



050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

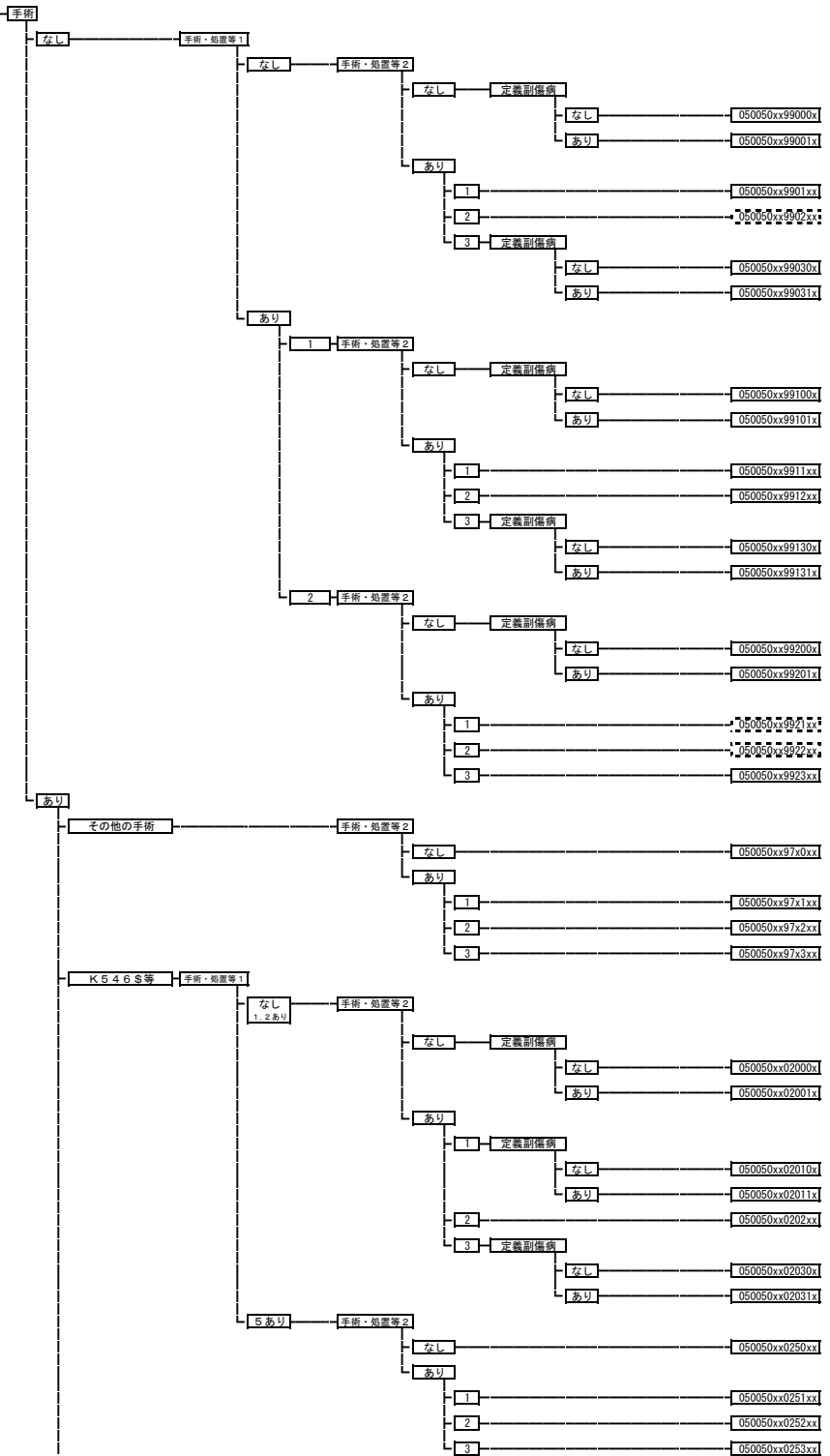
手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続循環式血液濾過
3: SPECTなど

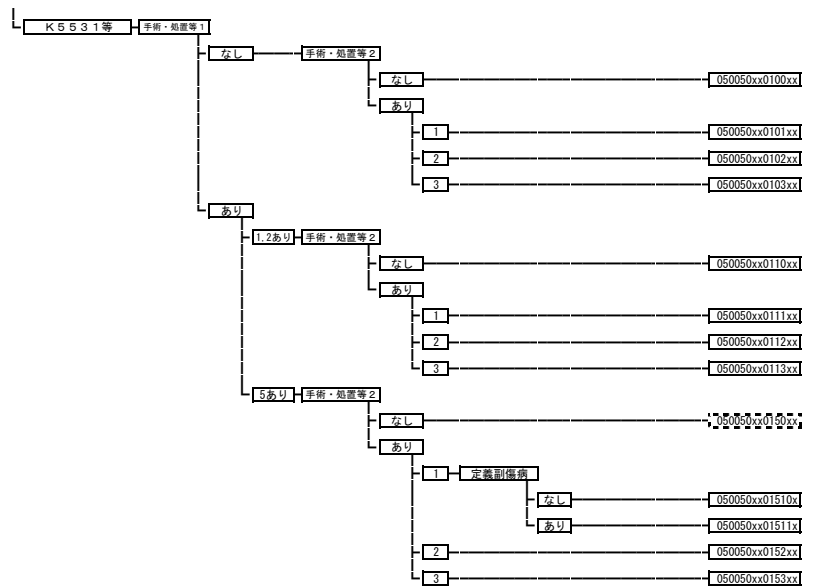


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 +血管内超音波検査等 (加算有り)
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過
 3: SPECTなど

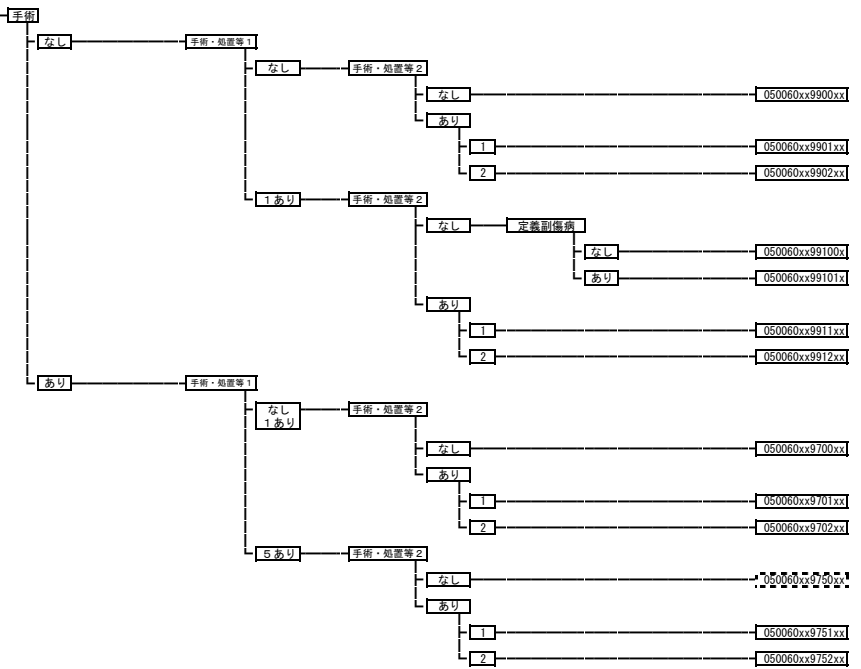




050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）

手術・処置等1
1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5：補助人工心臓（1日につき）など

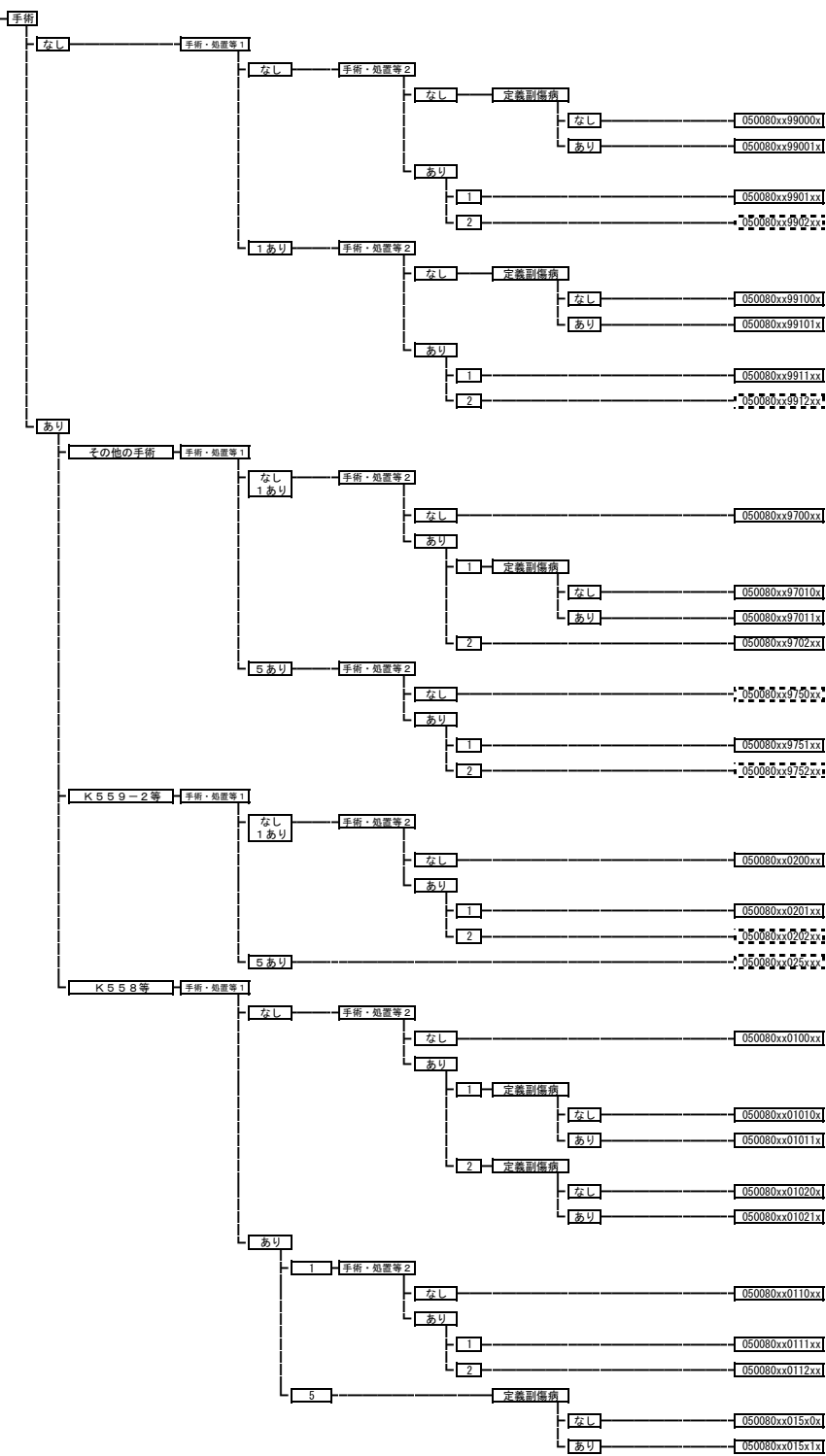
手術・処置等2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：人工腎臓 その他の場合など



050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

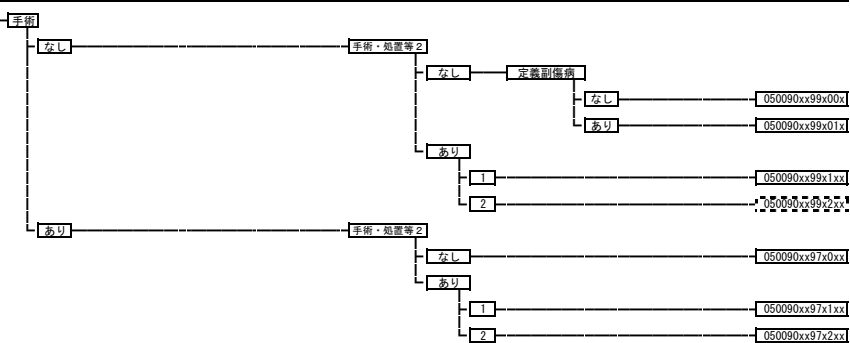
手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過

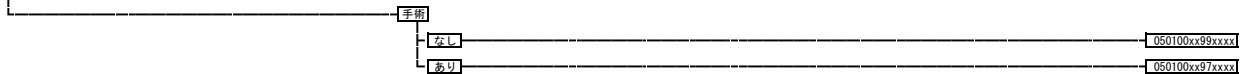


050090 心内膜炎

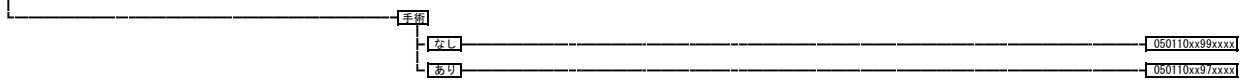
手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過



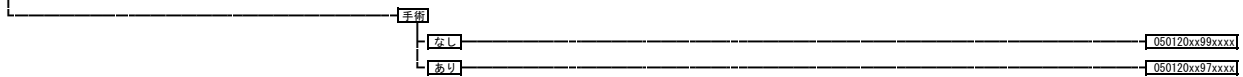
050100 心筋炎



050110 急性心膜炎



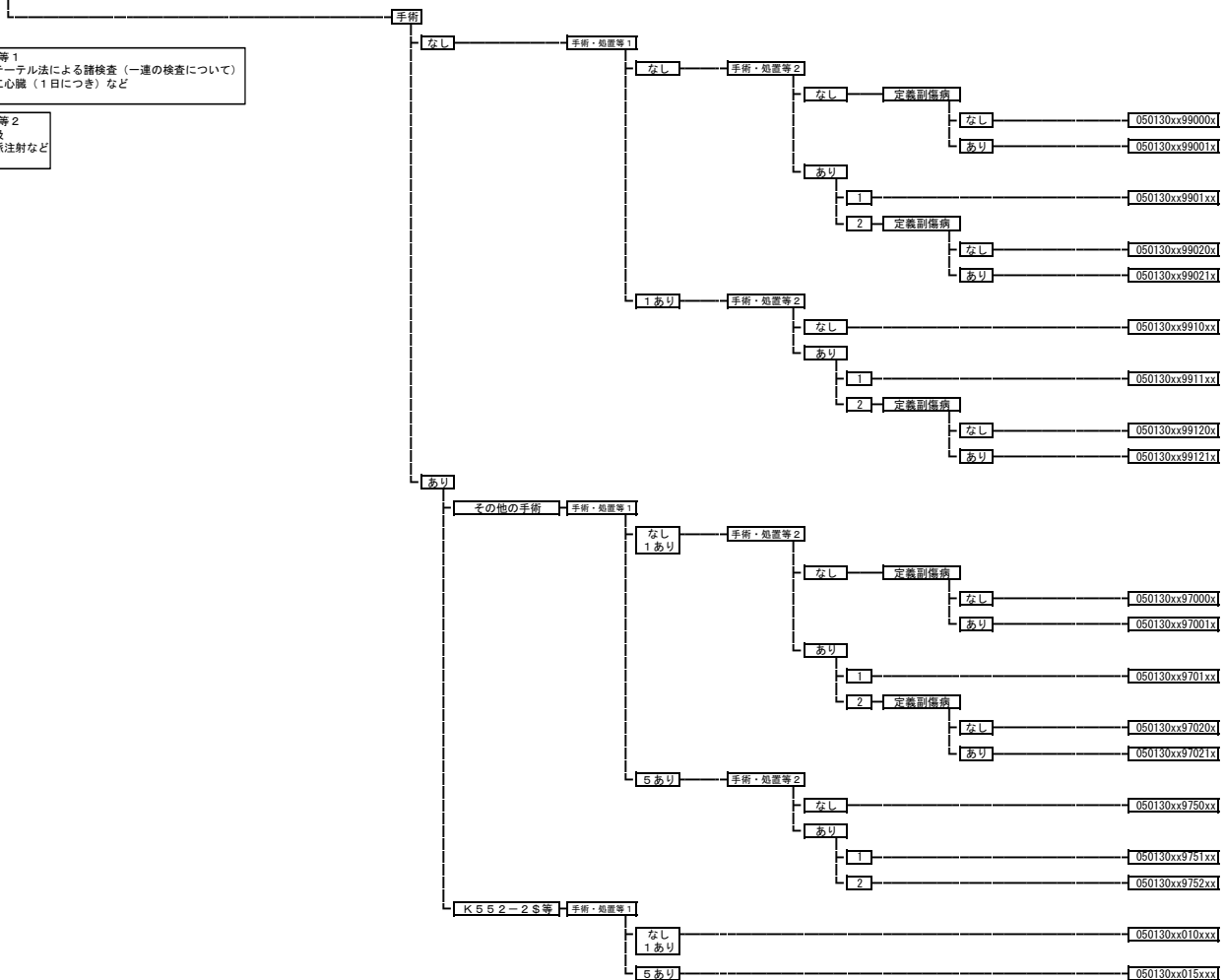
050120 収縮性心膜炎



050130 心不全

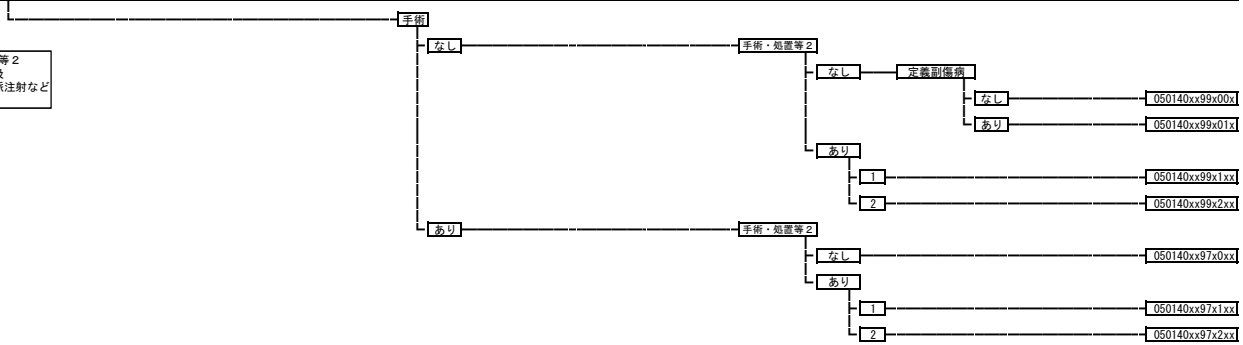
手術・処置等1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など



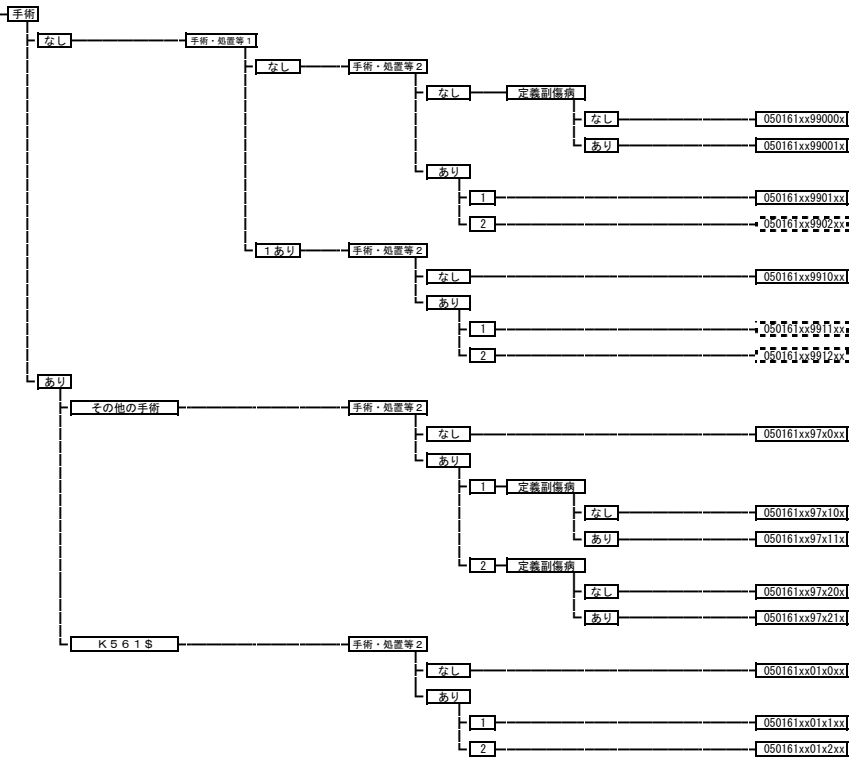
050140 高血圧性疾患

手術・処置等2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など

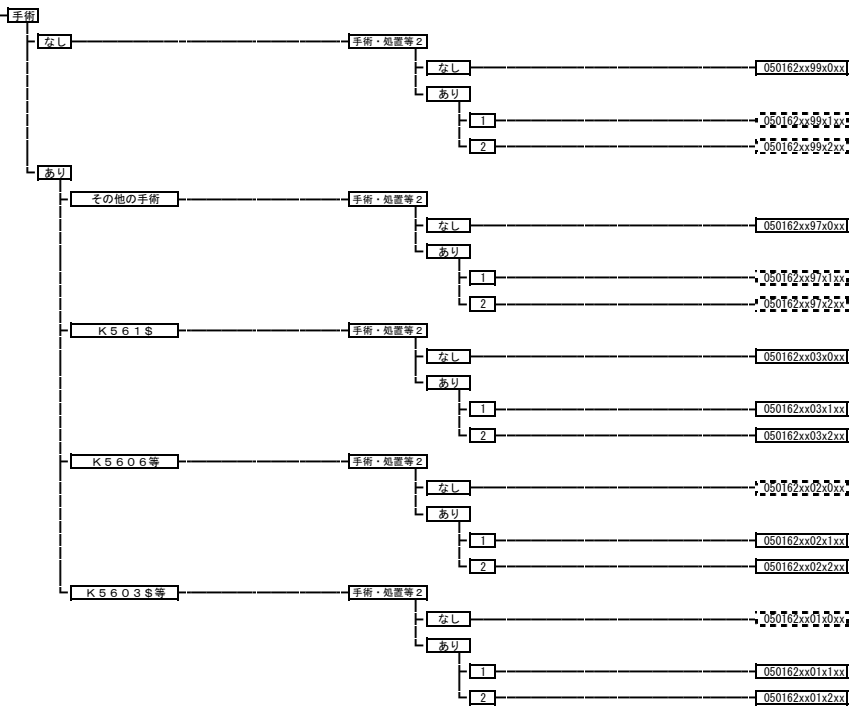


050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過

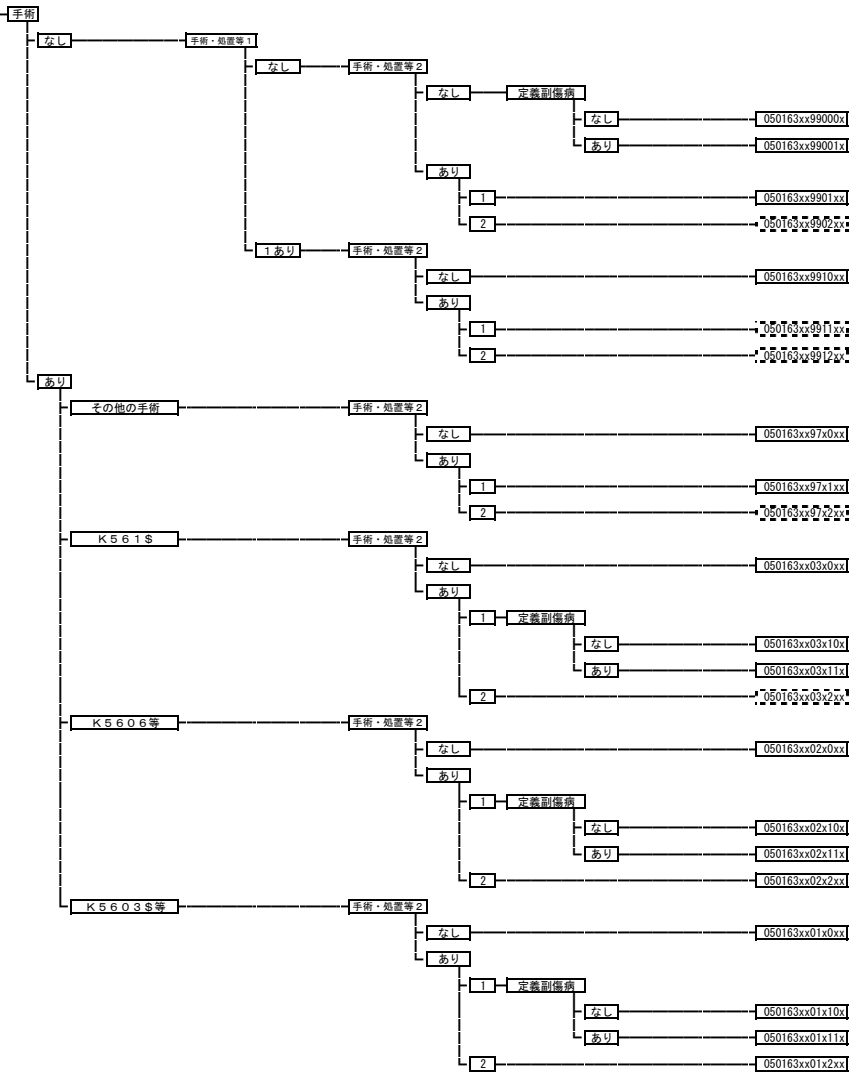
**050162 破裂性大動脈瘤**

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



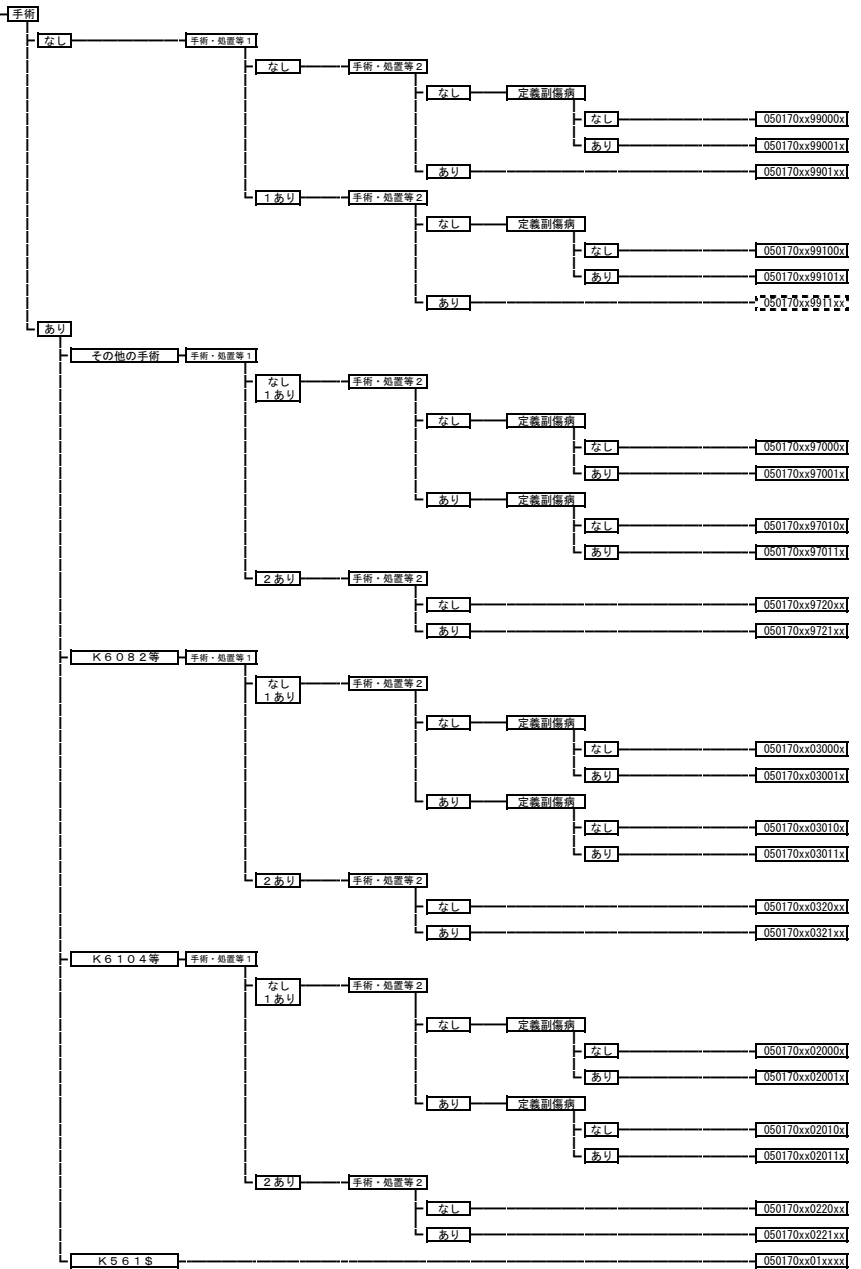
050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経絡式血液濾過

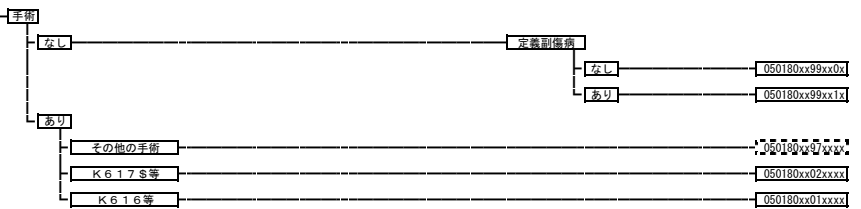


050170 閉塞性動脈疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による腫検査 (一連の検査について)
 2: 断端形成術 (骨形成を要するもの) など



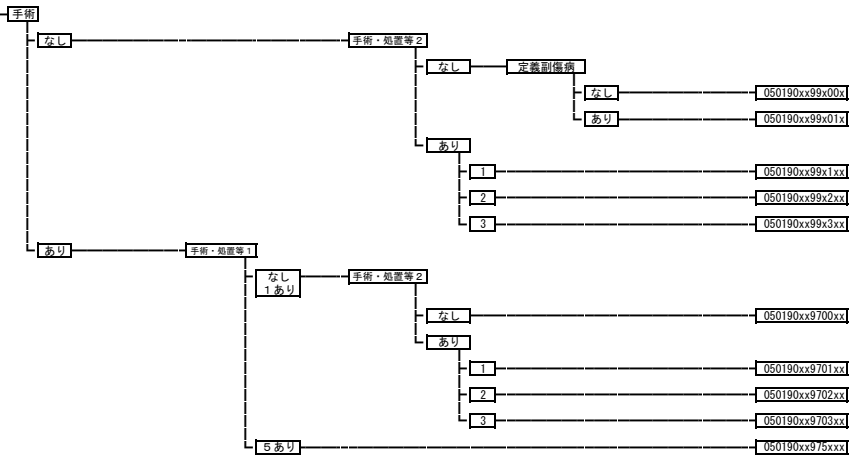
050180 静脈・リンパ管疾患



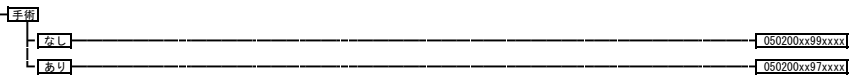
050190 肺塞栓症

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: SPECT、シンテグラム
3: tPA



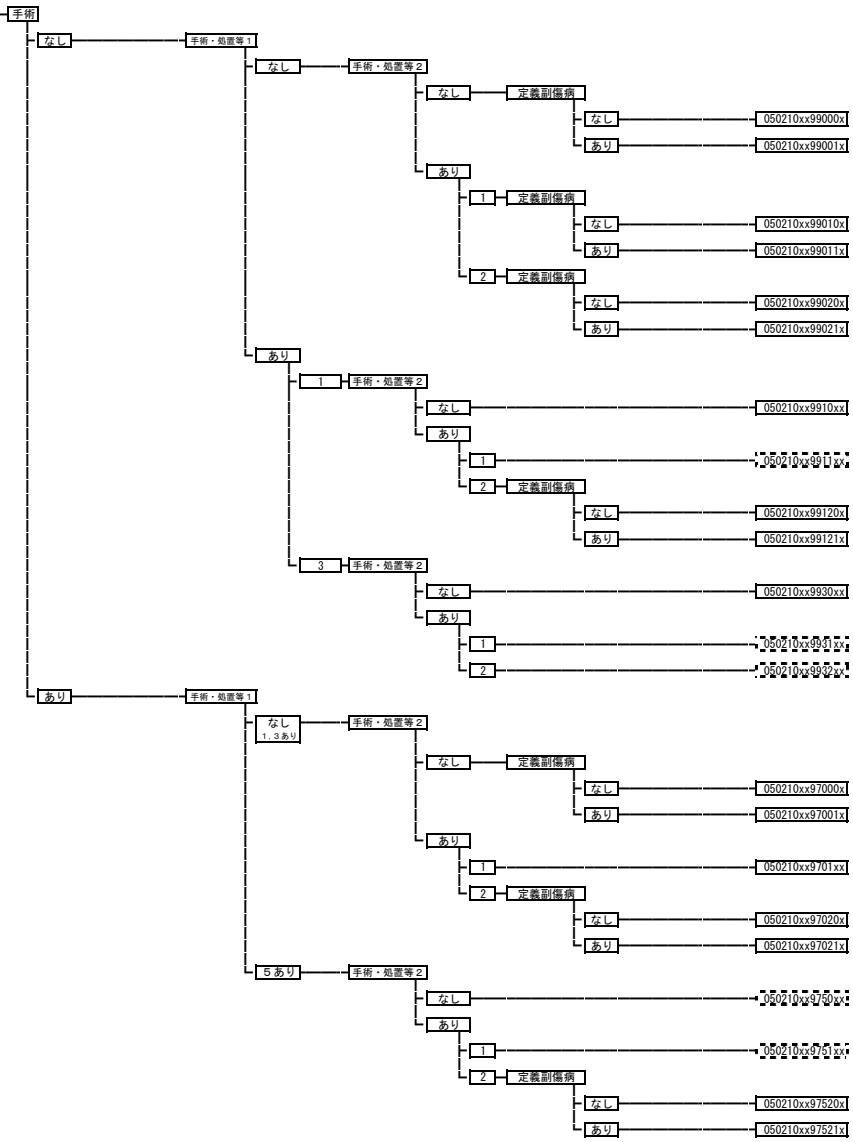
050200 循環器疾患 (その他)



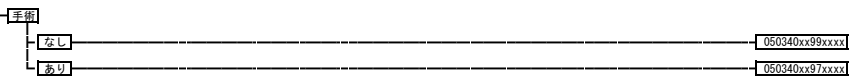
050210 徐脈性不整脈

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
3: 心臓電気生理学的検査
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸
2: 中心静脈注射など

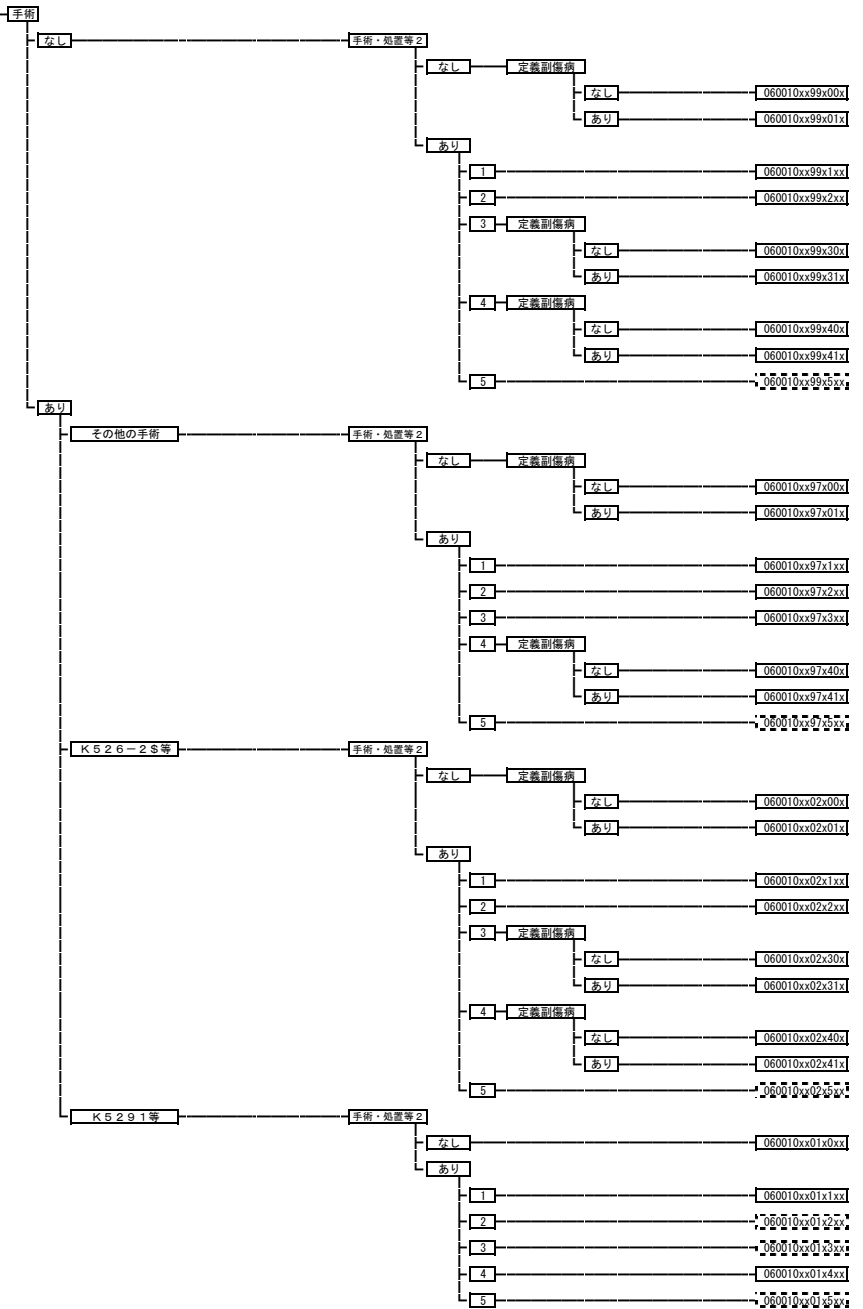


050340 その他の循環器の障害



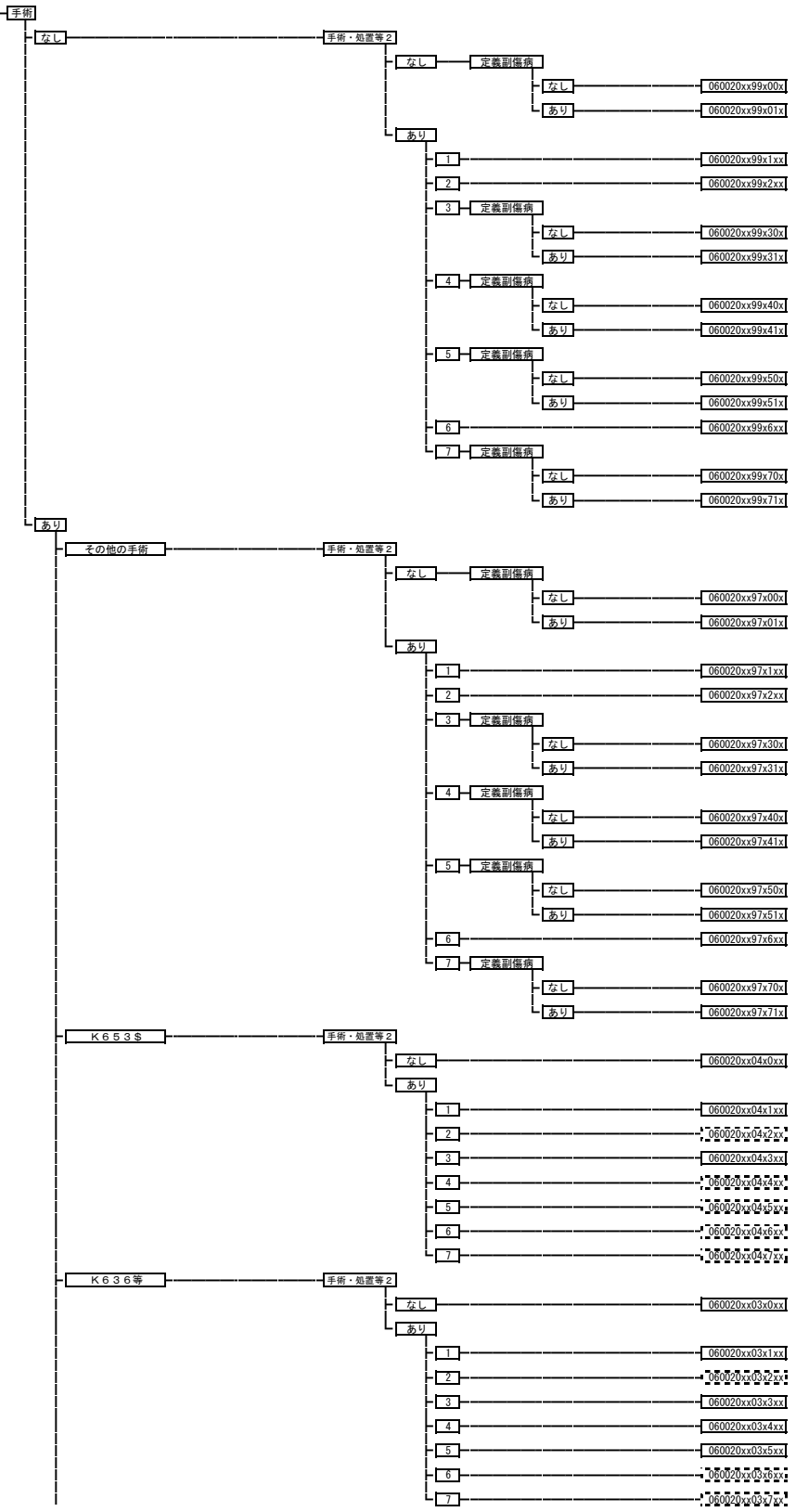
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし
 4:ドセタキセル水和物、パクリタキセル
 5:オキサリプラチン
 6:トラスツズマブ
 7:ラムシムマブ



060020x99x00x
 060020x99x01x

060020x99x1xx
 060020x99x2xx

060020x99x30x
 060020x99x31x

060020x99x40x
 060020x99x41x

060020x99x50x
 060020x99x51x

060020x99x6xx
 060020x99x70x
 060020x99x71x

060020x97x00x
 060020x97x01x

060020x97x1xx
 060020x97x2xx

060020x97x30x
 060020x97x31x

060020x97x40x
 060020x97x41x

060020x97x50x
 060020x97x51x

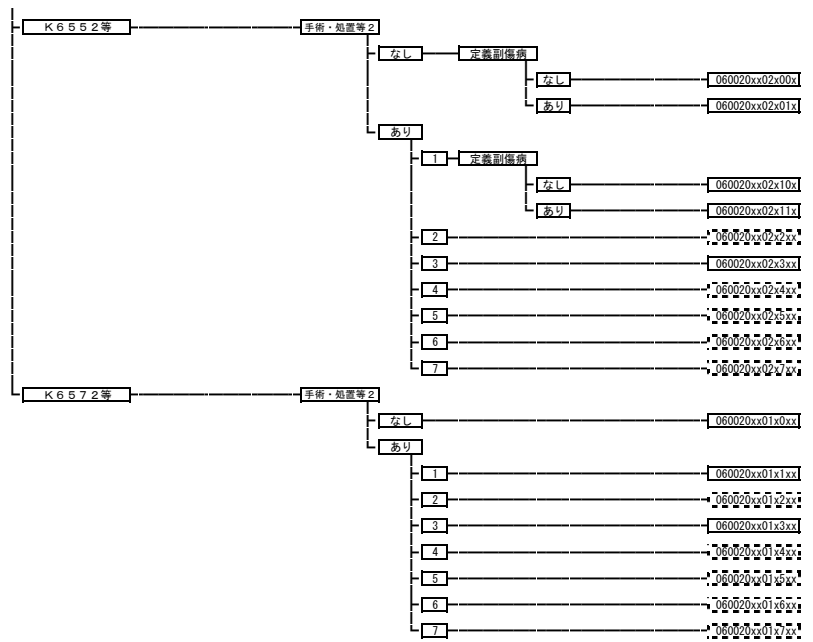
060020x97x6xx
 060020x97x70x
 060020x97x71x

060020x04x0xx

060020x04x1xx
 060020x04x2xx
 060020x04x3xx
 060020x04x4xx
 060020x04x5xx
 060020x04x6xx
 060020x04x7xx

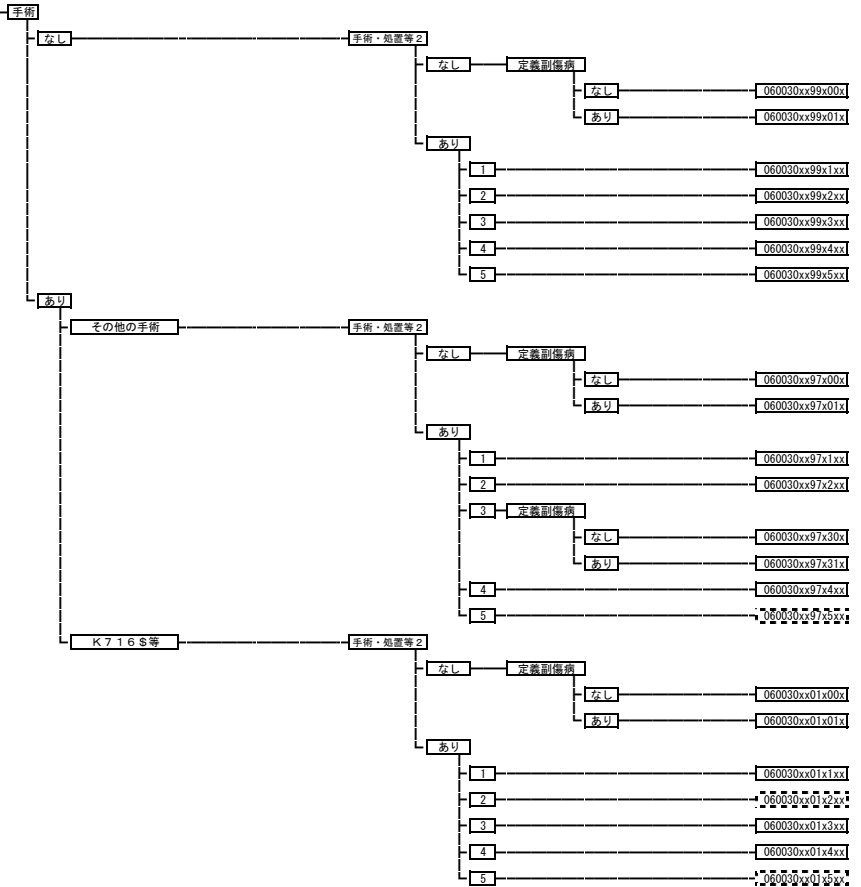
060020x03x0xx

060020x03x1xx
 060020x03x2xx
 060020x03x3xx
 060020x03x4xx
 060020x03x5xx
 060020x03x6xx
 060020x03x7xx



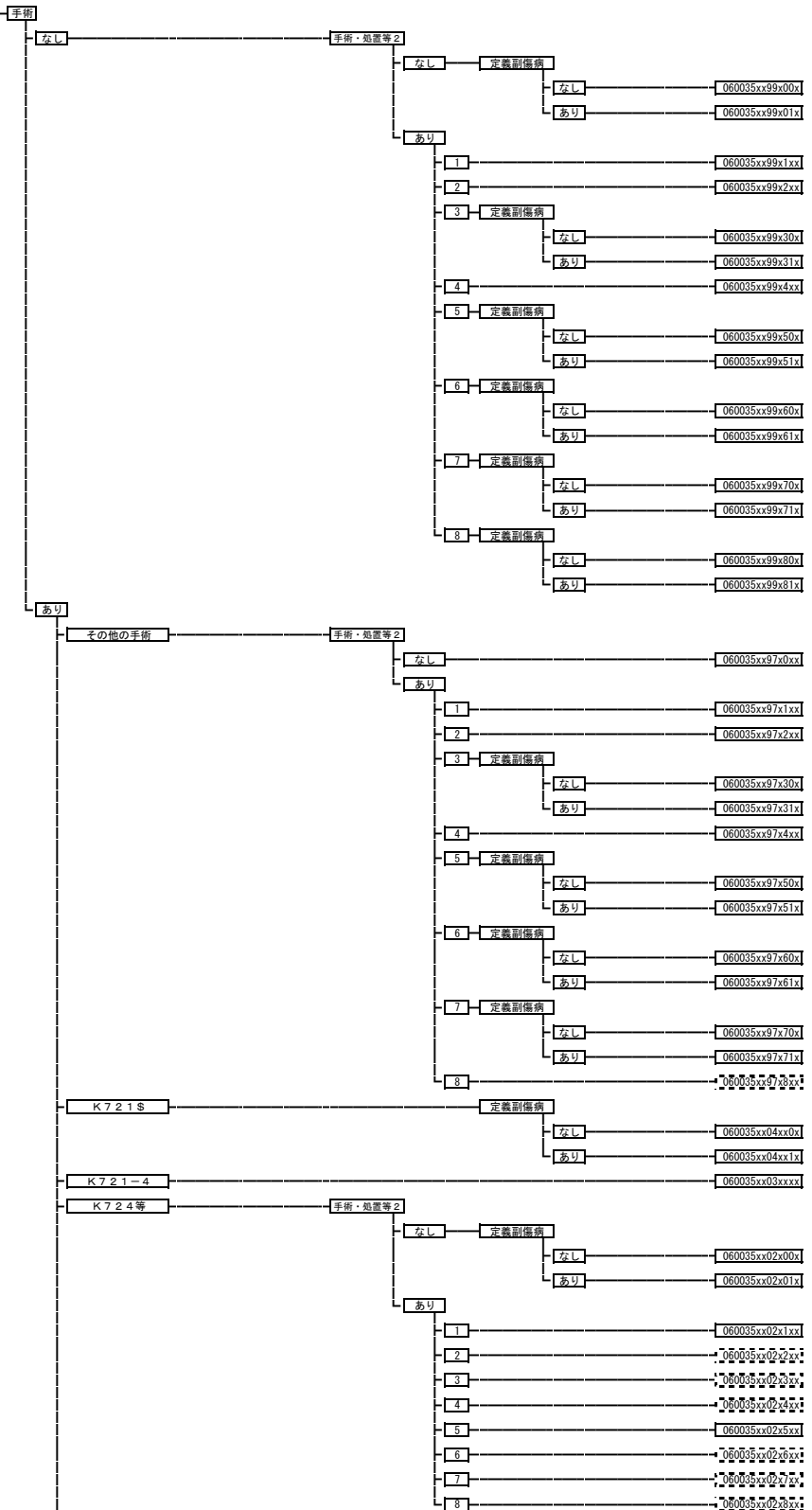
060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

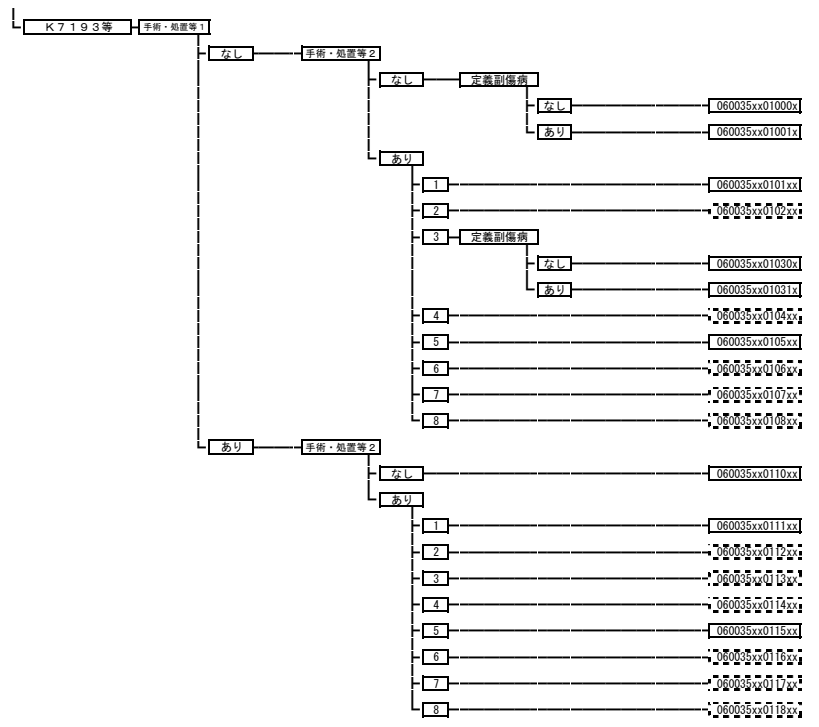
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
 5: トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

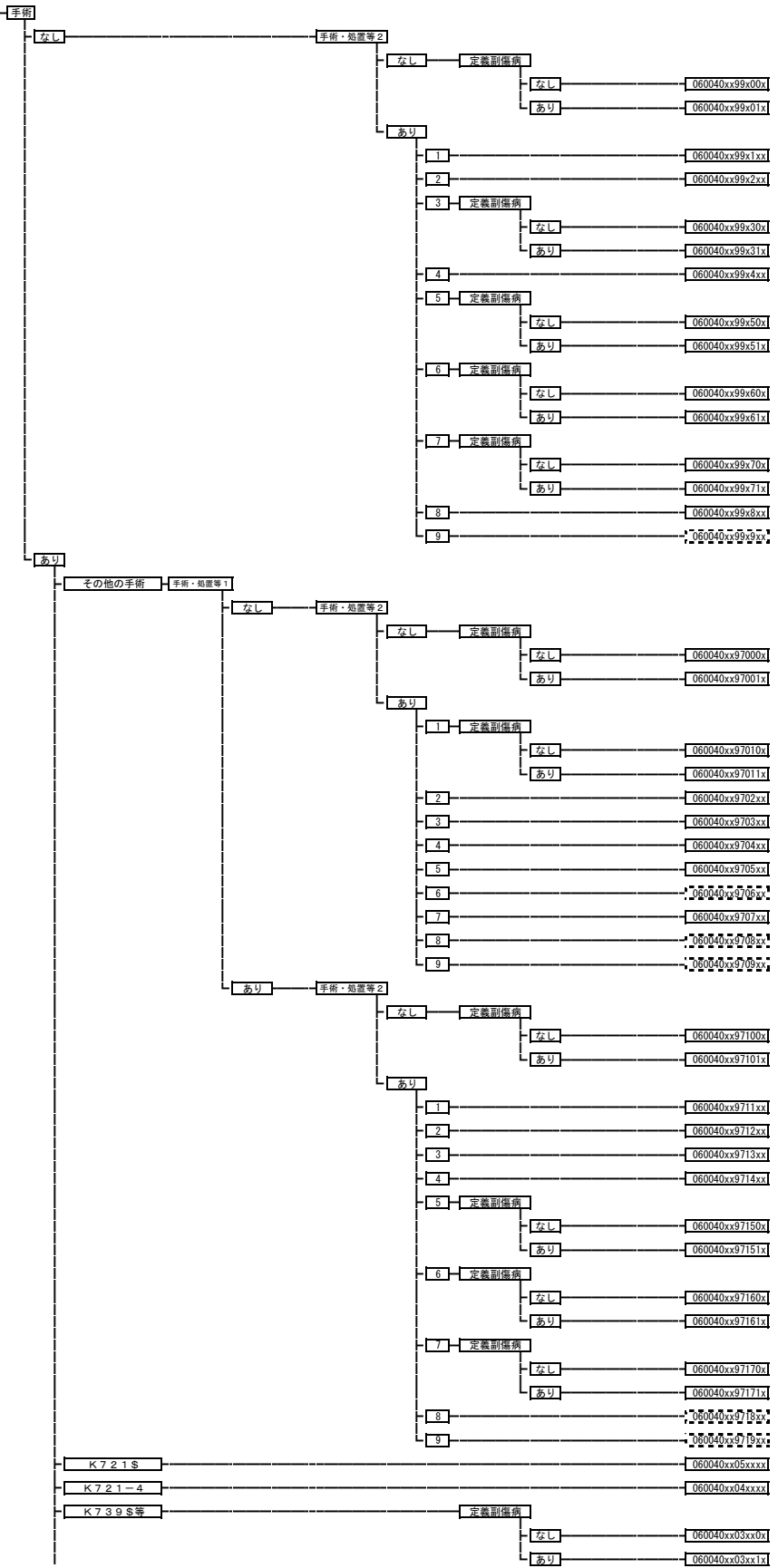
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリヘルセプト ベータ、ベバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ

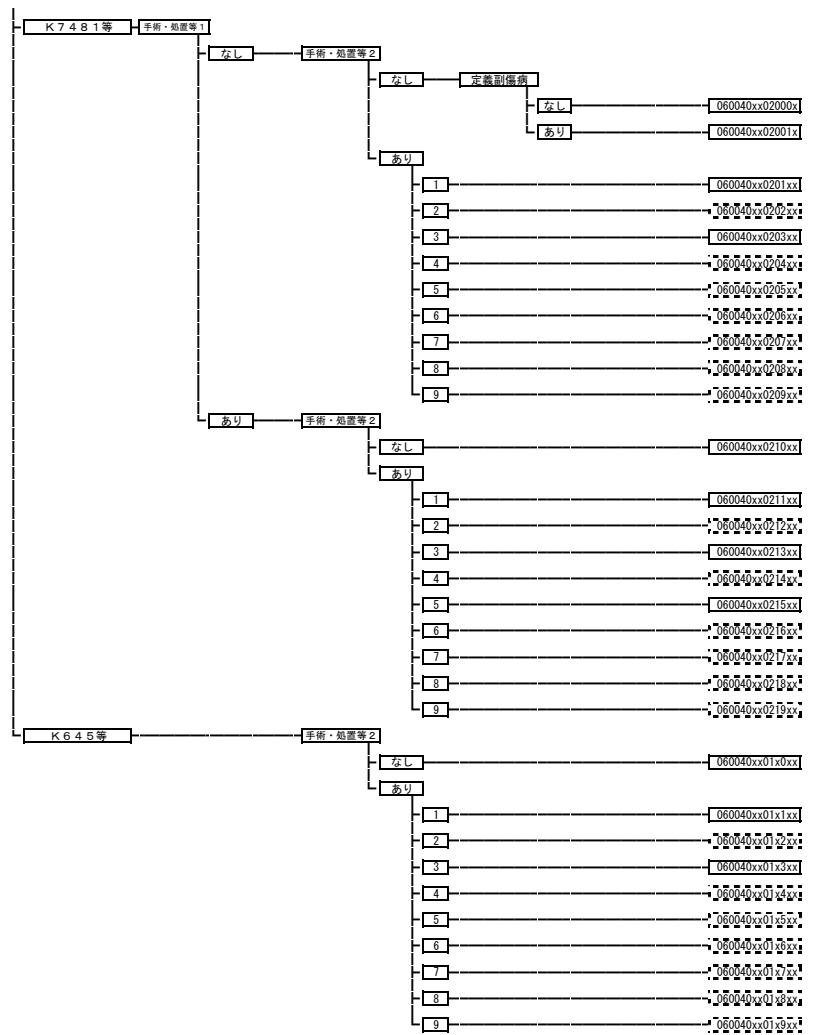




060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

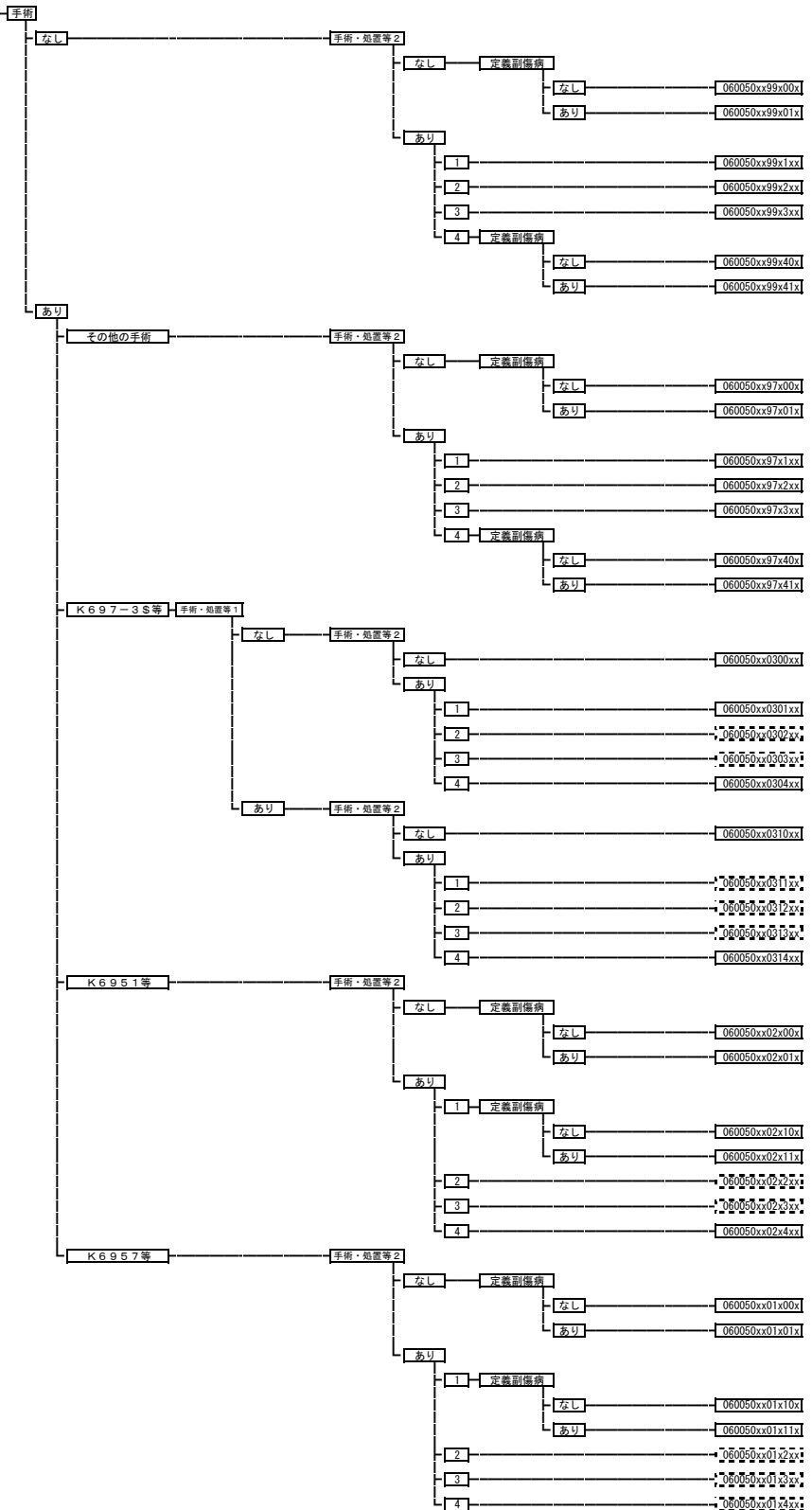
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
 化学療法ありかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン/チビラシル塩酸塩
 4: フルボロウラル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ
 7: レゴラフェニブ水和物など
 8: ラムシルマブ
 9: アベルマブなど





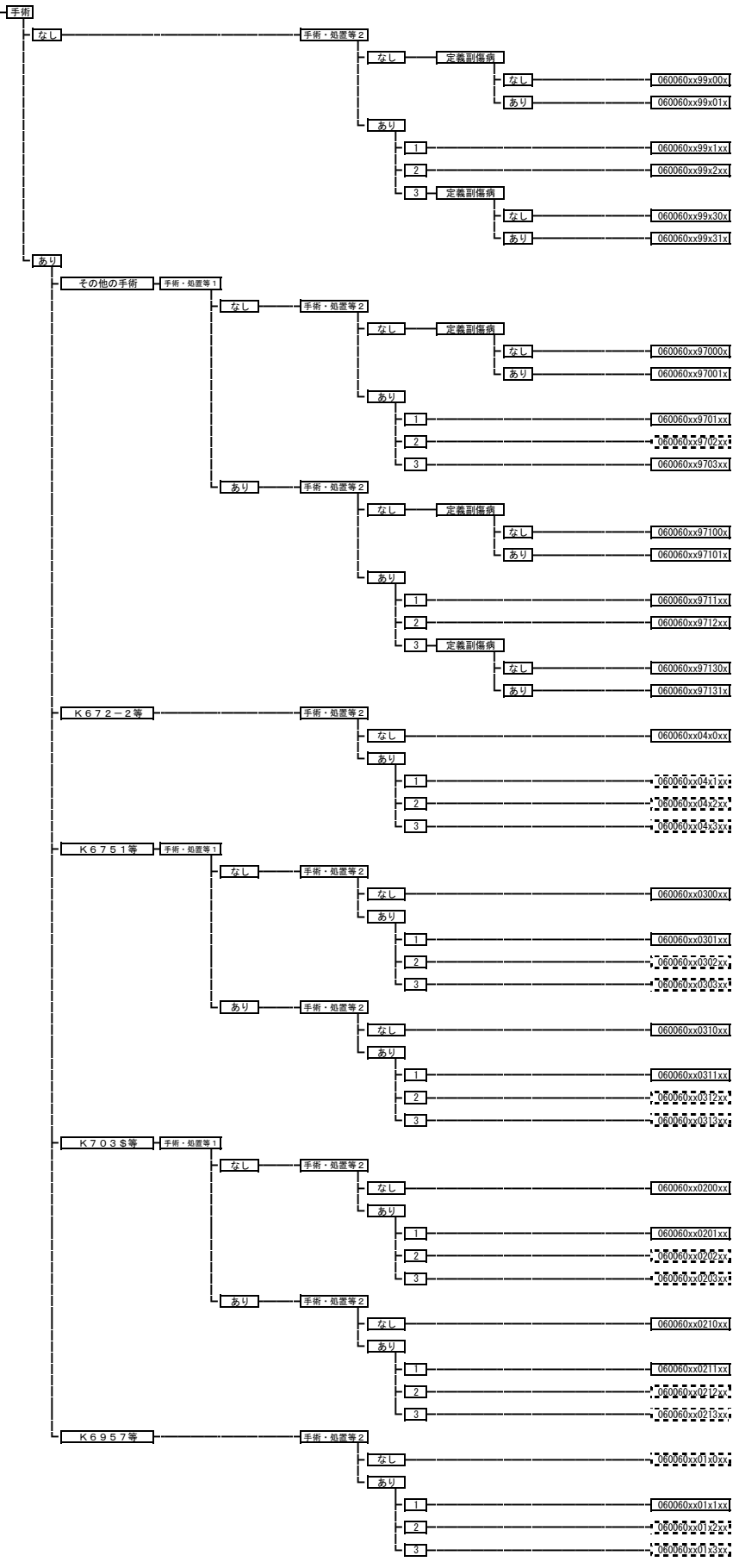
060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし



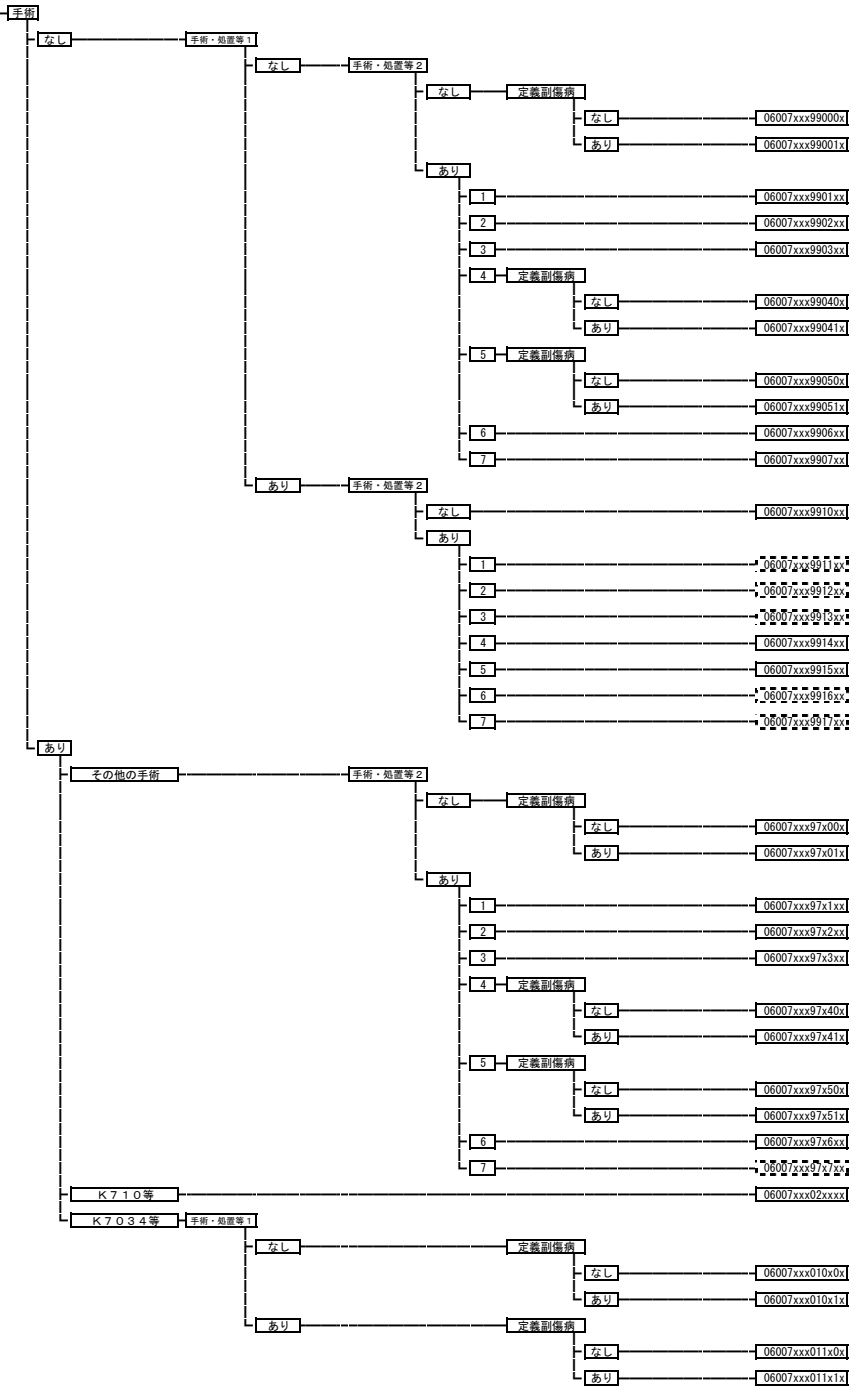
060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:放射線療法
 3:化学療法

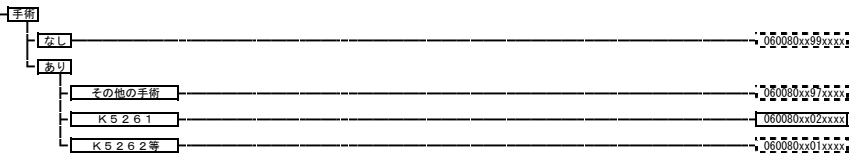


06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	
	060071	膵臓の腫瘍
	060072	脾臓の腫瘍

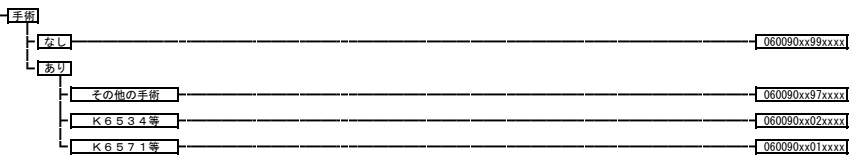
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: パクリタキセル(アルブミン懸濁型)
 6: フルボロウラシル+レボホリナド+カルシウム
 +イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
 7: ストレプトゾシン



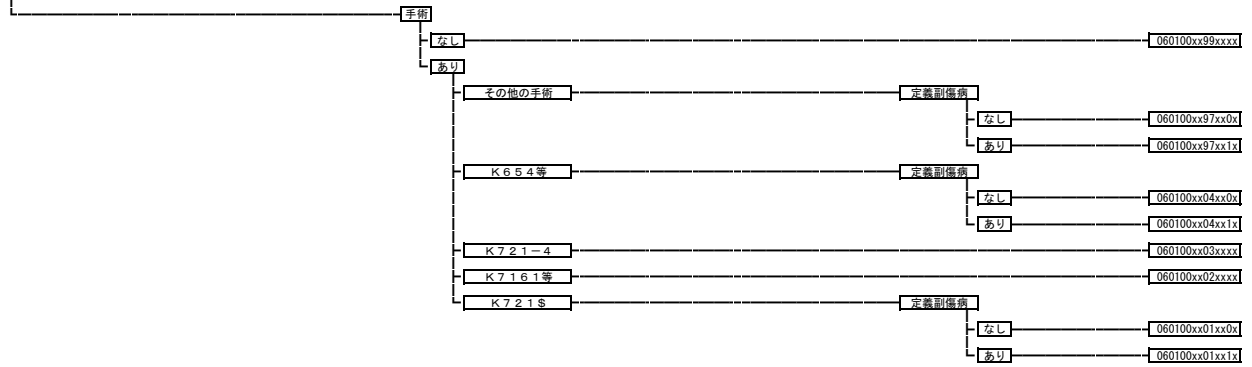
060080 食道の良性腫瘍



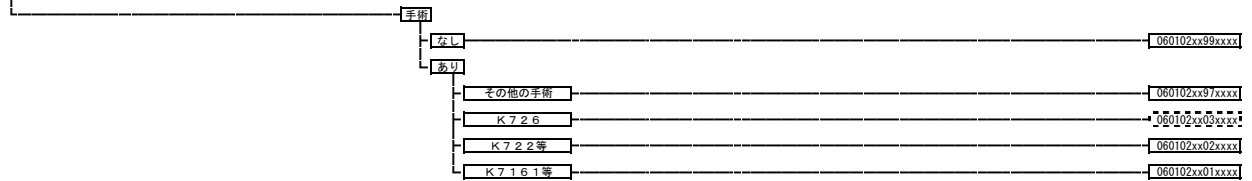
060090 胃の良性腫瘍



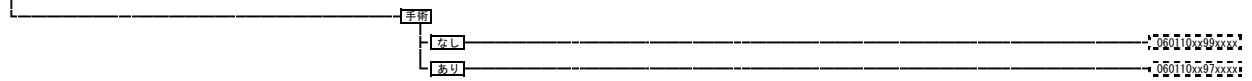
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



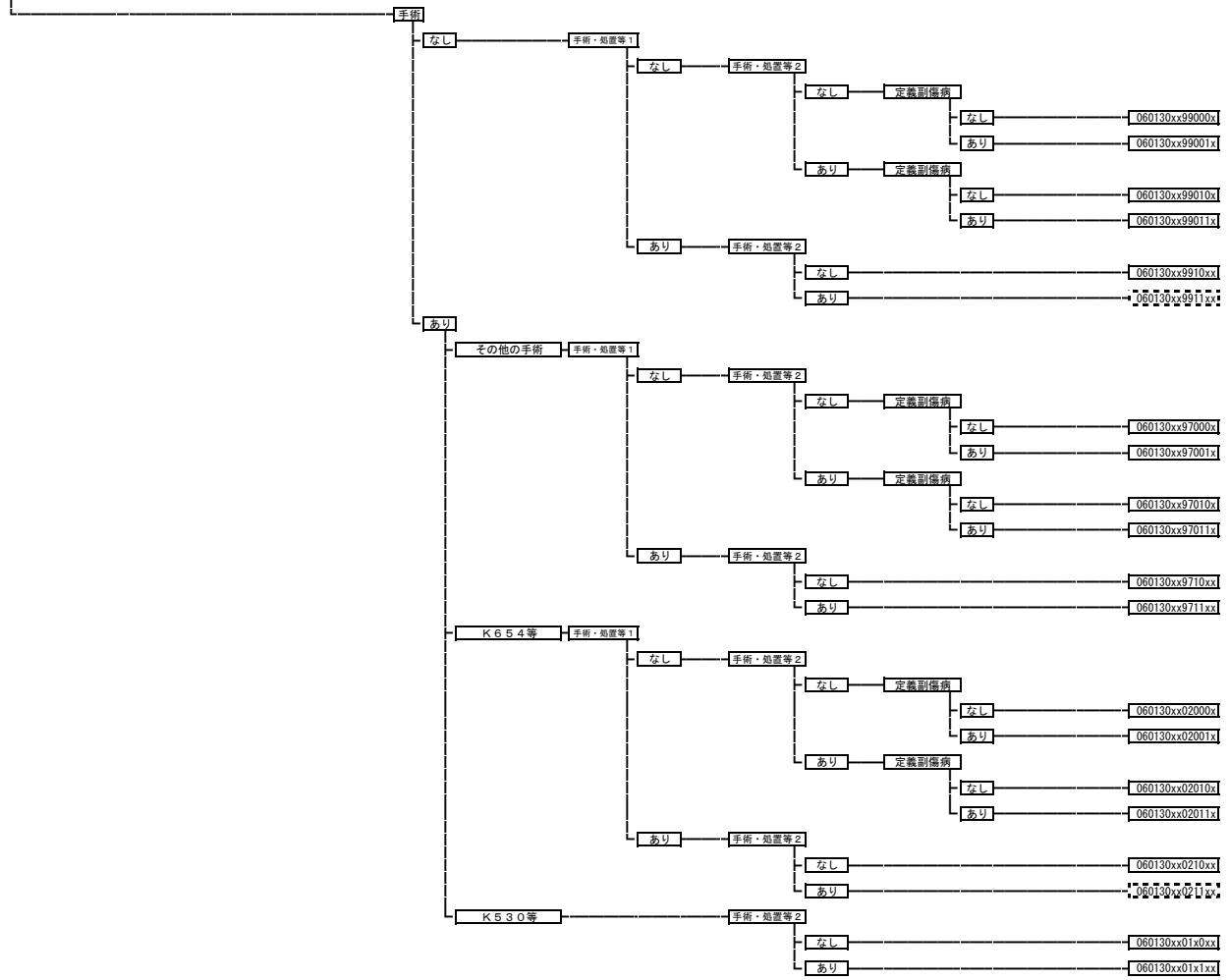
060102 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患



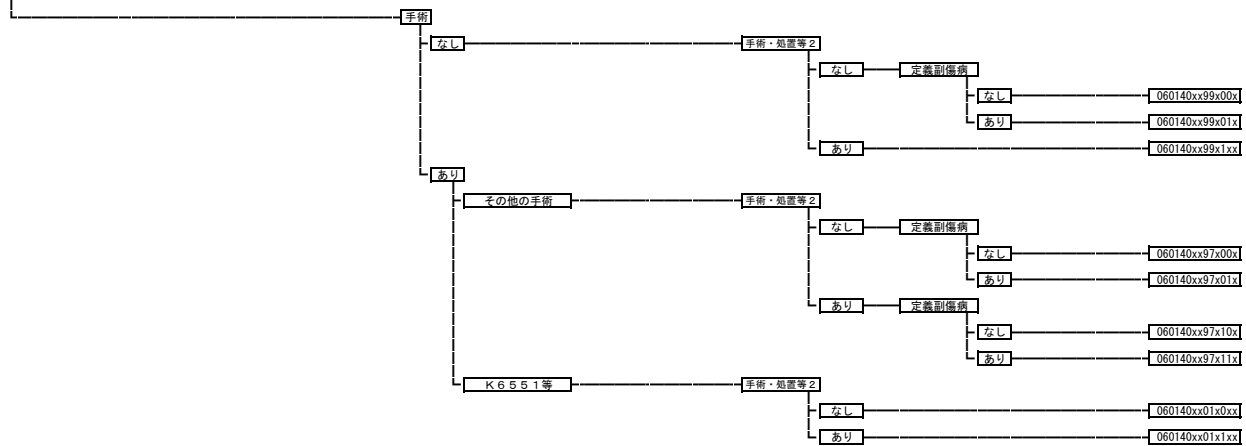
060110 肝の良性腫瘍



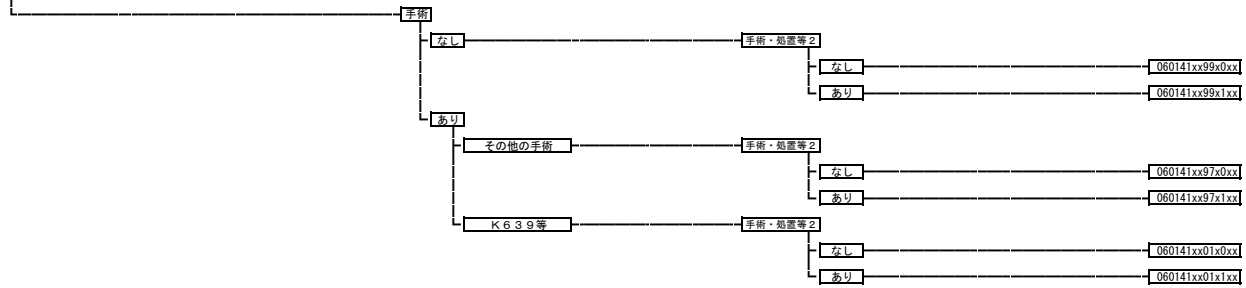
060130 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）



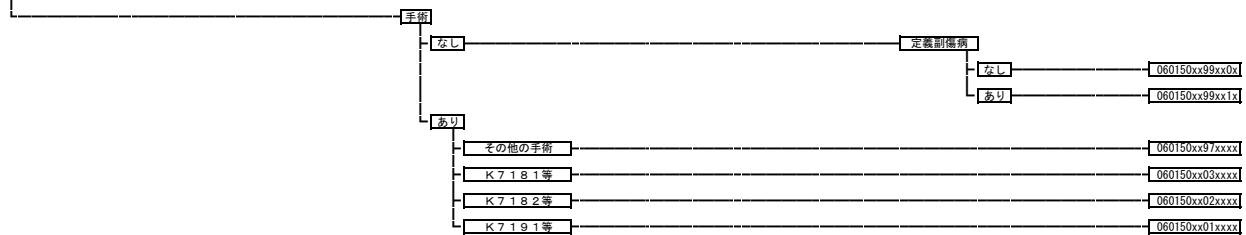
060140 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



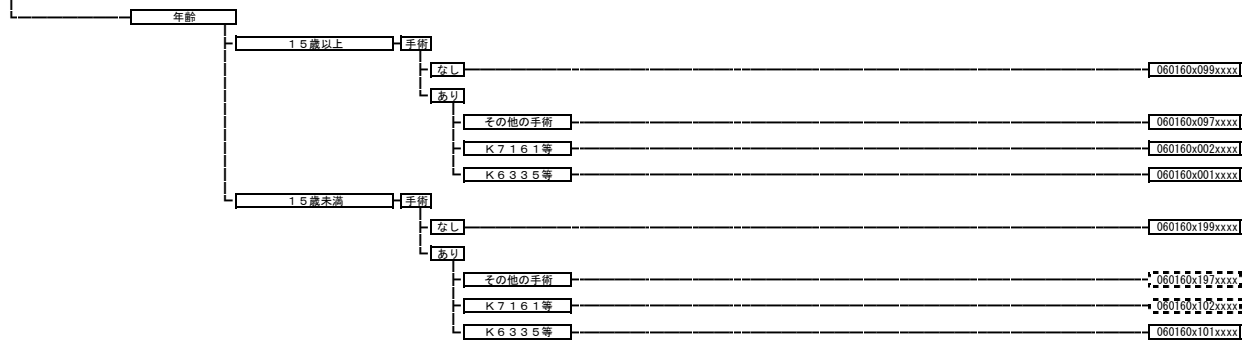
060141 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



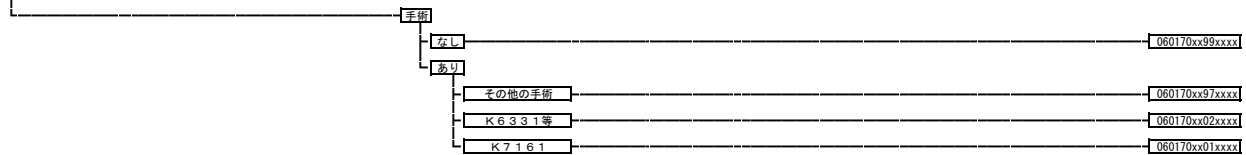
060150 虫垂炎



060160 鼠径ヘルニア

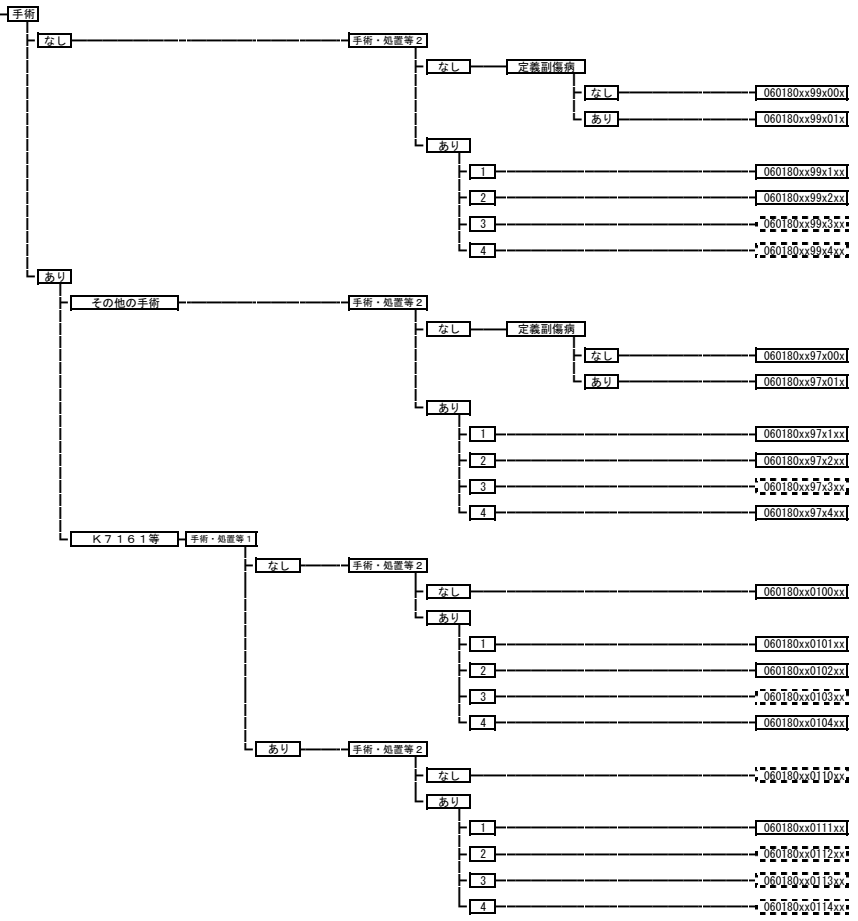


060170 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



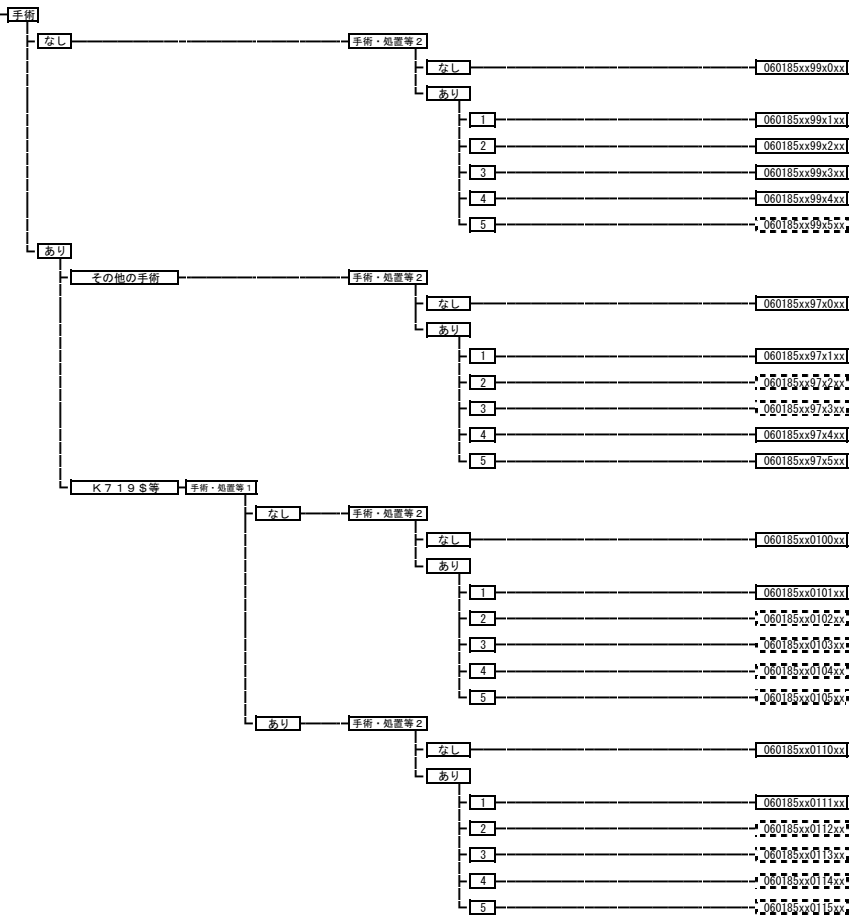
060180 クロウン病等

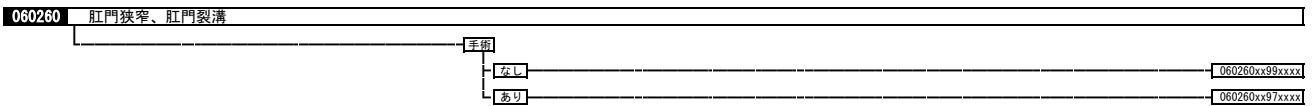
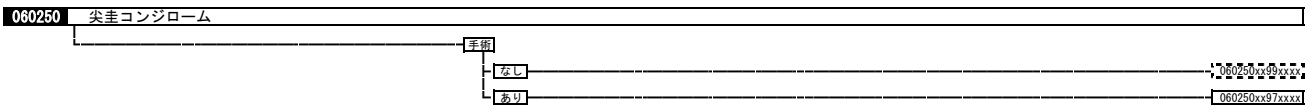
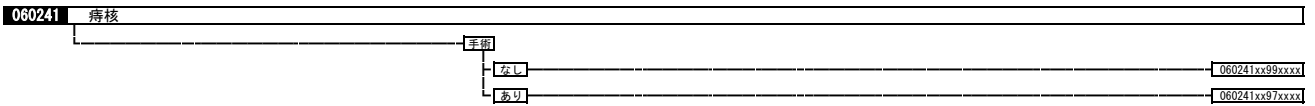
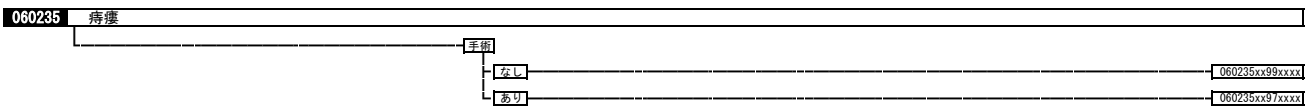
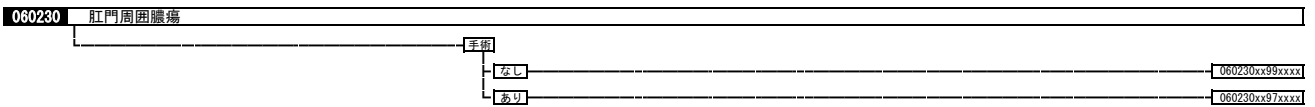
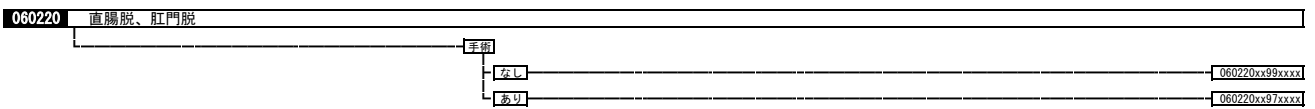
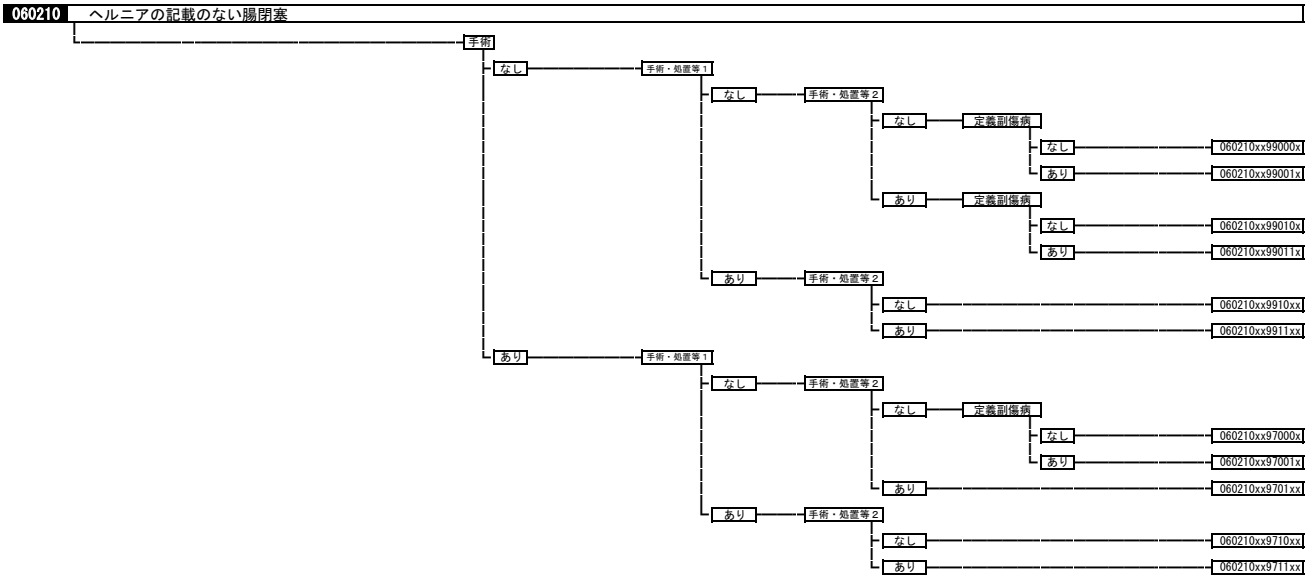
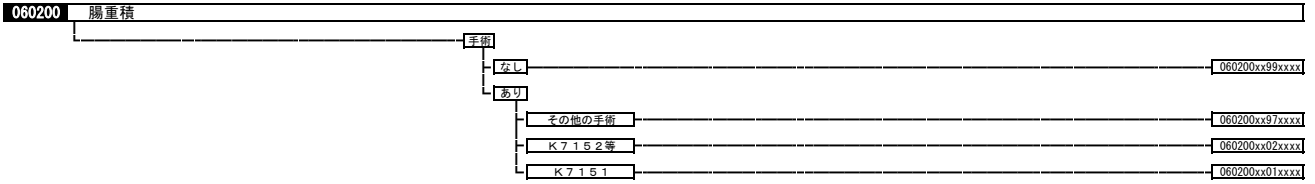
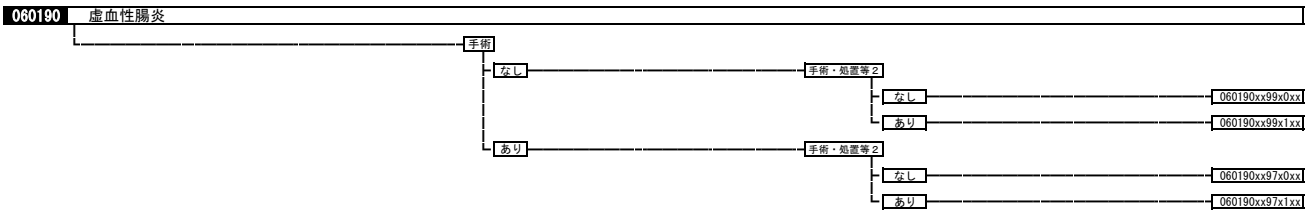
手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:アダルムマブ、ベドリスマブ
 3:血球成分除去療法
 4:ウスチキスマブ、インフリキシマブ



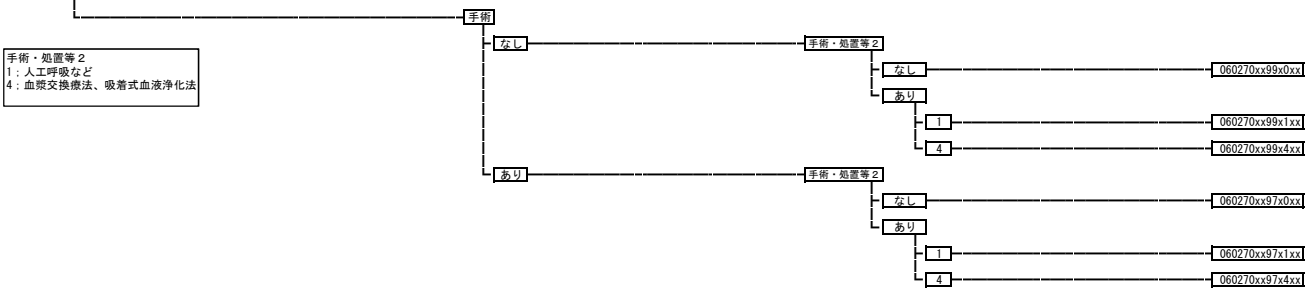
060185 潰瘍性大腸炎

手術・処置等2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:タクロリムス(外用薬を除く。)
 3:アダルムマブ、ベドリスマブ
 4:血球成分除去療法
 5:ゴリムマブ、インフリキシマブ





060270 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎

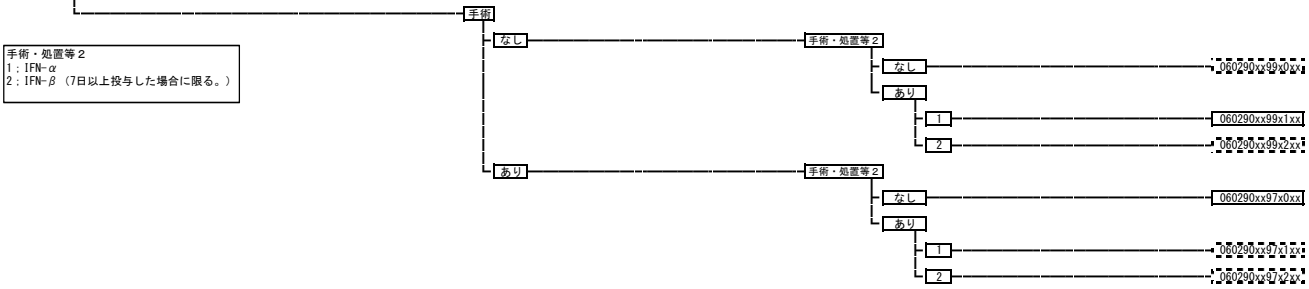


手術・処置等2
1: 人工呼吸など
4: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法

060280 アルコール性肝障害

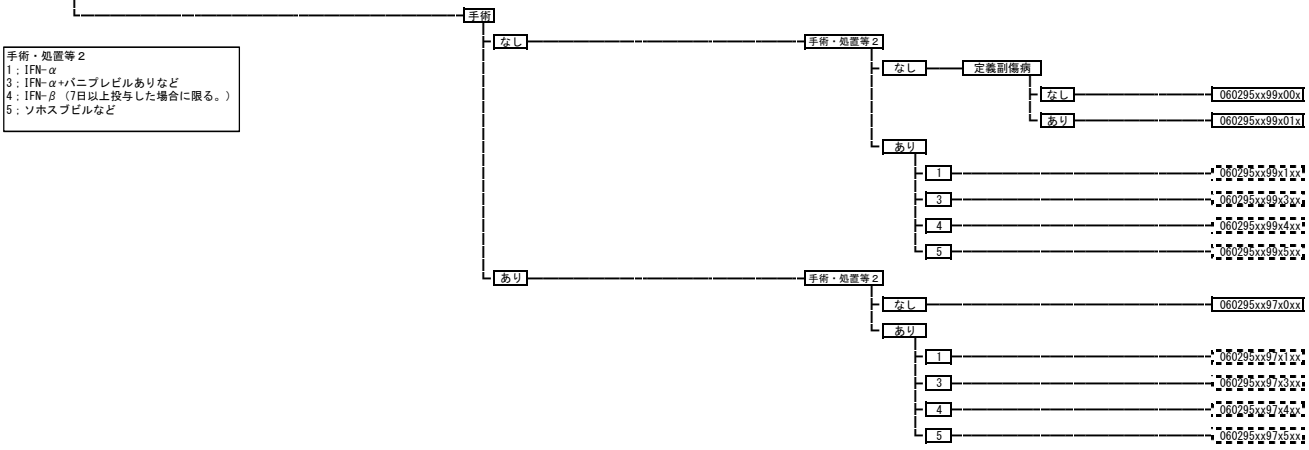


060290 慢性肝炎（慢性C型肝炎を除く。）



手術・処置等2
1: IFN-α
2: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）

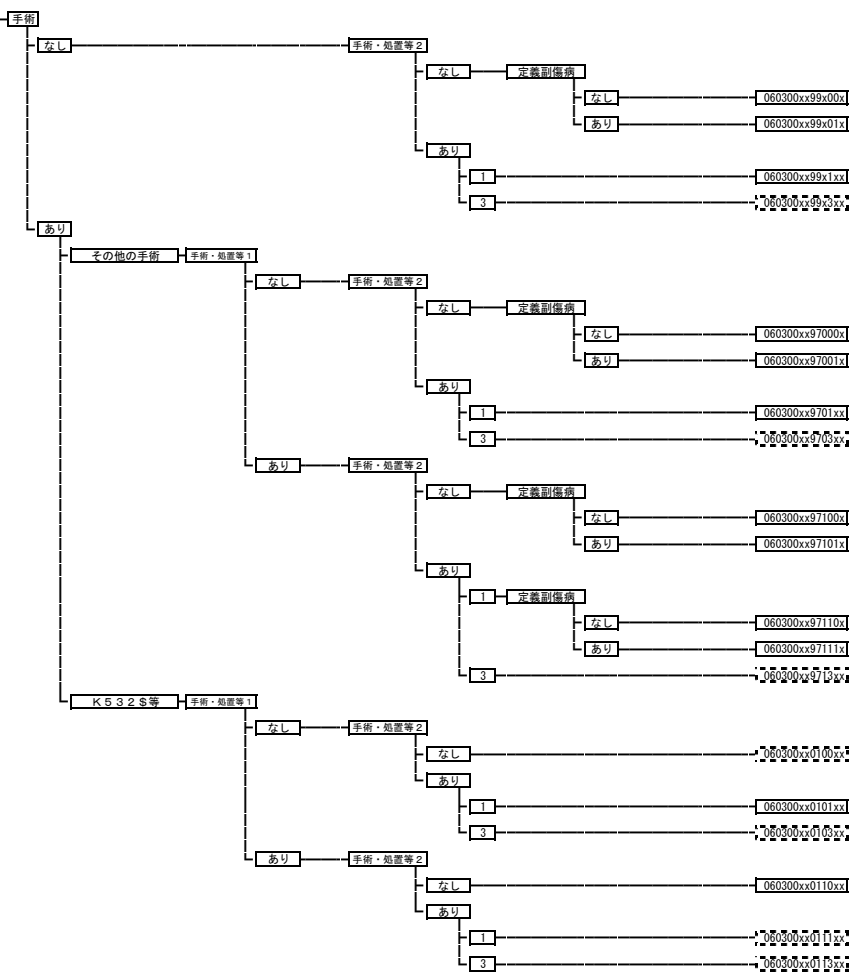
060295 慢性C型肝炎



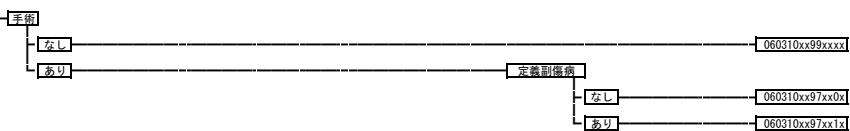
手術・処置等2
1: IFN-α
3: IFN-α+ソホスビルありなど
4: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）
5: ソホスビルなど

060300 肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）

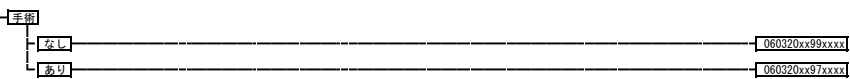
手術・処置等 2
 1：人工呼吸など
 3：血漿交換療法、吸着式血液浄化法



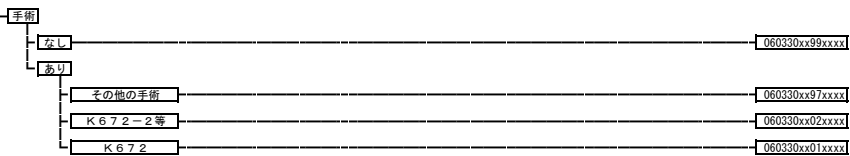
060310 肝膿瘍（細菌性・寄生性疾患を含む。）



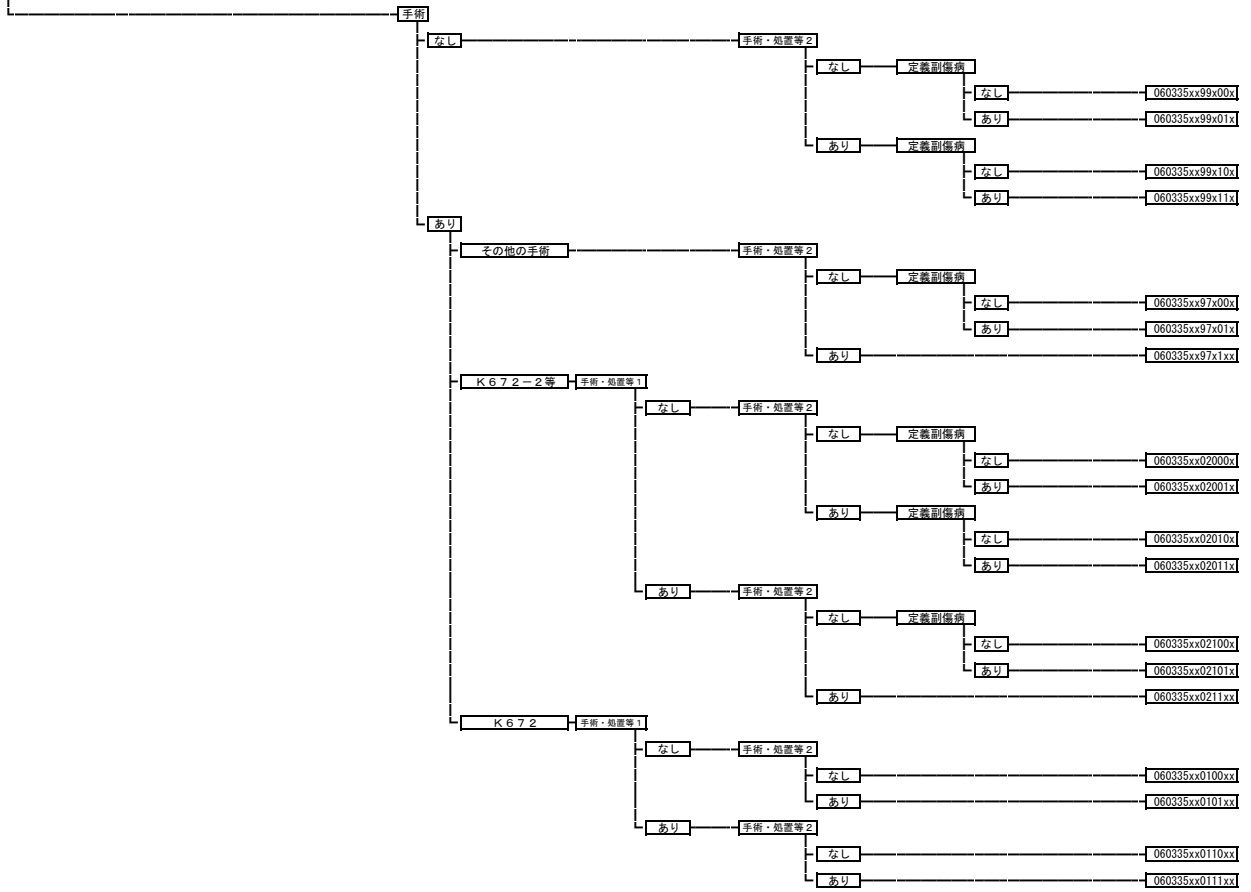
060320 肝嚢胞



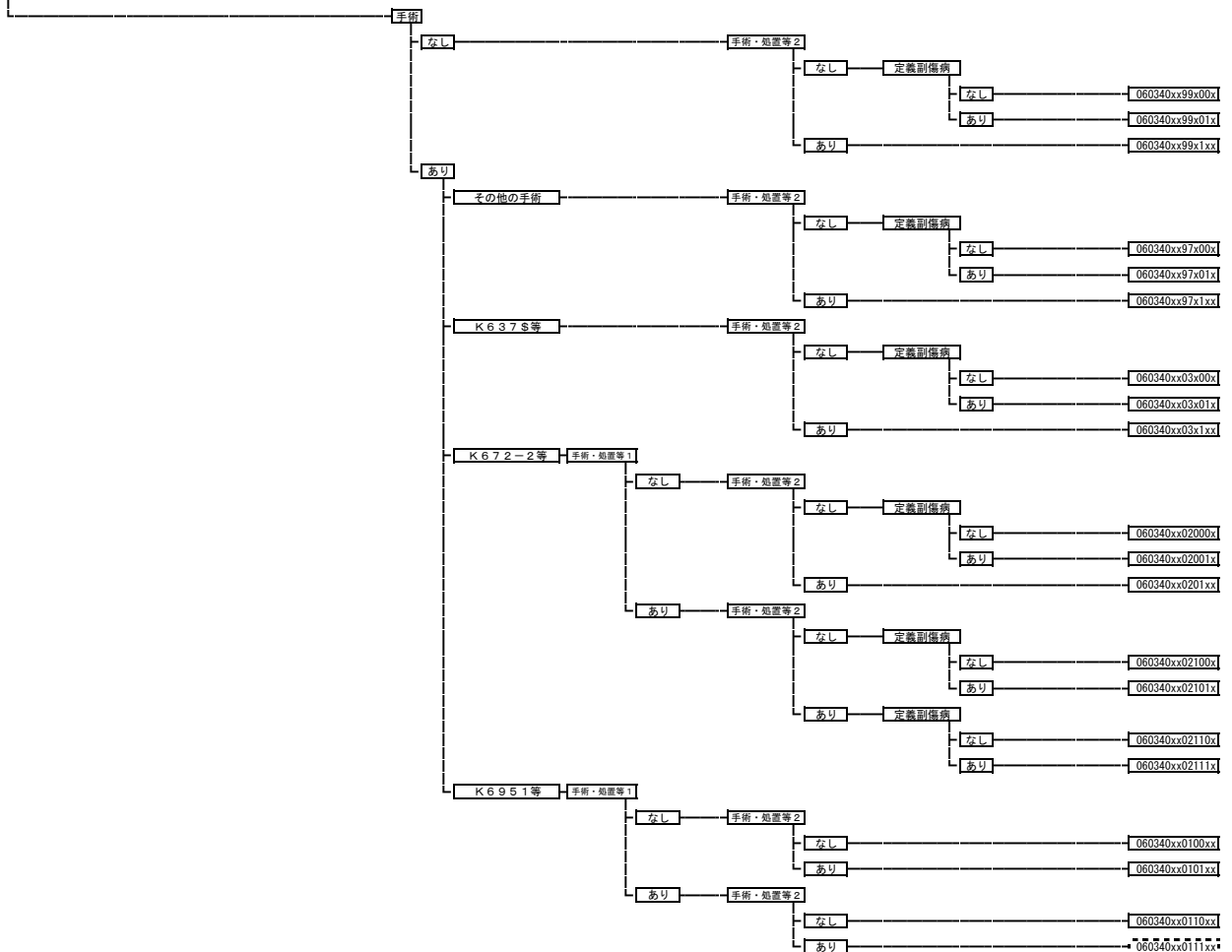
060330 胆嚢疾患（胆嚢結石など）



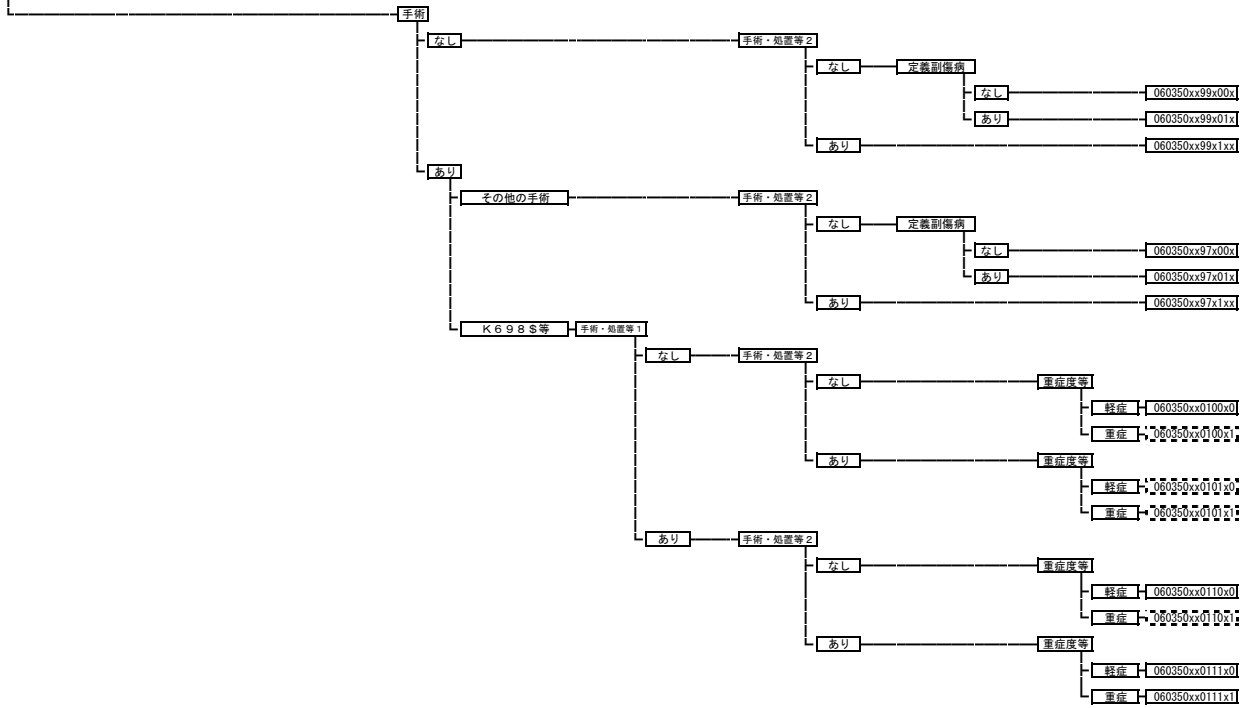
060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等



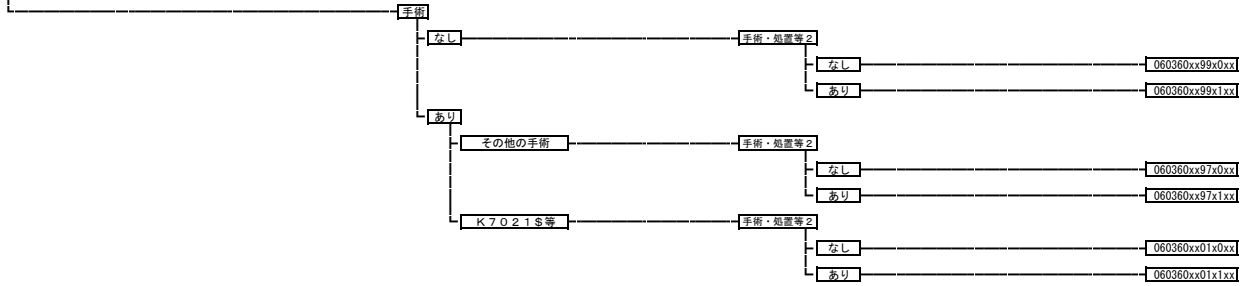
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎



060350 急性腸炎

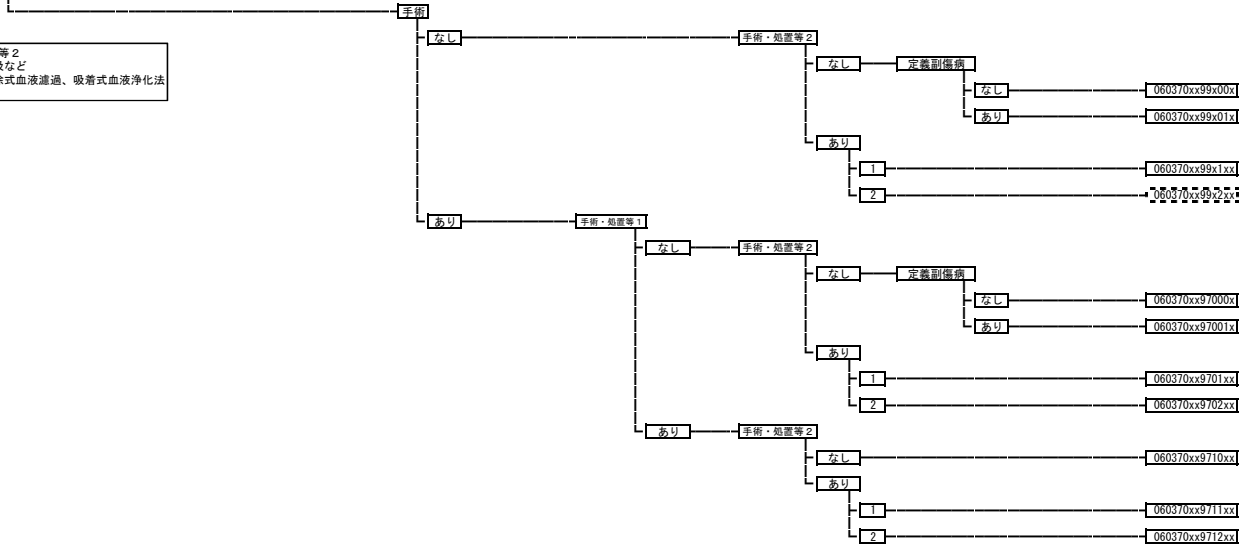


060360 慢性腸炎（膀胱胞を含む。）



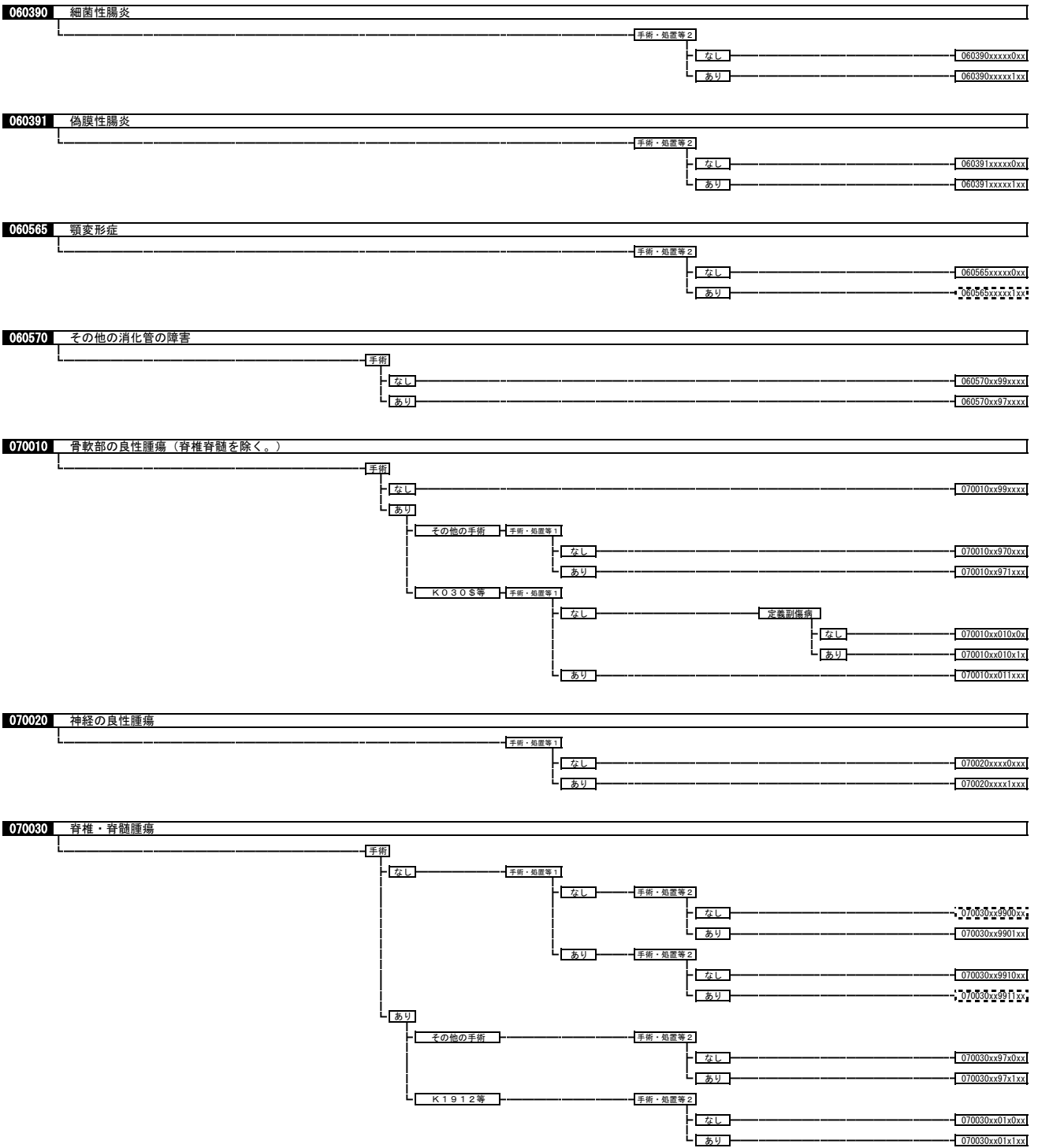
060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性生殖器を除く。）

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 持続線維鏡式血液濾過、吸着式血液浄化法



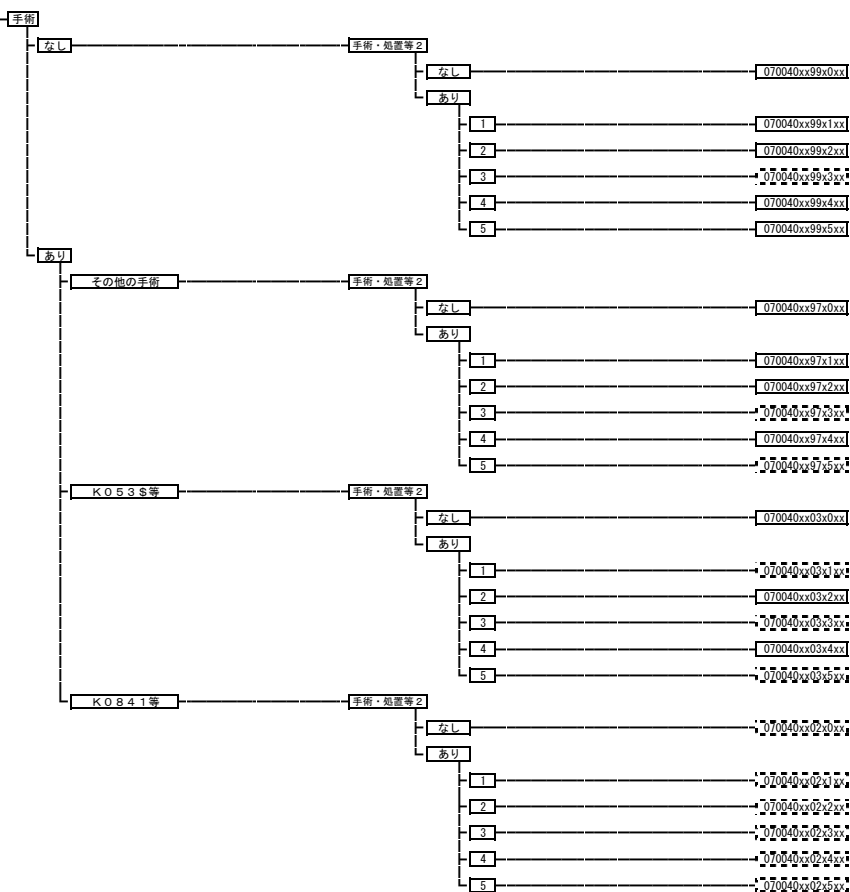
060380 ウイルス性腸炎





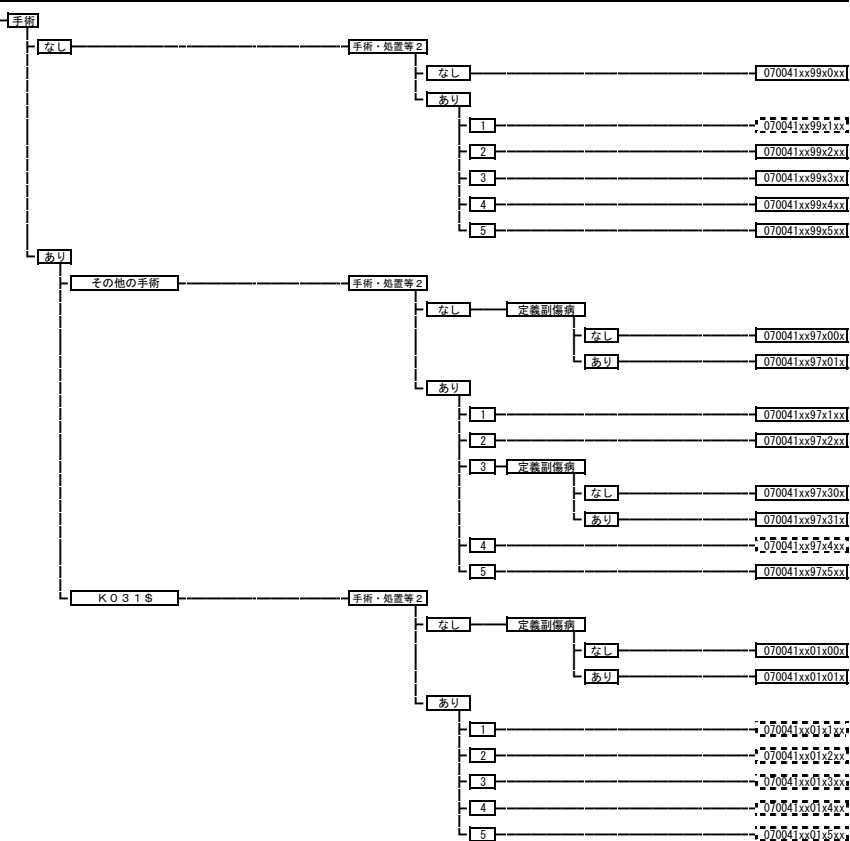
070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）

手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：塩化ストロンチウム
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし
 5：メトトレキサート大量療法

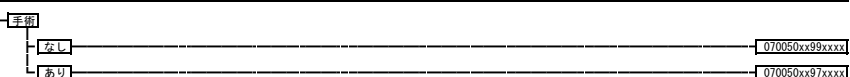


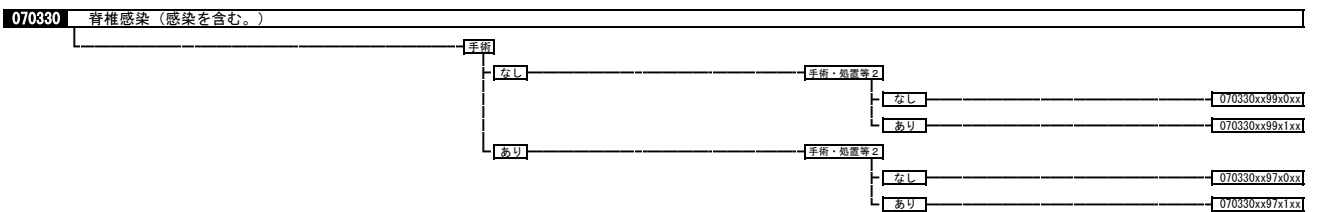
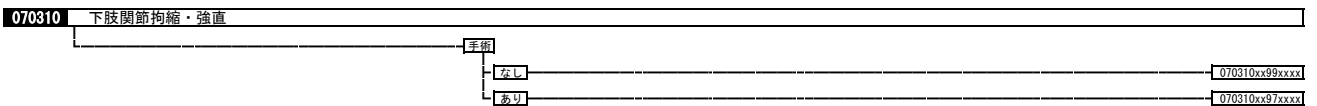
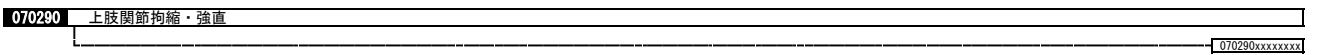
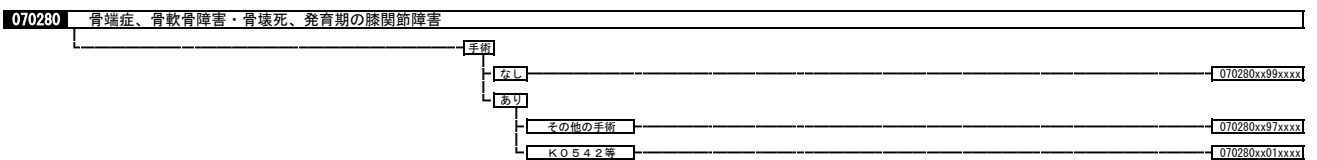
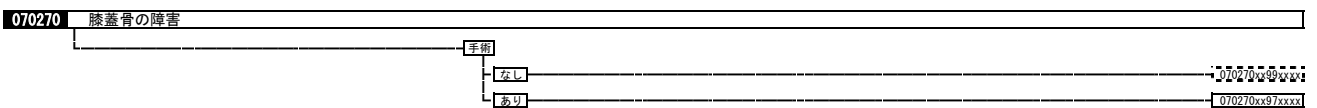
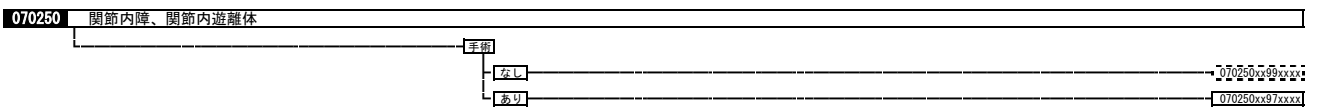
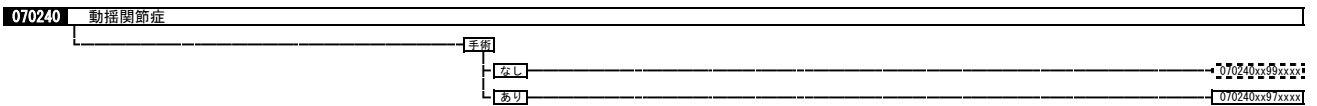
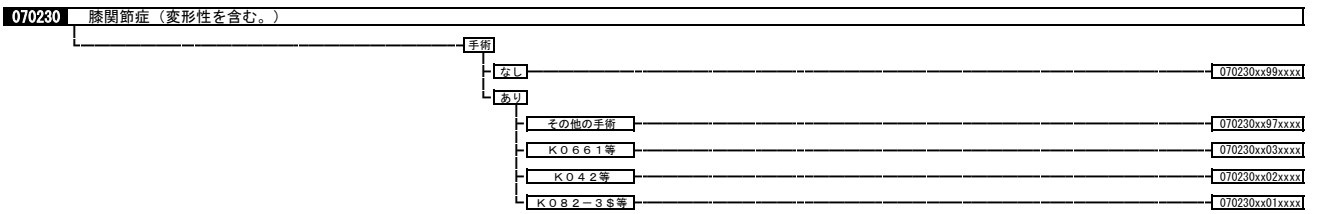
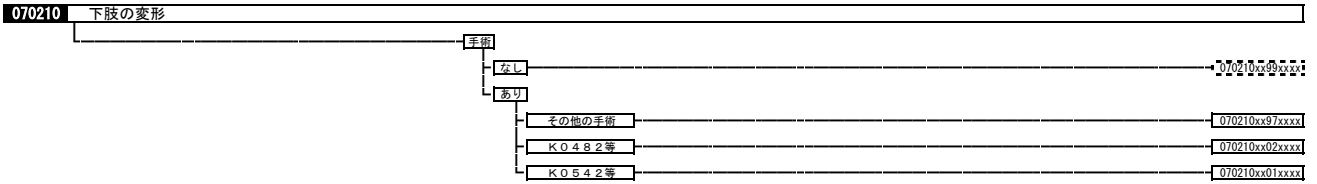
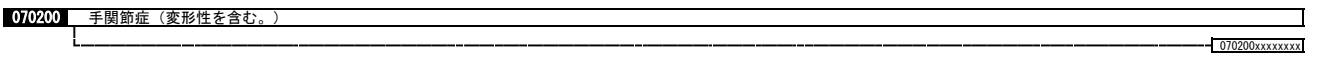
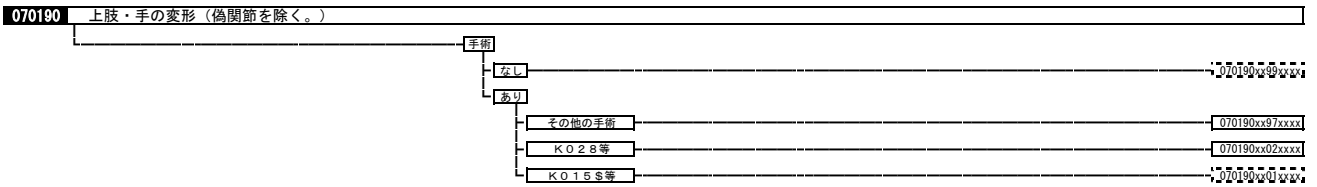
070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

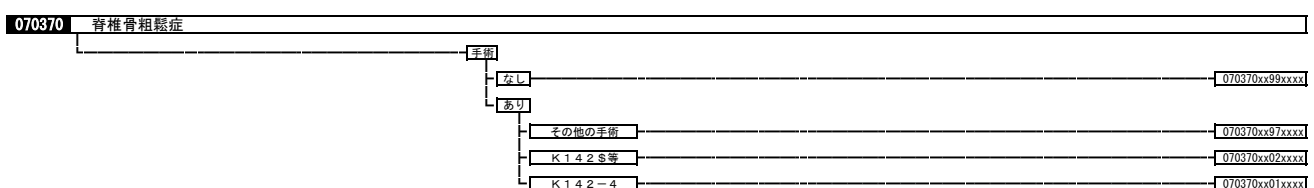
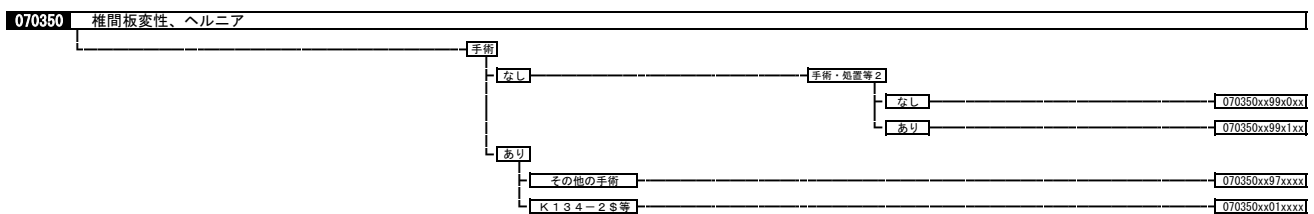
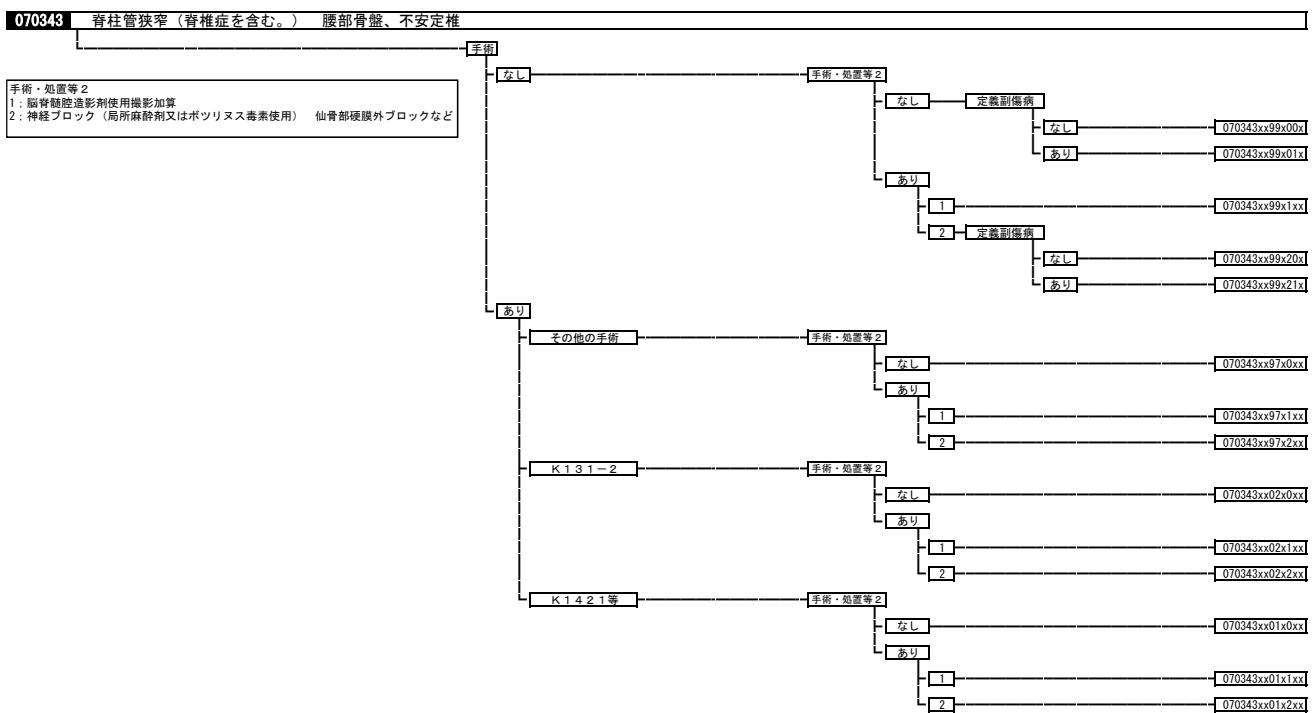
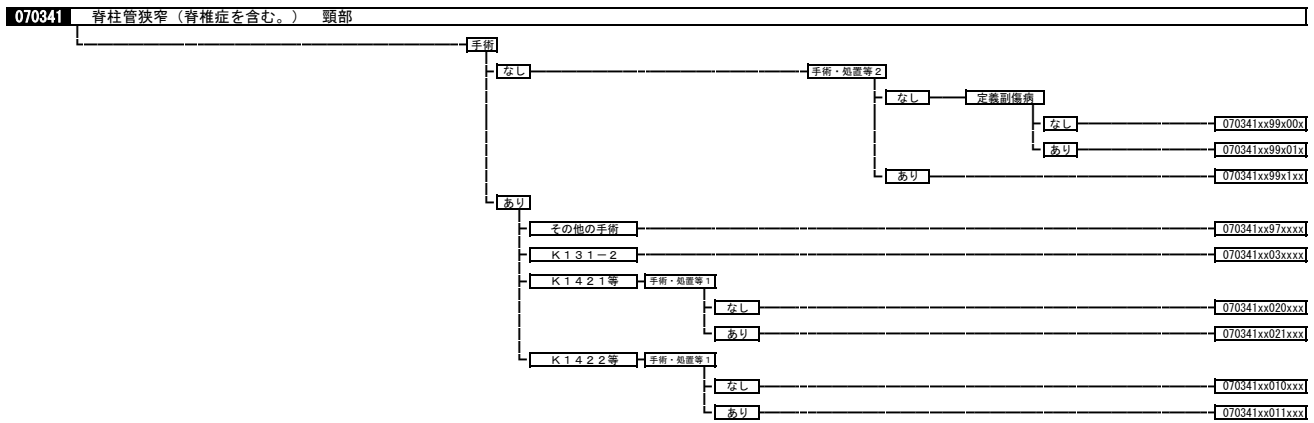
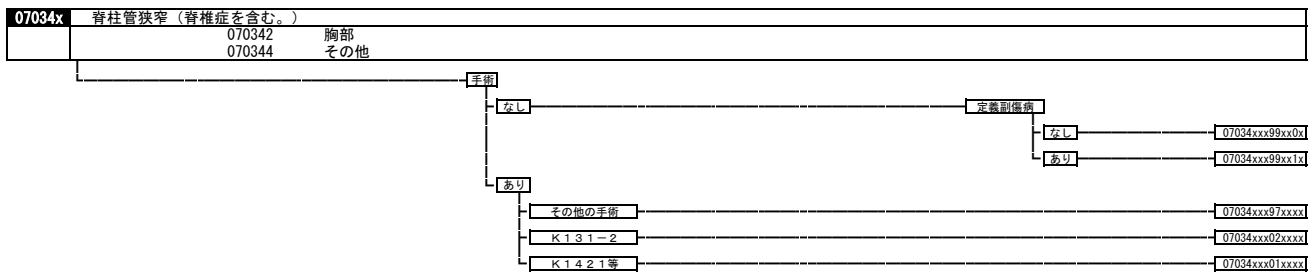
手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし
 4：エリブリンメシル酸塩
 5：トラベクテジン



070050 肩関節炎、肩の障害（その他）



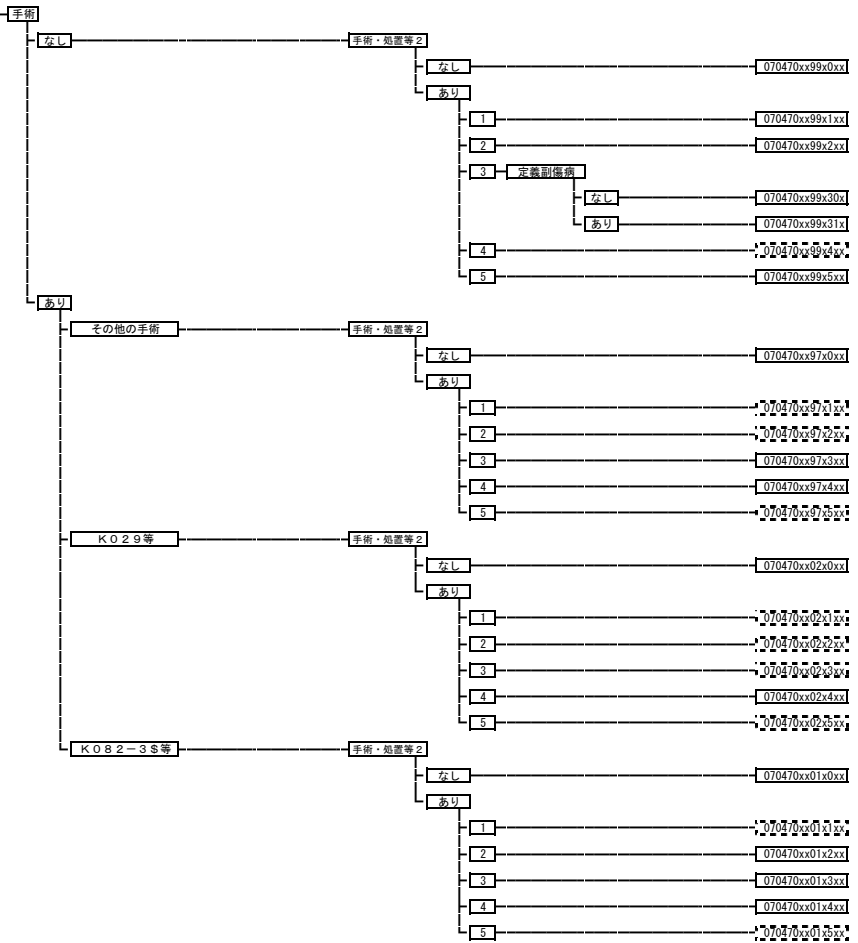




070380	ガングリオン	手術	なし	070380xx99xxxx
			あり	070380xx97xxxx
			その他の手術	070380xx01xxxx
			KO66S等	070380xx01xxxx
070390	線維芽細胞性腫瘍	手術	なし	070390xx99x0xx
			あり	070390xx99x1xx
		手術・処置等2	なし	070390xx97x0xx
			あり	070390xx97x1xx
070395	壊死性筋膜炎	手術	なし	070395xx99xxxx
			あり	070395xx97x0xx
		手術・処置等1	なし	070395xx97x1xx
			あり	070395xx97x1xx
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。）	手術	なし	07040xxx99xxxx
	070401 股関節骨頭壊死		あり	07040xxx97xxxx
	070402 股関節症（変形性を含む。）		その他の手術	07040xxx03xxxx
			KO661等	07040xxx02xxxx
			KO55-2等	07040xxx01xxxx
			KO82-3S等	07040xxx01xxxx
070420	大腿骨頭ずべり症	手術	なし	070420xx99xxxx
			あり	070420xx97xxxx
070430	神経栄養養症、骨成長障害、骨障害（その他）	手術	なし	070430xx99xxxx
			あり	070430xx97xxxx
			その他の手術	070430xx01xxxx
			KO49S等	070430xx01xxxx
070440	色素性絨毛結節性滑膜炎	手術	なし	070440xx99xxxx
			あり	070440xx97xxxx
070460	股関節ヘルテス病	手術	なし	070460xx99xxxx
			あり	070460xx97xxxx

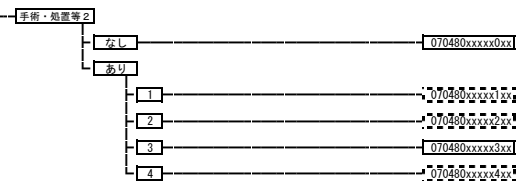
070470 関節リウマチ

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: エタネルセプト
 3: デノスマブなど
 4: サリルマブなど
 5: インフリキシマブ



070480 脊椎関節炎

手術・処置等2
 1: アダリムマブ、ベドリズマブ
 2: トシリズマブ
 3: インフリキシマブ
 4: インフリキシマブ (強直性脊椎炎の場合)



070510 痛風、関節の障害（その他）

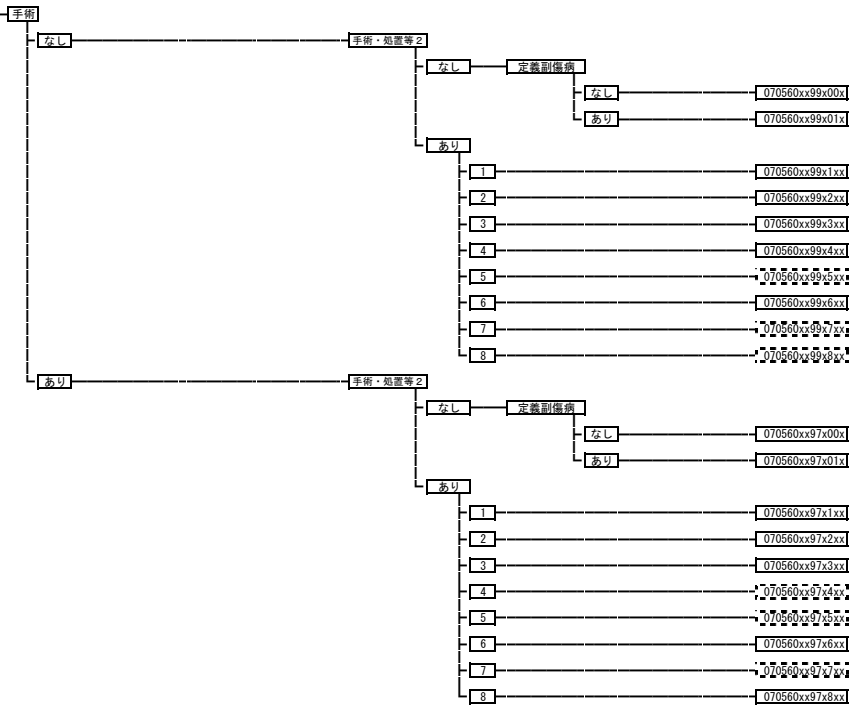


070520 リンパ節、リンパ管の疾患



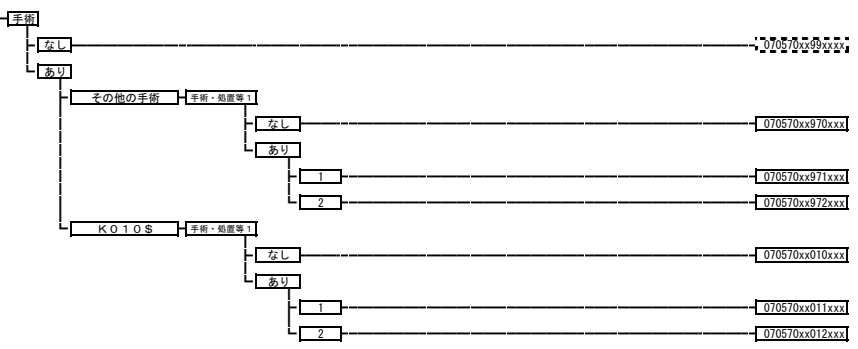
070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）
 3: 血漿交換療法
 4: アタリムマブ
 5: トシリズマブ
 6: ガンマグロブリン
 7: インフリキシマブ
 8: リツキシマブ

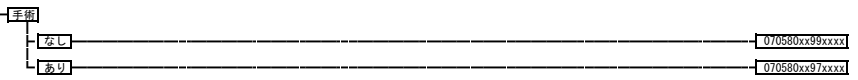


070570 癒痕拘縮

手術・処置等1
 1: 全層植皮術、分層植皮術
 2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

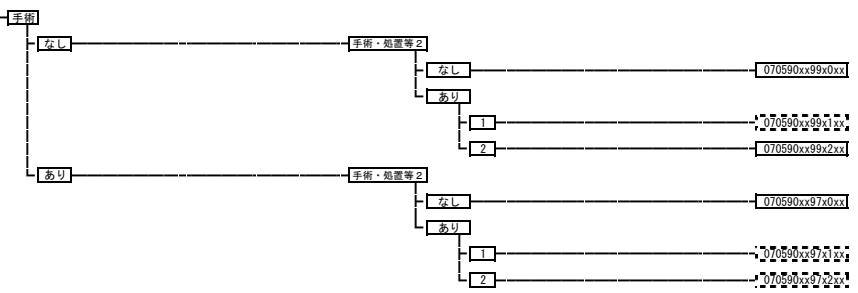


070580 斜頸

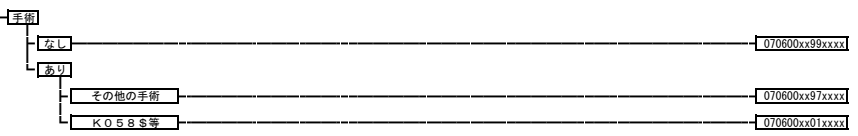


070590 血管腫、リンパ管腫

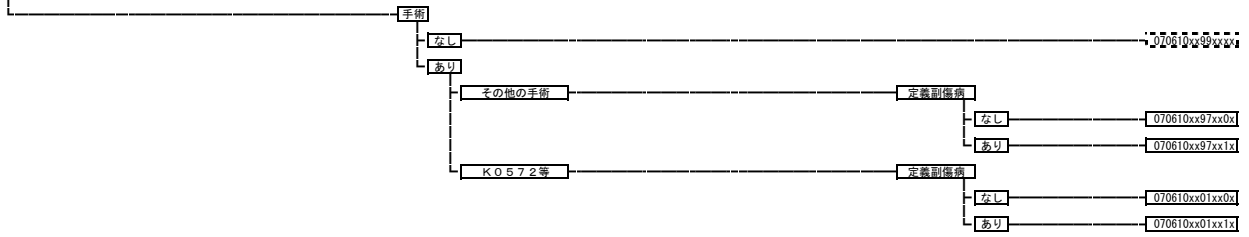
手術・処置等2
 1: 人工呼吸
 2: 皮膚レーザー照射療法



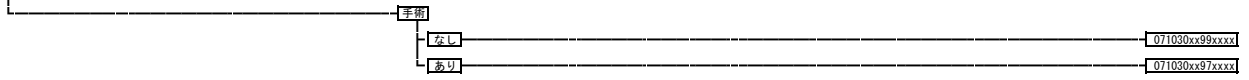
070600 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）



070610 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢）

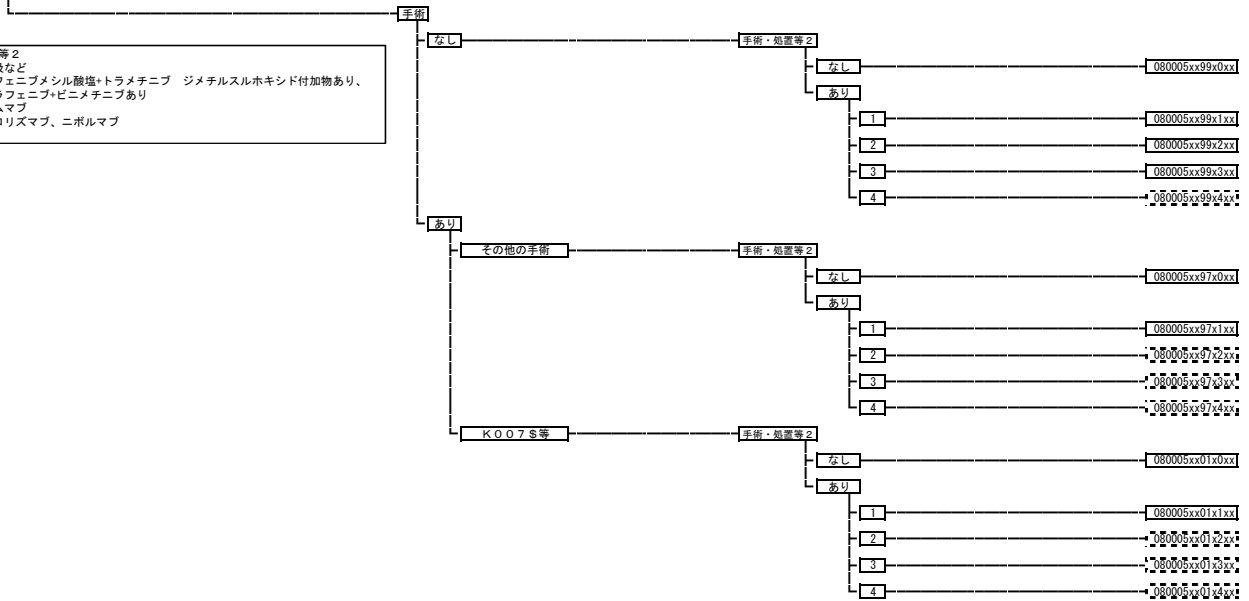


071030 その他の筋骨格系・結合組織の疾患



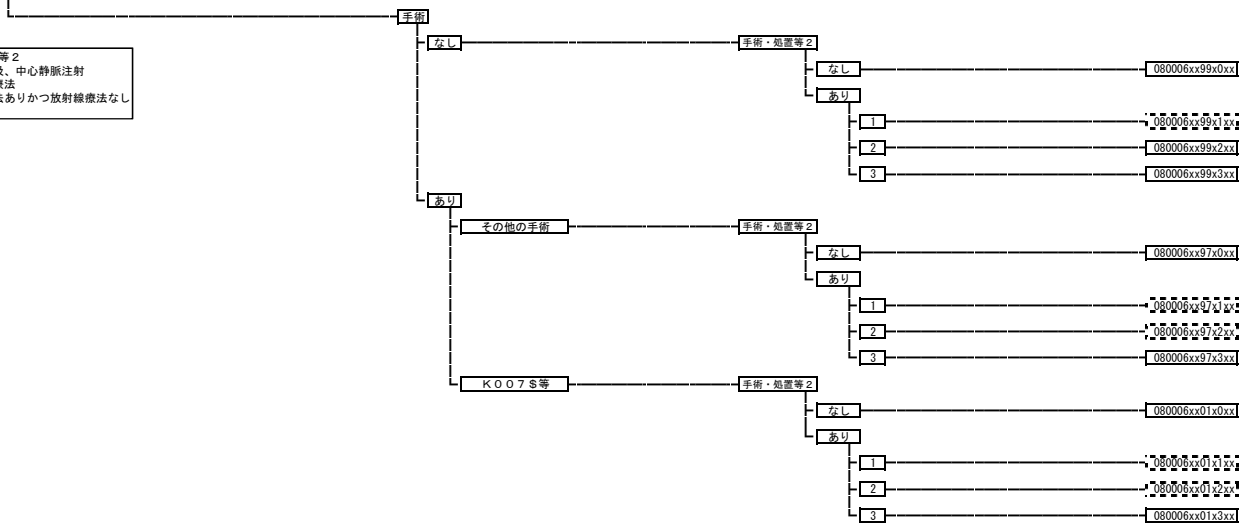
080005 黒色腫

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ダブラフェニブシル硫酸+トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物あり、エンコラフェニブ+ピメチニブあり
 3: イピリムマブ
 4: ベムプロリスマブ、ニボルマブ

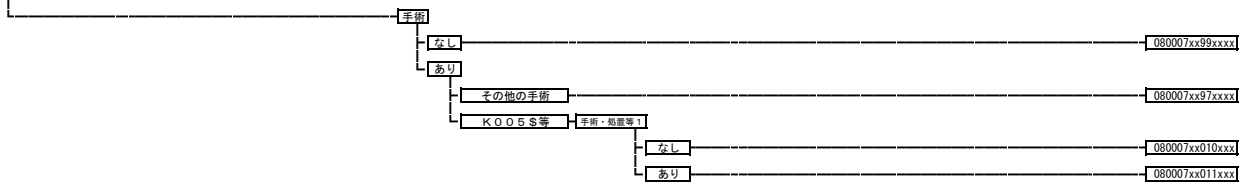


080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし



080007 皮膚の良性新生物



080190 脱毛症
080190xxxxxxx

080210 ざ瘡、皮膚の障害（その他）
080210xxxxxxx

080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害
手術
なし 080220xx99xxxx
あり 080220xx97xxxx

080230 皮膚色素異常症
手術
なし 080230xx99xxxx
あり 080230xx97xxxx

080240 多汗症
手術
なし 080240xx99xxxx
あり 080240xx97xxxx

080245 放射線皮膚障害
手術
なし 080245xx99xxxx
あり 080245xx97xxxx

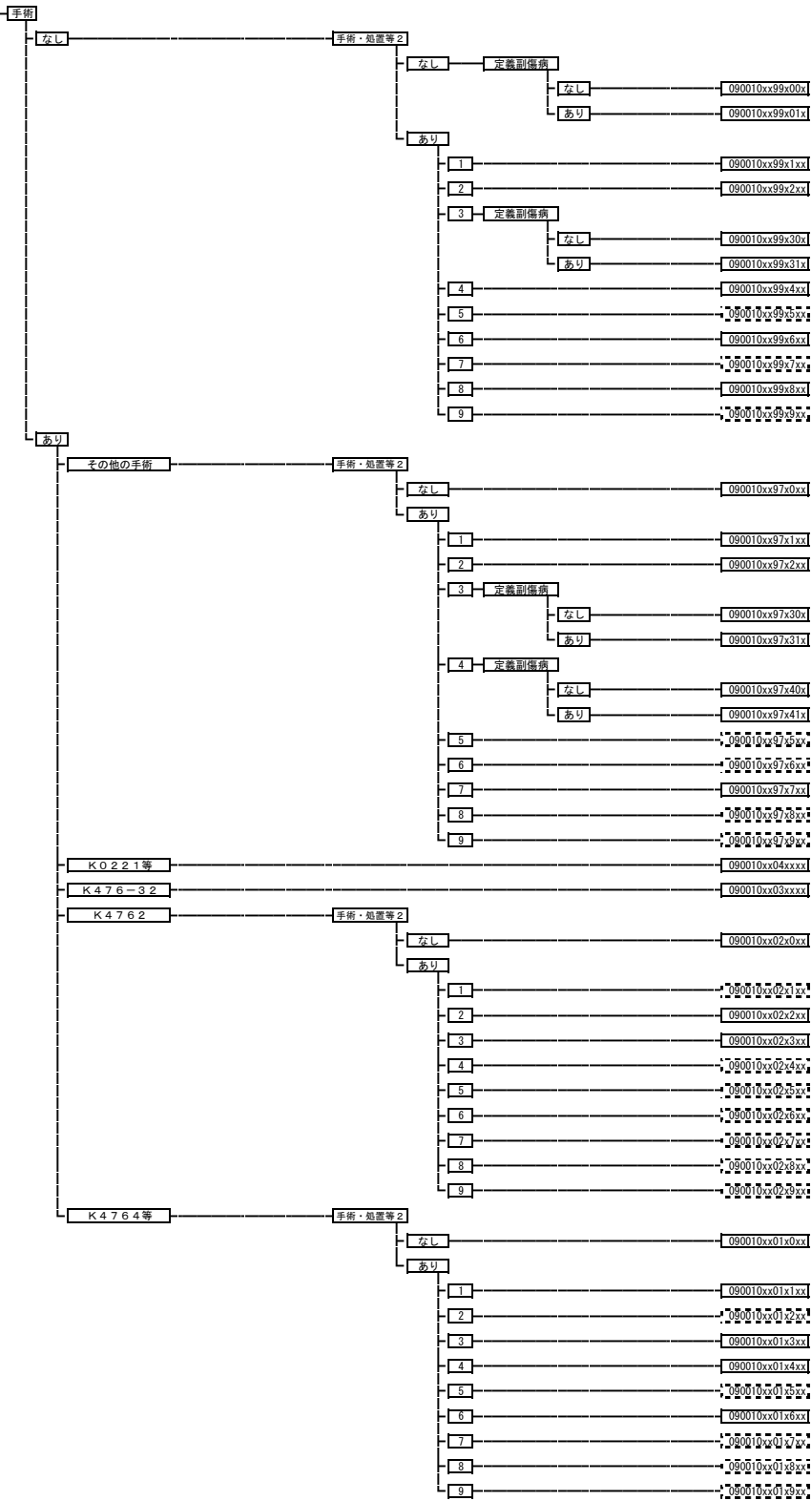
080250 褥瘡潰瘍
手術
なし
手術・処置等2
なし 080250xx99x0xx
あり 080250xx99x1xx
あり
手術・処置等1
なし
手術・処置等2
なし 080250xx9700xx
あり 080250xx9701xx
あり 080250xx971xxxx

080260 その他の皮膚の疾患
080260xxxxxxx

080270 食物アレルギー
手術・処置等1
なし 080270xxxx0xxx
あり 080270xxxx1xxx

090010 乳房の悪性腫瘍

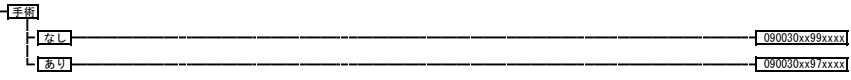
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物など
 5: エリブリンメシル酸塩
 6: トラスツズマブ、
 パクリタキセル (アルブミン懸濁型)
 7: ベルツズマブ
 8: ベルツズマブ
 9: トラスツズマブ エムタンシン



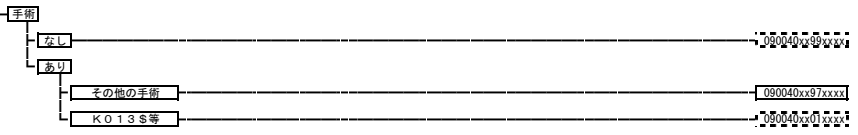
090020 乳房の良性腫瘍



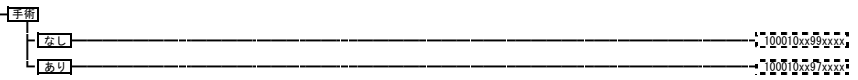
090030 乳房の炎症性障害



090040 乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など

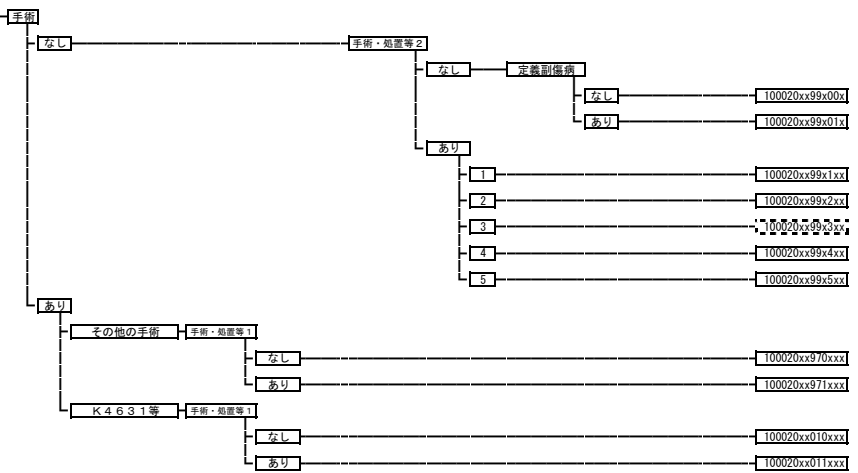


100010 多発性内分泌腺腫症

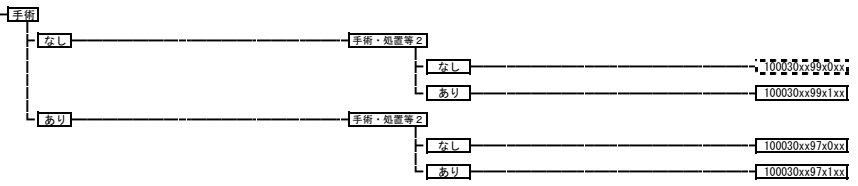


100020 甲状腺の悪性腫瘍

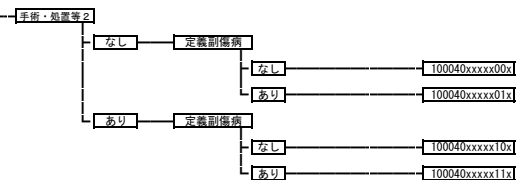
手術・処置等 2
 1: 放射線療法、化学療法
 2: 113I 内用療法
 3: ソラフェニブメシル酸塩
 4: レンバチニブメシル酸塩
 5: ヒトチロトロピンアルファ



100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍



100040 糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡

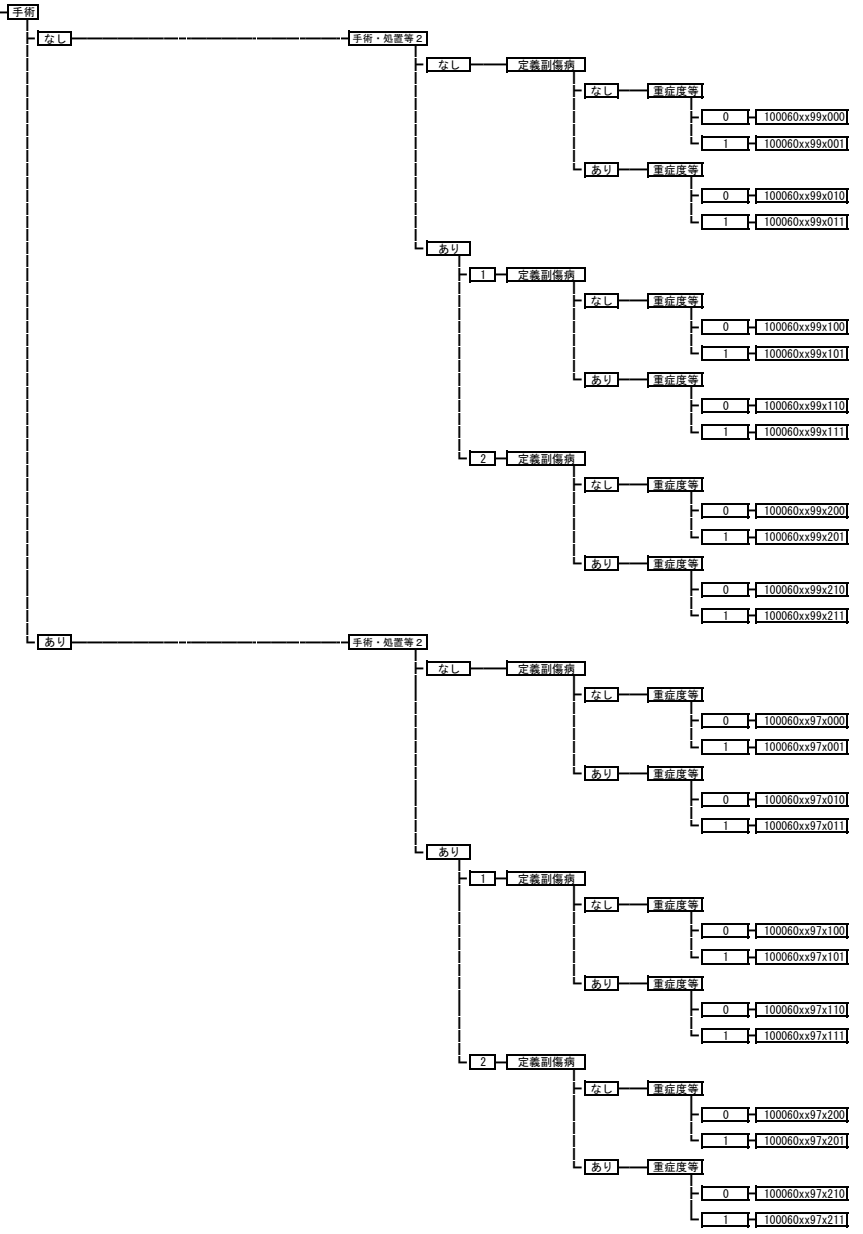


100050 低血糖症（糖尿病治療に伴う場合）

100050xxxxxxxx

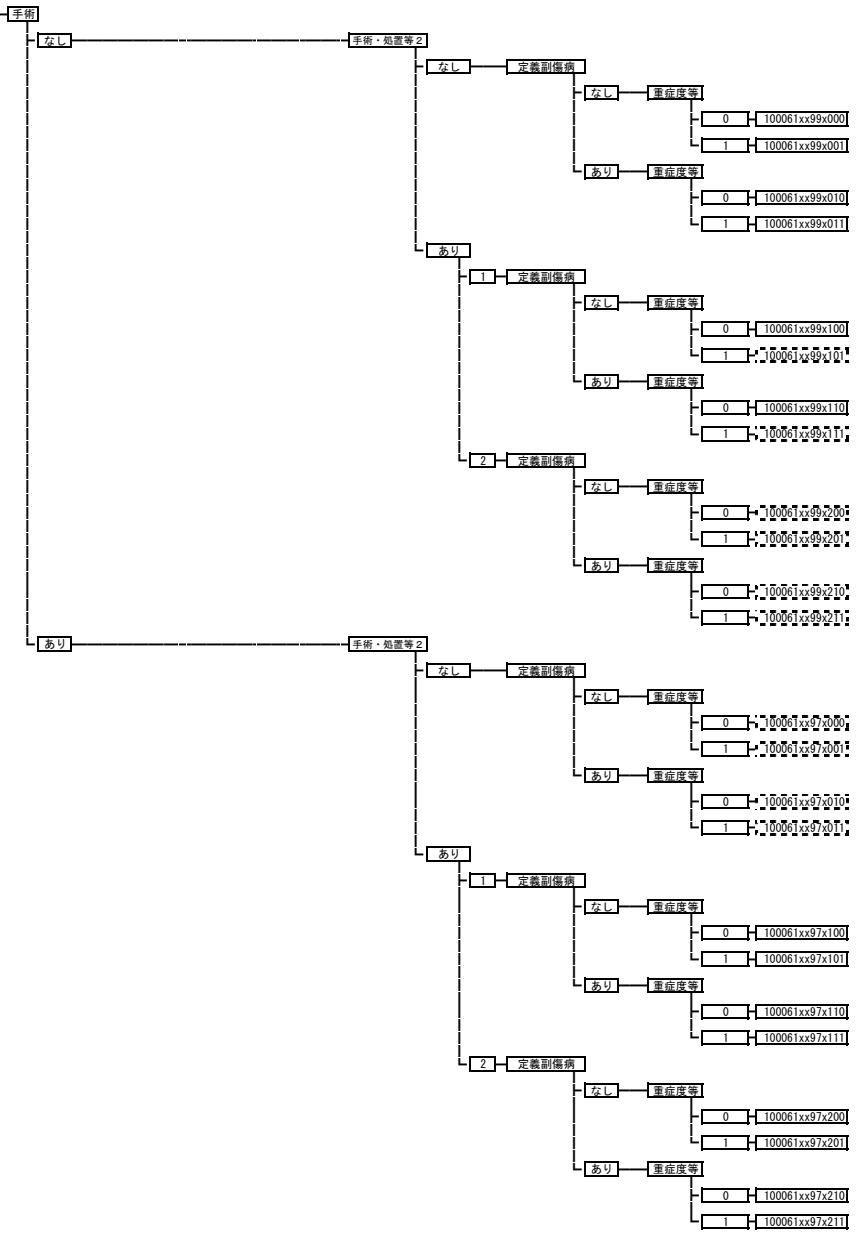
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



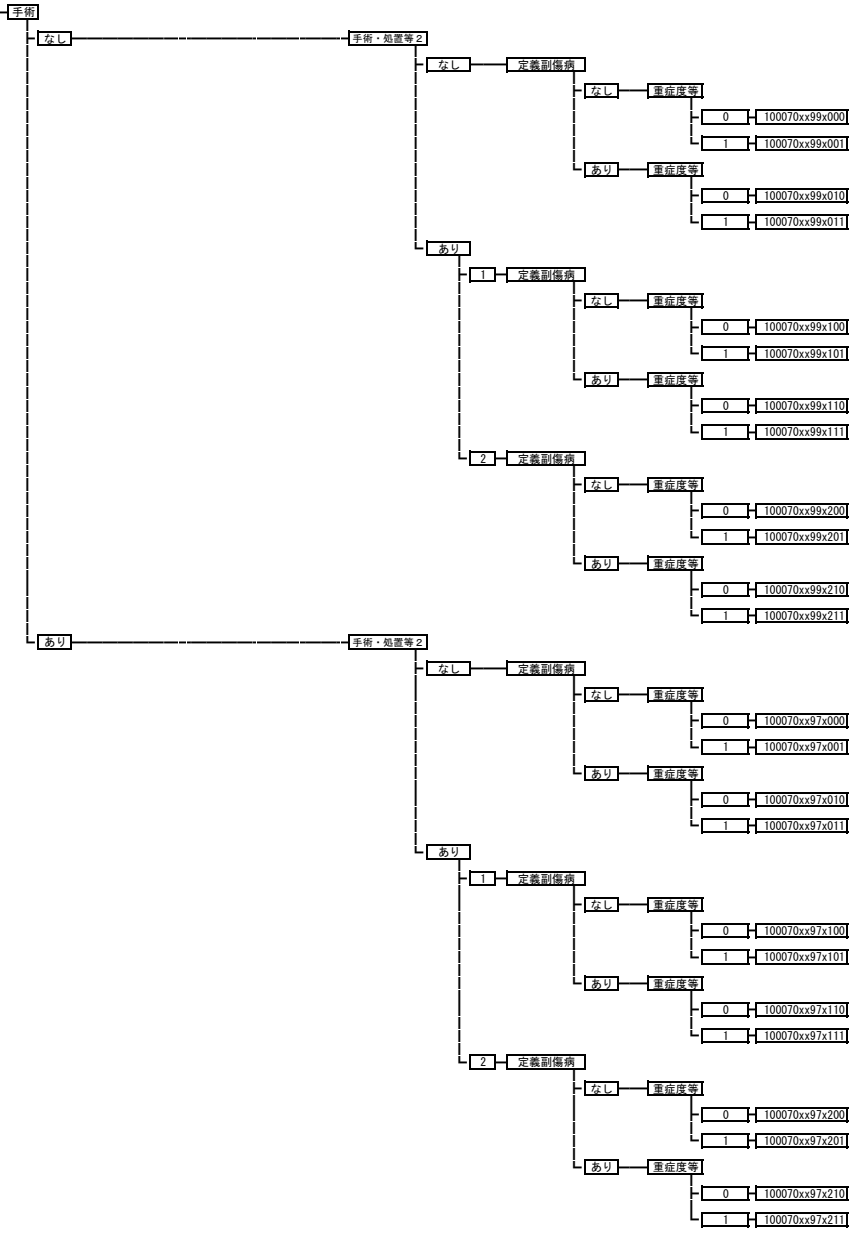
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



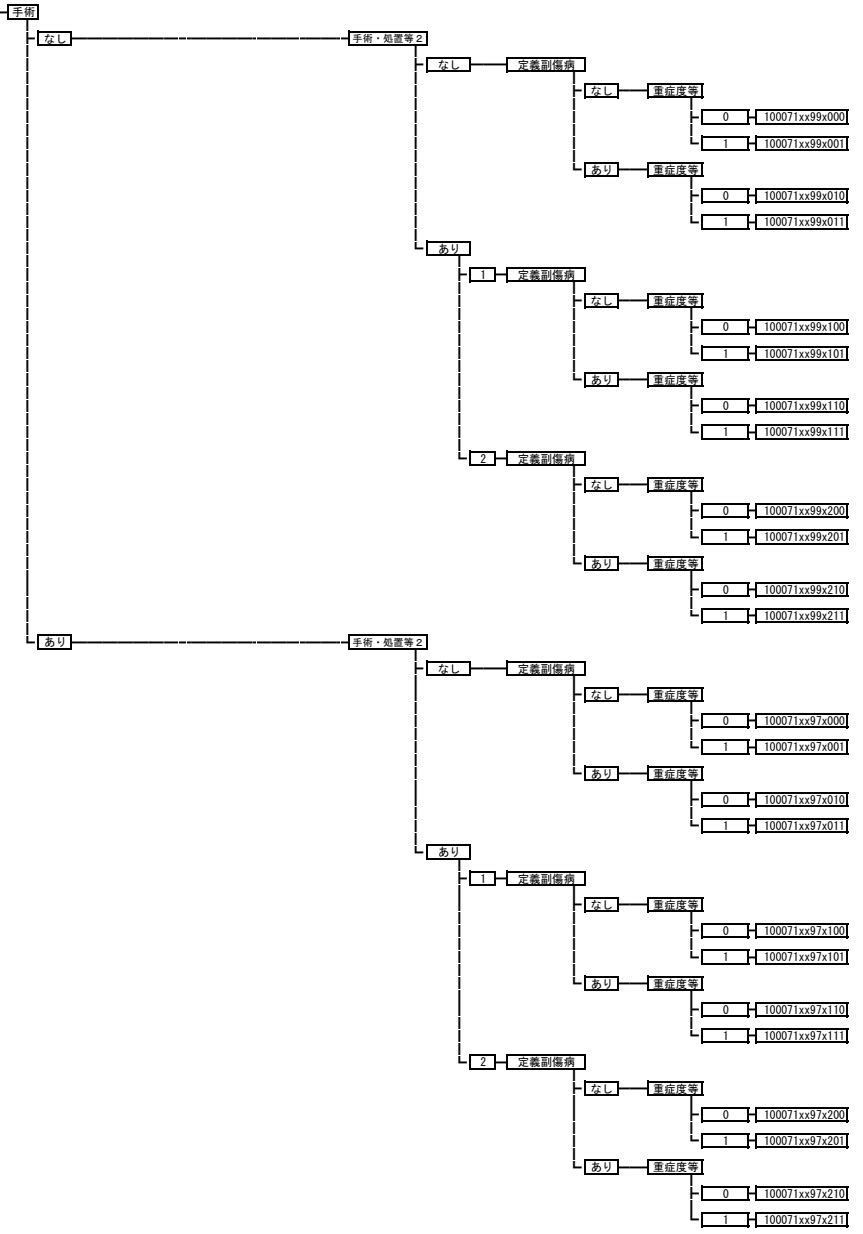
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



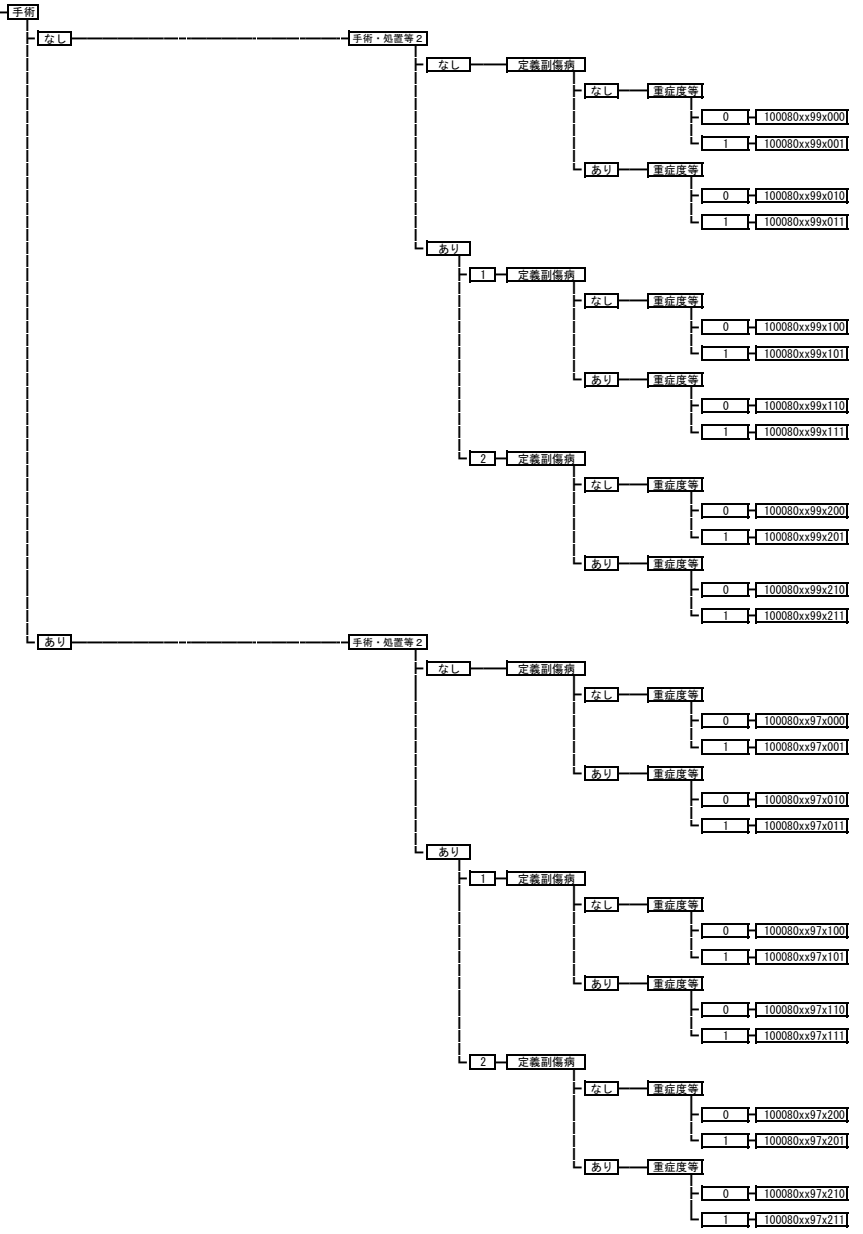
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



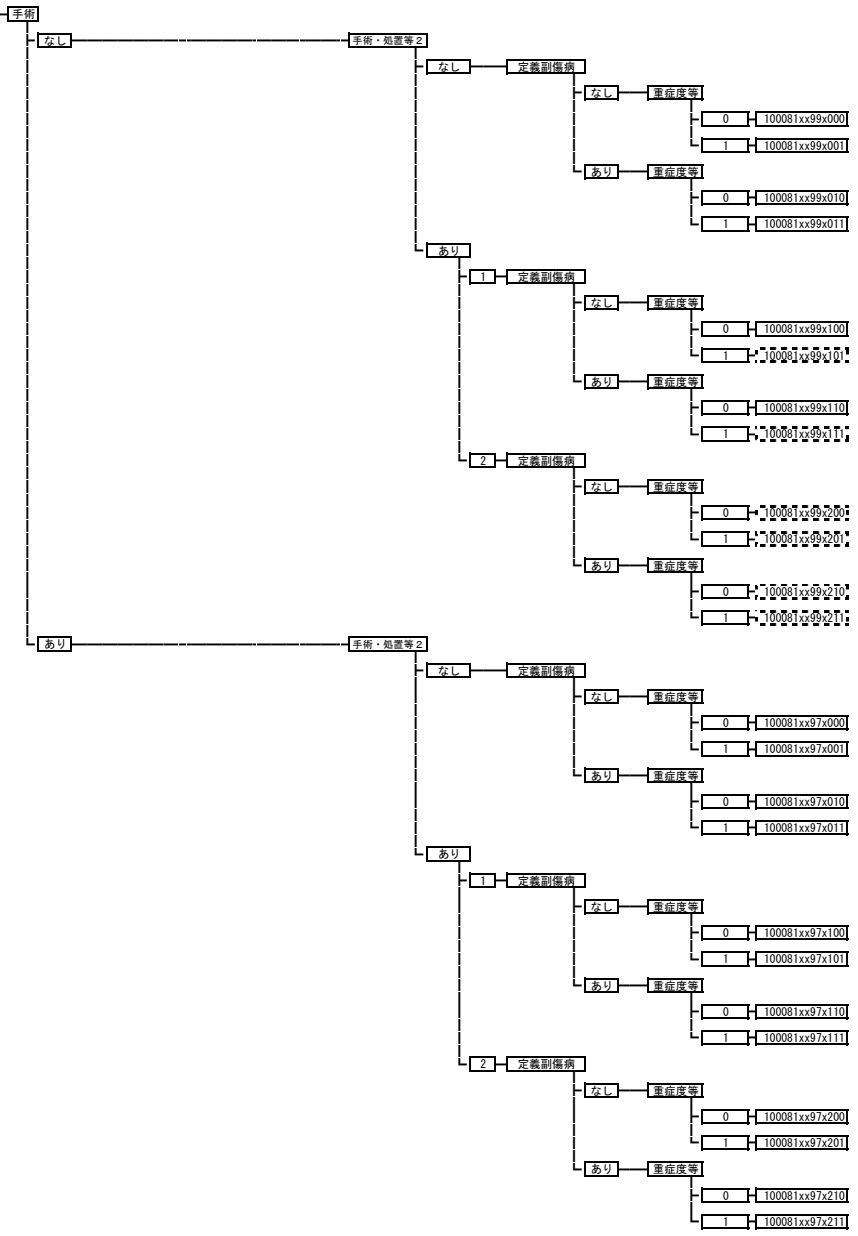
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

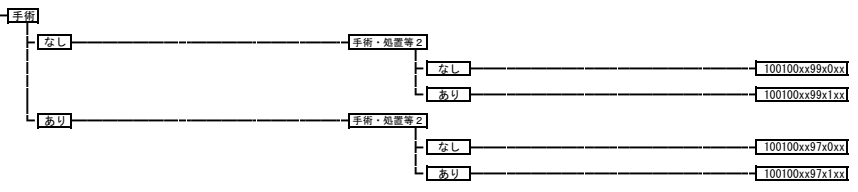


100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

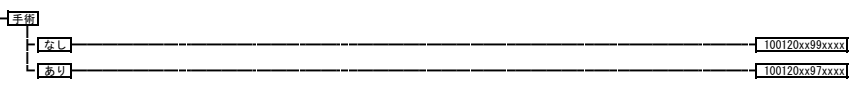
手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



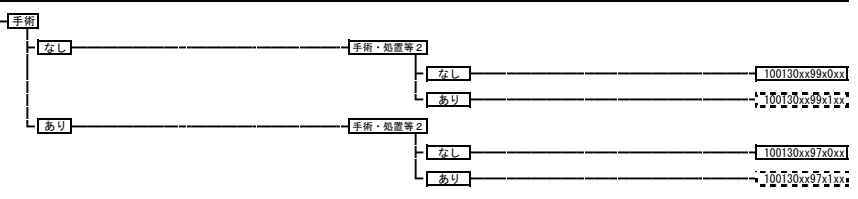
100100 糖尿病足病変

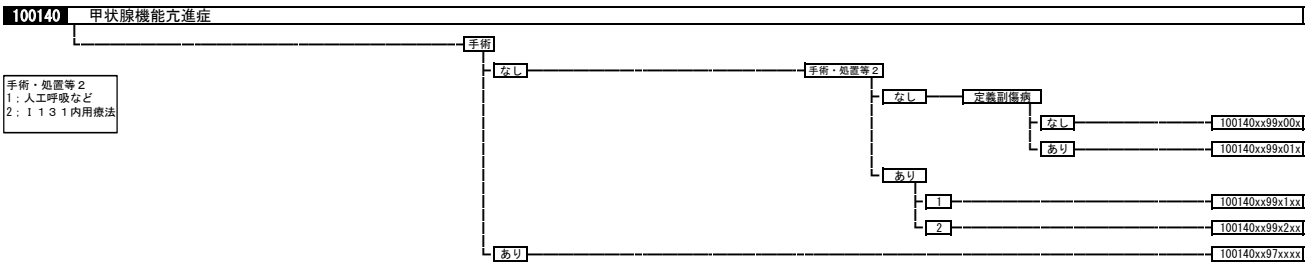


100120 肥満症



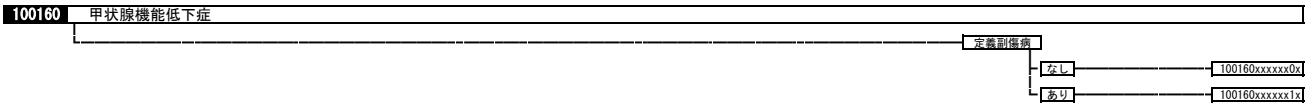
100130 甲状腺の良性結節





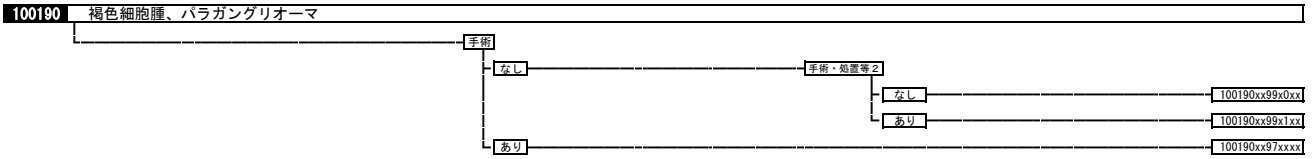
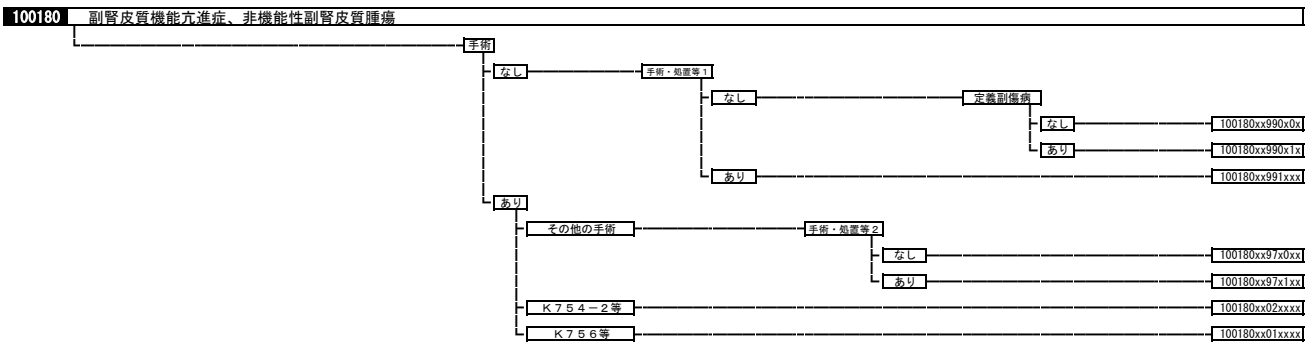
100150 慢性甲状腺炎

100150xxxxxxxx



100170 急性甲状腺炎

100170xxxxxxxx

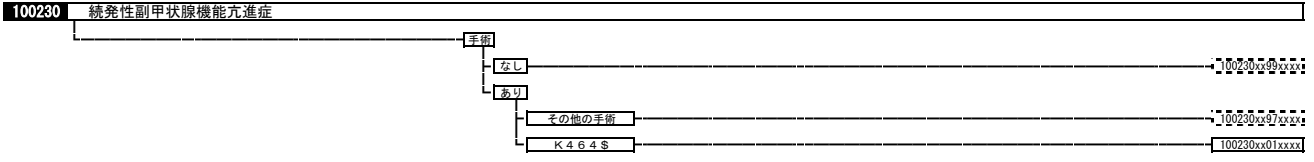
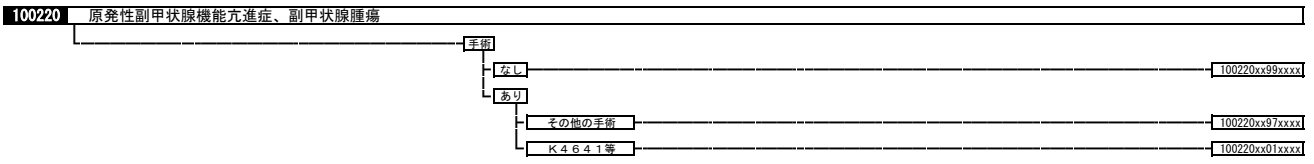


100202 その他の副腎皮質機能低下症

100202xxxxxxxx

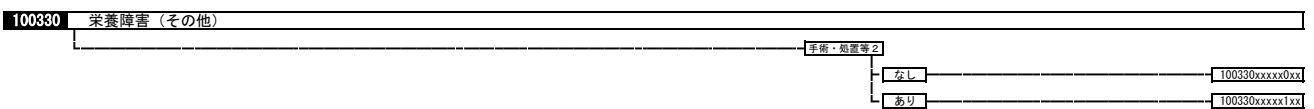
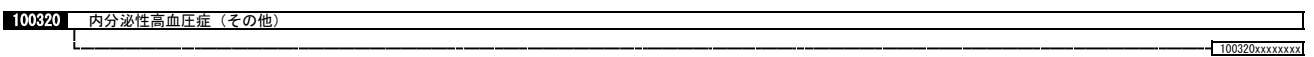
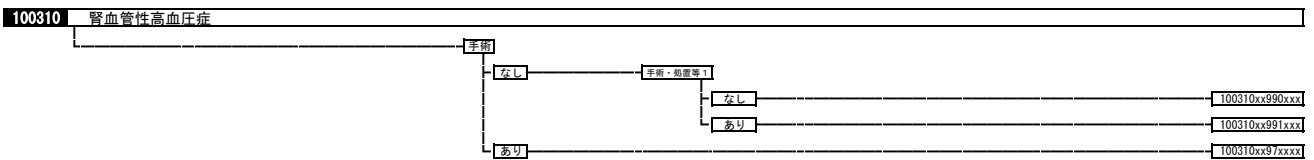
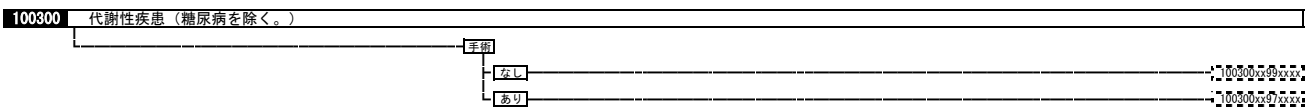
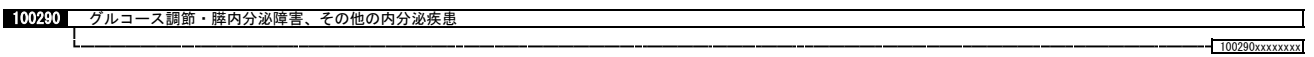
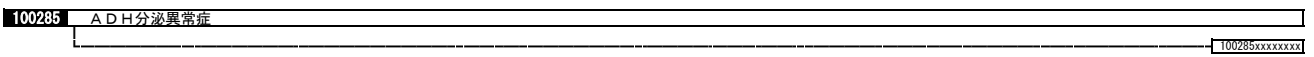
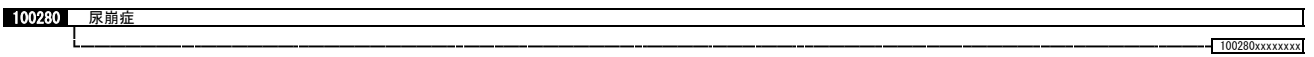
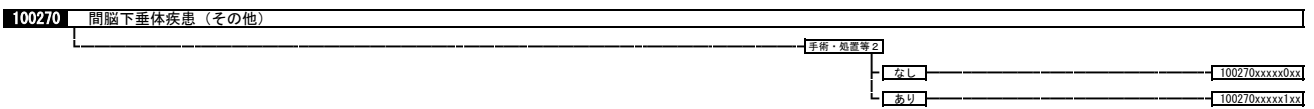
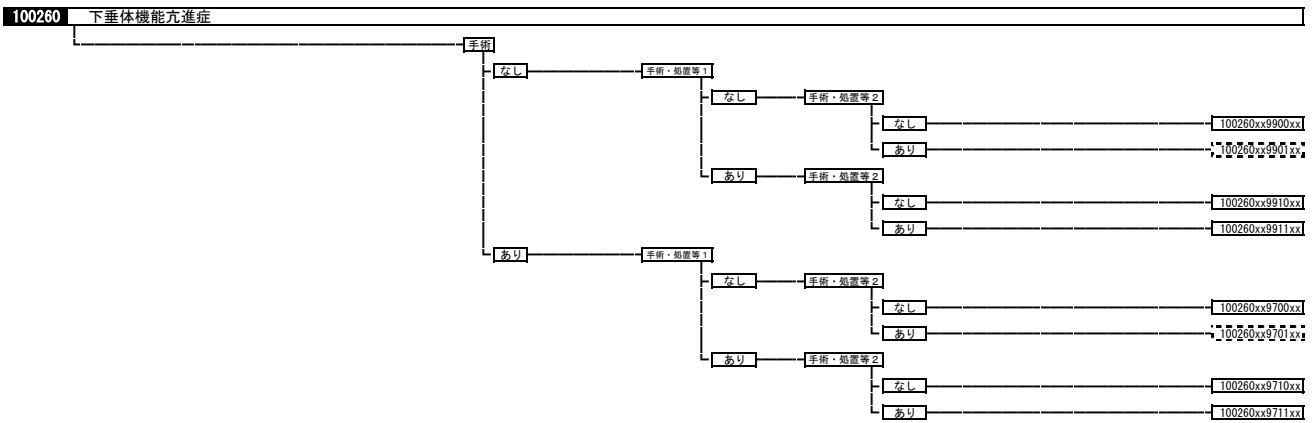
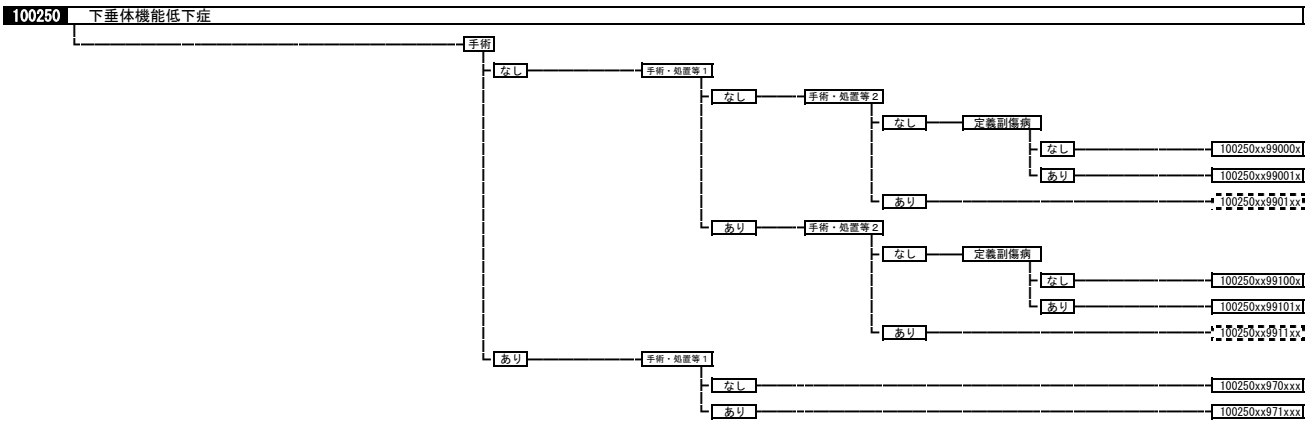
100210 低血糖症

100210xxxxxxxx



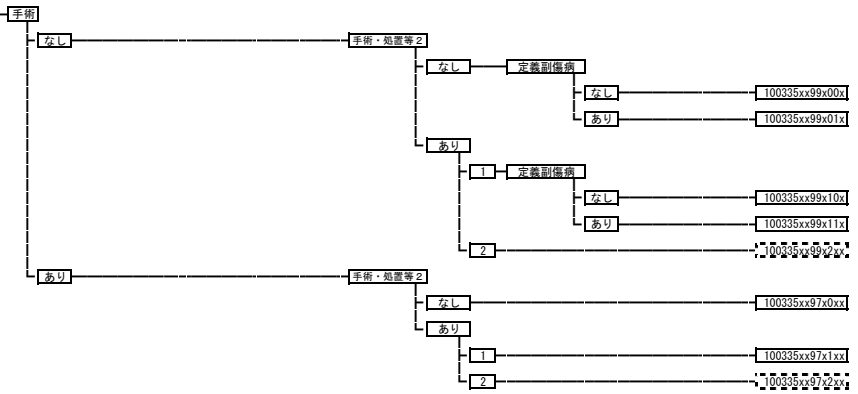
100240 副甲状腺機能低下症

100240xxxxxxxx



100335 代謝障害 (その他)

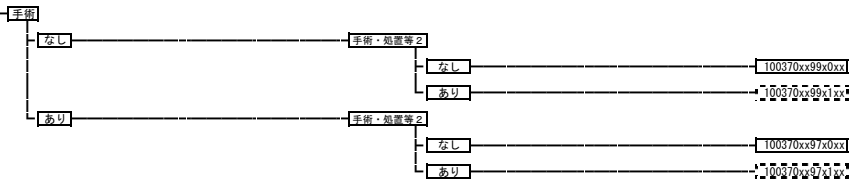
手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 酵素補充療法



100360 小人症

100360xxxxxxxx

100370 アミロイドーシス



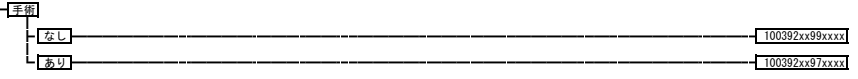
100380 体液量減少症

100380xxxxxxxx

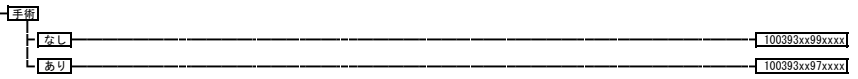
100391 低カリウム血症

100391xxxxxxxx

100392 カルシウム代謝障害

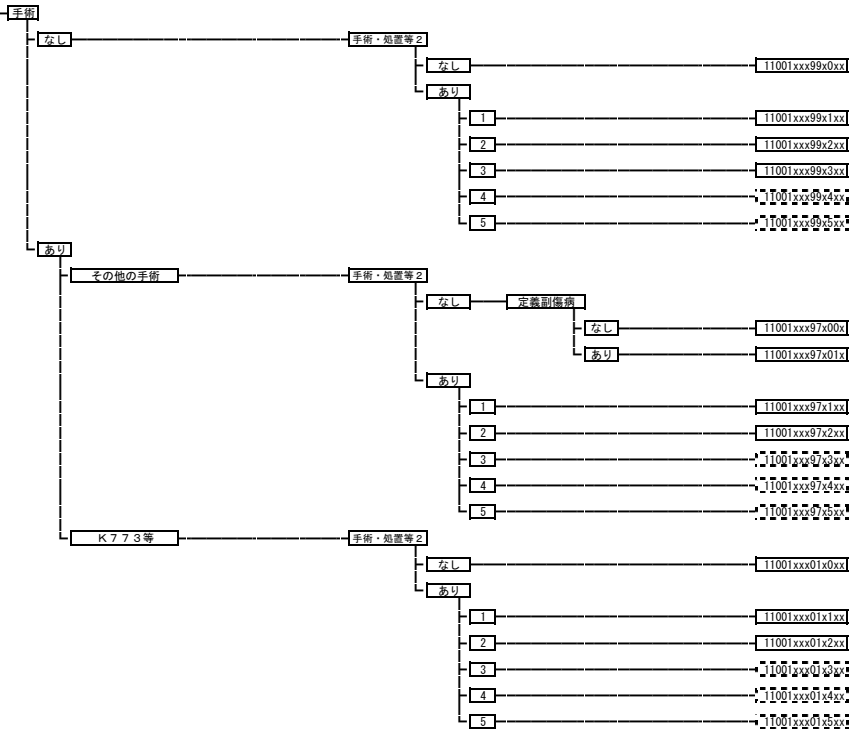


100393 その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害



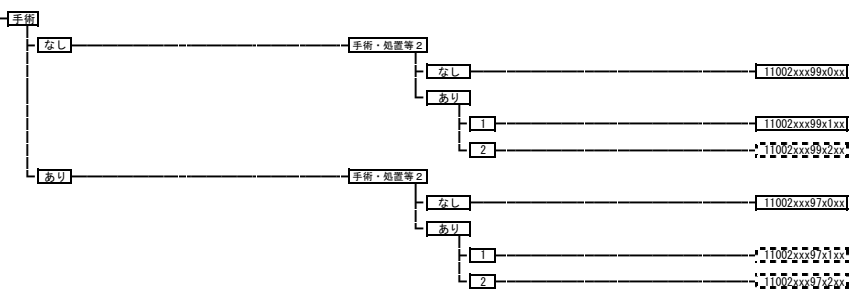
11001x	腎腫瘍
	110011 腎の悪性腫瘍
	110012 腎の良性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: ソラフェニブトシル酸塩など
 3: テムシロリムス
 4: IL-2
 5: ニボルマブ

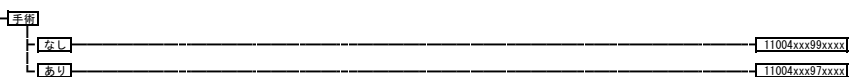


11002x	性器の悪性腫瘍
	110021 陰茎の悪性腫瘍
	110022 性器の悪性腫瘍

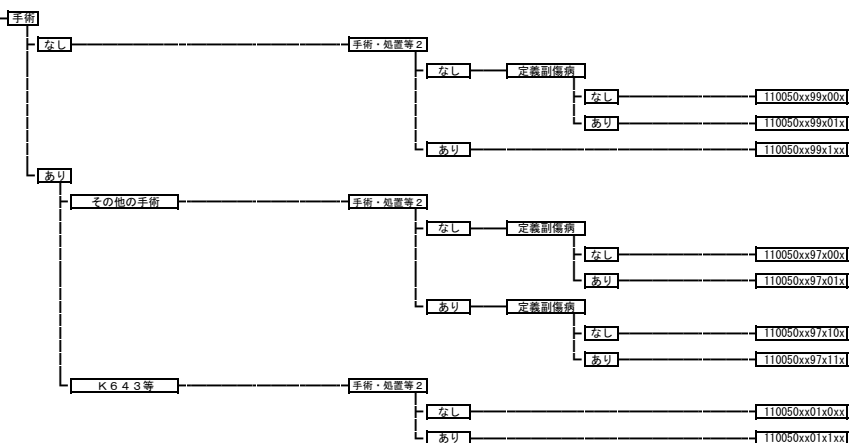
手術・処置等2
 1: 放射線療法、化学療法
 2: アベルマブなど



11004x	尿道・性器の良性腫瘍
	110041 尿道腫瘍
	110042 性器の良性腫瘍（その他）

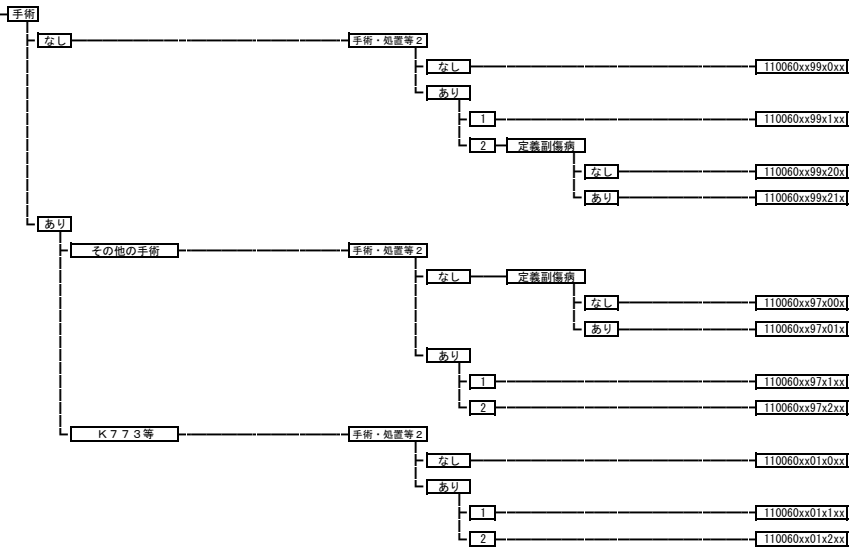


110050	後腹膜疾患
---------------	-------



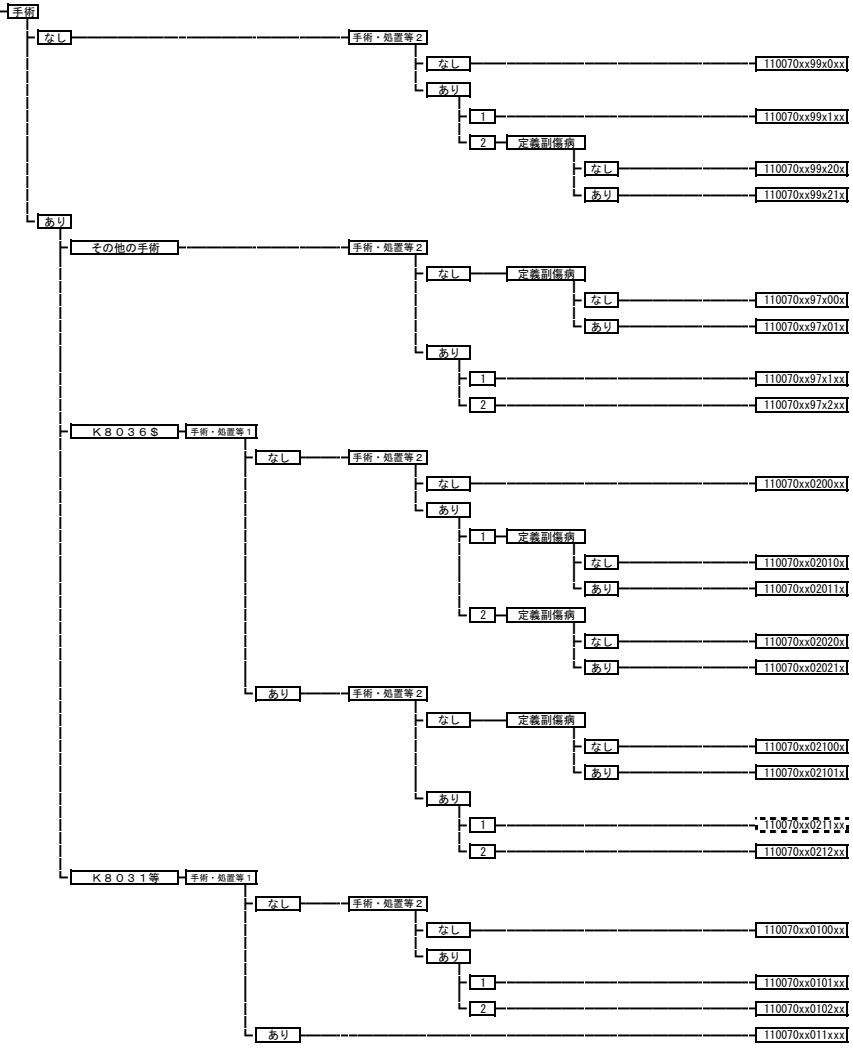
110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法



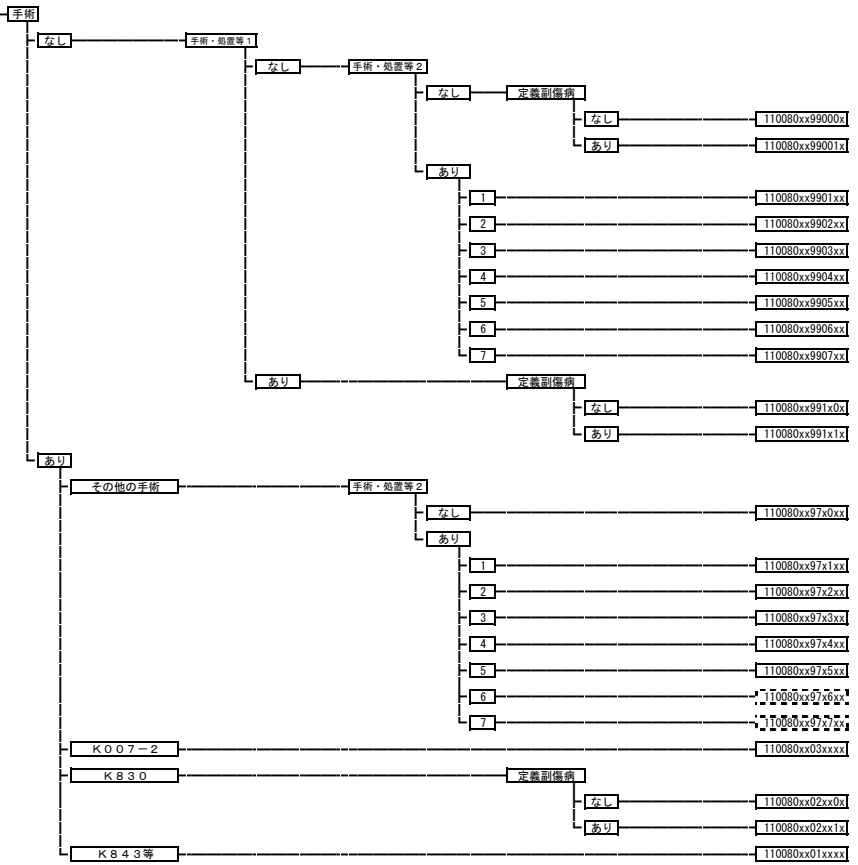
110070 膀胱腫瘍

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法

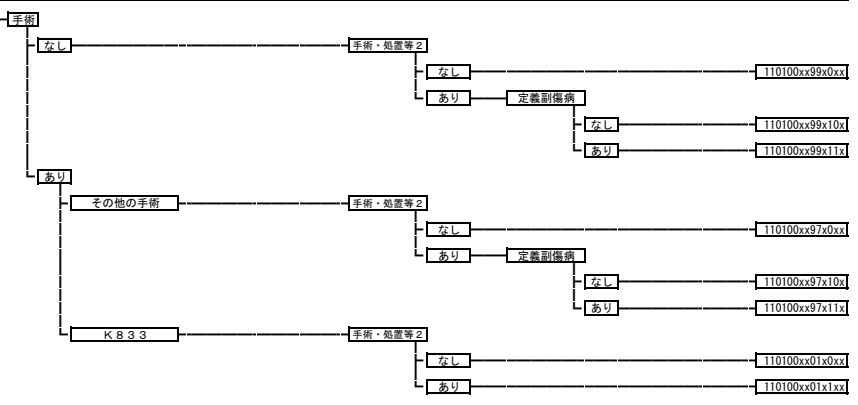


110080 前立腺の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:放射線療法
 3:化学療法、ドセタキセル水和物
 4:エンザルタミドなど
 5:カバジタキセル アセトン付加物
 6:塩化タゾラム (2.3Ra)
 7:密封小線源治療 (一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

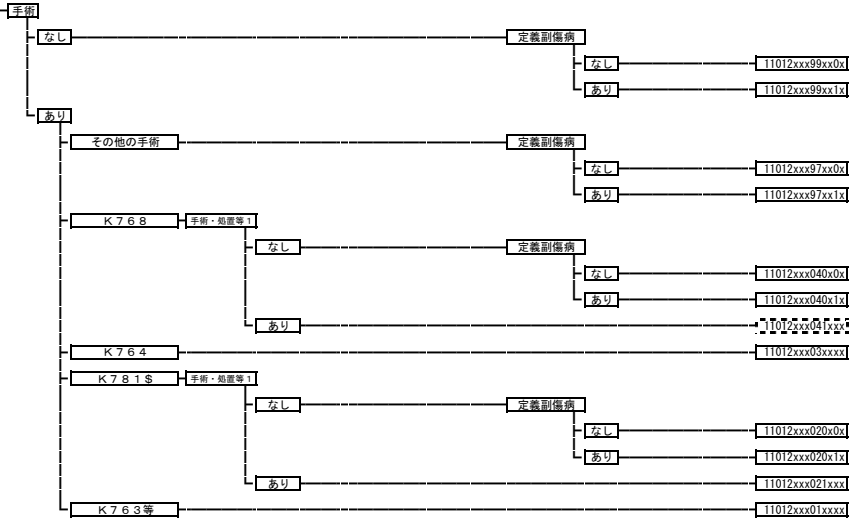


110100 精巣腫瘍

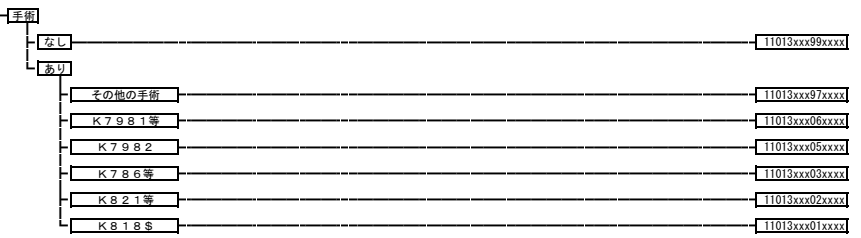


11012x 上部尿路疾患

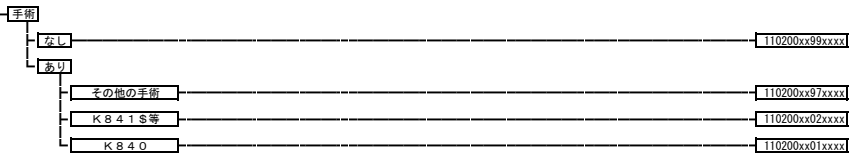
- 110121 上部尿路結石
 110122 上部尿路疾患 (その他)



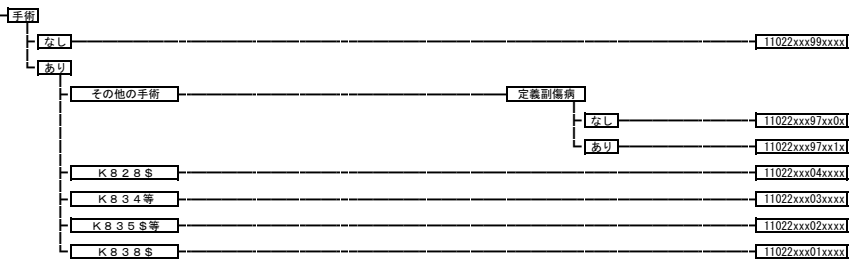
11013x	下部尿路疾患	110131	下部尿路結石症
		110132	膀胱尿管逆流症
		110133	神経因性膀胱
		110134	下部尿路の炎症
		110135	尿道狭窄
		110136	尿失禁



110200	前立腺肥大症等
---------------	---------

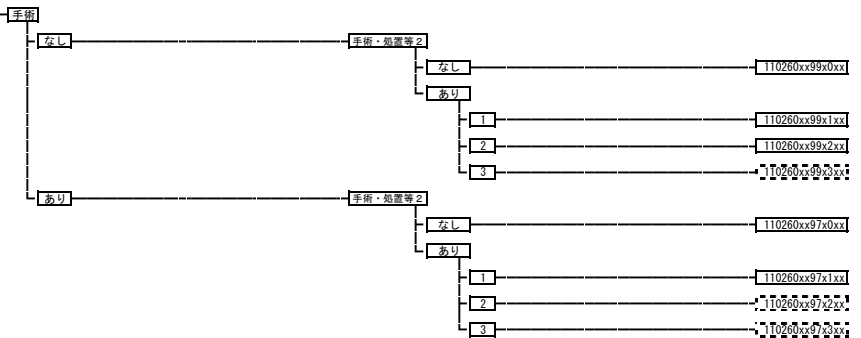


11022x	男性生殖器疾患	110221	男性生殖器炎症性疾患
		110222	陰茎・包皮の疾患
		110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
		110224	男性生殖器の障害



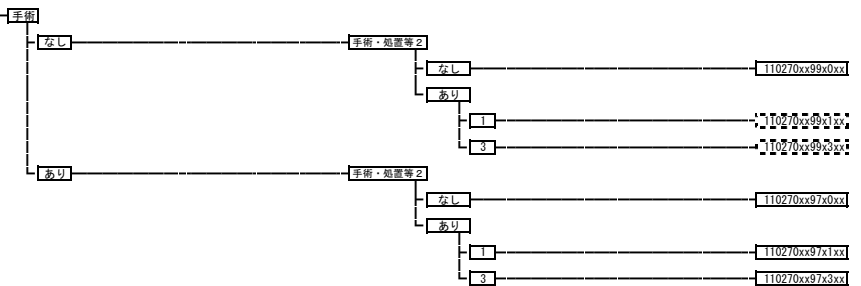
110260	ネフローゼ症候群
---------------	----------

手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
2:血漿交換療法
3:リツキンマブ



110270	急速進行性腎炎症候群
---------------	------------

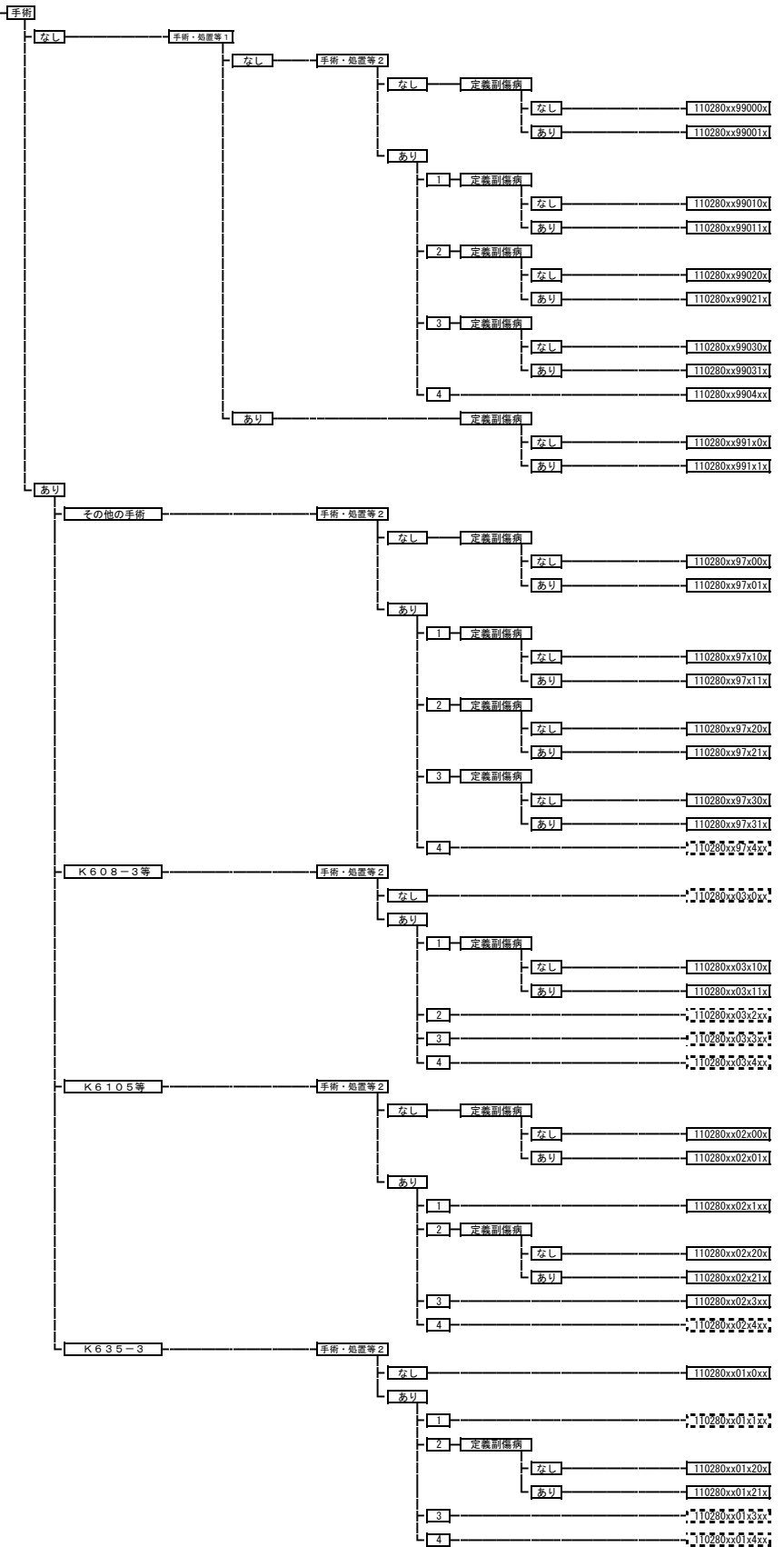
手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
3:血漿交換療法



110275	急性腎炎症候群
---------------	---------

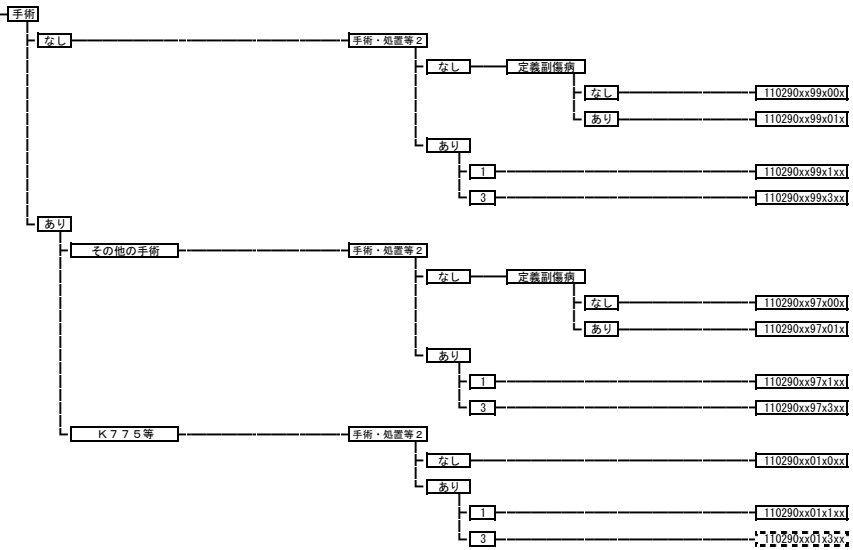
110275xxxxxxx

手術・処置等 2
 1: 人工腎臓 その他の場合
 2: 腹膜灌流 連続換行式腹膜灌流
 3: 持続緩徐式血液濾過
 4: 血漿交換療法

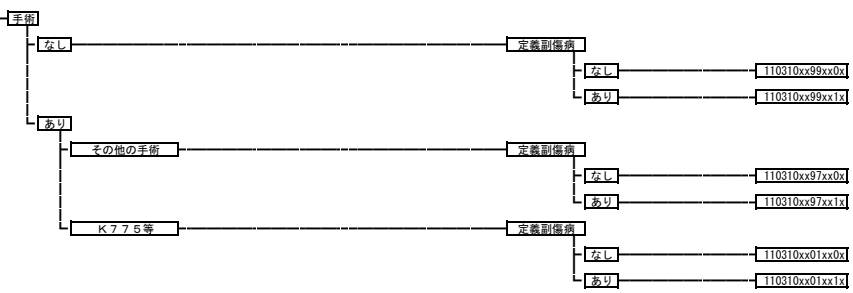


110290 急性腎不全

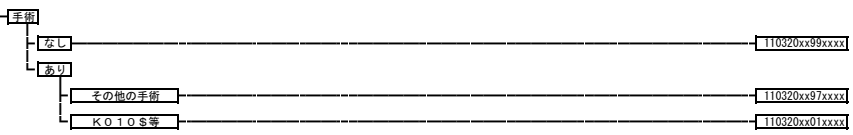
手術・処置等2
1:人工腎臓 その他の場合
3:持続緩徐式血液濾過



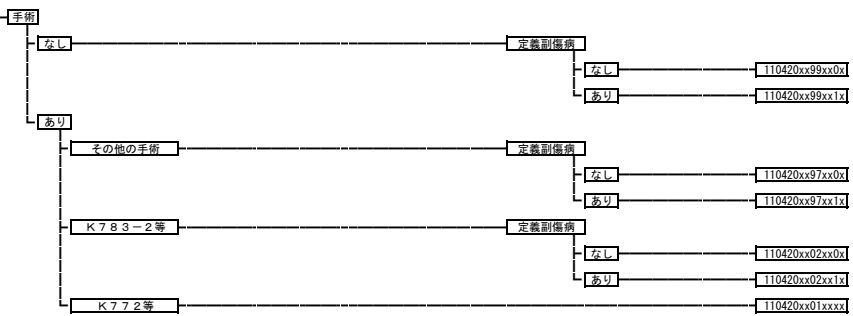
110310 腎臓または尿路の感染症



110320 腎、泌尿器の疾患（その他）



110420 水腎症等

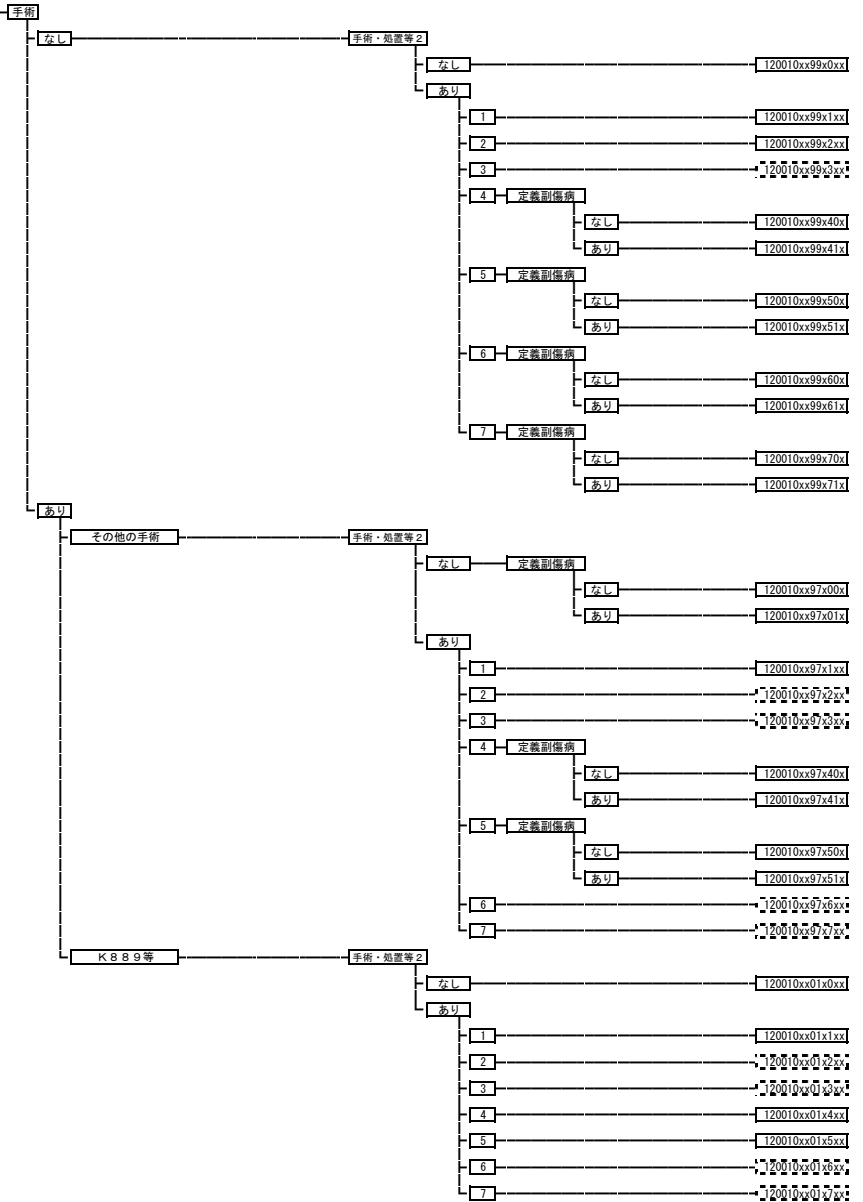


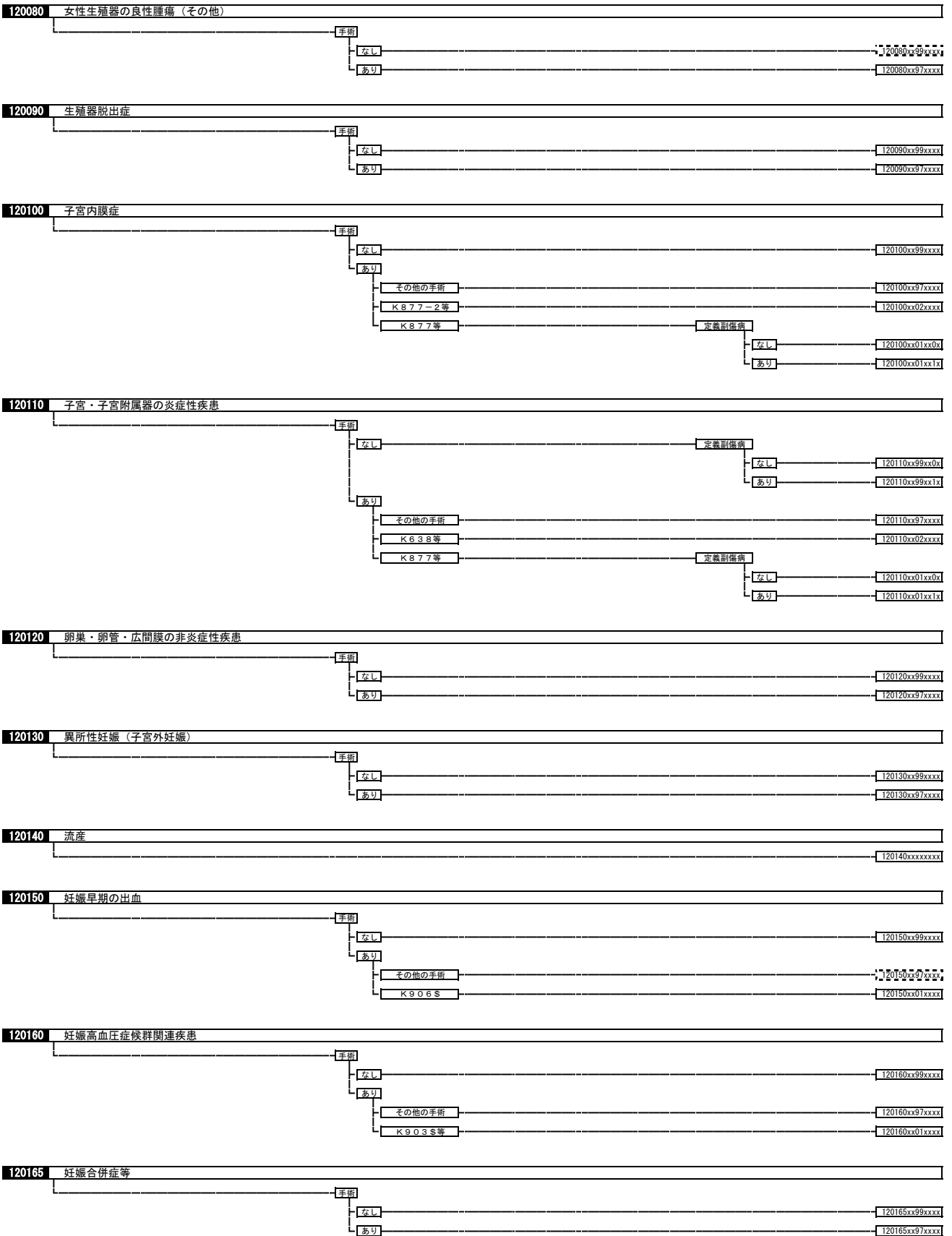
110430 腎動脈塞栓症

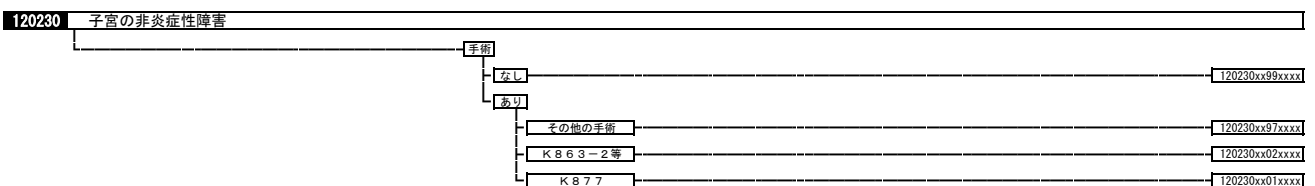
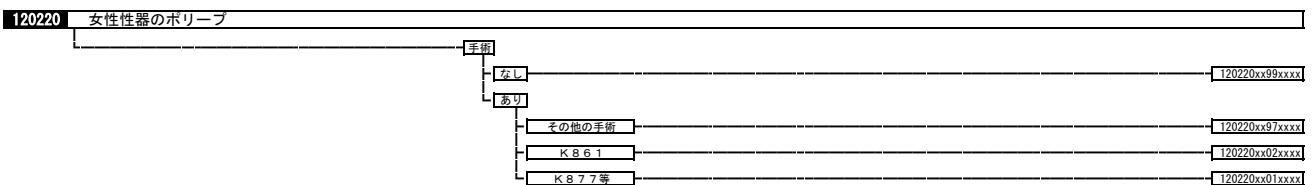
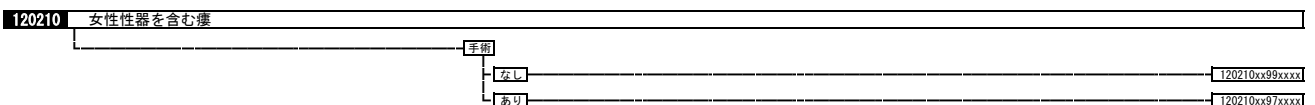
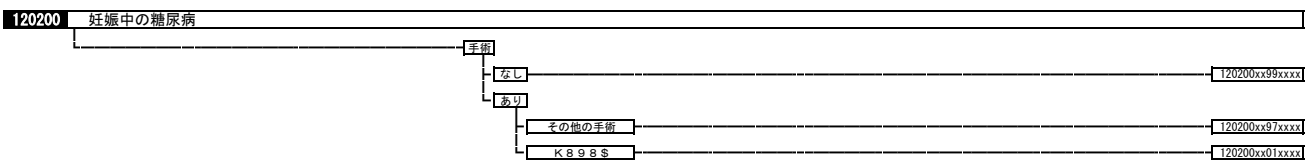
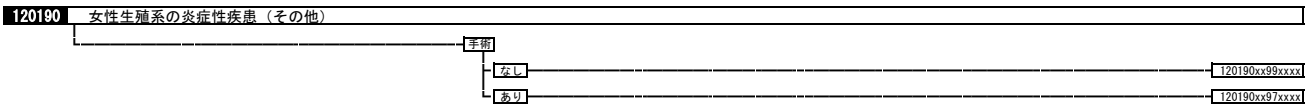
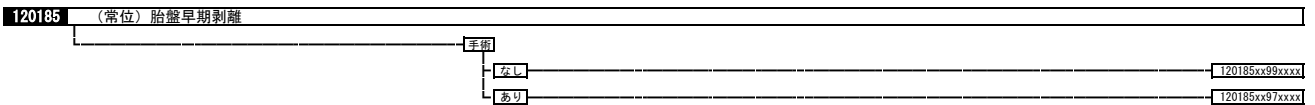
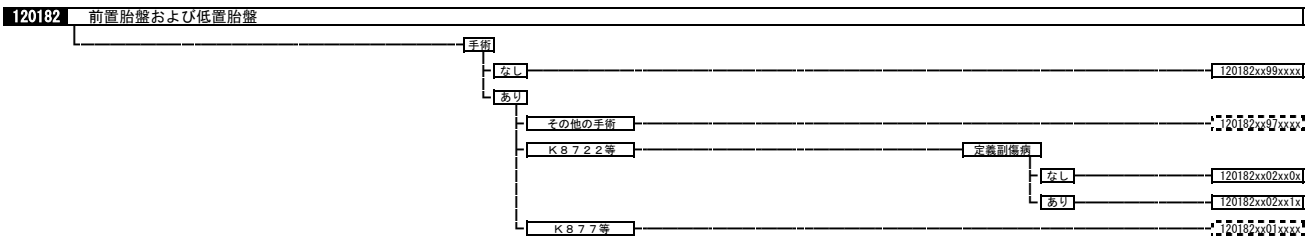
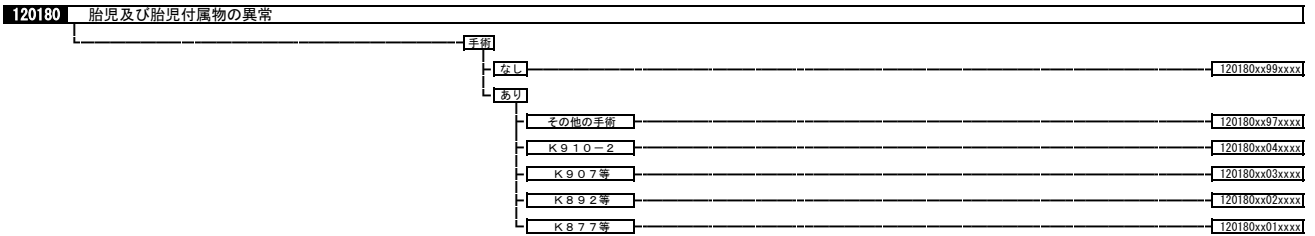
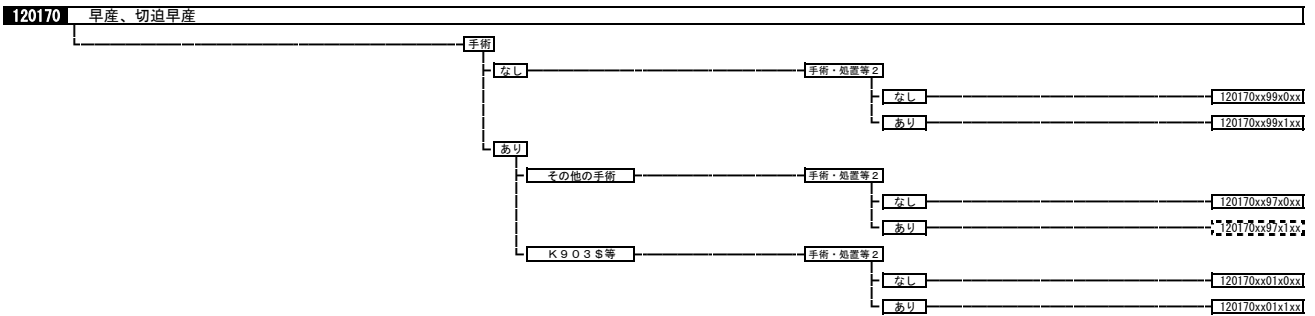
110430xxxxxxx

120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
 6: ドキソリビン/塩酸塩リボソーム製剤
 7: ベバシマブ



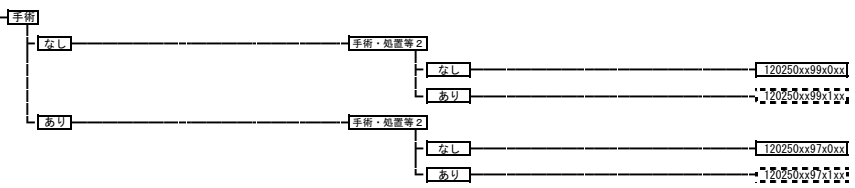




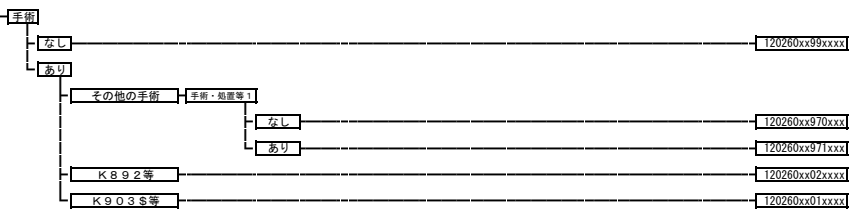
120240 腫及び外陰の非炎症性障害

120240xxxxxxx

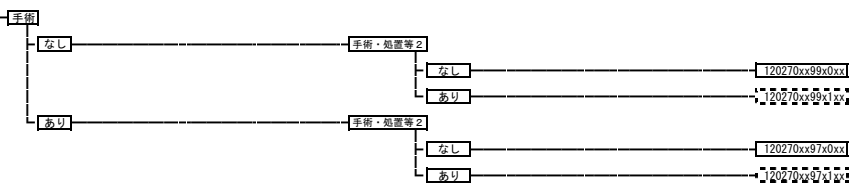
120250 生殖・月経周期に関連する病態



120260 分娩の異常



120270 産褥期を中心とするその他の疾患



120271 産褥期の乳房障害

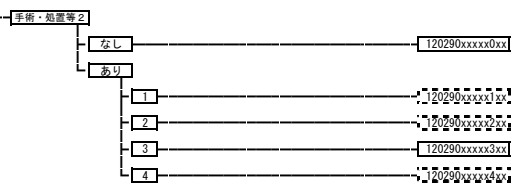
120271xxxxxxx

120280 骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤

120280xxxxxxx

120290 産科播種性血管内凝固症

手術・処置等2
 1: 中心静脈注射
 2: 人工呼吸、血液交換療法
 3: アンチトロンビンIII製剤
 4: トロンボモデュリンアルファ

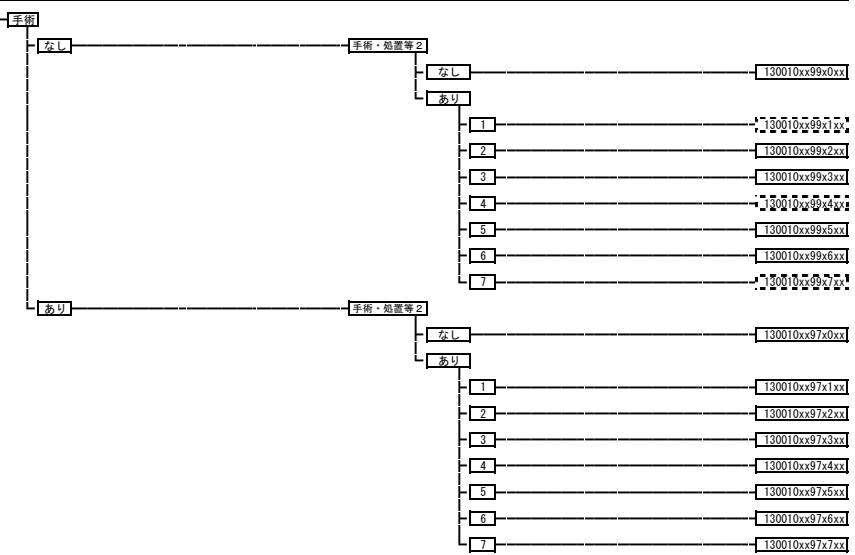


120300 人工授精に関する合併症

120300xxxxxxx

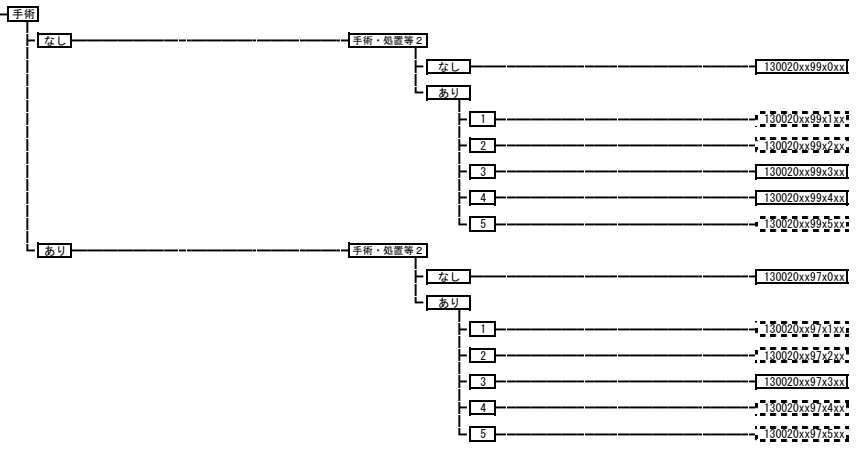
130010 急性白血病

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸塩
 4: ゲムツスマブオゾガマイシン
 5: 三酸化ヒ素製剤
 6: ポスチニブ水和物、ダサチニブ水和物
 7: ネララビンなど



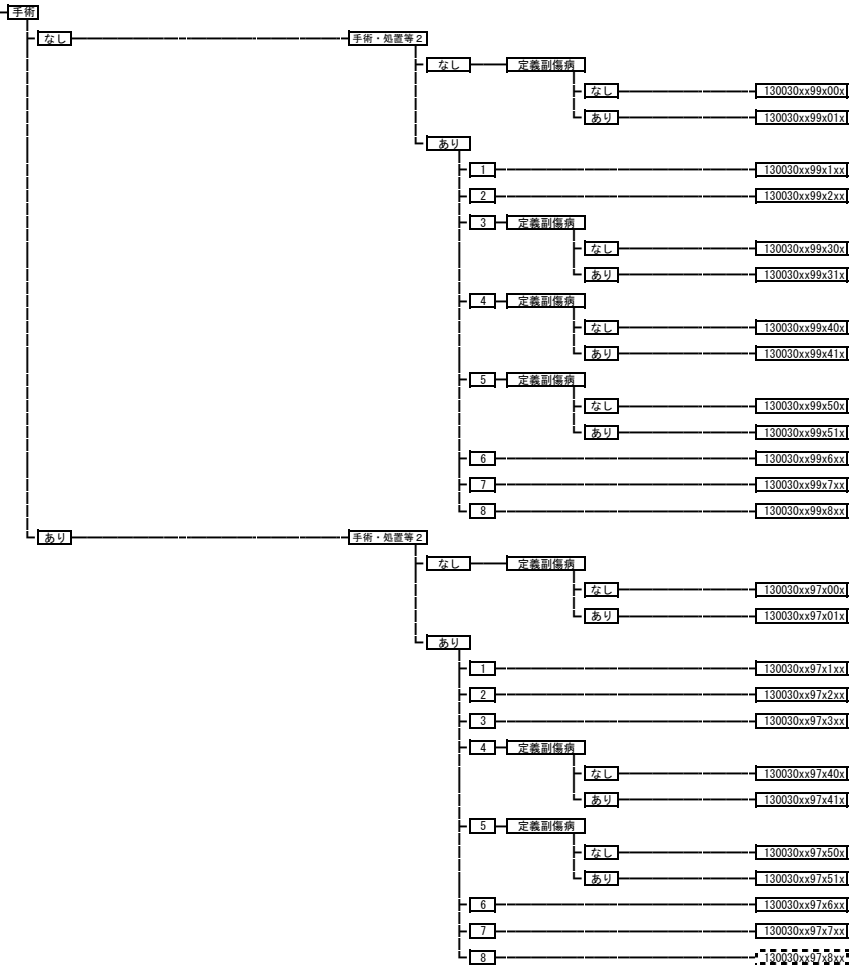
130020 ホジキン病

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: プレンツキシマブ ベドチン
 5: ニボルマブ



130030 非ホジキンリンパ腫

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: リツキシマブ
 5: ホルテゾミブ、ベンダムスチン塩酸塩
 6: プラトレキサールなど
 7: プレンツキシマブ ベドチン
 8: イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム、イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム

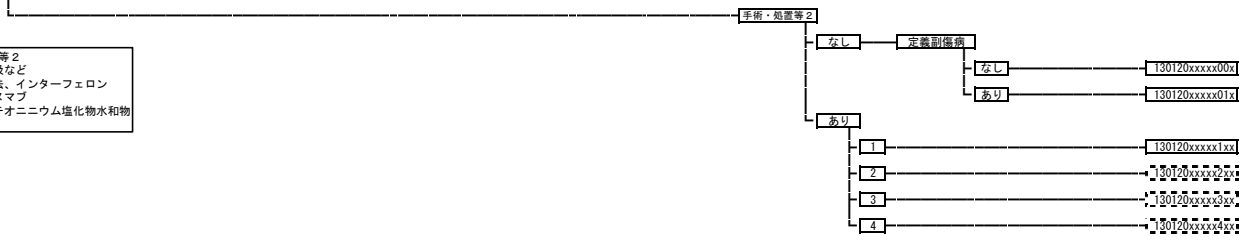


130111 アレルギー性紫斑病



130120 血液疾患（その他）

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法、インターフェロン
 3: カナキスマブ
 4: メチルチオニウム塩化物水和物



130130 凝固異常（その他）

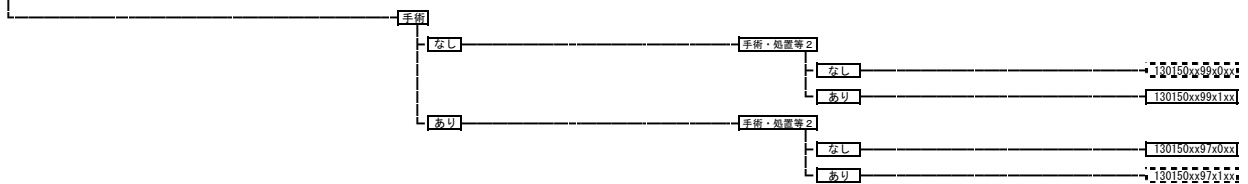
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、リハビリテーション
 2: アンチトロンビンIII製剤
 3: 活性型プロテインC



130140 造血器疾患（その他）



130150 原発性免疫不全症候群

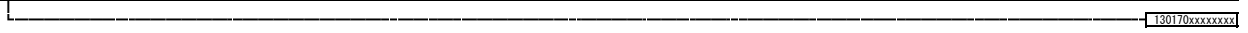


130160 後天性免疫不全症候群

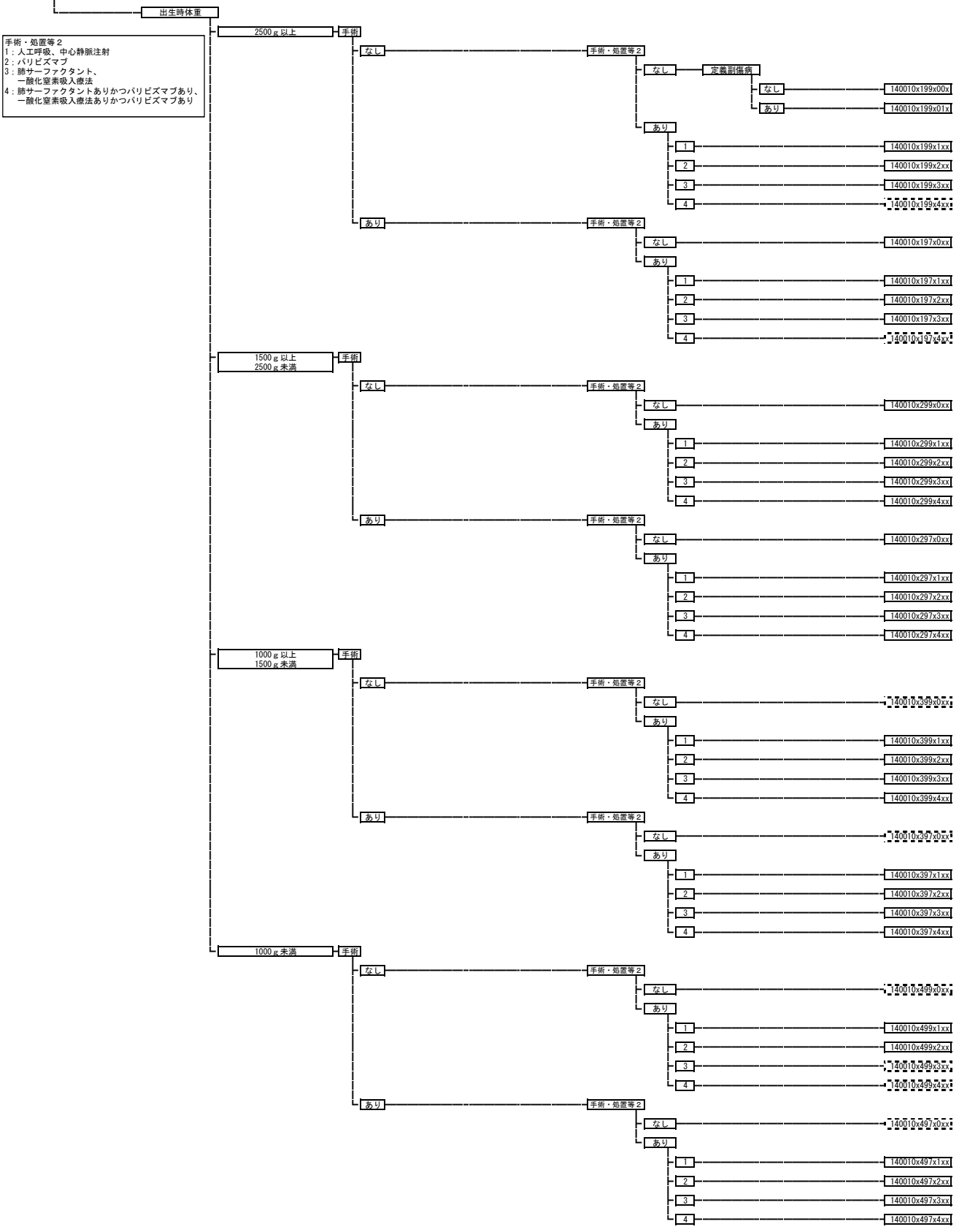
手術・処置等 2
 1: 中心静脈注射
 2: 化学療法



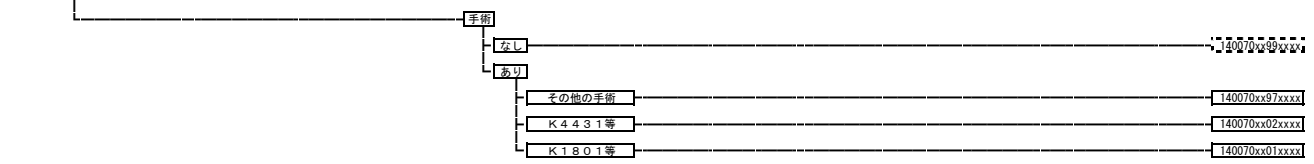
130170 血友病

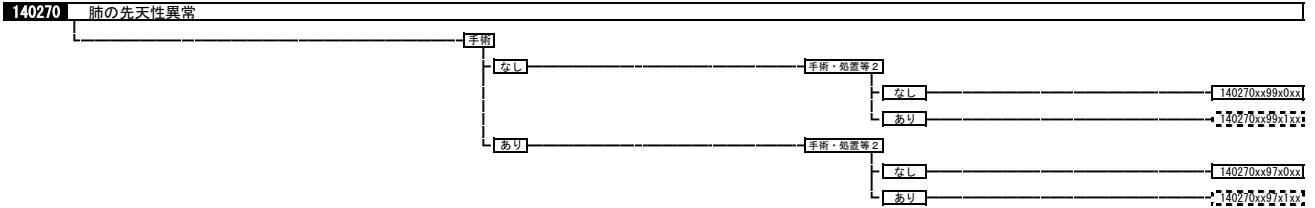
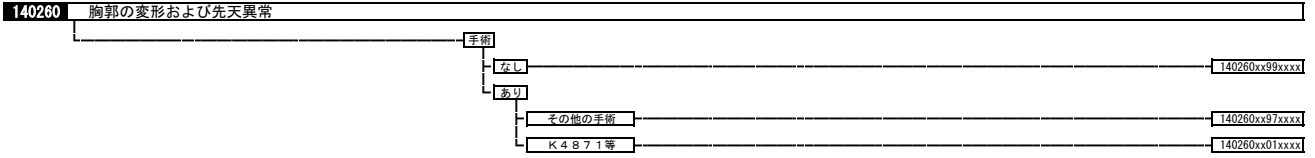
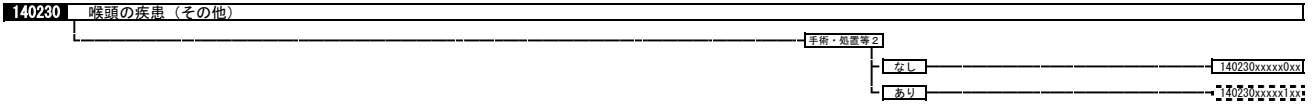
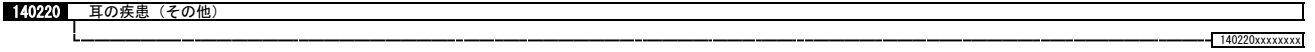
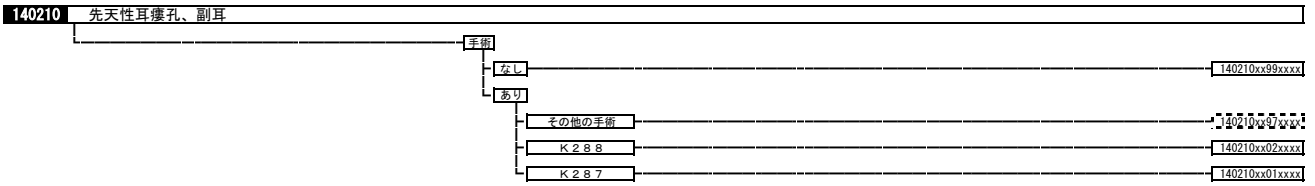
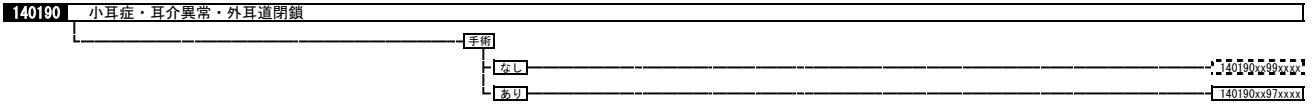
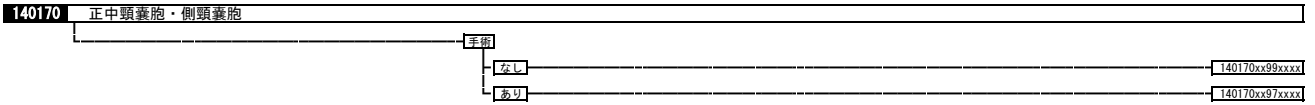
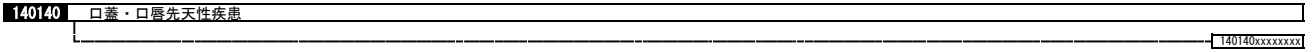
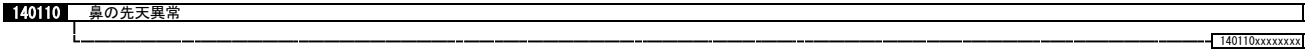
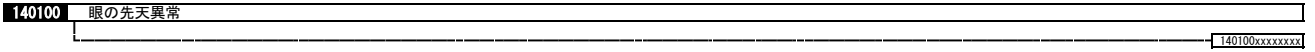
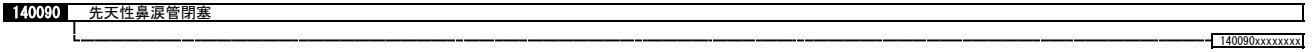
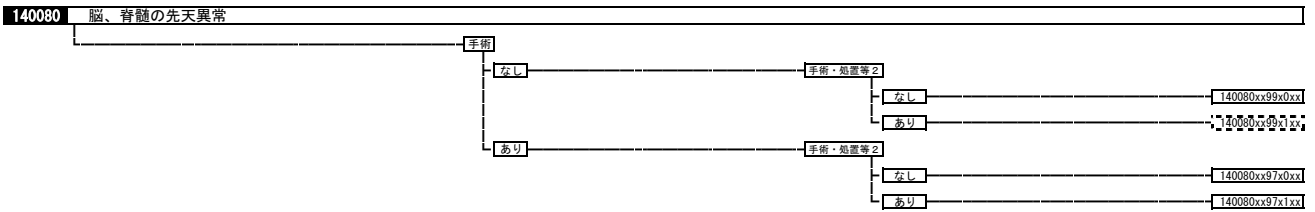


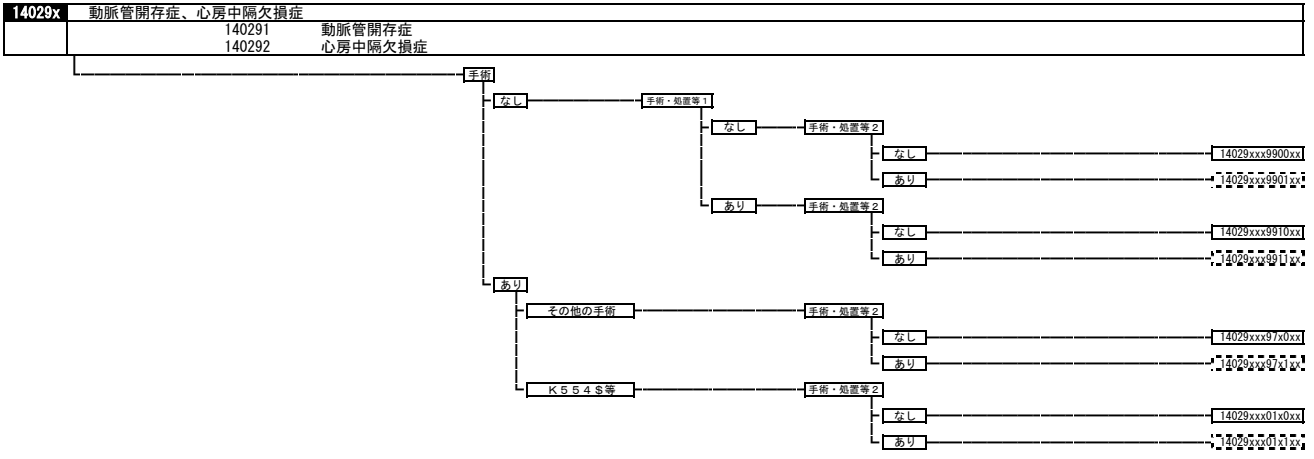
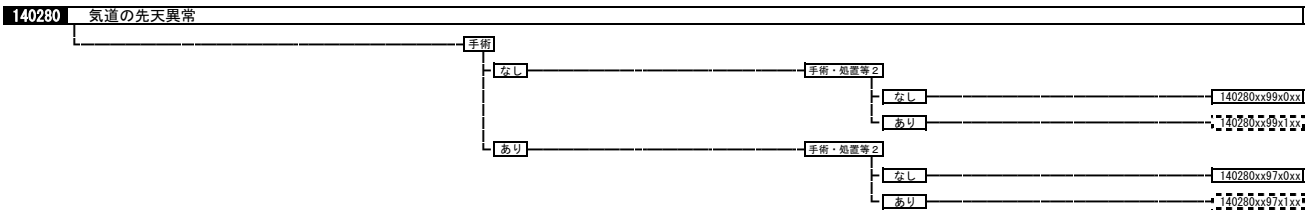
140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害



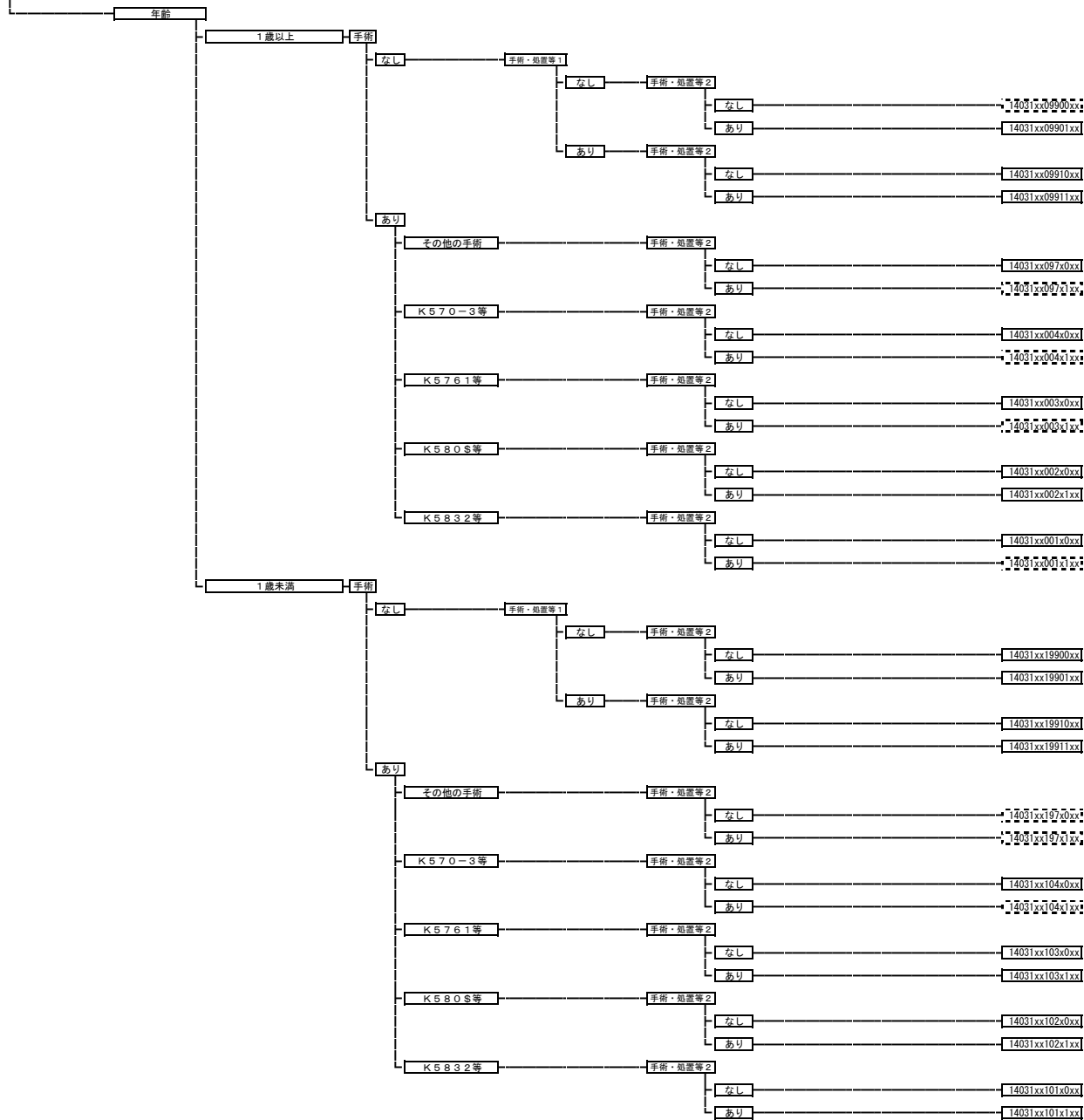
140070 頭蓋、顔面骨の先天異常



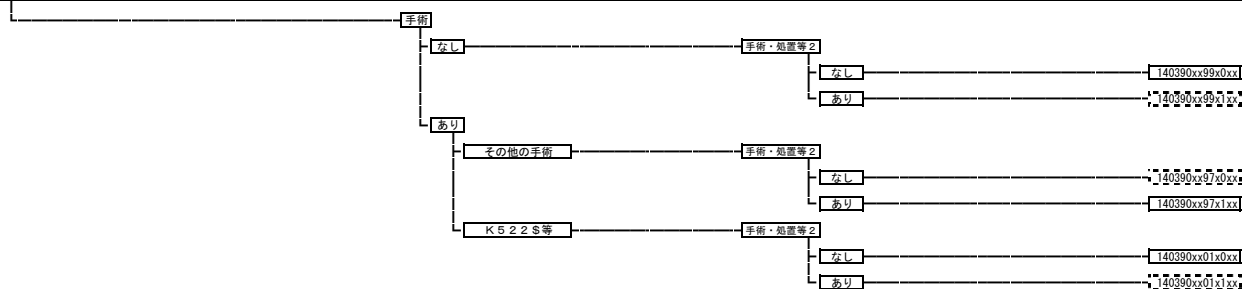




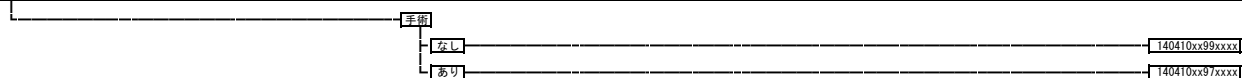
14031x	先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）
	140311 心室中隔欠損症
	140312 房室中隔欠損症
	140313 その他の左右短絡性心奇形
	140314 非短絡性心奇形
	140315 ファロー四徴症
	140316 新生児乳児の先天性心奇形
	140317 その他の複雑心奇形
	140318 その他の循環器系の先天性奇形

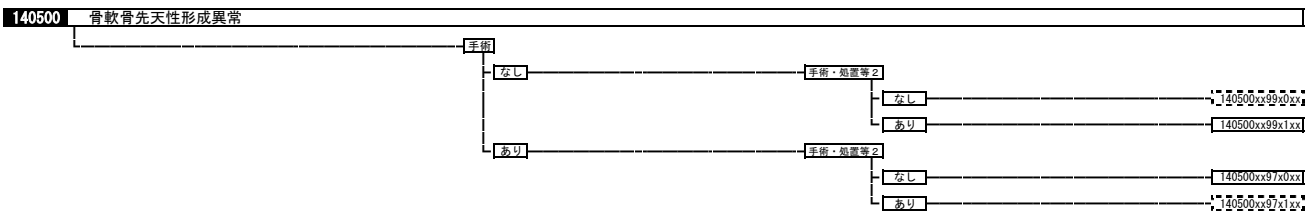
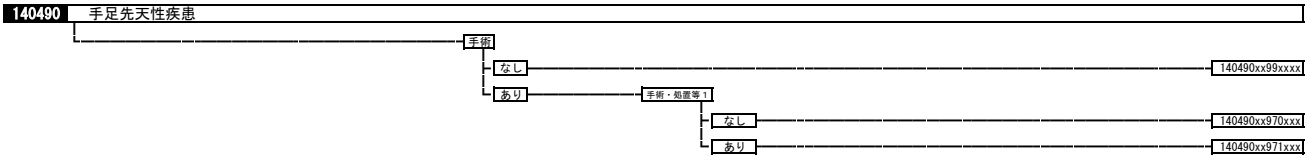
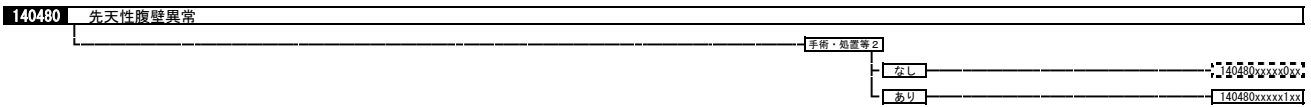
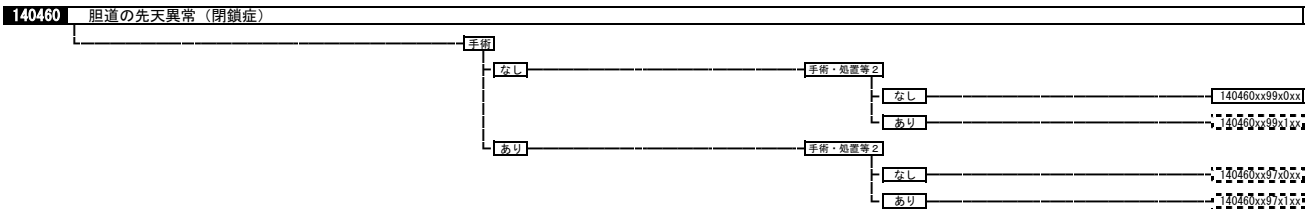
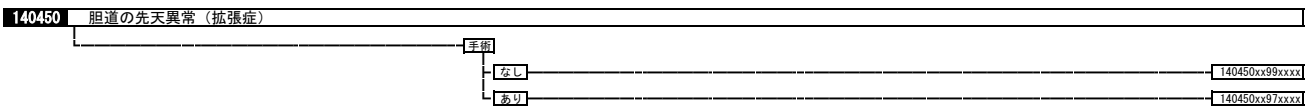
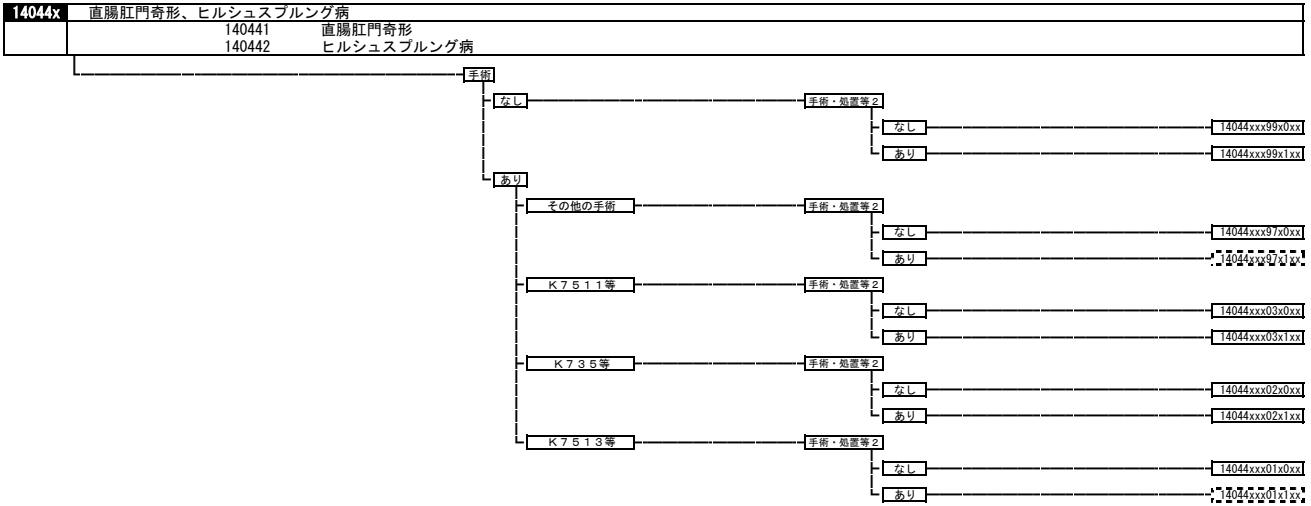
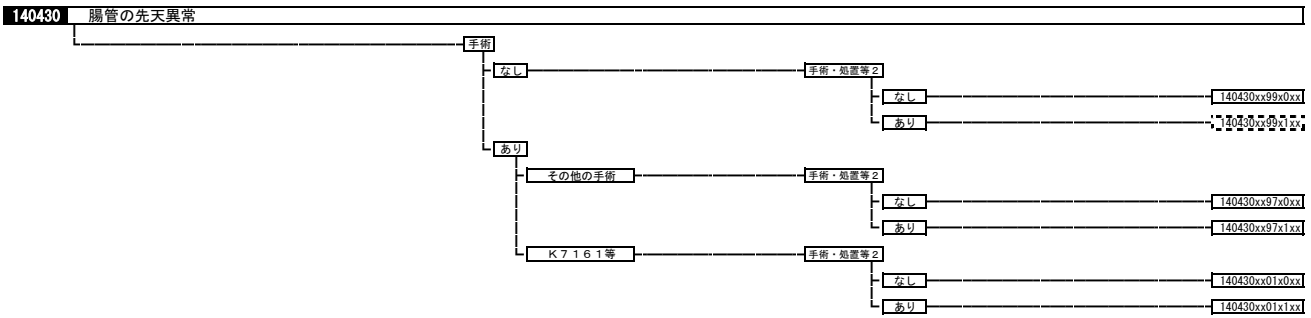


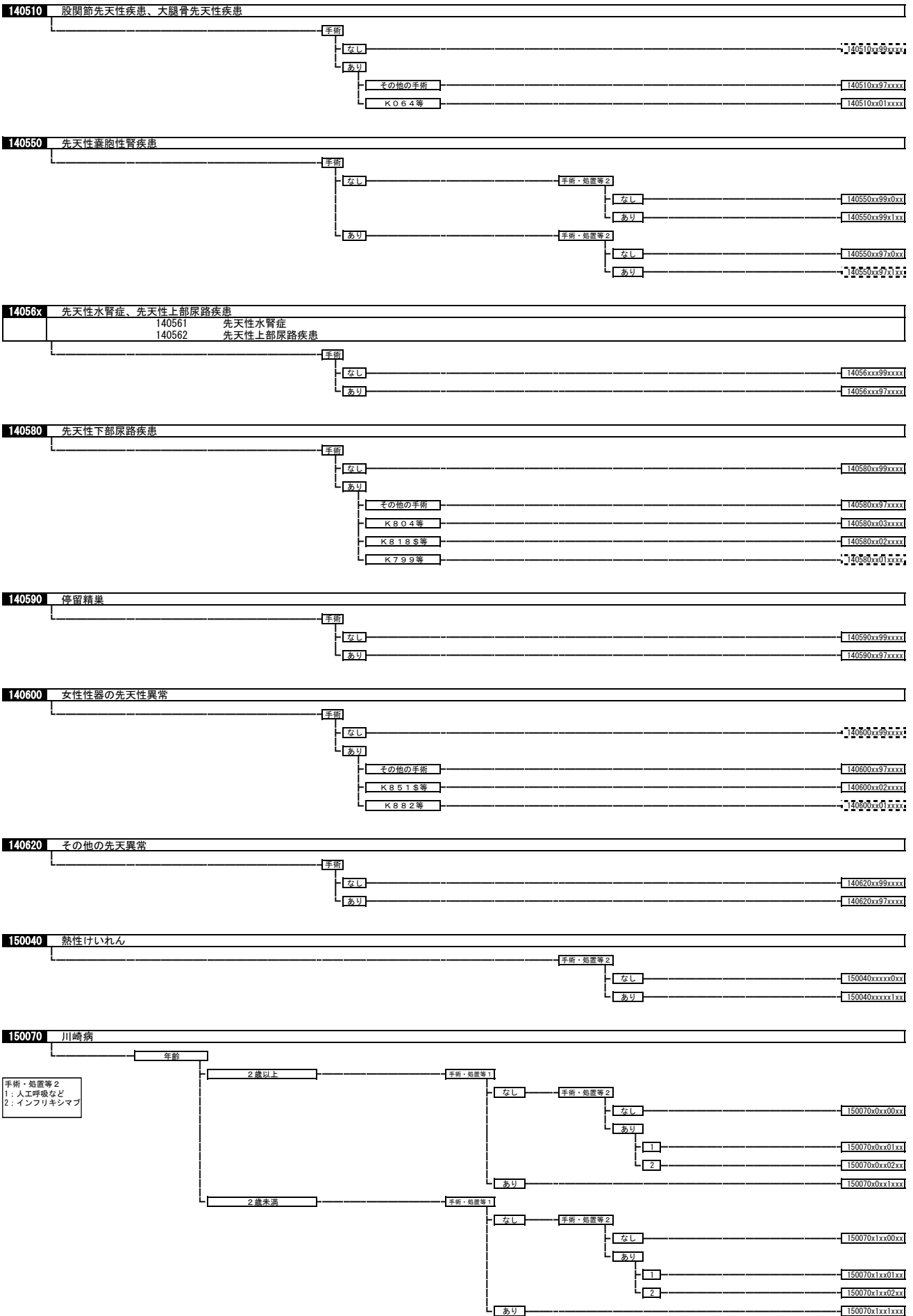
140390 食道の先天異常



140410 先天性肥厚性幽門狭窄症





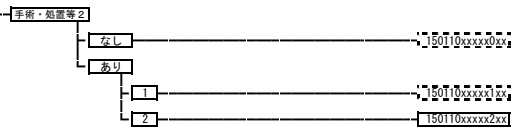


150100 虐待症候群

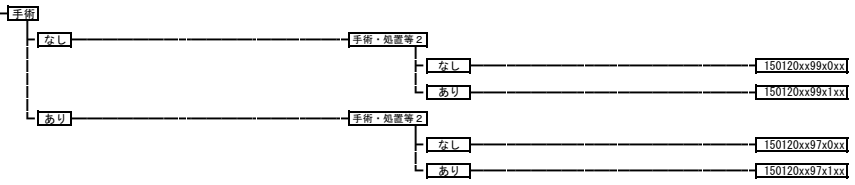
T50100xxxxxxx

150110 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

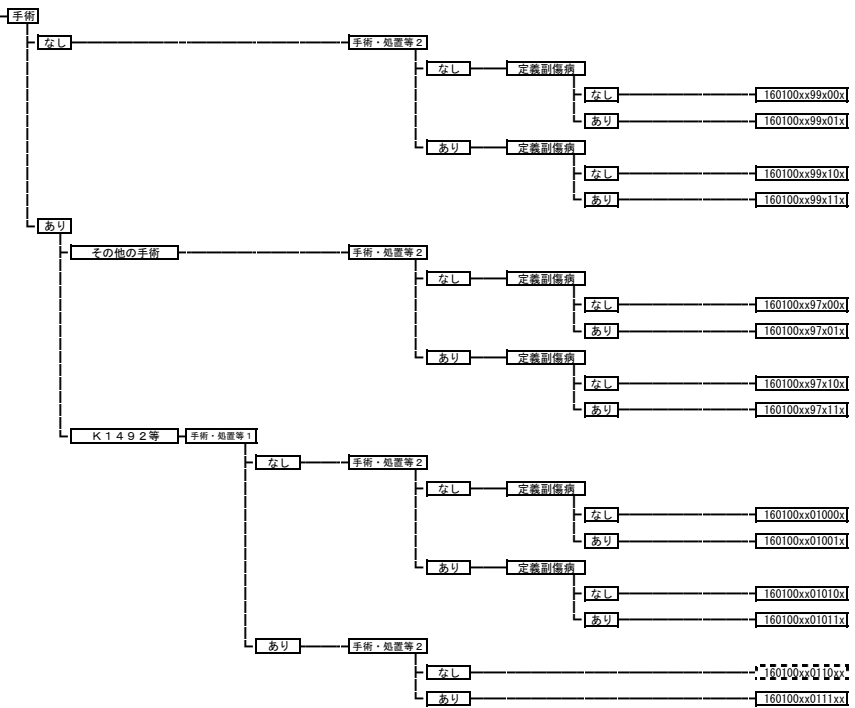
手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:バリビスマブ



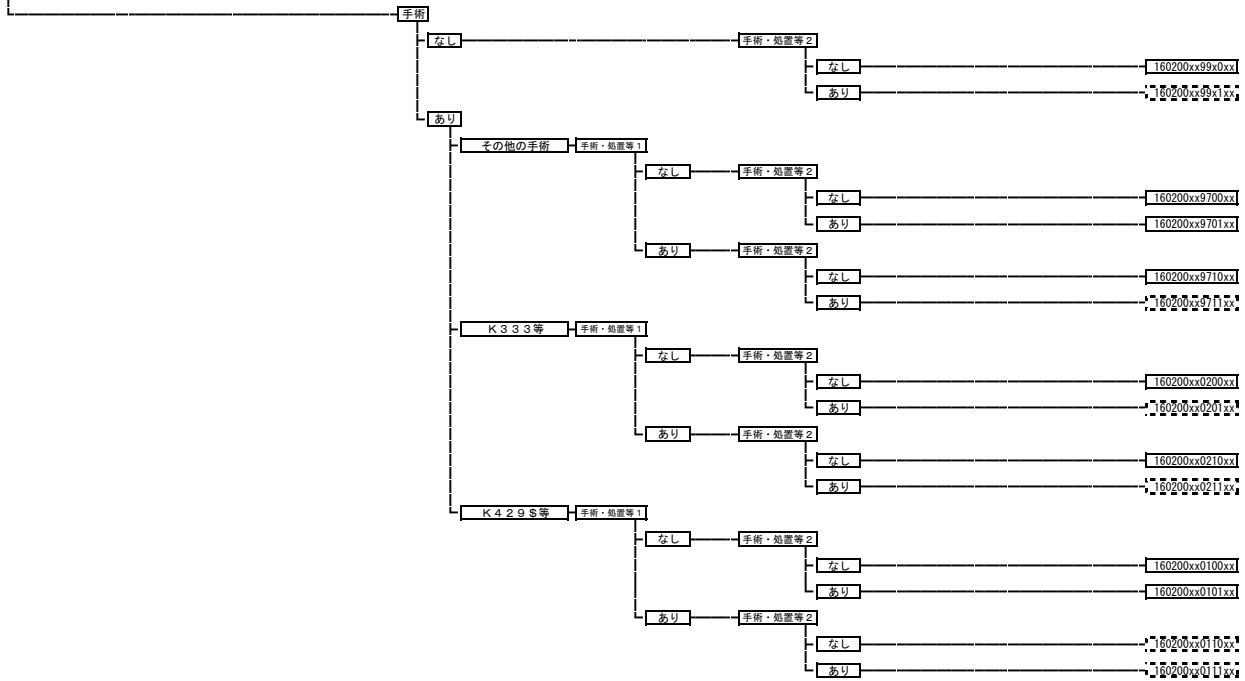
150120 脳性麻痺



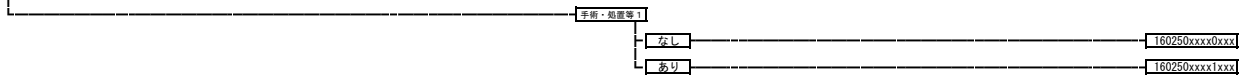
160100 頭蓋・頭蓋内損傷



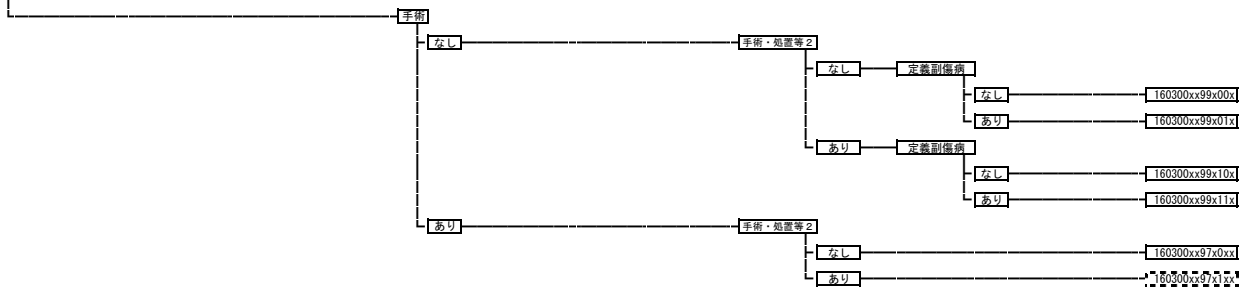
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）



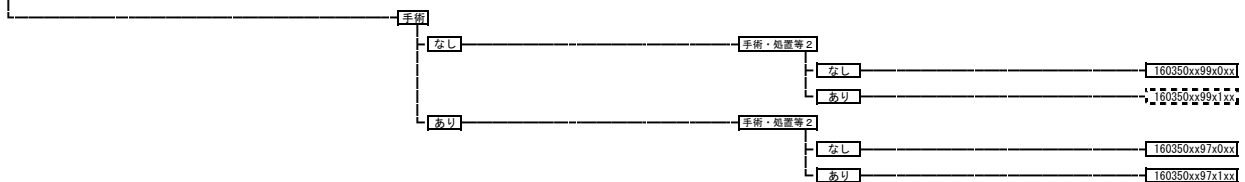
160250 眼損傷



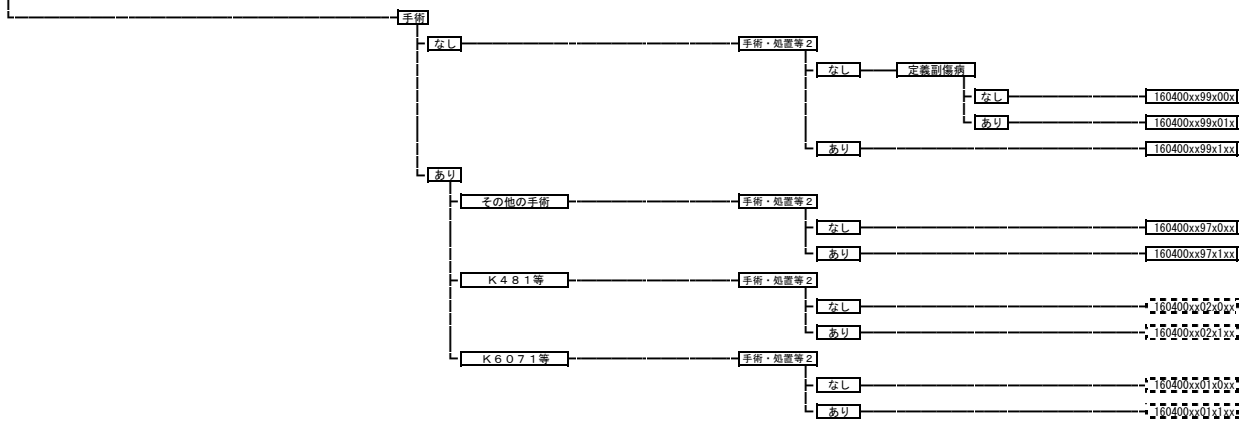
160300 喉頭・頸部気管損傷



160350 頭部損傷（喉頭・頸部気管損傷、頸椎頭髓損傷を除く。）



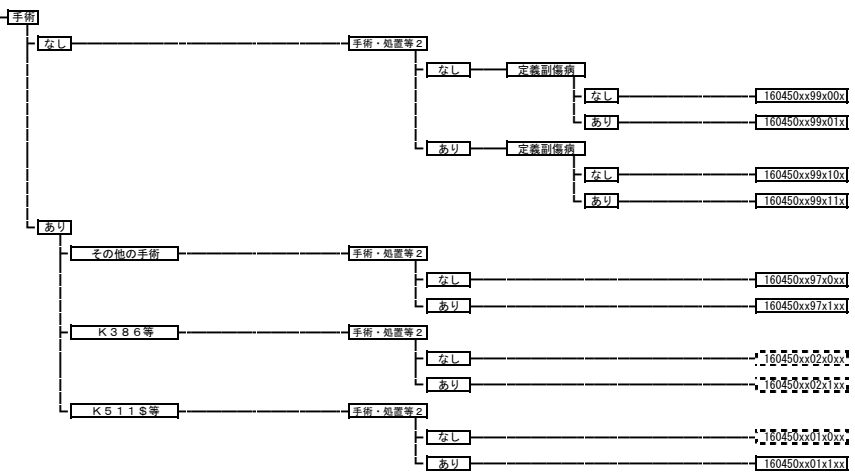
160400 胸郭・横隔膜損傷



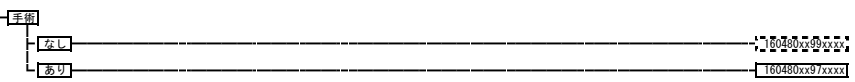
160440 外耳・中耳損傷（異物を含む。）

160440xxxxxx

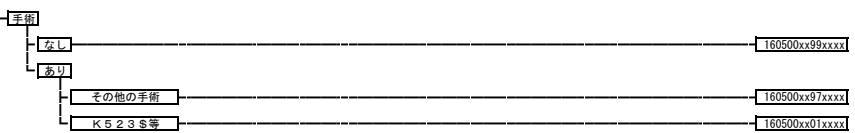
160450 肺・胸部気管・気管支損傷



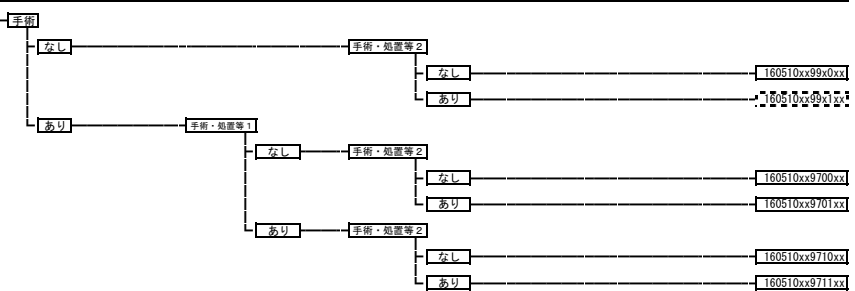
160480 心・大血管損傷



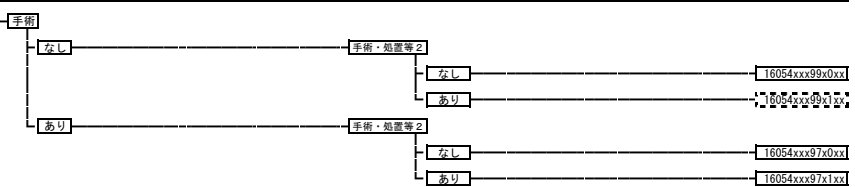
160500 食道・胃損傷



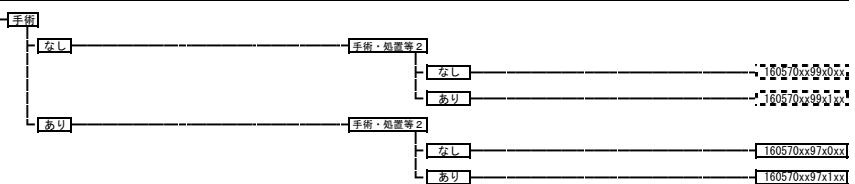
160510 肝・胆道・膵・脾損傷

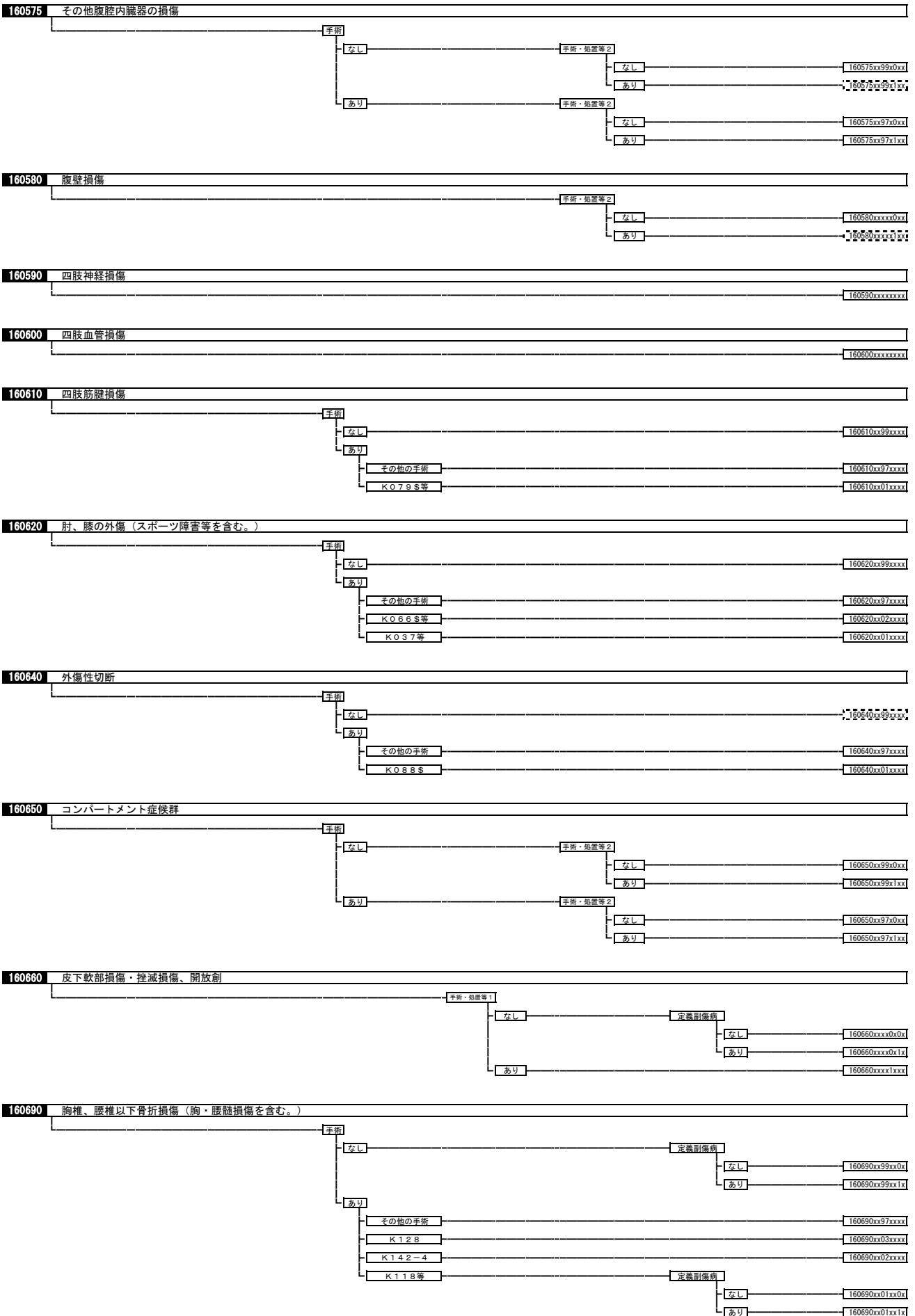


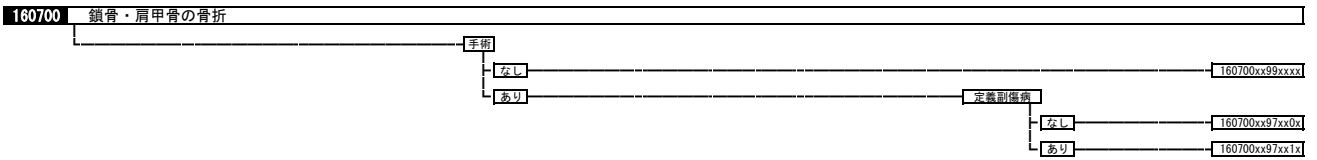
16054x 腸管損傷（胃以外）
 160541 小腸・小腸腸間膜損傷
 160542 結腸・直腸腸間膜損傷
 160543 直腸・肛門損傷



160570 腹部血管損傷

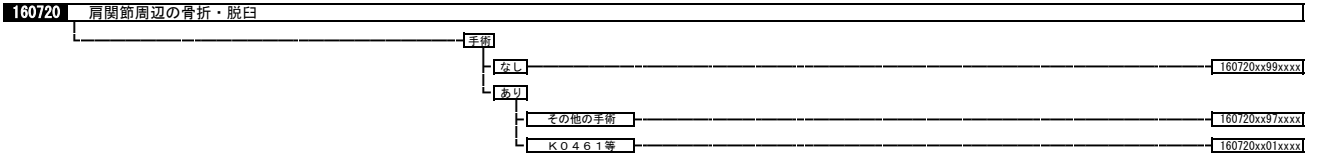






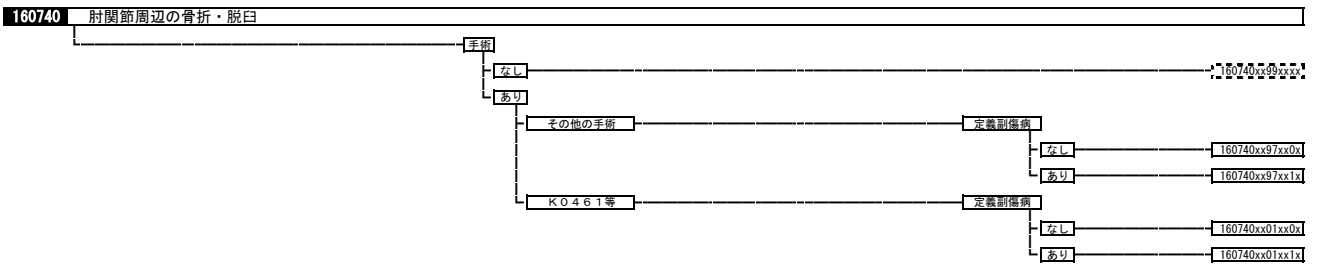
160710 鎖骨・肩甲骨の開放骨折

160710xxxxxxxx



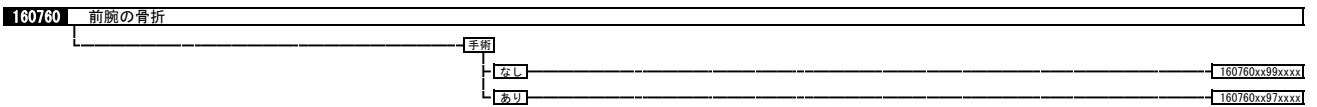
160730 肩関節周辺の開放骨折

160730xxxxxxxx



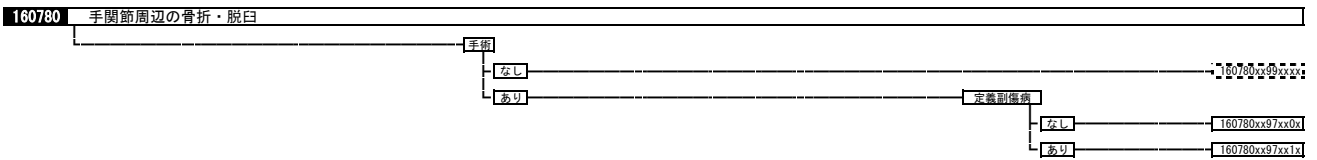
160750 肘関節周辺の開放骨折

160750xxxxxxxx



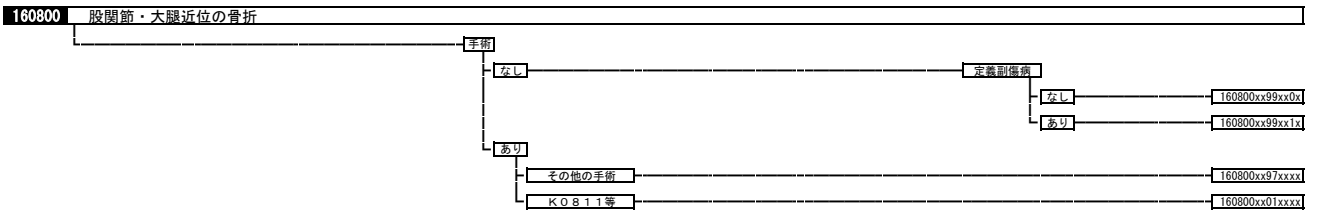
160770 前腕の開放骨折

160770xxxxxxxx



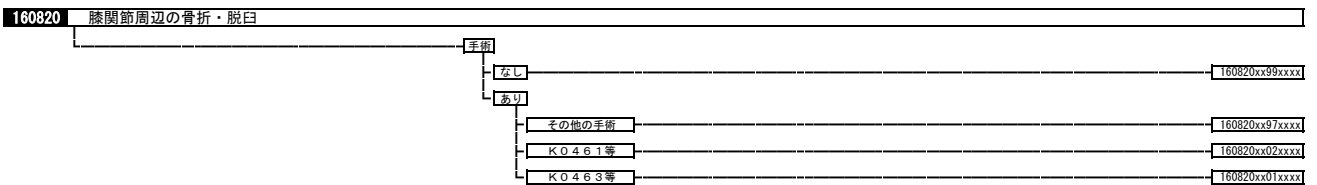
160790 手関節周辺の開放骨折

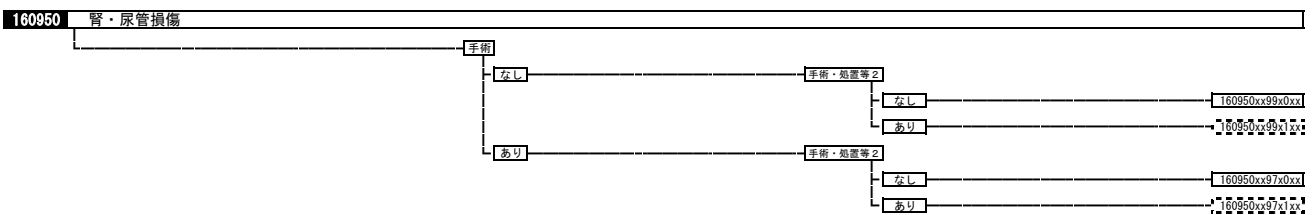
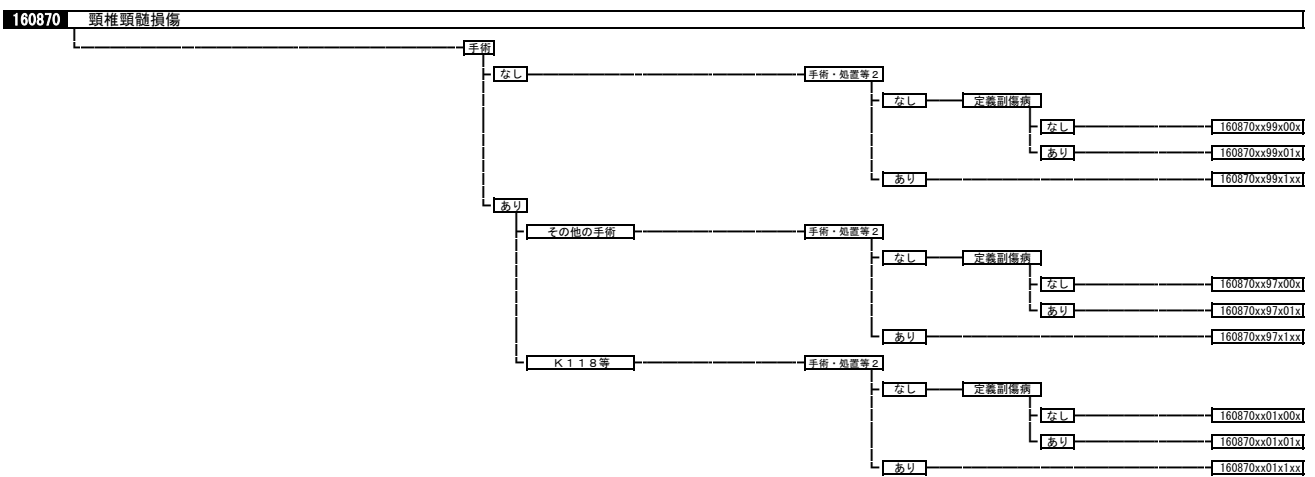
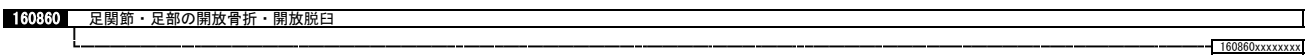
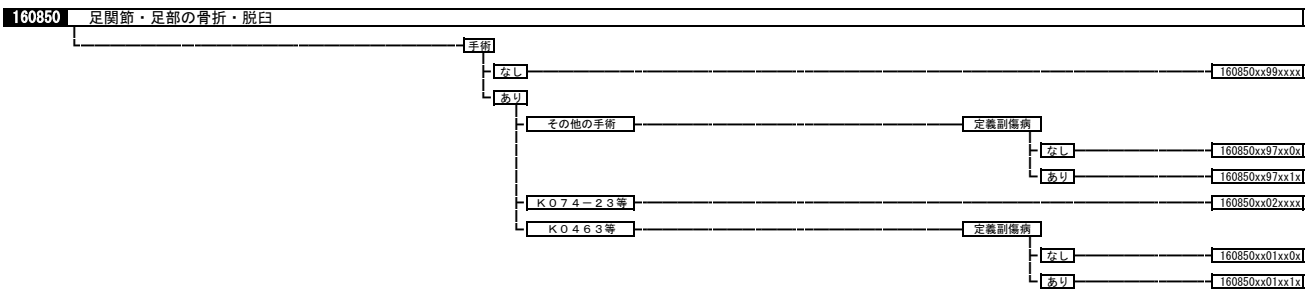
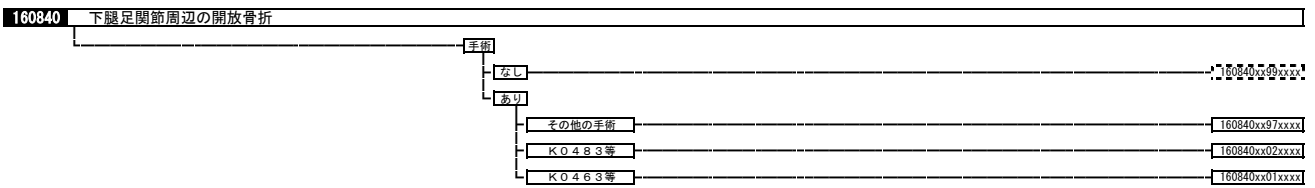
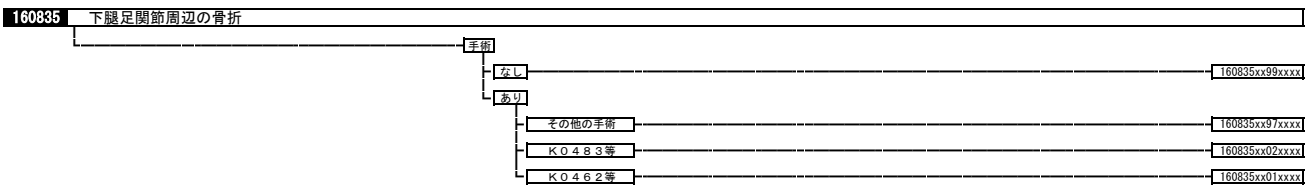
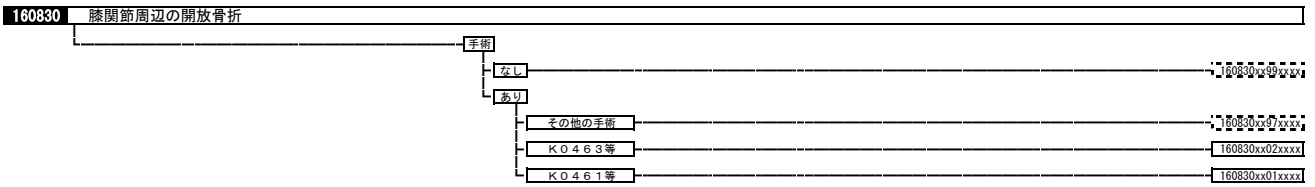
160790xxxxxxxx

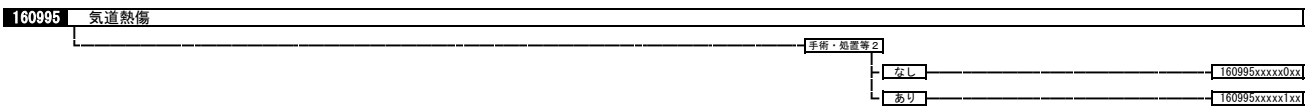
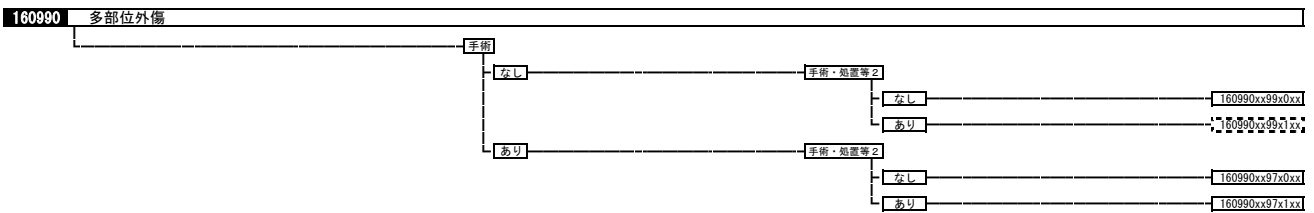
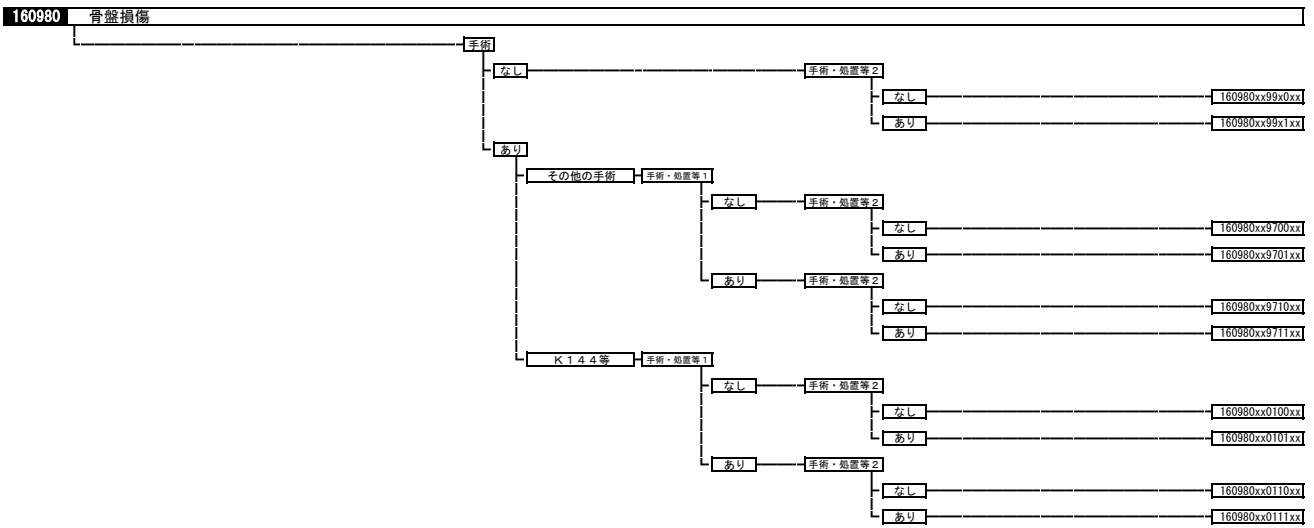
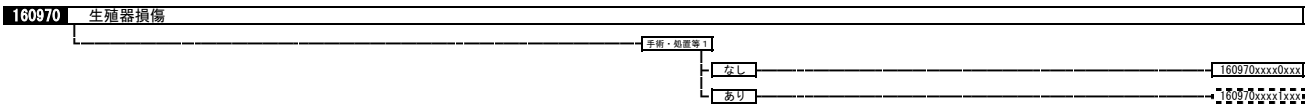
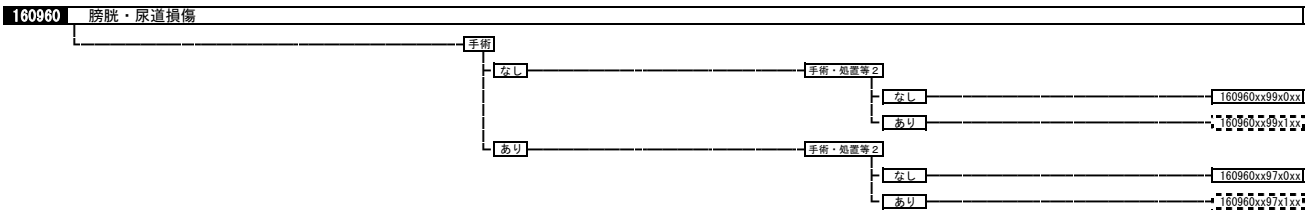


160810 股関節・大腿近位の開放骨折

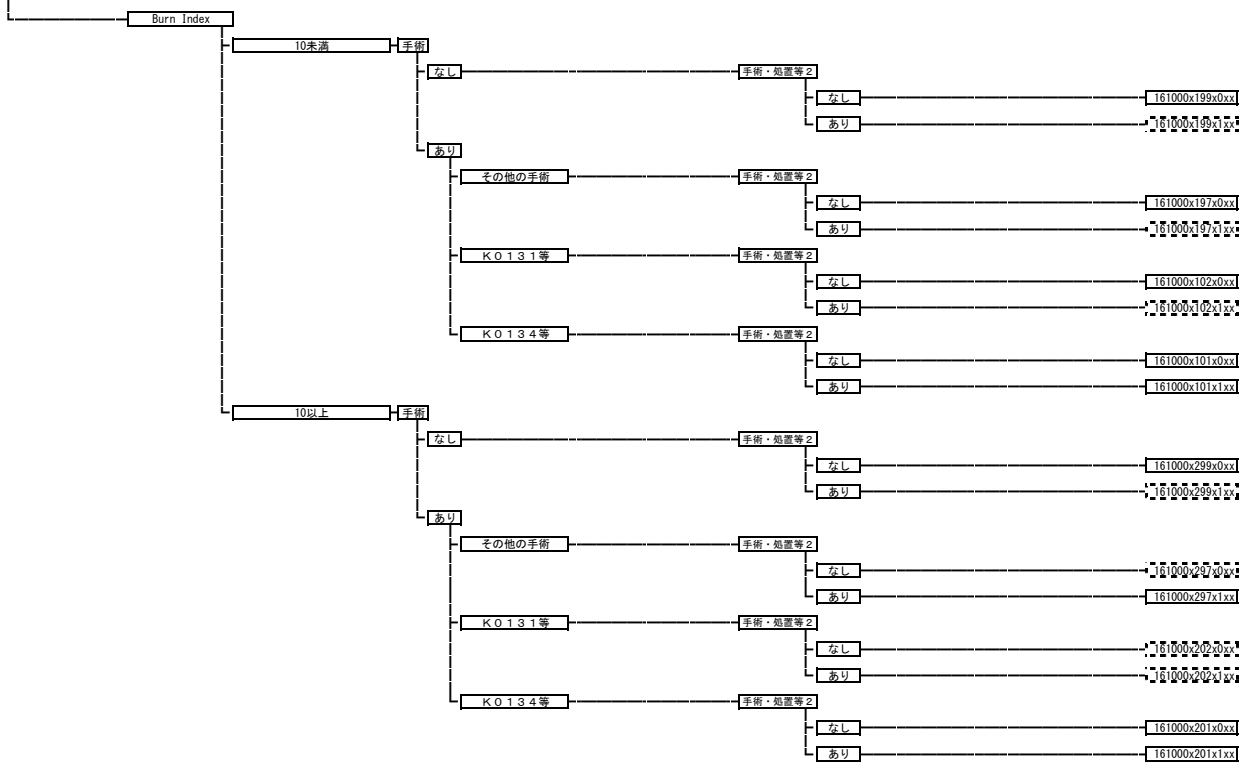
160810xxxxxxxx



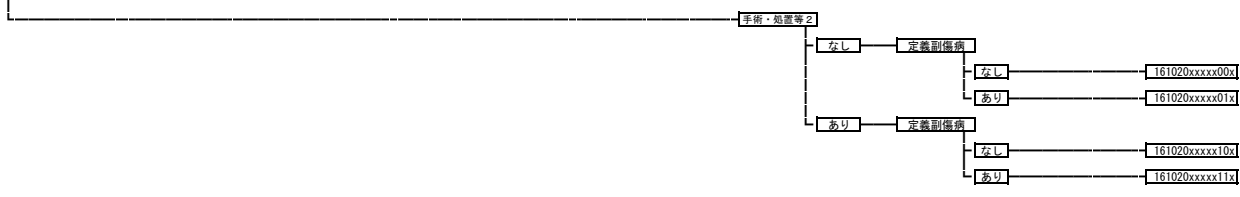




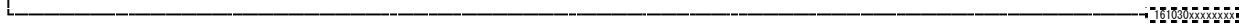
161000 熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷



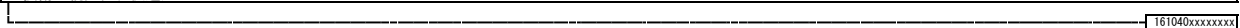
161020 体温異常



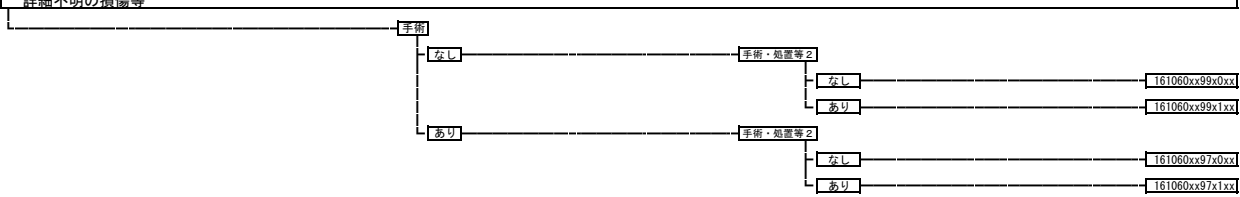
161030 気圧による損傷



161040 損傷の続発性、後遺症

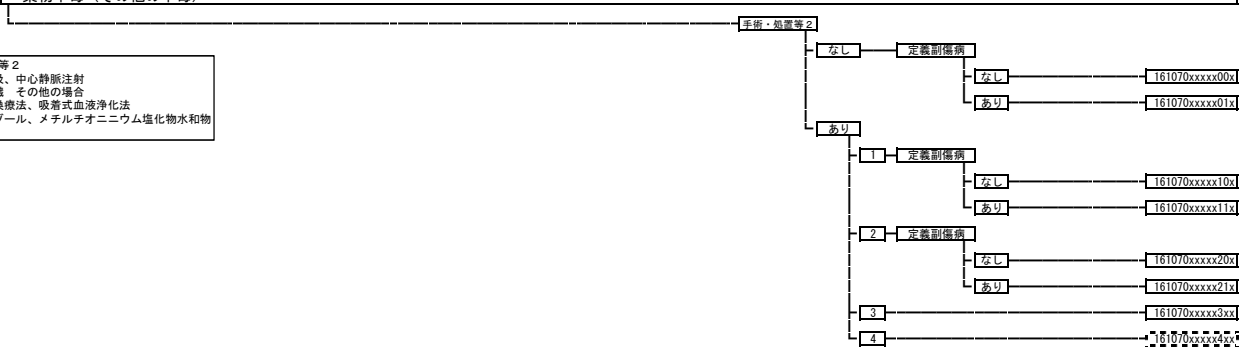


161060 詳細不明の損傷等

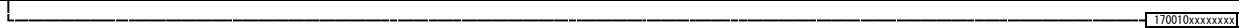


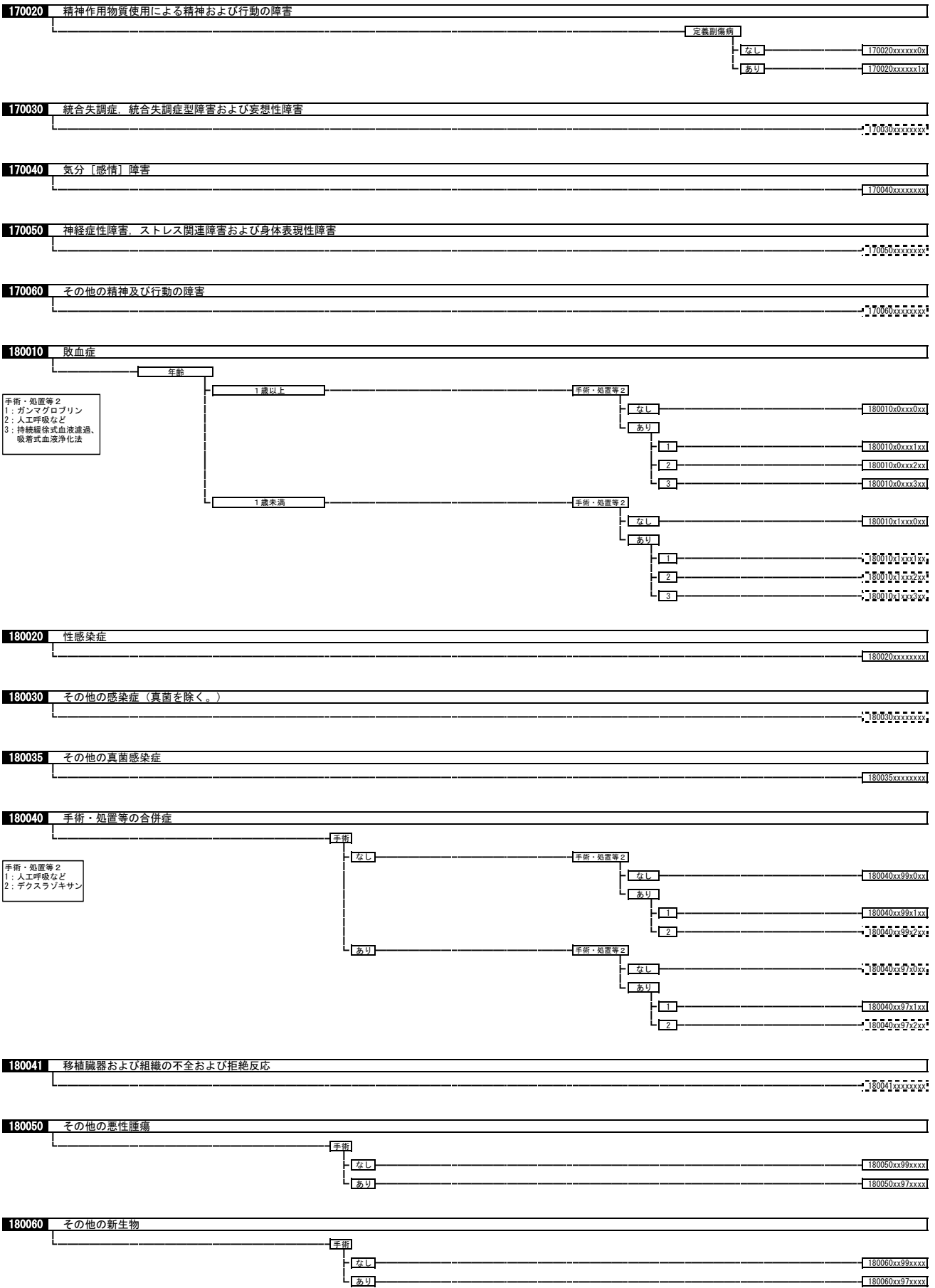
161070 薬物中毒（その他の中毒）

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:人工腎臓 その他の場合
3:血漿交換療法、吸着式血液浄化法
4:ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物



170010 アルコール依存症候群





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
											脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等	01 02		脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	K176\$																				
											脳動脈瘤被包術	01 02		脳動脈瘤被包術	K175\$																				
											脳動脈瘤頸部クリッピング	01 02		脳動脈瘤頸部クリッピング	K177\$																				
											減圧開頭術 その他の場合	01 03		減圧開頭術 その他の場合	K1492																				
											頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	01 03		頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	K1643																				
											01 03 定位的脳内血腫除去術			01 03 定位的脳内血腫除去術	K164-4																				
											01 03 内視鏡下脳内血腫除去術			01 03 内視鏡下脳内血腫除去術	K164-5																				
											01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)			01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	K1642																				
01	0030	未破裂脳動脈瘤	脳動脈壁の解離、非く未>破裂性	1670							手術なし	99 99		手術なし				1	1	1	2	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	010040	0	0	リハビリなし	
			脳動脈瘤、非く未>破裂性	1671							その他の手術あり	97 97		その他の手術あり	その他のKコード			1	1	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	水頭症	010200	1	1	リハビリあり					
			その他の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈を含む)の動脈瘤及び解離	1725							脳血管内手術	03 01		脳血管内手術	K178\$																				
			椎骨動脈の動脈瘤及び解離	1726							脳動脈瘤頸部クリッピング等	01 02		脳動脈瘤頸部クリッピング等	K177\$																				
											01 02 脳動脈瘤被包術			01 02 脳動脈瘤被包術	K175\$																				
											01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)			01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	K176\$																				
											01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈			01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K176\$+K6101																				
01	0040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	脳内出血	161\$				0	0	JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし				1	1	1	6	ガンマナイフによる定位放射線治療	M001-2	1	6	直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合	M001-31	1	2	肺炎等	040080	0	0	リハビリなし	
			頭蓋内出血(非外傷性)、詳細不明	1629				1	1	JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他の手術あり	その他のKコード			1	3	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	2	中心静脈注射	G005	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310	1	1	リハビリあり	
			脳アミロイド血管症	1680							穿頭脳室ドレナージ術等	02 05		穿頭脳室ドレナージ術等	K145			1	2	1	2	中心静脈注射	G005												
			脳実質外血管の動脈瘤	Q280							水頭症手術 シヤント手術	02 08		水頭症手術 シヤント手術	K1742			1	1	1	1	人工呼吸	J045\$												
			脳実質外血管のその他の奇形	Q281							脳血管内手術+脳動脈静脈奇形摘出術等	01 01		脳血管内手術+脳動脈静脈奇形摘出術等	K178\$+K172																				
			脳血管の動脈瘤奇形	Q282							01 01 脳動脈静脈奇形摘出術			01 01 脳動脈静脈奇形摘出術	K172																				
			脳血管のその他の奇形	Q283							01 02 動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈			01 02 動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101																				
											01 03 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)			01 03 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	K1643																				
											01 03 定位的脳内血腫除去術			01 03 定位的脳内血腫除去術	K164-4																				
											01 03 内視鏡下脳内血腫除去術			01 03 内視鏡下脳内血腫除去術	K164-5																				
											01 04 機能的定位脳手術			01 04 機能的定位脳手術	K154\$																				
											01 07 減圧開頭術 その他の場合			01 07 減圧開頭術 その他の場合	K1492																				
01	0050	非外傷性硬膜下血腫	硬膜下出血(急性)(非外傷性)	1620				0	0	JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし				1	1	1	3	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	3	肺炎等	040080	0	0	リハビリなし	
			非外傷性硬膜外出血	1621				1	1	JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他の手術あり	その他のKコード			1	1	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	誤嚥性肺炎	040081	1	1	リハビリあり					
											慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	02 02		慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	K164-2			1	1	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	腎臓または尿路の感染症	110310								
											02 03 穿頭術(トバナチオン)			02 03 穿頭術(トバナチオン)	K147																				
											02 04 穿頭脳室ドレナージ術			02 04 穿頭脳室ドレナージ術	K145																				
											01 01 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)			01 01 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	K1642																				
01	0060	脳梗塞	脳梗塞	163\$				0	0	脳卒中発症4日未満又は無症候性、かつ、JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし				2	2	2	5	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033	5	9	tPA		2	1	肺炎等	040080	0	1	発症前Rankin Scale 5	
								1	1	脳卒中発症4日未満又は無症候性、かつ、JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他の手術あり	その他のKコード			1	1	1	4	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664\$	4	8	エダラボン		2	1	誤嚥性肺炎	040081	0	2	発症前Rankin Scale 4	
								2	2	脳卒中発症3日未満、かつ、JCS10未満	経皮的脳血管形成術等	02 01		経皮的脳血管形成術	K178-2			1	1	1	1	胃瘻閉鎖術	K665\$	3	7	SPECT	E101	2	1	腎臓または尿路の感染症	110310	0	3	発症前Rankin Scale 3	
								3	3	脳卒中発症3日未満、かつ、JCS10以上	脳血管内手術	02 01		脳血管内手術	K178\$			1	1	1	1	胃瘻抜去術	K665-2	3	7	PET	E101-2\$	2	1	敗血症	180010	1	4	発症前Rankin Scale 2	
											02 01 経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術			02 01 経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術	K178-3\$			3	7	3	7	非放射性キセンロン脳血流動態検査	E201	2	1	その他の真菌感染症	180035	1	5	発症前Rankin Scale 1					
											02 01 経皮的脳血栓回収術			02 01 経皮的脳血栓回収術	K178-4			2	6	2	6	脳血管疾患等リハビリテーション科	H001\$	2	1	呼吸器のアスペルギルス症	040151	1	6	発症前Rankin Scale 0					
											02 01 経皮的脳血管ステント留置術			02 01 経皮的脳血管ステント留置術	K178-5			2	6	2	6	廃用症候群リハビリテーション科	H001-2\$	1	1	水頭症	010200								
											02 01 経皮的頭動脈ステント留置術			02 01 経皮的頭動脈ステント留置術	K609-2			1	3	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	てんかん	010230								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等															
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シ>ー及びニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 他の単ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シ>ー 遺伝性及び特異性ニューロパチ<シ>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シ>ー 末梢神経系その他の障害	G130 G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 01 脱移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97			99 99 手術なし 97 01 脱移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97	K040\$ K040-3 K093 K093-2 K182\$ K188\$ K197 K198 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$															0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		
01	0120	特異性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし その他の手術あり 三叉神経節後線維切断術等 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術 その他の場合			99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97	K0157 K159 K159-2 K160 K160-2 K383 K033\$ K388 K1492		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665-2	1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート-イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97		99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97	K502 K502-4 K502-5 K504\$ K504-2 K514\$ K514-2\$ K513-2 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 3 5 血漿交換療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 J039 G005 J045\$															0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満					99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97			99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97	K0001 K000-21 K000-22 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$												0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり				
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97	K664 G005 J045\$		1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎	040080 040081	0 0 1 1			0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり								
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 特異性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術		99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 薬剤投与用胃瘻造設術 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 K664-3 G005 J045\$	1 4 SPECT 1 2 中心静脈注射 1 3 肺炎等	E101 G005 J045\$	1 1 1 2 1 3	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症 肺炎等	040081 110310 040080	0 0 1 1 1 1		0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
														97 03 脳血管内手術 97 97	K178\$ その他のKコード												
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置置換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 1 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 2 1 2 1 1	SPECT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 2 1 2	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0180	不随意運動	けいこ>性斜視 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置置換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 9	A型ボツリヌス毒素									0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調(症)	G11\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 J045\$	1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0200	水頭症	水頭症 その他の手術あり 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの)等 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	G91\$							手術なし 手術あり その他の手術あり	99 99 97 97 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	K1741 K1742 K145 その他のKコード		1 1 1 2 1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸 人工呼吸 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664 K665\$ K665-2	1 2 1 2 1 1 1 3	中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 人工呼吸	G005 G005 J045\$ G005	1 2 1 2 1 3 1 3	てんかん 脳脊髄の感染を伴う炎症 肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	010230 010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1 1 3 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり リハビリなし リハビリあり	
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知症 詳細不明の認知症 010218 アルツハイマー病 アルツハイマー<Alzheimer>病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 G30\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1	SPECT	E101	1 5 1 5 1 3 1 2 1 1	リハビリテーション 精神科専門療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 限局性脳萎縮(症) 老人性脳変性、他に分類されないもの 神経系のその他の明示された変性疾患 他に分類される疾患における脊髄の亜急性連合変性症 進行性血管性白質脳症 葉血圧性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1 1 3 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	K664 J0384 G005 J045\$	1 4 1 3 1 2 1 1	SPECT 人工腎臓 中心静脈注射 人工呼吸	E101 J0384 G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重積(状態)	G40\$ G41\$				00 0 1歳以上 01 1 1歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁離断術) 脳切除術(開頭して行うもの) 脳切除術 脳切除術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 迷走神経刺激装置植込術 迷走神経刺激装置置換術	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のKコード		1 1 2 4 2 4 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	K664 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	2 4 2 4 2 4 1 2 1 1	SPECT PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	1 1 1 1 1 1	肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり	
01	0240	片頭痛、頭痛症候群(その他)	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり													0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
											97 97			その他のKコード														
02	001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、結膜 ----- 020012 眼窩の悪性腫瘍 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼窩 ----- 020013 ぶどう膜の悪性黒色腫 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- 020014 虹の悪性腫瘍(その他) 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、角膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼及び付属器の境界部病巣 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼、部位不明 その他及び部位不明の上皮内癌、眼	C441 C690 C696 C693 C694 C691 C698 C699 D092							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 04 97 06 97 97													0 0 1 1	片眼 両眼		
02	0040	網膜芽細胞腫	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、網膜	C692							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼	
02	006x	眼の良性腫瘍	020061 眼瞼の良性腫瘍 眼瞼の上皮内黒色腫、眼角を含む ----- 眼瞼のメラニン細胞性母斑、眼角を含む 皮膚のその他の良性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む ----- 020062 結膜・角膜腫瘍 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、結膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、角膜 ----- 020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、網膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- 020064 虹の良性腫瘍(その他) 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼、部位不明	D031 D221 D231 D310 D311 D312 D313 D314 D319								手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 03 97 03 97 04 97 04 97 05 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼
02	0080	眼窩腫瘍	眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼窩、部位不明	D316							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 05 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0100	涙腺腫瘍	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、涙腺及び涙管	C695							手術なし	99 99														0 0	初回	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
														97 03 硝子体茎頭鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 05 網膜光凝固術 K276\$ 97 97 その他のKコード																						
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症 H34\$ 単純性網膜症及び網膜血管変化 H350 その他の増殖網膜症 H352								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 硝子体茎頭鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの K2801 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体茎頭鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) K2762 97 05 硝子体切除術 K279 97 07 網膜冷凍凝固術 K277 97 97 その他のKコード 増殖性硝子体網膜症手術 01 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281			1 2 線内障手術 K268\$ 1 1 水晶体再建術 K282\$			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ																		0 0 片眼 1 1 両眼
02	0220	緑内障	緑内障の疑い H400 原発開放隅角緑内障 H401 原発閉塞隅角緑内障 H402 眼の外傷に続発する緑内障 H403 眼の炎症に続発する緑内障 H404 その他の眼疾患に続発する緑内障 H405 薬物による続発緑内障 H406 その他の緑内障 H408 緑内障、詳細不明 H409 内分泌、栄養及び代謝疾患における緑内障 H420 他に分類されるその他の疾患における緑内障 H428 眼球の変性病態 H445 前眼部の先天奇形 Q13\$ 先天(性)緑内障 Q150								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 04 緑内障手術 虹彩切除術 K2681 97 05 虹彩光凝固術 K270 97 06 毛様体光凝固術 K271 97 07 緑内障手術 流出路再建術 K2682 97 07 緑内障手術 濾過手術 K2683 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのないもの) K2684 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのあるもの) K2685 97 07 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 K2686 97 08 毛様体冷凍凝固術 K272 97 09 隅角光凝固術 K273 97 12 虹彩修復・瞳孔形成術 K269 97 13 眼球摘出術 K241 97 14 眼球内容除去術 K239 97 15 義眼包埋術 K243 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$ 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384																					0 0 片眼 1 1 両眼
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 H024 先天(性)眼瞼下垂 Q100								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 02 眼筋移動術 K244 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																	0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害 H43\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 02 硝子体茎頭鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体切除術 K279 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$																		0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0250	結膜の障害	トラコーマ A71\$ クラミジア結膜炎 A740 アデノウイルスによる結膜炎 B301 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) B303 その他のウイルス(性)結膜炎 B308 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 B309 結膜炎 H10\$ 結膜のその他の障害 H11\$ 他に分類される疾患における結膜の障害 H13\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 翼状片手術(弁の移植を要するもの) K224 97 02 結膜嚢形成手術 K223\$ 97 03 結膜結石除去術 K221\$ 97 04 結膜下異物除去術 K222 97 05 結膜腫瘍冷凍凝固術 K225 97 97 その他のKコード																					0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0270	強膜の障害	強膜の障害 H15\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 強膜移植術 K260 97 97 その他のKコード																			0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 B300 角膜炎 H16\$ 角膜瘢痕及び混濁 H17\$ 角膜のその他の障害 H18\$ 他に分類される疾患における強膜及び角膜の障害 H19\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 角膜移植術 K259 97 02 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) K248 97 02 顕微鏡下角膜移植術 K248-2 97 03 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 K249 97 04 角膜切開術 K250 97 06 角膜潰瘍結膜被覆術 K256 97 07 角膜表層除去併用結膜被覆術 K257																								0 0 片眼 1 1 両眼

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
														97 08 治療的角膜切除術 K254\$ 97 09 強角膜瘻孔閉鎖術 K255 97 10 角膜形成手術 K261 97 11 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 97 その他のKコード																			
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 H043 涙道の慢性炎症 H044 涙道の狭窄及び不全 H045 涙道におけるその他の変化 H046								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K204 97 01 涙囊鼻腔吻合術 K209 97 02 涙点、涙小管形成術 K199 97 03 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 K200-2 97 04 涙管チューブ挿入術 K202\$ 97 05 涙囊切開術 K200 97 06 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 07 涙囊摘出術 K203 97 08 涙小管形成手術 K206 97 97 その他のKコード																0 0 初回 0 0 片眼 1 1 再手術 1 1 両眼			
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん<霰>粒腫 H008 眼瞼のその他の炎症 H018 眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症) H020 眼瞼外反(症) H021 片眼 H022 眼瞼皮膚し<地>癢症 H023 眼瞼機能のその他の障害 H025 眼瞼偏平黄色腫<黄色板症> H026 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 H027 眼瞼のその他の明示された障害 H028 眼瞼の障害、詳細不明 H029 他に分類される疾患における眼瞼の障害 H038 涙腺炎 H040 涙腺のその他の障害 H041 涙涙 H042 涙器のその他の障害 H049 涙器の障害、詳細不明 H049 眼窩の急性炎症 H050 眼窩の慢性炎症性障害 H051 眼球突出 H052 眼窩の変形 H053 眼球陥入<陥凹> H054 眼窩のその他の障害 H058 眼窩の障害、詳細不明 H059 他に分類される疾患における涙器の障害 H060 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 H061 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害 H063								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K214 97 02 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 03 麦粒腫切開術 K208 97 04 眼瞼腫瘍切開術 K209 97 05 睫毛電気分解術(毛根破壊) K211 97 06 マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術 K213 97 06 霰粒腫摘出術 K214 97 07 眼瞼切除術(巨大霰粒腫摘出) K215 97 08 眼瞼外反症手術 K218 97 09 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) K005\$ 97 10 瘻痕拘縮形成手術 顔面 K0101 97 11 兎眼矯正術 K212 97 12 分層植皮術 K013\$ 97 12 全層植皮術 K013-2\$ 97 13 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 14 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) K237 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																0 0 片眼 1 1 両眼
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	甲状腺機能異常性眼球突出(症) H062											99 99 手術なし														0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 H201 水晶体原性虹彩毛様体炎 H202 その他の虹彩毛様体炎 H208 虹彩及び毛様体のその他の障害 H21\$ 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害 H22\$								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K282\$ 97 97 手術あり 97 02 線内障手術 K268\$ 97 03 硝子体切除術 K279 97 04 硝子体置換術 K284 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$												1 5 全身麻酔 0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 H31\$ 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 H32\$ 網膜分離症及び網膜のう<差>陥 H331 周辺網膜変性 H354 遠伝性網膜ジストロフィ H355 網膜出血 H356 網膜層の分離 H357 その他の明示された網膜障害 H358 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害 H368								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K276\$ 97 01 網膜光凝固術 K275 97 02 網膜復位術 K280\$ 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280-2 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの) K281 97 97 増殖性硝子体網膜症手術 その他のKコード			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニズマブ														0 0 片眼 1 1 両眼		
02	0360	眼球の障害	化膿性眼内炎 H440 その他の眼内炎 H441								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K279 97 01 硝子体切除術													0 0 片眼 1 1 両眼						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			中耳並びにその他及び部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物<腫瘍>	C783																						
			その他及び部位不明の胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>、胸腺	D150																						
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、胸腺	D384																						
04	0020	縦隔の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>、縦隔	D152							手術なし	99	99	手術なし		1	1	人工心筋(1日につき)	K601\$	1	1	人工呼吸	J045\$			
			良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、胸腔内臓器	D174							手術あり	97	01	縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K502											
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、縦隔	D383								97	02	胸腔鏡下肺切除術	K513\$											
			胸腺の過形成遺残	E920								97	02	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術	K513-2											
			胸腺の疾患、詳細不明	E929								97	97		その他のKコード											
			先天性縦隔のうくま>胎	Q341																						
04	0030	呼吸器系の良性腫瘍	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>、気管	D142							手術なし	99	99	手術なし												
			中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>、気管支及び肺	D143							その他の手術あり	97	97		その他のKコード											
			中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>、呼吸器系、部位不明	D144							肺切除術 気管支形成を伴う肺切除を伴う肺切除等	01	01	肺切除術 気管支形成を伴う肺切除	K5116											
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、気管、気管支及び肺	D381								01	01	気管支形成手術	K518\$											
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、呼吸器、部位不明	D386								01	03	肺切除術 楔状部分切除	K5111											
												01	03	肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの)	K5112											
												01	03	肺切除術 肺葉切除	K5113											
												01	04	胸腔鏡下肺切除術	K513\$											
												01	05	気管支腫瘍摘出術(気管支鏡又は気管支ファイバースコープによるもの)	K510											
04	0040	肺の悪性腫瘍	気管の悪性新生物<腫瘍>	C33							手術なし	99	99	手術なし		1	1	気管支ファイバースコープ	D302	9	16	ニボルマブ	1	1	肺炎等	040080
			気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C34\$							手術あり	97	01	肺悪性腫瘍手術	K514\$	1	1	経皮的針生検法	D412	9	16	ベムプロリズマブ	1	1	白血球疾患(その他)	130070
			肺の続発性悪性新生物<腫瘍>	C780								97	02	気管支形成手術 輪状切除術	K5182	1	1	経気管肺生検法	D415	9	16	アテゾリズマブ	1	1	敗血症	180010
			中耳及び呼吸器系の上皮内癌、気管	D021								97	04	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	K514-2\$	1	1	超音波気管支鏡下穿刺吸引生検法(EBUS-TBNA)	D415-2	9	16	デュルバルマブ	1	3	脳腫瘍	010010
			中耳及び呼吸器系の上皮内癌、気管支及び肺	D022								97	05	気管支腫瘍摘出術(気管支鏡又は気管支ファイバースコープによるもの)	K510	1	1	経気管肺生検法(ナビゲーションによるもの)	D415-3	8	15	ラムシマブ	1	3	肺の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040
			中耳及び呼吸器系の上皮内癌、呼吸器系、部位不明	D024								97	05	気管支鏡下レーザー腫瘍焼灼術	K510-3											
												97	06	胸腔内(胸膜内)血腫除去術	K494											
												97	07	気管支狭窄拡張術(気管支鏡によるもの)	K508											
												97	97		その他のKコード											
04	0050	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、胸膜	C384				00	0	15歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$	4	9	ベムプロリズマブ	1	1	白血球疾患(その他)	130070
			胸膜中皮腫	C450				15	1	15歳未満	その他の手術あり	97	97		その他のKコード	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	3	8	化学療法ありかつ放射線療法なし				
			心臓中皮腫	C452							肺切除術 1側肺全摘等	01	01	肺切除術 1側肺全摘	K5115	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172	2	6	放射線療法				
			胸膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	C782								01	01	肺悪性腫瘍手術 隣接臓器合併切除を伴う肺切除	K5145	1	2	複合組織移植術	K019	1	2	中心静脈注射	G005			
			中皮組織の良性新生物<腫瘍>、胸膜の中皮組織	D190								01	01	肺悪性腫瘍手術 胸膜肺全摘	K5149	1	1	分層植皮術	K013\$	1	1	人工呼吸	J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、胸膜	D382										01 01 肺悪性腫瘍手術 壁側・腕側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)	K51410	1	1	全層植皮術	K013-2\$												
														01 02 胸壁悪性腫瘍摘出術 胸壁形成手術を併施するもの	K4841																
														01 02 胸壁悪性腫瘍摘出術 その他のもの	K4842																
														01 02 胸壁悪性腫瘍摘出術	K484-2\$																
														01 03 胸壁腫瘍摘出術	K485																
														01 05 胸腔鏡下肺切除術	K513\$																
														01 05 胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術	K513-3																
														01 06 肋骨切除術 その他の肋骨	K4822																
														01 06 肋骨切除術、胸骨骨折観血手術	K483																
														99 99 手術なし																	
04	0070	インフルエンザ、ウイルス性肺炎	特定のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ インフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されないもの ウイルス肺炎、他に分類されないもの	J09 J10\$ J11\$ J12\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満						97 97 手術あり						1 1 人工呼吸	J045\$										
04	0080	肺炎等	百日咳菌による百日咳 その他のボルデテラ属菌種による百日咳 百日咳、詳細不明 レジオネラ症<在郷軍人病> 水痘肺炎 麻疹、肺炎を合併するもの 肺カンジダ症 ニューモシスチス症 肺炎連鎖球菌による肺炎 インフルエンザ菌による肺炎 細菌性肺炎、他に分類されないもの その他の感染病原体による肺炎、他に分類されないもの 他に分類される疾患における肺炎肺炎、病原体不詳	A370 A378 A379 A481 B012 B052 B371 B59 J13 J14 J15\$ J16\$ J17\$ J18\$	0 0 下記以外 1 1 15歳未満 1 1 15歳以上かつ市中肺炎 3 3 65歳以上75歳未満 4 4 75歳以上	0 0 0歳 1 1 1歳以上15歳未満 2 2 15歳以上65歳未満 3 3 65歳以上75歳未満 4 4 75歳以上								99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 1 人工呼吸	J045\$					1 1 胸水、胸膜の疾患(その他) 1 1 心不全 2 2 偽膜性肺炎 3 3 A-DROPスコア2 4 4 A-DROPスコア4 5 5 A-DROPスコア5	0 0 A-DROPスコア0 1 1 A-DROPスコア1 2 2 A-DROPスコア2 3 3 A-DROPスコア3 4 4 A-DROPスコア4 5 5 A-DROPスコア5				
04	0081	顕性肺炎	固形物及び液状物による肺炎	J69\$										99 99 手術なし 97 01 嚥下機能手術 喉頭気管分離術 97 02 気管切開術 97 02 中心静脈注射用挿入型カテーテル設置 頭頸部その他に設置した場合 97 02 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 97 02 経皮経食道胃管挿入術(PTEG) 97 97 その他のKコード	K403-23 K386 K6182 K664 K664-2 その他のKコード						1 1 人工呼吸	J045\$			1 2 偽膜性肺炎	060391					
04	0090	急性気管支炎、急性細菌性気管支炎、下気道感染症(その他)	急性気管支炎 急性細菌性気管支炎 詳細不明の急性下気道感染症 気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの 単純性慢性気管支炎及び粘液膿性慢性気管支炎 詳細不明の慢性気管支炎	J20\$ J21\$ J22 J40 J41\$ J42				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満						99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 1 人工呼吸	J045\$				1 1 2型糖尿病(糖原病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070				
04	0100	喘息	喘息 喘息発作重症状態	J45\$ J46				00 0 15歳以上 15 1 3歳以上15歳未満 03 2 3歳未満						99 99 手術なし 97 97 手術あり							2 2 オマリズマブ 2 2 メボリズマブ 2 2 ベンラリズマブ 1 1 人工呼吸	J045\$			1 1 慢性閉塞性肺疾患 1 1 2型糖尿病(糖原病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	040120 100070					
04	0110	間質性肺炎	炭坑夫じん<塵>肺(症) 石棉<アスベスト>及びその他の無機質繊維によるじん<塵>肺(症) 珪酸を含む粉じん<塵>によるじん<塵>肺(症) その他の無機粉じん<塵>によるじん<塵>肺(症) 詳細不明のじん<塵>肺(症) 結核を伴うじん<塵>肺(症)	J60 J61 J62\$ J63\$ J64 J65				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満						99 99 手術なし 97 97 手術あり							3 3 シベスタットナトリウム水和物 2 2 人工呼吸 1 1 ニンテダニブエタンスルホン酸塩	J045\$ J045\$									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			特異的な有機粉じん<塵>による気道疾患 有機粉じん<塵>による過敏性肺臓炎 化学物質、ガス、フューム及び蒸気の吸入による呼吸器疾患 その他の外的因子による呼吸器疾患 肺好酸球症、他に分類されないもの その他の間質性肺疾患 リウマチ性肺疾患 その他のびまん性広汎性結合組織障害における呼吸器障害	J668 J675 J685 J705 J82 J843 J990 J991																											
04	0120	慢性閉塞性肺疾患	肺気腫 その他の慢性閉塞性肺疾患	J433 J443							手術なし その他の手術あり 肺切除術等	99 99 97 97 01 01 01 02 01 02		手術なし その他のKコード K511\$ K513\$ K513-4		1	1	シンチグラム	E100\$	1	1	人工呼吸	J045\$	1	2	誤嚥性肺炎	040081				
04	0130	呼吸不全(その他)	呼吸不全、他に分類されないもの	J963				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97		手術なし K386 その他のKコード		1	2	中心静脈注射	G005			1	1	人工呼吸	J045\$						
04	0140	気道出血(その他)	咯血 気道のその他の部位からの出血 気道からの出血、詳細不明	R042 R048 R049				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 97		手術なし K511\$ その他のKコード		1	1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0150	肺・縦隔の感染、腫瘍形成	アメーバ性肺膿瘍 肺クリプトкокス症 住血吸虫症、詳細不明 肺吸虫症 胸腺腫瘍 その他の胸腺の疾患 肺のえくぼ>痕及びえくぼ>死 肺炎を伴う肺膿瘍 肺炎を伴わない肺膿瘍 縦隔膿瘍 膿胸(症) 縦隔の疾患、他に分類されないもの	A065 B450 B659 B664 E321 E328 J850 J851 J852 J853 J868 J885				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 06 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K497-2 K498\$ K502-2\$ K502-3 K507 K502 K509-4 その他のKコード		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K013\$ K013-2\$	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	敗血症	180010				
04	0151	呼吸器のアスペルギルス症	浸襲性肺アスペルギルス症 その他の肺アスペルギルス症 扁桃アスペルギルス症	B440 B441 B442				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K497-2 K498\$ K502-2\$ K502-3 K507 K502 その他のKコード		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K013\$ K013-2\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0160	呼吸器の結核	呼吸器結核、細菌学的又は組織学的に確認されたもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査陰性のもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査が実施されていないもの 肺結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 胸腔内リンパ節結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 結核性胸膜炎、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 初感染呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの その他の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 粟粒結核	A153 A160 A161 A162 A163 A165 A167 A168 A169 A193				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 04 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K477 K478 K480 K480-2 K499 K507 その他のKコード		1	2	分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020	1	1	人工呼吸	J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0310	その他の呼吸器の障害	処置後呼吸器障害、他に分類されないもの 間質性気腫 代償性肺気腫 肺のその他の障害 その他の明示された呼吸器障害 呼吸器障害、詳細不明 他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J9J5 J9J2 J9J3 J9J4 J9J8 J9J9 J9J8							99 99 手術なし 97 01 気管・気管支ステント留置術 97 97			K508-2\$ その他のKコード				1 1 人工呼吸	J045\$												
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、心臓	C380							99 99 手術なし 97 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術 97 97			K544\$ その他のKコード				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J0206\$ J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0020	心臓の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、心臓	D151							手術なし その他の手術あり 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	99 99 手術なし 97 97 01 01		その他のKコード K544\$				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J0206\$ J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心(臓)中隔欠損(症)、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり 冠動脈、大動脈バイパス移植術等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 弁置換術 胸腔鏡下弁置換術	99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 冠動脈形成術(血栓内膜摘除) 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 02 02 02 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		K547 K5481 K549\$ K551\$ K546\$ K5482 K550 その他のKコード K552\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術 0 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 心大血管リハビリテーション料	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596 K600\$ E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J045\$ H000\$	1 1 肺炎等 1 1 脳膿瘍 1 3 敗血症	040080 040081 180010	0 0 初回 1 1 再手術											
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり 経皮的冠動脈形成術等 経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 経皮的冠動脈ステント留置術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等	99 99 手術なし 97 97 02 05 02 05 02 05 02 06 02 05 01 01		その他のKコード K546\$ K547 K5481 K549\$ K5482 K5531		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 2 2 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)+血管内超音波検査等(加算有り) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596 D206\$ K596	3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J045\$	1 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全(その他)	040080 110310 040130	0 0 初回 1 1 再手術									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
05	0090	心内膜炎	急性及び亜急性心内膜炎 心内膜炎、弁膜不詳	133\$ 138							手術なし 手術あり	01 04 弁置換術 01 04 胸腔鏡下弁置換術 99 99 手術なし 97 01 弁置換術 1弁のもの 97 01 胸腔鏡下弁置換術 1弁のもの 97 02 弁置換術 2弁のもの 97 02 胸腔鏡下弁置換術 2弁のもの 97 03 弁置換術 3弁のもの 97 04 弁形成術 1弁のもの 97 04 胸腔鏡下弁形成術 1弁のもの 97 05 弁形成術 2弁のもの 97 05 弁形成術 3弁のもの 97 05 胸腔鏡下弁形成術 2弁のもの 97 06 ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術) 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁温存型大動脈基部置換術 97 08 ベースメーカー移植術 97 08 ベースメーカー交換術 97 08 植込型除細動器移植術 97 08 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K555-\$ K555-3\$ K5551 K555-31 K5552 K555-32 K5553 K5541 K554-21 K5542 K5543 K554-22 K558 K5601イ K5601ロ K5601ハ K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$	1 2 脊椎感染(感染070330を含む。)	0 0 初回 1 1 再手術										
05	0100	心筋炎	急性心筋炎 他に分類される疾患における心筋炎 心筋炎、詳細不明	140\$ 141\$ 1514							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 ベースメーカー移植術 97 01 ベースメーカー交換術 97 01 植込型除細動器移植術 97 01 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0110	急性心膜炎	急性リウマチ性心膜炎 その他の急性リウマチ性心疾患 急性心膜炎 心膜炎のその他の明示された疾患 他に分類される疾患における心膜炎	1010 1018 130\$ 1318 132\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 心臓切開術 97 01 胸腔鏡下心臓切開術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K539 K539-3 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0120	収縮性心膜炎	慢性癒着性心膜炎 慢性収縮性心膜炎	1310 1311							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 収縮性心膜炎手術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K540 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0130	心不全	心不全	150\$							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 03 経皮的冠動脈形成術 97 03 経皮的冠動脈粥硬症切除術 97 03 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高遠回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 03 経皮的冠動脈ステント留置術 97 03 冠動脈内血栓溶解療法 97 03 経皮的カテーテル心筋焼灼術	K546\$ K547 K5481 K549\$ K550 K595\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	2 6 シンチグラム 2 6 SPECT 2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 2 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 間歇的陽圧吸入法	E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J045\$ J026	1 1 敗血症	180010										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											01 06 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。) 下行大動脈				K5604											
05	0170	閉塞性動脈疾患	大動脈のアテローム<じゅく<粥>状 硬化(症)	I700\$							手術なし	99	99	手術なし				2 3 分層植皮術	K013\$	1 4	血漿交換療法	J039	1 1	肺炎等	040080	
			(四)肢の動脈のアテローム<じゅく<粥>状 硬化(症)	I702\$							その他の手術あり	97	97	その他のK				2 3 全層植皮術	K013-2\$	1 4	持続線徐式血液濾過	J038-2	1 1	顕微鏡下肺炎	040081	
			その他の動脈のアテローム<じゅく<粥>状 硬化(症)	I708\$							動脈塞栓除去術 その他のもの(親血的なもの)	03	04	動脈塞栓除去術 その他のもの(親血的なもの)	K6082			2 3 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$	1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384	1 1	膿瘍症	080010	
			全身性及び詳細不明のアテローム<じゅく<粥>状 硬化(症)	I709\$							03 04 四肢の血管拡張術・血栓除去術			K616				2 3 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 3	中心静脈注射	G005	1 1	糖尿病足病変	100100	
			頸動脈瘤及び解離	I720							動脈形成術、吻合術 指(手、足)の動脈	02	02	動脈形成術、吻合術 指(手、足)の動脈	K6104			2 3 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合	K0172	1 2	人工呼吸	J045\$	1 1	敗血症	180010	
			上肢の動脈瘤及び解離	I721							02 02 動脈形成術、吻合術 その他の動脈			K6105				2 2 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足	K0841	0 1	心大血管リハビリテーション料	H000\$				
			下肢の動脈瘤及び解離	I724							02 02 血管移植術、バイパス移植術			K614\$				2 2 四肢切断術 指(手、足)	K0842							
			その他の末梢血管疾患	I73\$							02 03 交感神経節切除術 胸部			K1962				2 2 四肢関節離断術	K085\$							
			腹部大動脈の塞栓症及び血栓症	I740							01 01 スtentグラフト内挿術			K561\$				2 2 断端形成術(軟部形成のもの)	K086\$							
			その他及び部位不明の大動脈の塞栓症及び血栓症	I741							01 01 スtentグラフト内挿術			K561\$				2 2 断端形成術(骨形成を要するもの)	K087\$							
			上肢の動脈の塞栓症及び血栓症	I742														1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$							
			下肢の動脈の塞栓症及び血栓症	I743																						
			詳細不明の(四)肢の動脈の塞栓症及び血栓症	I744																						
			腸骨動脈の塞栓症及び血栓症	I745																						
			その他の動脈の塞栓症及び血栓症	I748																						
			詳細不明の動脈の塞栓症及び血栓症	I749																						
05	0180	静脈・リンパ管疾患	静脈炎及び血栓(性)静脈炎	I80\$							手術なし	99	99	手術なし				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1 4	持続線徐式血液濾過	J038-2	1 2	腎臓または尿路110310の感染症	110310	
			游走性血栓(性)静脈炎	I821							その他の手術あり	97	05	リンパ管吻合術	K628			1 4 人工腎臓 その他の場合	J0384	1 3	心不全	G05130	1 3	肺炎等	050130	
			その他の明示された静脈の塞栓症及び血栓症	I828							97 06 総腸骨静脈及び股静脈血栓除去術			K619-2				1 3 中心静脈注射	G005	1 3	肺塞栓症	050190				
			部位不明の静脈の塞栓症及び血栓症	I829							97 07 静脈血栓抽出術 開腹を伴うもの			K6191				1 2 人工呼吸	J045\$							
			潰瘍を伴う下肢の静脈瘤	I830							97 08 交感神経節切除術 胸部			K1962												
			炎症を伴う下肢の静脈瘤	I831							97 08 静脈形成術、吻合術 その他の静脈			K6233												
			潰瘍及び炎症の両者を伴う下肢の静脈瘤	I832							97 09 分層植皮術			K013-2\$												
			潰瘍又は炎症を伴わない下肢の静脈瘤	I839							97 09 全層植皮術			K013-2\$												
			その他の明示された部位の静脈瘤	I868							97 09 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術			K015\$												
			血栓後症候群	I870							97 09 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術			K016												
			静脈機能不全(症)(慢性)(末梢)	I872							97 09 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合			K0172												
			静脈のその他の明示された障害	I878							97 97			その他のKコード												
											下肢静脈瘤手術等	02	04	下肢静脈瘤手術	K617\$											
											02 04 大伏在静脈除去術			K617-2												
											02 04 静脈瘤切除術(下肢以外)			K617-3												
											02 04 下肢静脈瘤血管内焼灼術			K617-4												
											02 04 内視鏡下下肢静脈瘤不全穿孔枝切離術			K617-5												
											四肢の血管拡張術・血栓除去術等	01	01	四肢の血管拡張術・血栓除去術	K616											
											01 02 静脈血栓抽出術 その他のもの(親血的なもの)			K6192												
											01 03 下大静脈フィルター設置術			K620												
05	0190	肺塞栓症	肺塞栓症	I26\$							手術なし	99	99	手術なし				5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	3 9	tpa		1 2	顕微鏡下肺炎	040081	
			大静脈の塞栓症及び血栓症	I822							手術あり	97	01	下大静脈フィルター設置術	K620			5 5 経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	2 6	シンチグラム	E100\$	1 2	腎臓または尿路110310の感染症	110310	
			空気塞栓症(外傷性)	T790							97 02 静脈血栓抽出術 その他のもの(親血的なもの)			K6192				5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき)	K602-2\$	2 6	SPECT	E101	1 3	肺炎等	040080	
			脂肪塞栓症(外傷性)	T791							97 03 肺動脈塞栓除去術			K592				5 5 補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1 4	持続線徐式血液濾過	J038-2				
											97 97			その他のKコード				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384				
																		0 0 体外ベースメーキング術	K596	1 3	中心静脈注射	G005				
05	0200	循環器疾患(その他)	急性リウマチ性心膜炎	I011							手術なし	99	99	手術なし				1 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	1 4	持続線徐式血液濾過	J038-2				
			急性リウマチ性心筋炎	I012							手術あり	97	01	皮膚、皮下、粘膜下血管腫抽出術(露出部)	K003\$			1 5 経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384				
			急性リウマチ性心疾患、詳細不明	I019							97 02 皮膚、皮下、粘膜下血管腫抽出術(露出部以外)			K004\$				1 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき)	K602-2\$	1 3	中心静脈注射	G005				
			リウマチ性関節痛	I02\$							97 03 分層植皮術			K013\$				1 5 補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1 2	人工呼吸	J045\$				
			その他のリウマチ性心疾患	I09\$							97 03 全層植皮術			K013-2\$				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
												01 07		人工肛門造設術	K726												
												01 08		リンパ節群郭清術	K627\$												
												01 08		腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術	K627-2												
												99 99		手術なし													
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18\$							手術なし					1 4	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	8 11	ラムシルマブ	1 1	肺炎等	040080				
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、腸管、部位不明	C260							その他の手術あり	97 13		下部消化管ステント留置術	K735-4	1 4	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	7 10	パニツムマブ	1 1	誤嚥性肺炎	040081				
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、消化器系、部位不明確	C269							97 14		内視鏡的消化管止血術	K654	1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	7 10	セツキシマブ	1 1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210					
			大腸及び直腸の続発性悪性新生物<腫瘍>	C785							97 97		その他のICDコード		1 3	残存尿管摘出術	K784	7 10	レゴラフェニブ水和物	1 1	腹膜炎、腹腔内臓器(女性器臓器を除く。)	060370					
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、結腸	D010							内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	04 12		内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$	1 3	尿管膀胱吻合術	K786	6 9	ベパシズマブ	1 1	敗血症	180010				
											早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	03 11		早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	K721-4	1 3	尿管尿管吻合術	K787	6 9	アフリベルセプトベータ	1 2	脳腫瘍	010010				
											腸吻合術等	02 05		腸吻合術	K724	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	K611\$	5 8	オキサリプラチン	1 2	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040				
											02 06		試験開腹術	K636	1 1	人工肛門造設術	K726	4 7	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリネカン塩酸塩水和物あり	1 2	腎臓または尿路の感染症	110310					
											02 06		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1 1	腹腔鏡下人工肛門造設術	K726-2	3 6	トリフルリジン/チベランル塩酸塩	3 5	化学療法ありかつ放射線療法なし						
											02 06		腹腔鏡下試験切除術	K636-4													
											02 07		胃腸吻合術(フ라운吻合を含む。)	K662	2 4	放射線療法											
											02 07		腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2	1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384										
											02 08		リンパ節群郭清術	K627\$	1 2	中心静脈注射	G005										
											02 08		腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術	K627-2	1 1	人工呼吸	J045\$										
											02 09		人工肛門閉鎖術	K732\$													
											02 10		人工肛門形成術	K736\$													
											01 01		結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等	K719\$													
											01 02		腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	K719-3													
											01 03		腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$													
											01 04		後腹膜悪性腫瘍手術	K643													
											01 04		腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643-2													
06	0040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	C19							手術なし					1 5	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	9 13	ニボルマブ	1 1	肺炎等	040080				
			直腸の悪性新生物<腫瘍>	C20							その他の手術あり	97 18		下部消化管ステント留置術	K735-4	1 5	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	9 13	ベムプロロズマブ	1 1	誤嚥性肺炎	040081				
			肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	C21\$							97 19		内視鏡的消化管止血術	K654	1 4	分層植皮術	K013\$	9 13	アベルマブ	1 1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210					
			リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、骨盤内リンパ節	C775							97 97		その他のICDコード		1 4	全層植皮術	K013-2\$	8 12	ラムシルマブ	1 1	敗血症	180010					
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸S状結腸移行部	D011							内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	05 17		内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$	1 4	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	7 11	パニツムマブ	1 2	脳腫瘍	010010				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸	D012							早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	04 16		早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	K721-4	1 4	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	7 11	セツキシマブ	1 2	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸	D013							直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	03 13		直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	K739\$	1 4	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172	7 11	レゴラフェニブ水和物	1 2	腎臓または尿路の感染症	110310				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸肛門管	D014							経肛門的内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。)	03 13		経肛門的内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。)	K739-2	1 4	複合組織移植術	K019	6 10	ベパシズマブ	1 3	腹膜炎、腹腔内臓器(女性器臓器を除く。)	060370				
			その他及び部位不明の腸	D014							03 13		低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS)	K739-3	1 4	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	6 10	アフリベルセプトベータ	1 2	脳腫瘍	010010					
											03 14		人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの	K7322	1 4	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222	5 9	オキサリプラチン	1 2	化学療法ありかつ放射線療法なし						
											03 14		人工肛門形成術	K736\$	1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	4 8	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリネカン塩酸塩水和物あり	1 2	腎臓または尿路の感染症	110310					
											03 15		試験開腹術	K636	1 3	残存尿管摘出術	K784	3 7	トリフルリジン/チベランル塩酸塩	3 6	化学療法ありかつ放射線療法なし						
											03 15		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1 3	尿管膀胱吻合術	K786	3 6	化学療法ありかつ放射線療法あり								
											03 15		腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1 3	尿管尿管吻合術	K787	2 5	化学療法ありかつ放射線療法あり								
											02 05		肛門悪性腫瘍手術 切除	K7481	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	K611\$	2 4	化学療法なしかつ放射線療法あり								
											02 06		直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸肛門吻合によるもの)	K7403	1 1	人工肛門造設術	K726	1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			肛門ポリープ	K620							小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	02 01		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161																			
			直腸ポリープ	K621								02 01		小腸腫瘍、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む。)	K717																			
			大腸<結腸>のポリープ	K635								02 01		結腸切除術	K719\$																			
												02 01		全結腸・直腸切除術(回盲部腫瘍摘出術を含む。)	K719-5																			
												02 01		結腸腫瘍(回盲部腫瘍摘出術を含む。)、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術(開腹によるもの)	K720																			
												02 01		直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	K7393																			
												02 01		直腸切除・切断術	K740\$																			
												02 02		腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K716-21																			
												02 02		腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$																			
												02 02		腹腔鏡下直腸切除・切断術	K740-2\$																			
												01 07		内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$																			
06	0102	穿孔または腫瘍を伴わない憩室性疾患	穿孔又は腫瘍を伴わない小腸の憩室性疾患	K571							手術なし	99 99		手術なし		1	1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384											
			穿孔又は腫瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	K573							その他の手術あり	97 05		内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$									1	2									
			穿孔又は腫瘍を伴わない小腸及び大腸両者の憩室性疾患	K575								97 05		直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	K739\$									1	1									
			腸の憩室性疾患、部位不明、穿孔又は腫瘍を伴わないもの	K579								97 05		経肛門の内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。)	K739-2																			
												97 05		低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS)	K739-3																			
												97 97		その他のKコード																				
												03 04		人工肛門造設術	K726																			
												02 03		小腸結腸内視鏡的止血術等	K722																			
												02 03		内視鏡的消化管止血術	K654																			
												01 01		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	K7161																			
												01 01		小腸腫瘍、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む。)	K717																			
												01 01		結腸切除術	K719\$																			
												01 01		結腸腫瘍(回盲部腫瘍摘出術を含む。)、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術(開腹によるもの)	K720																			
												01 01		直腸切除・切断術	K740\$																			
												01 02		腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K716-21																			
												01 02		腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$																			
												01 02		腹腔鏡下直腸切除・切断術	K740-2\$																			
06	0110	肝の良性腫瘍	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍>、肝	D134							手術なし	99 99		手術なし		1	3	限局性腹腔腫瘍手術	K637\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384											
											手術あり	97 01		肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの	K6957	1	3	経皮的腹腔腫瘍ドレナージ術	K637-2	1	2	中心静脈注射	G005											
												97 02		肝切除術 2区域切除	K6955	1	3	急性汎発性腹膜炎手術	K639	1	1	人工呼吸	J045\$											
												97 02		肝切除術 3区域切除以上のもの	K6956	1	3	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3															
												97 03		肝切除術 部分切除	K6951	1	3	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664															
												97 03		肝切除術 亜区域切除	K6952	1	3	胃瘻閉鎖術	K665\$															
												97 03		肝切除術 外側区域切除	K6953	1	3	胃瘻除去術	K665-2															
												97 03		肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	K6954	1	3	腫瘍、虫垂瘻造設術	K725															
												97 03		腹腔鏡下肝切除術	K695-2\$	1	3	腹腔鏡下腫瘍、虫垂瘻造設術	K725-2															
												97 97		その他のKコード		1	3	人工肛門造設術	K726															
												1	2	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$																			
												1	1	胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6821																			
												1	1	胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822																			
												1	1	経皮的胆管ドレナージ術	K682-2																			
												1	1	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3																			
												1	1	内視鏡的胆道ステント留置術	K688																			
												1	1	経皮経肝胆管ステント挿入術	K689																			
												1	1	経皮経肝バルーン拡張術	K689-2																			
06	0130	食道、胃、十二指腸、他臓の炎症(その他良性疾患)	麻疹、腸管合併症を伴うもの	B054							手術なし	99 99		手術なし		1	3	カプセル型内視鏡		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1			肺炎等	040080					
			非特異性腸間膜リンパ節炎	I880							その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1	2	中心静脈注射	G005	1	1			1	1			誤嚥性肺炎	040081					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
														97 03 直腸狭窄形成手術 97 97	K741 その他のKコード															
06	0250	尖圭コンジローム	肛門性器(性病性)いぼ<疣><疣贅>	A630							手術なし	99 99	手術なし									1 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0260	肛門狭窄、肛門裂傷	急性裂肛 慢性裂肛 裂肛、詳細不明 肛門及び直腸の狭窄	K600 K601 K602 K624							手術なし	99 99	手術なし									1 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0270	劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎	急性A型肝炎、肝性昏睡を伴うもの 急性A型肝炎、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)及び肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴い、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子を伴わず、肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの B型肝炎キャリア<病原体保有者>の急性デルタ(重)感染症 急性C型肝炎 急性E型肝炎 その他の明示された急性ウイルス性肝炎 急性ウイルス性肝炎、詳細不明 詳細不明のウイルス性肝炎 サイトメガロウイルス(性)肝炎 胆汁うっ滞を伴う中毒性肝疾患 肝えく<壊>死を伴う中毒性肝疾患 急性肝炎を伴う中毒性肝疾患 中毒性肝疾患、詳細不明 急性及び亜急性肝不全 中心性出血性肝えく<壊>死 肝梗塞	B150 B159 B160 B161 B162 B169 B170 B171 B172 B178 B179 B19\$ B251 K710 K711 K712 K719 K720 K762 K763								手術なし	99 99	手術なし									4 6 吸着式血液浄化法 5 血漿交換療法 4 持続緩徐式血液濾過 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J041 J039 J038-2 J0384 G005 J045\$						
06	0280	アルコール性肝障害	アルコール性肝疾患	K70\$																		1 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0290	慢性肝炎(慢性C型肝炎を除く。)	慢性B型肝炎ウイルス性肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴うもの 慢性B型肝炎ウイルス性肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴わないもの その他の慢性ウイルス性肝炎 慢性ウイルス性肝炎、詳細不明 慢性持続性肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性小葉(性)肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性活動性肝炎を伴う中毒性肝疾患 肝炎を伴う中毒性肝疾患、他に分類されないもの その他の肝障害を伴う中毒性肝疾患 慢性肝炎、他に分類されないもの 肉芽腫性肝炎、他に分類されないもの 自己免疫性肝炎 その他の明示された炎症性肝疾患 脂肪肝<肝の脂肪化>、他に分類されないもの 慢性(変動性)うっ血肝 他に分類される疾患における肝障害	B180 B181 B188 B189 K713 K714 K715 K716 K718 K738 K753 K754 K758 K760 K761 K77\$								手術なし	99 99	手術なし									2 9 IFN-β (7日以上投与した場合に限る。) 5 IFN-α	J0384 G005 J045\$	1 2 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎 2 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060270 060300				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
07	0430	神経異常発症、骨成長障害、骨障害(その他)	有痛性神経異常発症	M890\$							手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨長調整手術	K058\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
			骨端線成長停止	M891\$							その他の手術あり	97	97		その他のKコード	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
			骨の発育及び成長のその他の障害	M892\$							骨部分切除術等	01	01	骨部分切除術	K048\$																
			骨の肥厚<大>	M893\$								01	01	骨腫瘍切除術	K052\$																
			その他の肥厚<大>性骨関節症	M894\$								01	02	骨内異物(挿入物を含む。)除去術	K048\$																
			骨溶解(症)	M895\$								01	03	胸腔鏡下交感神経節切除術(両側)	K196-2																
			その他の明示された骨障害	M898\$																											
			骨腫瘍、詳細不明	M899\$																											
07	0440	色素性絨毛結節性滑膜炎	絨毛結節性滑膜炎(色素性) 多部位	M1220							手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 肩甲帯	M1221							手術あり	97	01	人工骨頭挿入術	K081\$	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016												
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 上腕	M1222								97	01	人工関節置換術	K082\$	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 前腕	M1223								97	01	人工関節再置換術	K082-3\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 手	M1224								97	02	関節滑膜切除術	K066\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 骨盤部及び大腿	M1225								97	02	関節鏡下関節滑膜切除術	K066-2\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 下腿	M1226								97	02	滑液膜摘出術	K066-3\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 足関節部及び足	M1227								97	02	関節鏡下滑液膜摘出術	K066-4\$																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) その他	M1228								97	02	膝蓋骨滑液囊切除術	K066-5																
			絨毛結節性滑膜炎(色素性) 部位不明	M1229								97	02	関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術	K066-6																
												97	02	掌指関節滑膜切除術	K066-7																
												97	02	関節鏡下掌指関節滑膜切除術	K066-8																
												97	02	親血的関節固定術	K078\$																
												97	03	関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065\$																
												97	03	関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065-2\$																
												97	97	その他のKコード																	
07	0460	股関節ヘルネズ病	大腿骨頭の若年性骨軟骨症<骨端症>[レッグ・ヘルネズ<Legg-Perthes>病]	M911\$							手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨長調整手術	K058\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
											手術あり	97	01	骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿	K0541	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
												97	01	大腿骨頭回転骨切り術	K055-2																
												97	01	大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術	K055-3																
												97	01	関節形成手術 肩、股、膝	K0801																
												97	97	その他のKコード																	
07	0470	関節リウマチ	フェルティ<Felty>症候群 多部位	M0500				00	0	6歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨長調整手術	K058\$	5	10	インフリキシマブ		1	2	肺炎等	040080	0	0	片側	
			フェルティ<Felty>症候群 肩甲帯	M0501				06	1	6歳未満	その他の手術あり	97	04	皮膚切開術	K001\$	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	4	9	トシリズマブ		1	2	心不全	050130	1	1	両側	
			フェルティ<Felty>症候群 上腕	M0502								97	97	その他のKコード																	
			フェルティ<Felty>症候群 前腕	M0503							筋肉内異物摘出術等	02	03	筋肉内異物摘出術	K029																
			フェルティ<Felty>症候群 手	M0504								02	03	四肢・躯幹部腫瘍摘出術	K030\$																
			フェルティ<Felty>症候群 骨盤部及び大腿	M0505								02	03	骨切り術	K054\$																
			フェルティ<Felty>症候群 下腿	M0506								02	03	関節切開術	K060\$																
			フェルティ<Felty>症候群 足関節部及び足	M0507								02	03	肩甲関節周囲沈着石灰摘出術	K060-2\$																
			フェルティ<Felty>症候群 その他	M0508								02	03	関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065\$																
			フェルティ<Felty>症候群 部位不明	M0509								02	03	関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術	K065-2\$																
			リウマチ性肺炎 多部位	M0510								02	03	関節滑膜切除術 肩、股、膝	K0661																
			リウマチ性肺炎 肩甲帯	M0511								02	03	関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足	K0662																
			リウマチ性肺炎 上腕	M0512								02	03	関節滑膜切除術 肩鎖、指(手、足)	K0663																
			リウマチ性肺炎 前腕	M0513								02	03	関節鏡下関節滑膜切除術	K066-2\$																
			リウマチ性肺炎 手	M0514								02	03	滑液膜摘出術	K066-3\$																
			リウマチ性肺炎 骨盤部及び大腿	M0515								02	03	関節鏡下滑液膜摘出術	K066-4\$																
			リウマチ性肺炎 下腿	M0516								02	03	掌指関節滑膜切除術	K066-7																
			リウマチ性肺炎 足関節部及び足	M0517								02	03	関節鏡下掌指関節滑膜切除術	K066-8																
			リウマチ性肺炎 その他	M0518								02	03	半月板切除術	K068																
			リウマチ性肺炎 部位不明	M0519								02	03	関節鏡下半月板切除術	K068-2																
			リウマチ性血管炎 多部位	M0520								02	03	関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘	K0731																
			リウマチ性血管炎 肩甲帯	M0521								02	03	関節鏡下関節内骨折親血的手術 肩、股、膝、肘	K073-21																
			リウマチ性血管炎 上腕	M0522								02	03	親血的関節授動術	K076\$																
			リウマチ性血管炎 前腕	M0523								02	03	関節鏡下関節授動術	K076-2\$																
			リウマチ性血管炎 手	M0524								02	03	親血的関節固定術	K078\$																
			リウマチ性血管炎 骨盤部及び大腿	M0525								02	03	関節形成手術	K080\$																
			リウマチ性血管炎 下腿	M0526								02	03	関節鏡下肩関節嚢形成術	K080-5\$																
			リウマチ性血管炎 足関節部及び足	M0527								01	01	人工関節再置換術	K082-3\$																
			リウマチ性血管炎 その他	M0528								01	02	関節形成手術 肩、股、膝+人工骨頭挿入術 肩、股	K0801+K0811																
			リウマチ性血管炎 部位不明	M0529								01	02	関節形成手術 肩、股、膝+人工関節置換術 肩、股、膝	K0801+K0821																
			その他の臓器及び器官系の併発症を伴う関節リウマチ 多部位	M0530								01	02	人工骨頭挿入術 肩、股	K0811		</														

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			シュヴェニガー-ブッジ<Schweninger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症 ヤダツソ、ベリツアリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症 パシーニ<Pasini>及びビエリニ<Pierini>の皮膚萎縮症 慢性萎縮性鼓膜皮膚炎 線状皮膚萎縮症 皮膚のその他の萎縮性障害 皮膚の萎縮性障害、詳細不明	L901 L902 L903 L904 L906 L908 L909							97 97		その他のKコード		1 2		遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K0172 K019									
08	0180	母斑、母斑症	口唇のメラニン細胞性母斑 耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑 その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 頭皮及び顔部のメラニン細胞性母斑 メラニン細胞性母斑、部位不明 母斑、非新生物性 先天性非腫瘍性非新生物性母斑 結節性硬化症 その他の母斑症、他に分類されないもの 母斑症、詳細不明	D220 D222 D223 D224 D229 I781 Q825 Q851 Q858 Q859							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172		5		皮膚レーザー照射療法	J054-2\$			
08	0190	脱毛症	円形脱毛症 男性ホルモン性脱毛症 その他の非瘢痕性脱毛症	L63\$ L64\$ L65\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚剥削術			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020								
08	0210	さ瘡、皮膚の障害(その他)	さ瘡<アクネ> その他の毛包障害 化膿性肉芽腫	L70\$ L73\$ L90							手術なし	99 99		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚剥削術			1 2 1 1 1 1	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K013\$ K013-2\$								
08	0220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	エクリン汗腺の障害 アポクリン汗腺の障害	L74\$ L75\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 腋臭症手術 交感神経節切除術 胸腔鏡下交感神経節切除術(両側) その他Kコード			1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$								
08	0230	皮膚色素異常症	白斑 その他の色素異常症	L80 L81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 分層植皮術 全層植皮術			1 1 1 1 1 1 1 1	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019								
08	0240	多汗症	発汗過多<多汗>(症)	R61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 腋臭症手術 交感神経節切除術													
08	0245	放射線皮膚障害	非電離放射線の慢性曝露による皮膚変化 放射線皮膚炎 皮膚及び皮下組織の放射線に関連するその他の明示された障害 皮膚及び皮下組織の放射線に関連する障害、詳細不明	L57\$ L58\$ L59\$ L599							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01		手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020		1		人工呼吸	J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体重	手術 フラグ	手術 フラグ	点数表名称	区分番号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号 等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等			
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの E120 栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの E121						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
												97 04		脱垂肢整復術	K900-2	1 4		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161														
												97 04		子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	K901	1 4		虫垂切除術	K718\$														
												97 04		胎盤用手剥離術	K902	1 4		結腸切除術	K719\$														
												97 04		胎児内(双合)回転術	K908	1 3		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$														
												97 05		分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	K891	1 2		子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721														
												97 05		会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	K895	1 2		子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881														
												97 05		会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	K896\$	1 1		子宮頸管縫縮術	K906\$														
												97 05		頭管裂創縫合術(分娩時)	K897																		
												97 97		その他のKコード																			
												01 01		子宮破裂手術	K903\$																		
												01 01		妊婦子宮摘出術(ボロー手術)	K904																		
												01 02		帝王切開術	K898\$																		
												01 02		子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	K905\$																		
12	0180	胎児及び胎児付属物の異常	多胎妊娠に特異的な合併症	O31\$							手術なし	99 99		手術なし		1 4		試験開腹術	K636	1 4		人工腎臓 その他の場合	J0384										
												97 97		その他のKコード		1 4		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1 4		血漿交換療法	J039										
												04 08		内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	K910-2	1 4		腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1 3		中心静脈注射	G005										
												03 07		胎児外回転術	K907	1 4		胆嚢摘出術	K672	1 2		人工呼吸	J045\$										
												03 07		胎児内(双合)回転術	K908	1 4		腸管癒着症手術	K714														
												02 04		骨盤位娩出術	K892	1 4		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161														
												02 04		吸引娩出術	K893	1 4		虫垂切除術	K718\$														
												02 04		鉗子娩出術	K894\$	1 4		結腸切除術	K719\$														
												02 04		胎児縮小術(娩出術を含む。)	K899	1 3		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$														
												02 04		臍帯還納術	K900	1 2		子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881														
												02 04		脱垂肢整復術	K900-2	1 4		虫垂切除術	K718\$														
												02 04		子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	K901	1 4		結腸切除術	K719\$														
												02 04		胎盤用手剥離術	K902	1 3		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$														
												02 05		分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	K891	1 2		子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721														
												02 05		会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	K895	1 2		子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881														
												02 05		会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	K896\$	1 1		子宮頸管縫縮術	K906\$														
												02 05		頭管裂創縫合術(分娩時)	K897																		
												01 01		子宮全摘術	K877																		
												01 01		子宮破裂手術	K903\$																		
												01 01		妊婦子宮摘出術(ボロー手術)	K904																		
												01 02		子宮筋腫摘出(核出)術	K8721																		
												01 02		帝王切開術	K898\$																		
												01 02		子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	K905\$																		
12	0182	前置胎盤および低置胎盤	前置胎盤	O44\$							手術なし	99 99		手術なし		1 4		試験開腹術	K636	1 4		人工腎臓 その他の場合	J0384	1 3									
												97 04		骨盤位娩出術	K892	1 4		腹腔鏡下試験開腹術	K636-3	1 4		血漿交換療法	J039										
												97 04		吸引娩出術	K893	1 4		腹腔鏡下試験切除術	K636-4	1 3		中心静脈注射	G005										
												97 04		鉗子娩出術	K894\$	1 4		胆嚢摘出術	K672	1 2		人工呼吸	J045\$										
												97 04		胎児縮小術(娩出術を含む。)	K899	1 4		腸管癒着症手術	K714														
												97 04		臍帯還納術	K900	1 4		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161														
												97 04		脱垂肢整復術	K900-2	1 4		虫垂切除術	K718\$														
												97 04		子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)	K901	1 4		結腸切除術	K719\$														
												97 04		胎盤用手剥離術	K902	1 3		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$														
												97 05		分娩時頭部切開術(縫合を含む。)	K891	1 2		子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721														
												97 05		会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)	K895	1 2		子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881														
												97 05		会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	K896\$	1 1		子宮頸管縫縮術	K906\$														
												97 05		頭管裂創縫合術(分娩時)	K897																		
												97 06		胎児外回転術	K907																		
												97 06		胎児内(双合)回転術	K908																		
												97 97		その他のKコード																			
												02 02		子宮筋腫摘出(核出)術 陰式	K8722																		
												02 02		帝王切開術	K898\$																		
												02 02		子宮内反症整復手術(陰式、腹式)	K905\$																		
												01 01		子宮全摘術	K877																		
												01 01		子宮破裂手術	K903\$																		
												01 01		妊婦子宮摘出術(ボロー手術)	K904																		
12	0185 (常位)胎盤早期剥離	その他の(常位)胎盤早期剥離	(常位)胎盤早期剥離、詳細不明	O45\$																													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等																							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等																			
														97 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術) K904 97 02 帝王切開術 K898\$ 97 04 骨盤位娩出術 K892				1 4 胆嚢摘出術 K672 1 4 腸管癒着症手術 K714 1 4 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161			1 2 人工呼吸 J045\$																												
														97 04 吸引娩出術 K893 97 04 鉗子娩出術 K894\$ 97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。) K899 97 04 臍帯還納術 K900 97 04 脱垂肢整復術 K900-2 97 04 子宮双圧圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) K901 97 04 胎盤用手剥離術 K902 97 05 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) K891 97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) K895 97 05 会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時) K896\$ 97 05 頸管裂創縫合術(分娩時) K897 97 06 胎児外回転術 K907 97 06 胎児内(双合)回転術 K908 97 97 その他のKコード																																			
12	0190	女性生殖系の炎症性疾患(その他)	バルトリン<Bartholin>腺の疾患 N75\$ 腫及び外陰のその他の炎症 N76\$ 他に分類される疾患における外陰腫の潰瘍形成及び炎症 N77\$	N75\$							手術なし	99 99	手術なし									1 2 人工呼吸 J045\$																											
12	0200	妊娠中の糖尿病	妊娠中の糖尿病 O24\$	O24\$							手術なし その他の手術あり 帝王切開術	99 99 97 97 01 01	手術なし その他のKコード 帝王切開術									1 4 試験開腹術 K636 1 4 腹腔鏡下試験開腹術 K636-3 1 4 腹腔鏡下試験切除術 K636-4 1 4 胆嚢摘出術 K672 1 4 腸管癒着症手術 K714 1 4 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 1 4 虫垂切除術 K718\$ 1 4 結腸切除術 K719\$ 1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) K615\$ 1 2 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式 K8721 1 2 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの K8881 1 1 子宮頸管縫縮術 K906\$																											
12	0210	女性生殖器を含む瘻	女性生殖器を含む瘻 N82\$	N82\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術									1 1 膀胱瘻造設術 K805 1 1 膀胱皮膚瘻造設術 K805-2 1 1 導尿路造設術 K805-3																											
12	0220	女性生殖器のポリープ	女性生殖器のポリープ N84\$	N84\$							手術なし その他の手術あり 子宮内膜掻爬術 子宮全摘術等	99 99 97 97 02 04 01 01 01 01 01 02 01 02 01 03 01 03 01 03 01 03 01 03 01 03	手術なし その他のKコード 子宮内膜掻爬術 子宮全摘術等 女子外生殖器腫瘍摘出術 腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術 子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術 肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 陰嚢腫瘍摘出術 子宮頸管ポリープ切除術 子宮頸部冷凍凝固術																																				
12	0230	子宮の非炎症性障害	子宮のその他の非炎症性障害、子宮頸(部)を除く N85\$	N85\$							手術なし	99 99	手術なし									1 2 人工呼吸 J045\$					1 3 卵巣の良性腫瘍 120070																						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			混合細胞型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C812							97 03			腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし							
			リンパ球減少型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C813							97 04			リンパ節摘出術	K626\$			2 6	放射線療法							
			リンパ球豊富型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C814							97 97			その他のKコード				1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
			その他の(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C817														1 2	中心静脈注射	G005						
			ホジキン<Hodgkin>リンパ腫、詳細不明	C819														1 1	人工呼吸	J045\$						
13	0030	非ホジキンリンパ腫	ろく濾>胞性リンパ腫グレードI	C820							手術なし	99 99		手術なし				8 13	イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム		1 1	敗血症	180010			
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードII	C821							手術あり	97 03		胃局所切除術	K654-2			8 13	イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム		1 3	脳腫瘍	010010			
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIII、詳細不明	C822							97 03			腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$			7 12	プレントキシマブ ベドチン							
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIIIa	C823							97 03			胃切除術	K655\$			6 11	モガムリズマブ							
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIIIb	C824							97 03			腹腔鏡下胃切除術	K655-2\$			6 11	フォロデシン塩酸塩							
			びまん性ろく濾>胞中心リンパ腫	C825							97 03			項門側胃切除術	K655-4\$			6 11	プララレキサート							
			皮膚ろく濾>胞中心リンパ腫	C826							97 03			腹腔鏡下項門側胃切除術	K655-5\$			6 11	ロミデプシン							
			ろく濾>胞性リンパ腫のその他の型	C827							97 04			脾摘出術	K711			5 10	ベンダムスチン塩酸							
			ろく濾>胞性リンパ腫、詳細不明	C829							97 04			腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			5 9	ボルテゾミブ							
			小細胞型B細胞性リンパ腫	C830							97 05			リンパ節摘出術	K626\$			4 8	リツキシマブ							
			マンデル細胞リンパ腫	C831							97 97			その他のKコード				3 7	化学療法ありかつ放射線療法なし							
			びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	C833														2 6	放射線療法							
			リンパ芽球性(びまん性)リンパ腫	C835														1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
			バーキット<Burkitt>リンパ腫	C837														1 2	中心静脈注射	G005						
			その他の非ろく濾>胞性リンパ腫	C838														1 1	人工呼吸	J045\$						
			非ろく濾>胞性(びまん性)リンパ腫、詳細不明	C839																						
			蕁状息肉症	C840																						
			セザリー<Sézary>病	C841																						
			未梢性T細胞リンパ腫、他に分類されないもの	C844																						
			その他の成熟T/NK細胞リンパ腫	C845																						
			未分化大細胞型リンパ腫、ALK陽性	C846																						
			未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性	C847																						
			皮膚T細胞リンパ腫、詳細不明	C848																						
			成熟T/NK細胞リンパ腫、詳細不明	C849																						
			B細胞性リンパ腫、詳細不明	C851																						
			縦隔(胸腺)大細胞型B細胞性リンパ腫	C852																						
			非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857																						
			非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫、詳細不明	C859																						
			T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型	C86\$																						
			筋外性粘膜関連リンパ組織辺縁帯B細胞性リンパ腫[MALTリンパ腫]	C884																						
			成人T細胞リンパ腫/白血病[HTLV-1関連]	C915																						
13	0040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物	ワルデンシュトレーム<Waldenström>マクログロブリン血症	C880							手術なし	99 99		手術なし				6 11	エロツスマブ		1 3	敗血症	180010			
			その他のH<重>鎖病	C882							手術あり	97 97		手術あり				5 10	パノピノスタット乳酸塩							
			免疫増殖性小腸疾患	C883														5 10	ボルテゾミブ							
			その他の悪性免疫増殖性疾患	C887														5 10	ボマリドミド							
			悪性免疫増殖性疾患、詳細不明	C889														5 10	レナリドミド水和物							
			多発性骨髄腫	C900														5 10	カルフィルゾミブ							
			形質細胞性白血病	C901														5 10	イキサゾミブクエン酸エステル							
			髄外(性)形質細胞腫	C902														5 10	ダラツムマブ							
			孤立性形質細胞腫	C903														4 9	サリドマイド							
																		3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし							
																		2 6	放射線療法							
																		1 5	血漿交換療法	J039						
																		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
																		1 2	中心静脈注射	G005						
																		1 1	人工呼吸	J045\$						
13	0050	慢性白血病、骨髄増殖性疾患	B細胞性慢性リンパ球性白血病	C911							手術なし	99 99		手術なし				5 13	ベンダムスチン塩酸塩		1 3	敗血症	180010			
			B細胞性前リンパ性白血病	C913							手術あり	97 03		脾摘出術	K711			5 12	アレムツスマブ							
			毛様細胞性<hairy-cell>白血病	C914							手術あり	97 03		腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			5 12	イブルチニブ							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			アルファサラセミア<地中海貧血> ベータサラセミア<地中海貧血> デルタ・ベータサラセミア<地中海貧血> サラセミア<地中海貧血> 原因者 遺伝性胎児ヘモグロビン<血色素>症 [HPFH] サラセミア<地中海貧血>、詳細不明 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴うもの 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴わないもの 重複ヘテロ複合型鎌状化障害 鎌状赤血球原因者 遺伝性球状赤血球症 遺伝性構内赤血球症 その他の異常ヘモグロビン<血色素>症 その他の明示された遺伝性溶血性貧血 遺伝性溶血性貧血、詳細不明 薬物誘発性自己免疫性溶血性貧血 その他の自己免疫性溶血性貧血 薬物誘発性非自己免疫性溶血性貧血 溶血性尿毒症症候群 その他の非自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間ヘモグロビン<血色素> 尿症 [マルキアファヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群] その他の外因による溶血性ヘモグロビン<血色素>尿症 後天性溶血性貧血、詳細不明 急性出血後貧血 遺伝性鉄芽球性貧血 続発性鉄芽球性貧血、疾病によるもの 続発性鉄芽球性貧血、薬物及び毒素によるもの その他の鉄芽球性貧血 先天性赤血球生成障害性貧血 その他の明示された貧血 貧血、詳細不明	D560 D561 D562 D563 D564 D569 D570 D571 D572 D573 D580 D581 D582 D588 D589 D590 D591 D592 D593 D594 D595 D596 D599 D62 D640 D641 D642 D643 D644 D648 D649																									
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線毒素症候群]	D65								99	99	手術なし				4	9	トロンボモデュリンアルファ アンチトロンビンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005									
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板非減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			00	0	16歳以上			99	99	手術なし		1	1	脾摘出術 K711		5	11	ガンマグロブリン		1	1	播種性血管内凝固症候群 130100 敗血症 180010			
			その他の血小板減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			16	1	16歳未満			97	97	手術あり		1	1	腹腔鏡下脾摘出術 K711-2		4	10	アルガトロバン水和物		1	1	敗血症 180010			
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690								99	99	手術なし						1	9	第XIII因子製剤							
13	0120	血液疾患(その他)	多病巣性及び単一臓器型ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 単局性ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 血液及び造血器の疾患、詳細不明	C965 C966 D553 D558 D568 D578 D598 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D759									97	03	脾摘出術 K711		97	04	腹腔鏡下脾摘出術 K711-2 97 05 リンパ節摘出術 K626\$ 97 97 その他のKコード		4	11	メチルチオニウム塩化水合物 3 10 カナキマブ		1	1	播種性血管内凝固症候群 130100 敗血症 180010		
			スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 血液及び造血器の疾患、詳細不明	D553 D558 D568 D578 D598 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D759								97	04	腹腔鏡下脾摘出術 K711-2 97 05 リンパ節摘出術 K626\$ 97 97 その他のKコード		97	04	腹腔鏡下脾摘出術 K711-2 97 05 リンパ節摘出術 K626\$ 97 97 その他のKコード		2	9	インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法		1	2	中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			大動脈弁閉鎖(症)	Q252								02	03	不完全型房室中隔欠損症手術	K579\$																	
			肺動脈閉鎖(症)	Q255								02	03	完全型房室中隔欠損症手術 心房及び心室中隔欠損パッチ閉鎖術を伴うもの	K579-21																	
			総<全>肺静脈還流<結合>異常(症)	Q262								02	03	大動脈弁狭窄直视下切開術	K556																	
			140317 その他の複雑心奇形									02	03	経皮的動脈弁拡張術	K556-2																	
			両心室結合	Q204								02	03	大動脈弁下狭窄切除術(線維性、筋肥厚性を含む。)	K557-2																	
			房室結合不一致	Q205								02	03	ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)	K558																	
			先天性三尖弁狭窄(症)	Q224								02	03	肺動脈狭窄症、純型肺動脈弁閉鎖症手術	K570\$																	
			140318 その他の複雑先天性奇形									02	03	三心房手術	K575																	
			心臓の房室及び結合部のその他の先天性奇形	Q208								02	03	両大血管右室起始症手術 単独のもの	K5821																	
			心臓の房室及び結合部の先天性奇形、詳細不明	Q209								02	03	修正大血管転位症手術 心室中隔欠損パッチ閉鎖術	K5841																	
			心(臓)中隔のその他の先天性奇形	Q218								02	03	冠動静脈瘻閉鎖的遮断術	K588																	
			心(臓)中隔の先天性奇形、詳細不明	Q219								01	01	大血管転位症手術 大血管血流転換術(シャテン手術)	K5832																	
			先天性肺動脈弁狭窄(症)	Q221								01	01	大血管転位症手術 心室中隔欠損閉鎖術を伴うもの	K5833																	
			先天性肺動脈弁閉鎖不全(症)	Q222								01	01	大血管転位症手術 ラステリ手術を伴うもの	K5834																	
			肺動脈弁のその他の先天性奇形	Q223								01	01	完全型房室中隔欠損症手術 ファロー四徴症手術を伴うもの	K579-22																	
			エプスタイン<Ebstein>奇形<異常>	Q225								01	01	肺動脈絞扼術	K563																	
			三尖弁のその他の先天性奇形	Q228								01	01	巨大側副血管手術(肺内肺動脈統合術)	K565																	
			三尖弁の先天性奇形、詳細不明	Q229								01	01	体動脈肺動脈短絡手術(ブロック手術、ウォーターストン手術)	K566																	
			大動脈弁の先天性狭窄(症)	Q230								01	01	大動脈縮窄(離断)症手術	K567\$																	
			大動脈弁及び僧帽弁のその他の先天性奇形	Q238								01	01	肺静脈還流異常症手術 総肺静脈還流異常	K5712\$																	
			大動脈弁及び僧帽弁の先天性奇形、詳細不明	Q239								01	01	肺静脈形成術	K572																	
			右胸心<右心症>	Q240								01	01	心室中隔欠損作成術	K573\$																	
			左胸心<左心症>	Q241								01	01	肺動脈閉鎖症手術 巨大側副血管術を伴うもの	K5813																	
			三心房心	Q242								01	01	両大血管右室起始症手術 心室中隔欠損閉鎖術及び大血管血流転換を伴うもの(タウシヒ・ビング奇形手術)	K5823																	
			肺動脈漏斗部狭窄(症)	Q243								01	01	修正大血管転位症手術 根治手術(ダブルスイッチ手術)	K5842																	
			先天性大動脈弁下狭窄(症)	Q244								01	01	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)	K587																	
			先天性心ブロック	Q246																												
			心臓のその他の明示された先天性奇形	Q248																												
			心臓の先天性奇形、詳細不明	Q249																												
			大型動脈のその他の先天性奇形	Q258																												
			大型動脈の先天性奇形、詳細不明	Q259																												
			大静脈の先天性狭窄(症)	Q260																												
			左上大静脈還流	Q261																												
			肺静脈還流<結合>異常(症)、詳細不明	Q264																												
			門脈還流<結合>異常(症)	Q265																												
			門脈・肝動脈瘻	Q266																												
			大型静脈のその他の先天性奇形	Q268																												
			大型静脈の先天性奇形、詳細不明	Q269																												
14	0390	食道の先天性異常	食道の先天性奇形	Q39\$							手術なし	99	99	手術なし								1	9	バリビスマブ								
											その他の手術あり	97	02	先天性食道閉鎖症根治手術	K528								1	9	肺サーファクタント							
												97	02	先天性食道狭窄症根治手術	K528-2								1	2	中心静脈注射	G005						
												97	02	胸腔鏡下先天性食道閉鎖症根治手術	K528-3								1	1	人工呼吸	J045\$						
												97	03	食道アカラシア形成手術	K530																	
												97	03	胸腔鏡下食道アカラシア形成手術	K530-2																	
												97	97		その他のKコード																	
											食道狭窄拡張術等	01	01	食道狭窄拡張術	K522\$																	
												01	01	食道ステント留置術	K522-2																	
14	0410	先天性肥厚性歯門狭窄症	先天性肥厚性歯門狭窄	Q400							手術なし	99	99	手術なし								1	2	中心静脈注射	G005							
											手術あり	97	01	胃切開術	K648								1	1	人工呼吸	J045\$						
												97	01	歯門形成術(粘膜外歯門筋切開術を含む。)	K666																	
												97	01	胸腔鏡下歯門形成術	K666-2																	
												97	97		その他のKコード																	
14	0430	腸管の先天性異常	胃のその他の明示された先天性奇形	Q402							手術なし	99	99	手術なし								1	9	バリビスマブ								
			胃の先天性奇形、詳細不明	Q403							その他の手術あり	97	04	人工肛門形成術	K736\$								1	9	肺サーファクタント							
			上部消化管のその他の明示された先天性奇形	Q408								97	97		その他のKコード							1	2	中心静脈注射	G005							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			上部消化管の先天奇形、詳細不明	Q409							小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	01 01		小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161			人工呼吸	J0458								
			小腸の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄	Q418							01 01		腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K716-21													
			メッケル<Meckel>憩室	Q430							01 01		小腸憩室、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む。)	K717													
			結腸のその他の先天性機能障害	Q432							01 01		腹腔鏡下結腸切除術	K719-28													
			腸管固定の先天奇形	Q4338							01 01		腸吻合術	K724													
			重複腸(管)<腸重複症>	Q434							01 01		人工肛門造設術	K726													
			腸のその他の明示された先天奇形	Q438							01 01		腹腔鏡下人工肛門造設術	K726-2													
			腸の先天奇形、詳細不明	Q439							01 01		腸狭窄部切開縫合術	K728													
			輪状<環状>腸	Q451							01 01		腸閉鎖症手術	K7298													
			消化器系のその他の明示された先天奇形	Q458							01 01		腹腔鏡下腸閉鎖症手術	K729-3													
			消化器系の先天奇形、詳細不明	Q459							01 01		腸回転異常症手術	K734													
											01 01		腹腔鏡下腸回転異常症手術	K734-2													
											01 01		腸管延長術	K735-5													
											01 01		直腸切除・切断術 切除術	K7401													
											01 01		腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術	K740-21													
14	044x	直腸肛門奇形、ヒルシュスプリング病	140441 直腸肛門奇形								手術なし	99 99		手術なし				バリビスマブ									
			大腸の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄	Q428							その他の手術あり	97 04		肛門形成手術	K7528			肺サーファクタント									
			異常性肛門<肛門転位>	Q435							97 97			その他のKコード			2	中心静脈注射	G005								
			直腸及び肛門の先天性瘻	Q436							鎖肛手術 肛門膜状閉鎖	03 03		鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開鎖切開等	K7511			人工呼吸	J0458								
			総排泄腔遺残	Q437							03 03		人工肛門造設術	K726													
			140442 ヒルシュスプリング病								03 03		腹腔鏡下人工肛門造設術	K726-2													
			ヒルシュスプリング<Hirschsprung>病	Q431							03 03		人工肛門閉鎖術	K7328													
											03 03		鎖肛手術 会陰式	K7512													
											02 02		先天性巨大結腸症手術等	K735													
											02 02		腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術	K735-3													
											01 01		鎖肛手術 仙骨会陰式	K7513													
											01 01		鎖肛手術 腹会陰、腹仙骨式	K7514													
											01 01		腹腔鏡下鎖肛手術(腹会陰、腹仙骨式)	K751-3													
14	0450	胆道の先天異常(拡張症)	胆のう<嚢>の無発生、無形成及び低形成<形成不全>	Q440							手術なし	99 99		手術なし				中心静脈注射	G005								
			胆のう<嚢>のその他の先天奇形	Q441							手術あり	97 01		胆管形成手術(胆管切除術を含む。)	K673			人工呼吸	J0458								
			先天性胆道拡張症<総胆管のう<嚢>胆>	Q444							97 01		総胆管拡張症手術	K674													
			胆管のその他の先天奇形	Q445							97 01		腹腔鏡下総胆管拡張症手術	K674-2													
			肝のう<嚢>胞性疾患	Q446							97 01		肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術	K696													
			肝のその他の先天奇形	Q447							97 01		脾頭部腫瘍切除術 脾頭十二指腸切除術の場合	K7031													
			胆の無発生、無形成及び低形成<形成不全>	Q450							97 02		胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。)	K6712													
			先天性嚢のう<嚢>胆>	Q452							97 02		胆嚢摘出術	K672													
			脾及び膵管のその他の先天奇形	Q453							97 02		腹腔鏡下胆嚢摘出術	K672-2													
											97 97			その他のKコード													
14	0460	胆道の先天異常(閉鎖症)	胆道<管>閉鎖(症)	Q442							手術なし	99 99		手術なし				中心静脈注射	G005								
			胆管の先天(性)狭窄	Q443							手術あり	97 01		先天性胆道閉鎖症手術	K684			人工呼吸	J0458								
											97 01		腹腔鏡下胆道閉鎖症手術	K684-2													
											97 02		門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術)	K621													
											97 97			その他のKコード													
14	0480	先天性腹壁異常	臍帯ヘルニア	Q792							手術なし	99 99		手術なし				バリビスマブ									
			腹壁破裂(症)	Q793							97 01		ヘルニア手術 臍帯ヘルニア	K6334			動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016		肺サーファクタント							
											97 97		その他の場合	コード			遊離皮弁術(顕微鏡下血管網付きのもの)	K0172		中心静脈注射	G005						
											1 2		複合組織移植術	K019			自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管網付きのもの)	K020		人工呼吸	J0458						
											1 2		組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222			その他の場合										
											1 1		分層植皮術	K0138			全層植皮術	K013-28									
											1 1		筋腹移植術 その他のもの	K0332													
14	0490	手足先天性疾患	足の先天(性)変形	Q668							手術なし	99 99		手術なし				人工呼吸	J0458						0	片側	
			手の先天(性)変形	Q681							手術あり	97 01		腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。)	K028			動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016						1	両側	
			腕の先天(性)変形	Q682							97 01		腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。)	K034				遊離皮弁術(顕微鏡下血管網付きのもの)	K0172								
			脛骨及び腓骨の先天(性)弯曲	Q684							97 01		腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	K035				複合組織移植術	K019								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			股関節部及び下肢の第2度腐食、足首及び足を除く T246																								
			股関節部及び下肢の第3度腐食、足首及び足を除く T247																								
			足首及び足の程度不明の熱傷 T250																								
			足首及び足の第1度熱傷 T251																								
			足首及び足の第2度熱傷 T252																								
			足首及び足の第3度熱傷 T253																								
			足首及び足の程度不明の腐食 T254																								
			足首及び足の第1度腐食 T255																								
			足首及び足の第2度腐食 T256																								
			足首及び足の第3度腐食 T257																								
			口腔及び咽喉の熱傷 T280																								
			内部腎尿路生殖器の熱傷 T283																								
			その他及び詳細不明の内臓の熱傷 T284																								
			口腔及び咽喉の腐食 T285																								
			多部位の熱傷、程度不明 T290																								
			多部位の熱傷、第1度以下と記載されたもの T291																								
			多部位の熱傷、第2度以下と記載されたもの T292																								
			多部位の熱傷、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの T293																								
			多部位の腐食、程度不明 T294																								
			多部位の腐食、第1度以下と記載されたもの T295																								
			多部位の腐食、第2度以下と記載されたもの T296																								
			多部位の腐食、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの T297																								
			部位不明の熱傷、程度不明 T300																								
			第1度熱傷、部位不明 T301																								
			第2度熱傷、部位不明 T302																								
			第3度熱傷、部位不明 T303																								
			部位不明の腐食、程度不明 T304																								
			第1度腐食、部位不明 T305																								
			第2度腐食、部位不明 T306																								
			第3度腐食、部位不明 T307																								
			傷害された体表面積による熱傷分類 T318																								
			傷害された体表面積による腐食分類 T328																								
			頭部の表在性凍傷 T330																								
			頸部の表在性凍傷 T331																								
			胸部<郭>の表在性凍傷 T332																								
			腹壁、下背部及び骨盤部の表在性凍傷 T333																								
			腕の表在性凍傷 T334																								
			手首及び手の表在性凍傷 T335																								
			股関節部及び大腿の表在性凍傷 T336																								
			膝及び下腿の表在性凍傷 T337																								
			足首及び足の表在性凍傷 T338																								
			その他及び部位不明の表在性凍傷 T339																								
			頭部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T340																								
			頸部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T341																								
			胸部<郭>の組織えく壊>死を伴う凍傷 T342																								
			腹壁、下背部及び骨盤部の組織えく壊>死を伴う凍傷 T343																								
			腕の組織えく壊>死を伴う凍傷 T344																								
			手首及び手の組織えく壊>死を伴う凍傷 T345																								
			股関節部及び大腿の組織えく壊>死を伴う凍傷 T346																								
			膝及び下腿の組織えく壊>死を伴う凍傷 T347																								
			足首及び足の組織えく壊>死を伴う凍傷 T348																								
			その他及び部位不明の組織えく壊>死を伴う凍傷 T349																								
			多部位の表在性凍傷 T350																								
			多部位の組織えく壊>死を伴う凍傷 T351																								
			頭部及び頸部の詳細不明の凍傷 T352																								
			胸部<郭>、腹部、下背部及び骨盤部の詳細不明の凍傷 T353																								
			上肢の詳細不明の凍傷 T354																								
			下肢の詳細不明の凍傷 T355																								
			多部位の詳細不明の凍傷 T356																								
			詳細不明の凍傷、部位不明 T357																								
			雷撃の作用 T750																								
			振動の作用 T752																								
			電流の作用 T754																								
16	1020	体温異常	熱及び光線の作用 T673											99 99 手術なし				1 3 人工腎臓 その他の場合	J0384			1 1 肺炎等	040080				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物汚染物質の毒作用 T64 その他及び詳細不明の物質の毒作用 T65\$ 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用 T87\$																													
17	0010	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、依存症候群 F102 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、残遺性及び避発性の精神障害 F107									99	99	手術なし														0	0	リハビリなし		
17	0020	精神作用物質使用による精神および行動の障害	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、急性中毒 F100 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、有害な使用 F101 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、離脱状態 F104 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、精神障害 F105 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、健忘症候群 F106 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、その他の精神及び行動の障害 F108 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、詳細不明の精神及び行動の障害 F109 アヘン類使用による精神及び行動の障害 F11\$ 大麻類使用による精神及び行動の障害 F12\$ 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害 F13\$ コカイン使用による精神及び行動の障害 F14\$ カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による精神及び行動の障害 F15\$ 幻覚薬使用による精神及び行動の障害 F16\$ タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害 F17\$ 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害 F18\$ 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 F19\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	1	アルコール性肝障害 060280 気分[感情]障害 170040						
17	0030	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	統合失調症 F20\$ 統合失調症型障害 F21 持続性妄想性障害 F22\$ 急性一過性精神病性障害 F23\$ 感応性妄想性障害 F24 統合失調感情障害 F25\$ その他の非器質性精神病性障害 F28 詳細不明の非器質性精神病 F29					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					
17	0040	気分[感情]障害	躁病エピソード F30\$ 双極性感情障害<躁うつ病> F31\$ うつ病エピソード F32\$ 反復性うつ病性障害 F33\$ 持続性気分[感情]障害 F34\$ その他の気分[感情]障害 F38\$ 詳細不明の気分[感情]障害 F39					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					
17	0050	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	恐怖症性不安障害 F40\$ その他の不安障害 F41\$ 強迫性障害<強迫神経症> F42\$ 重度ストレスへの反応及び適応障害 F43\$ 解離性[転位性]障害 F44\$ 身体表現性障害 F45\$ その他の神経症性障害 F48\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					

